

## 市町向けデータ分析結果報告

### 三重県まとめ

本資料は、三重県内市町の人口動向、介護保険関連指標、在宅医療・看取りの状況等について、最新の利用可能な統計データを基に整理したものである。指標ごとに、市町別または集計単位に応じた比較を行い、三重県および全国との位置づけを示している。

なお、本資料に用いた一部の指標については、複数市町を合算した広域連合単位の集計結果を用いており、当該指標に関する比較は市町別ではなく広域連合単位で行っている。

#### 1) 人口

ほとんどの市町で、総人口は 2023 年と比較して減少傾向にあり、人口減少が継続している。一方で、朝日町、川越町、志摩市では前年より増加しており、例外的に人口が伸びている地域もあった。高齢化率は多くの市町で前年より上昇しており、全国平均と比較しても高い水準にある地域が目立つ。後期高齢者の割合が前期高齢者を上回っている市町が多く、高齢化がさらに進行していることがうかがえる。今後は高齢化の質に注目した支援体制の整備が求められる。

#### 2) 高齢者人口

高齢者人口は概ね横ばいから微増傾向にあり、前年との比較では大きな変動は見られない市町が多かった。年齢別では、70～74 歳および 75～79 歳が最多年齢層となっており、2024 年は三重県および全国ともに 75～79 歳が最多であった一方、市町によっては 70～74 歳が最多となる地域もあり、地域差がみられる。年齢構成の偏りに応じた介護・医療資源の配置が今後の検討課題といえる。

#### 3) 高齢者一人あたり現役世代数

高齢者一人あたり現役世代数は多くの市町で三重県・全国と比較して低い水準にあり、人口構成上の支え手の少なさが共通の課題といえる。一方、明確に「高い」と評価されている市町も多く、特にいなべ市、東員町、四日市市、津市、伊賀市、伊勢市、松阪市などでは他と比べて高い傾向がみられた。また、多気町、大台町、南伊勢町の 3 市町では全国と大きな差がなく、「同様」または「変わらない」と評価されていた。地域により支え手の構造にばらつきがあることがうかがえる。

#### 4) 介護費用額・給付金の状況

多くの市町でサービス受給率は 2023 年より増加しており、給付の中心は在宅サービスであった。三重県・全国と比較して、受給率が高い市町が大半を占めており、地域における在宅介護への依存度の高さがうかがえる。一部の市町では受給率が全国と同水準かやや低めであったが、その数は限られていた。施設系よりも在宅系のサービスが主流である点は、県

内の全体的な傾向として共通している。

#### 5) サービス利用・給付月額

多くの市町で受給者 1 人あたりのサービス利用回数は全国と同様かやや多く、訪問介護の利用が最も高かった。訪問リハビリテーションの利用も一部で伸びており、リハビリテーションの費用は通所が高く、訪問が低い傾向にあった。認知症対応型共同生活介護や看護小規模多機能型居宅介護では、費用の高さが目立つ市町もみられた。例外的に訪問介護以外が最多であったのは尾鷲市および紀北町であった。

#### 6) 調整済み給付月額

調整済み第 1 号被保険者 1 人あたり給付月額は、在宅サービスが最も高い市町が多く、三重県・全国の傾向とも一致していた。一方で、木曾岬町、菰野町、大台町、大紀町、鳥羽市、南伊勢町では施設サービスの給付額が最も高く、地域により構成に差が見られた。また、津市、多気町、大紀町、志摩市、南伊勢町、熊野市、紀宝町、御浜町、尾鷲市、紀北町では、総額が三重県を上回る水準にあった。給付水準には地域差があるものの、県全体としては在宅サービスへの依存度が高く、施設・在宅それぞれの特性に応じた支援体制の整備が今後も求められる。

#### 7) 認定率

要介護認定率は多くの市町で 2023 年と同様の水準で推移しており、大きな増減はみられなかった。要支援 1～要介護 2 の軽度から中等度の認定者の割合が高く、軽度者に対応する在宅サービスの整備が引き続き重要である。一方、後期高齢者の割合が高い地域では、要介護 3 以上の重度者の構成比が相対的に高い傾向もみられ、地域による認定分布の違いがうかがえる。認定率の推移は概ね想定範囲内に収まっており、地域の支援体制が一定の成果をあげていると考えられる。

#### 8) 健康寿命

健康寿命および平均寿命は、男女ともに三重県平均と大きな差がない市町が多い。一方で、木曾岬町、津市、松阪市、伊賀市、明和町、玉城町、度会町などでは、障害期間が短く、生活機能の維持状況が比較的良好と考えられる。特に、松阪市や伊勢市では平均寿命と健康寿命の両方が高水準であった。県内には、良好な指標を示す市町が複数存在しており、今後はその状況を把握しながら、健康寿命の維持・延伸に向けた取り組みの方向性を整理していくことが期待される。

#### 9) 多職種連携・退院支援

退院支援に関する実績は市町間で差がみられたが、2023 年は 2022 年と比較して、退院支援、介護支援連携指導、退院時共同指導のいずれかが増加していた市町も複数存在した。な

かでも四日市市では退院支援件数が大きく増加しており、他市町と比較しても高い水準にあった。こうした連携体制の強化は、在宅療養への移行支援の充実に資すると考えられる。一方で、実績が見られない市町もあり、地域間格差の是正が今後の課題である。

#### 10) 在宅ターミナルを受けた患者

在宅ターミナルケアの件数は市町ごとにばらつきがあり、秘匿値や0件の市町もあったが、増加傾向を示す地域も複数みられた。全体として、三重県平均と比較して高い件数を記録した市町もあり、在宅での看取りに向けた取り組みの進展が一部でうかがえる。

#### 11) 訪問診療、往診、訪問看護回数、看取り数

訪問診療・往診・訪問看護といった医療系在宅サービスの実績は、2023年において増加した市町もあり、医療と介護の連携強化の兆しがみられた。一方で、三重県平均と比較して実績が低い市町も多く、引き続き体制整備が求められる。看取り数は全体的に減少傾向にあるものの、維持している地域もみられた。

#### 12) 在宅死亡者数

在宅死亡者数は市町ごとに異なり、三重県と比較して高い市町もある一方、低い市町も多かった。在宅死亡百分率においては、「自宅」が最も多かった市町が大半を占めており、自宅での看取りを選択する傾向が広がっていることがうかがえる。ただし、木曽岬町、大紀町、尾鷲市、紀北町など一部の市町では、老人ホームが最も多い場所となっており、サービス提供体制や家族状況等により死亡場所に地域差があることが示された。

本資料から、三重県内では多くの地域で人口減少と高齢化が進行していること、介護サービスは在宅を中心とした構成となっていることが確認された。多くの市町において在宅サービスの受給割合および給付割合が全国と比較して高く、三重県は全国の中でも在宅志向が相対的に強い県と位置づけられる。

死亡場所については、厚生労働省「人口動態統計 (e-Stat)」の2023年確定データによれば、病院・診療所での死亡割合は全国で約65.7%、三重県においても概ね同程度の水準であり、自宅および老人ホーム等の医療機関以外での死亡割合は全国・三重県ともに約3割強を占めている。なお、これらの死亡場所に関するデータは死亡届に基づく人口動態統計によるものであり、本資料で用いたNDBデータ（医療・介護サービスの提供実績）とは集計目的および単位が異なる。

県内を地域別にみると、北部地域では在宅サービスの活用を基盤とした在宅療養・在宅看取りの展開が進む一方、南部地域では自宅での看取りが必ずしも多くない状況の中で、老人ホーム等の施設における看取りが一定程度担われている。こうした違いは、人口構成や医療・介護資源の分布といった地域特性を反映したものと考えられる。

一方、在宅医療や多職種連携に関する指標については、地域差や秘匿値の影響により把握

可能な範囲に限界があり、定量的な比較には留意が必要である。今後は、在宅および施設の双方を含めた看取り体制を前提としつつ、地域特性を踏まえた医療介護連携のあり方を検討していくことが求められる。

桑名市

1) 人口

表1. 人口

	年	総人口	高齢化率 (%)	高齢者数	前期割合 (%)	後期割合 (%)	第1号被保険者数
桑名市	2023	137,134	27.6	37,831	44.2	55.8	37,887
	2024	136,639	27.9	38,081	42.6	57.4	38,075
三重県	2023	1,729,981	30.5	527,893	43.4	56.6	530,560
	2024	1,716,519	30.9	529,839	42.1	57.9	530,737
全国	2023	—	29.0	36,051,271	43.9	56.1	35,845,134
	2024	—	29.3	36,290,413	42.4	57.6	35,889,733

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

第1号被保険者：厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報

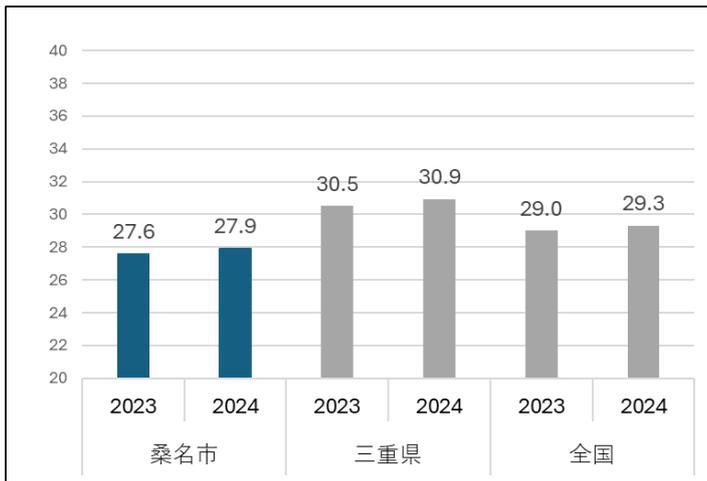


図1. 高齢化率

総人口は、2023年と比較してやや減少している。

高齢化率は、2023年と比較してやや高くなっている。また三重県・全国として低い。

前期後期割合は後期が高い。

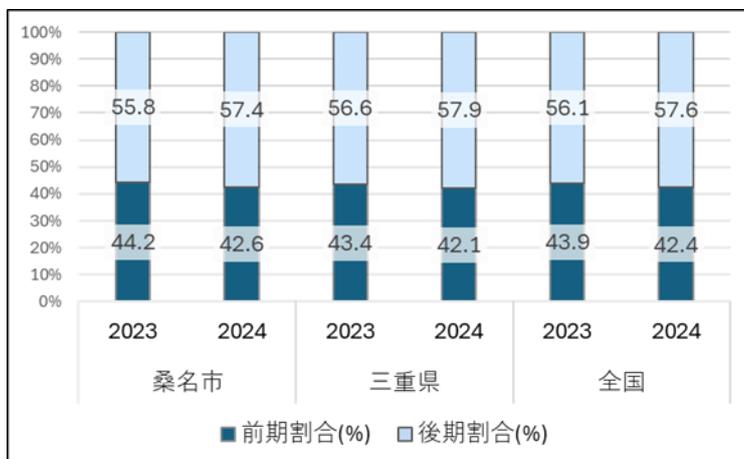


図2. 高齢化率の前期後期割合

## 2) 高齢者人口

表2. 高齢者人口

	年	人口(人)						合計
		65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	90歳以上	
桑名市	2023	7,967	8,760	8,492	6,174	3,888	2,550	37,831
	2024	7,821	8,404	8,786	6,398	3,993	2,679	38,081
三重県	2023	109,219	120,103	115,160	85,404	57,706	40,301	527,893
	2024	106,810	116,078	119,057	87,491	58,465	41,938	529,839
全国	2023	7,544,526	8,280,397	7,824,003	5,750,397	3,904,492	2,747,456	36,051,271
	2024	7,367,128	8,035,929	8,122,510	5,902,035	3,982,929	2,879,882	36,290,413

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

高齢者人口は、2023年と比較してやや高い。年齢別では、2024年は75-79歳、2023年は70-74歳が最も高く、三重県・全国と同様の分布である。

## 3) 高齢者1人あたり現役世代数

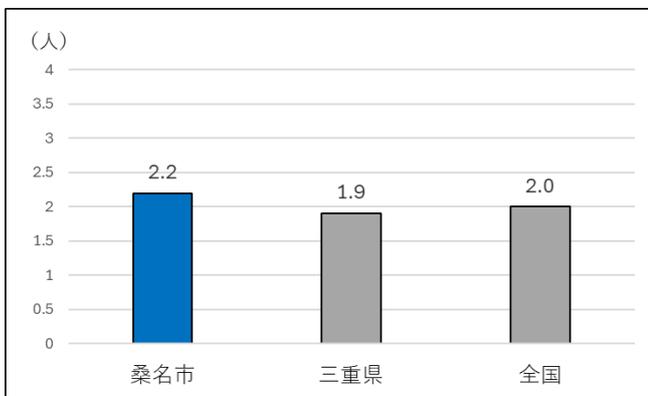
表3. 高齢者1人あたり現役世代数

	桑名市	三重県	全国
15~64歳人口 (人)	81,706	989,286	73,029,662
高齢者1人あたり現役世代数	2.2	1.9	2.0
65歳以上人口 (人)	37,831	527,893	36,051,271

(時点) 令和5年(2023年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

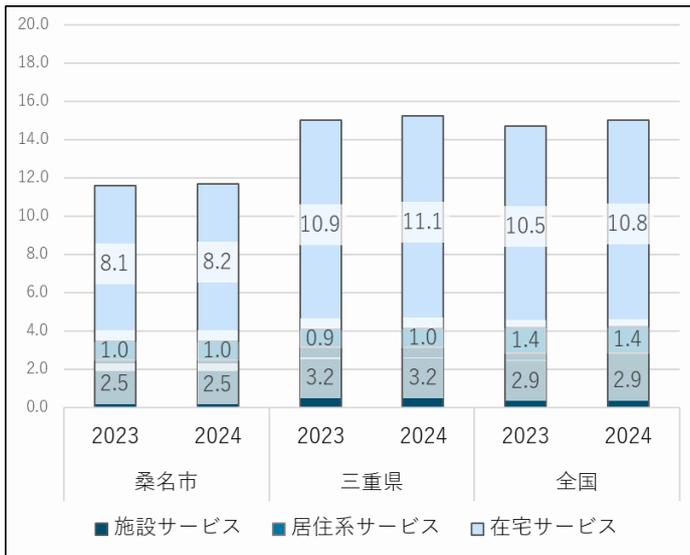
※国勢調査が出典のため2023年データのみ



高齢者1人あたり現役世代数は三重県・全国と比較して高い。

図3. 高齢者1人あたり現役世代数

4) 介護費用額・給付金の状況



サービス受給率は、2023年と比較してやや増加しており、割合は在宅サービスが最も多かった。

三重県・全国と比較して受給率は低い。

図4. サービス受給率

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (各年度年報,R5はR6/2サービス提供月まで,R6はR7/2サービス提供月まで)

5) 受給者1人あたり利用日数・回数

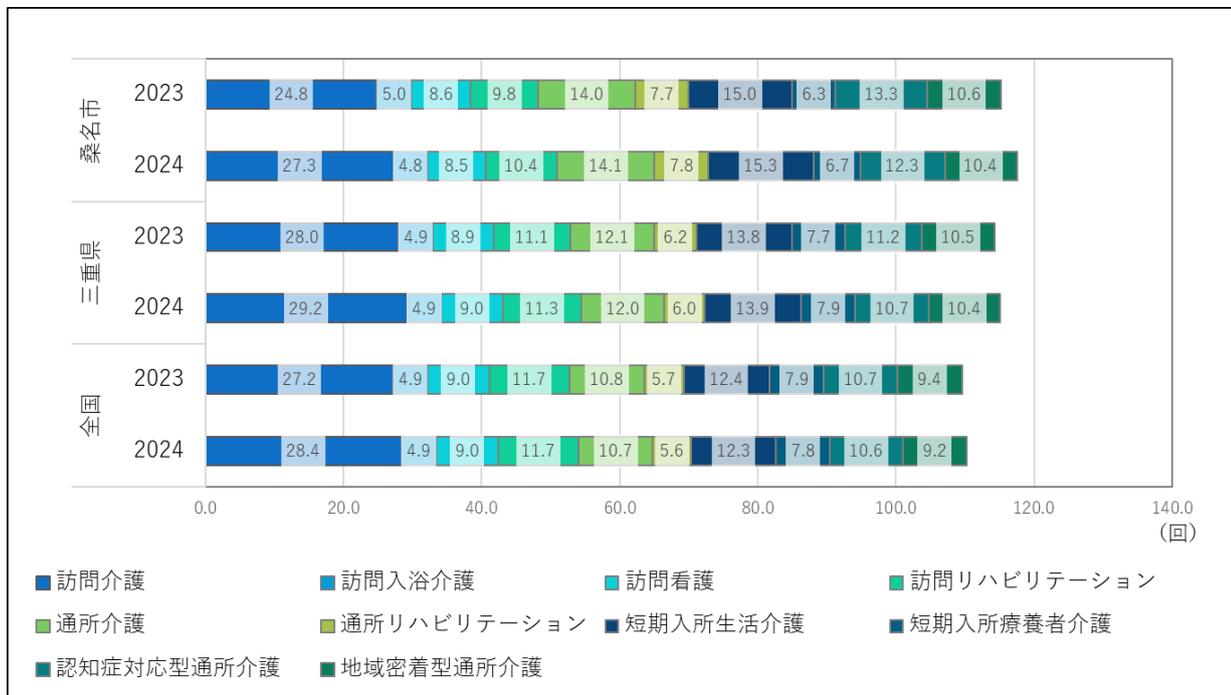


図5. 受給者1人あたり利用日数・回数

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (比較地域と比較)

## 6) 受給者1人あたり給付月額

表4. 受給者1人あたり給付月額

	桑名市	三重県	全国
訪問介護	73,836.8	79,317.1	82,954.4
訪問入浴介護	61,718.4	62,364.1	64,164.8
訪問看護	40,852.2	40,101.0	41,722.5
訪問リハビリテーション	29,428.0	32,951.8	34,488.5
居宅療養管理指導	9,729.0	9,506.0	13,139.8
通所介護	110,271.3	93,370.6	84,441.0
通所リハビリテーション	79,624.0	60,807.9	58,754.8
短期入所生活介護	127,319.6	118,597.1	107,731.7
短期入所療養介護	75,165.0	91,051.4	91,585.2
福祉用具貸与	11,569.8	11,396.7	12,212.0
特定施設入居者生活介護	179,669.9	187,860.3	190,209.2
介護予防支援・居宅介護支援	14,351.8	13,375.3	13,292.4
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	99,857.9	154,378.8	168,005.1
夜間対応型訪問介護	=	20,689.7	41,013.8
認知症対応型通所介護	115,863.7	107,273.5	119,285.6
小規模多機能型居宅介護	180,415.8	193,145.9	197,918.9
認知症対応型共同生活介護	269,888.5	267,600.4	269,967.9
地域密着型特定施設入居者生活介護	221,341.3	210,990.5	204,759.2
看護小規模多機能型居宅介護	265,778.2	225,952.6	270,931.0
地域密着型通所介護	80,666.4	82,701.9	74,158.0

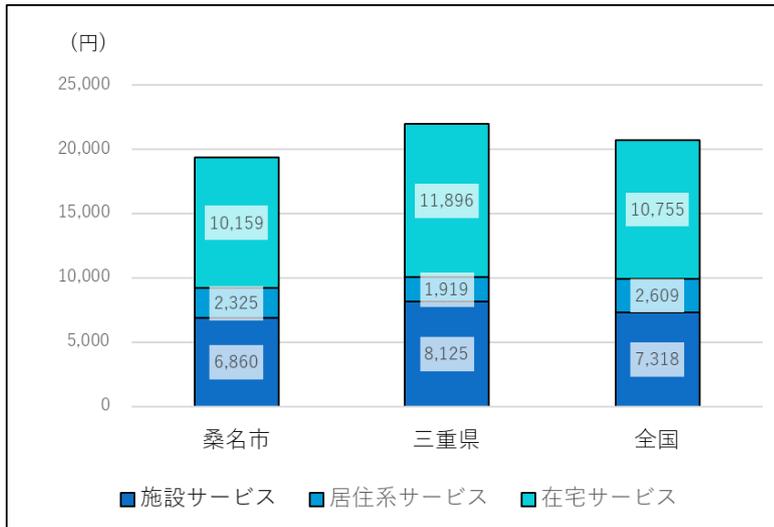
(時点) 令和6年(2024年)

(出典) 見える化・時系列(比較地域と比較)

受給者1人あたりサービス利用日数・回数は三重県・全国と比較して多い。サービス利用回数は訪問介護が最も多く、費用は認知症対応型共同生活介護が最も多い。2023年と比較し利用回数・日数に変化があったものは、訪問介護が2023年から増加し、ほかは大きい変化はなかった。

リハビリテーションは、回数については訪問が多く、給付月額は通所が高い。また、三重県・全国と比較して、通所の費用が高く、訪問の費用が低い。

7) 調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額



調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額は、在宅サービスが最も多い。しかし、三重県と比較して在宅サービスの割合が低く、全国と同様である。総額は、三重県と比較して低く、全国とは同様である。

図6. 調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額

(時点) 令和5年(2023年)

(出典) 「介護保険総合データベース」および総務省「住民基本台帳人口・世帯数」

8) 認定率

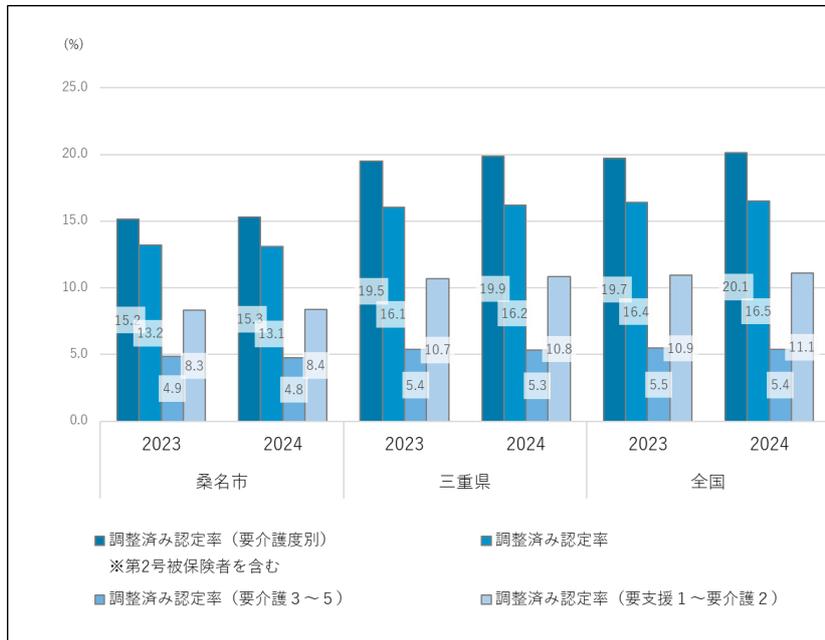


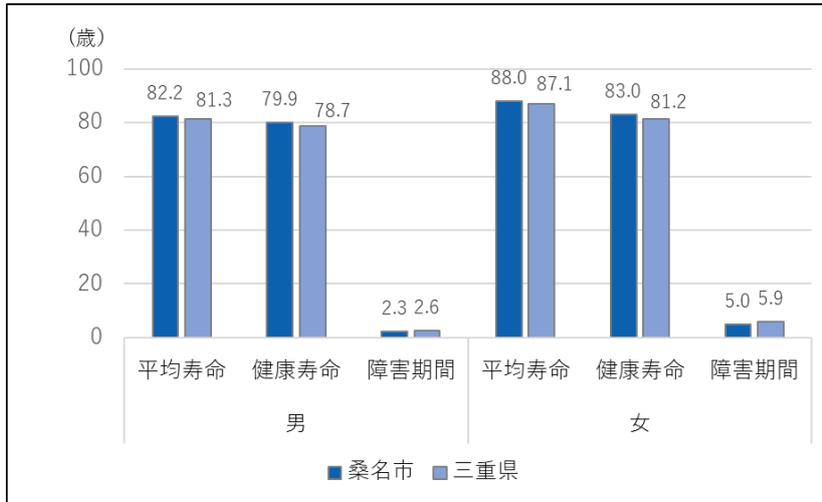
図7. 認定率

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (比較地域と比較)

認定率は2023年と比較しほぼ変化がない。介護度別の認定率は2023年、2024年ともに要支援1～要介護2が多い。また、三重県・全国と比較して低い。

9) 健康寿命



平均寿命・健康寿命は三重県と比較して男女ともにやや高く、障害期間は低い。

図8. 健康寿命

(時点) 令和6年(2024年)

(出典) 令和6年度版「みえの健康指標」

10) 多職種連携・退院支援

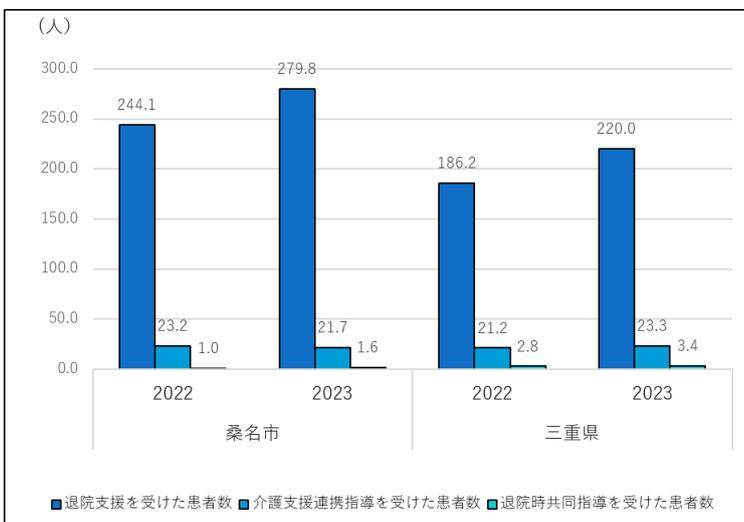
表4. 多職種連携・退院支援

(人)

	桑名市		三重県	
	2022	2023	2022	2023
退院支援を受けた患者数	4,981	5,968	54,248	66,434
介護支援連携指導を受けた患者数	474	462	6,188	7,035
退院時共同指導を受けた患者数	20	35	809	1,033

(時点) 令和4.5年(2022.2023年)

(出典) NDB



退院支援を受けた患者数、退院時共同指導を受けた患者数は2022年と比較して、2023年が多く、介護支援連携指導を受けた患者数は少ない。三重県と比較して退院支援を受けた患者数、退院時共同指導を受けた患者数が多く、介護支援連携指導を受けた患者数はほぼ同じである。

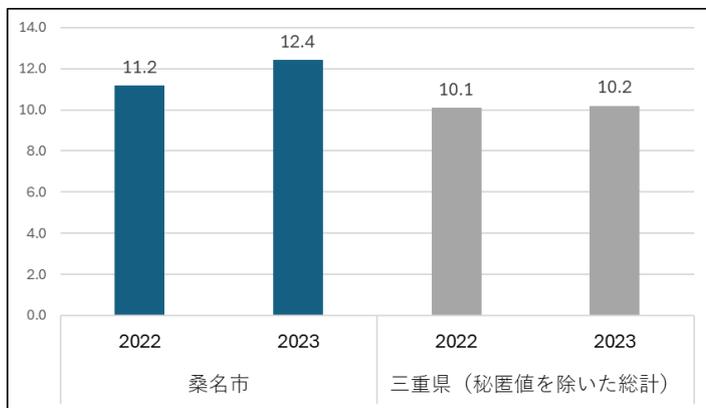
図9. 後期高齢者1000人あたり多職種連携・退院支援を受けた数

1 1) 在宅ターミナルを受けた患者

表 5. 在宅ターミナルを受けた患者	年	在宅ターミナルケア	後期高齢者利用率
		(件)	(1000 人あたり)
桑名市	2022	228	11.2
	2023	265	12.4
三重県 (秘匿値を除いた総計)	2022	2,943	10.1
	2023	3,081	10.2

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) NDB



在宅ターミナルケアを受けた患者件数は 2022 年と比較して、2023 年は高い。また、三重県と比較して高い。

図 10. 後期高齢者 1000 人あたり在宅ターミナルケアを受けた件数

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) NDB

## 1 2) 訪問診療、往診、訪問看護回数、看取り数

表 6. 訪問診療、往診、訪問看護回数、看取り数

	桑名市				三重県 (秘匿値を除いた総計)			
	2022		2023		2022		2023	
	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)
訪問診療	11,025	540.2	12,055	565.2	137,846	473.2	146,495	485.1
往診	1,840	90.2	1,882	88.2	26,920	92.4	27,376	90.7
訪問看護利用者数	6,419	314.5	7,167	336.0	65,328	224.2	71,893	238.1
看取り数 (死亡診断書のみ の場合も含む)	308	15.1	359	16.8	4,718	16.2	4,716	15.6

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) 訪問診療・往診・看取り数：NDB、訪問看護利用者数：訪問看護レセプト

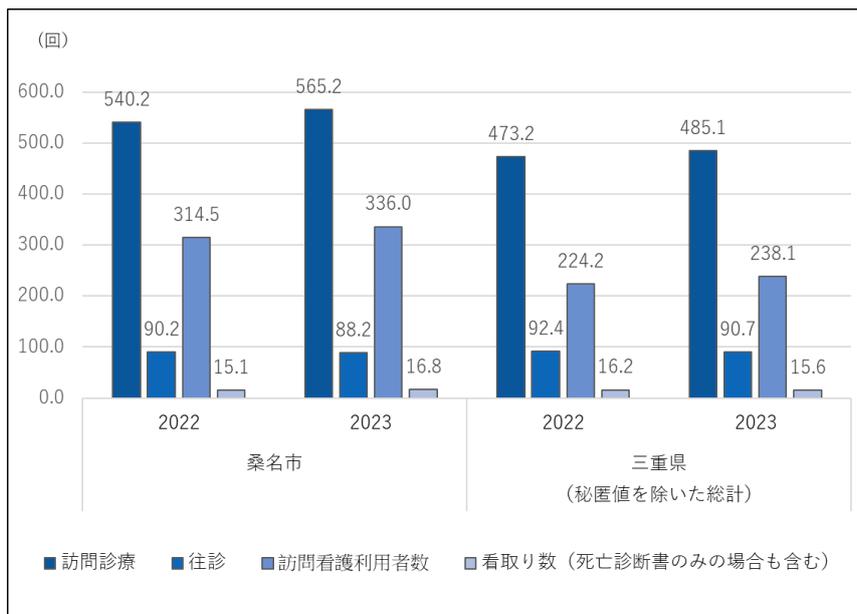


図 11. 後期高齢者 1000 人あたり訪問診療・往診・訪問看護利用者数・看取り数

2022 年と比較して、2023 年は訪問診療、訪問看護利用者数、看取り数が増加し、往診はほぼ同じである。また、全ての件数で三重県より多い。

## 1 3) 在宅死亡者数

表 7. 在宅死亡者数

	桑名市		三重県	
	2022	2023	2022	2023
自宅	298	363	3,927	4,028
老人ホーム	131	149	3,084	3,123
介護老人保健施設	118	120	1,221	1,297
介護医療院（再掲）	21	27	116	126

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) NDB

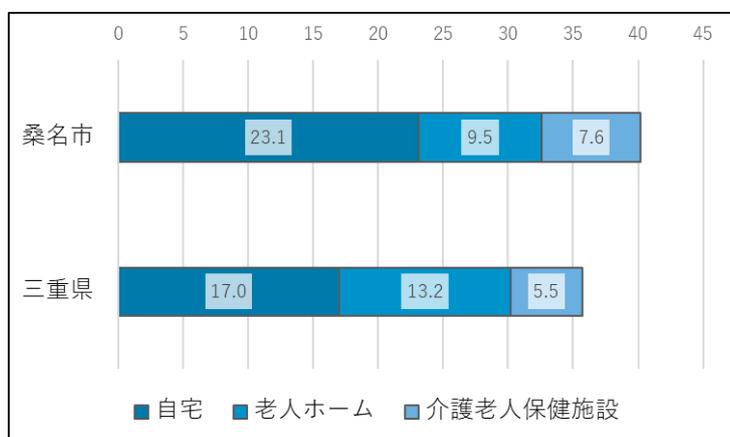


図 12. 在宅死亡者百分率

在宅死亡者数は三重県と比較して少ない。在宅死亡者率は自宅が最も多い。

## まとめ

高齢化率はやや上昇しているが、三重県・全国と比べて低い水準である。現役世代比率は高く、人口構造は比較的バランスが取れている。在宅サービスの利用が中心で、受給率はやや低いが、サービス利用頻度は高く安定している。リハビリでは訪問が多く、通所の費用が高い傾向にある。医療連携は良好で、退院支援・訪問診療・看取り件数はいずれも増加し、三重県平均を上回る。在宅ターミナルケアも活発である。今後も医療介護連携を維持しつつ、効率的なサービス提供が期待される。

いなべ市

1) 人口

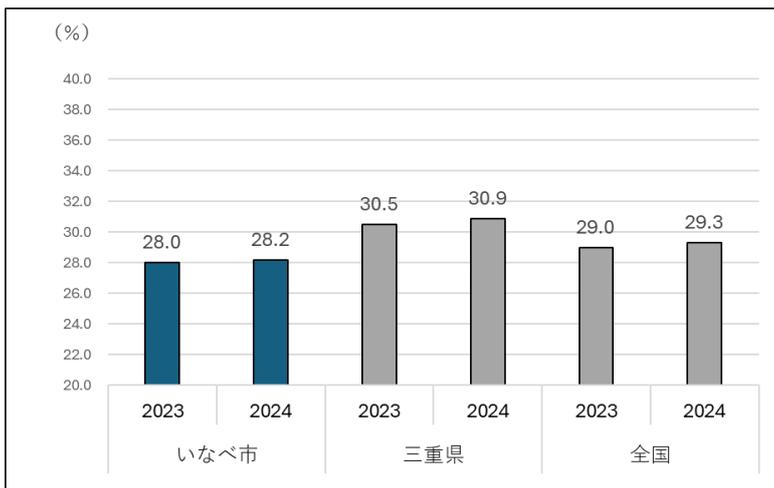
表1. 人口

	年	総人口	高齢化率 (%)	高齢者数	前期割合 (%)	後期割合 (%)	第1号被保 険者数
いなべ市	2023	44,361	28.0	12,424	45.3	54.7	12,390
	2024	44,157	28.2	12,465	43.9	56.1	12,447
三重県	2023	1,729,981	30.5	527,893	43.4	56.6	530,560
	2024	1,716,519	30.9	529,839	42.1	57.9	530,737
全国	2023	—	29.0	36,051,271	43.9	56.1	35,845,134
	2024	—	29.3	36,290,413	42.4	57.6	35,889,733

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

第1号被保険者：厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報



総人口は、2023年と比較して低い。

高齢化率は、2023年と比較して高い。また三重県・全国として低い。

前期後期割合は後期が高い。

図1. 高齢化率

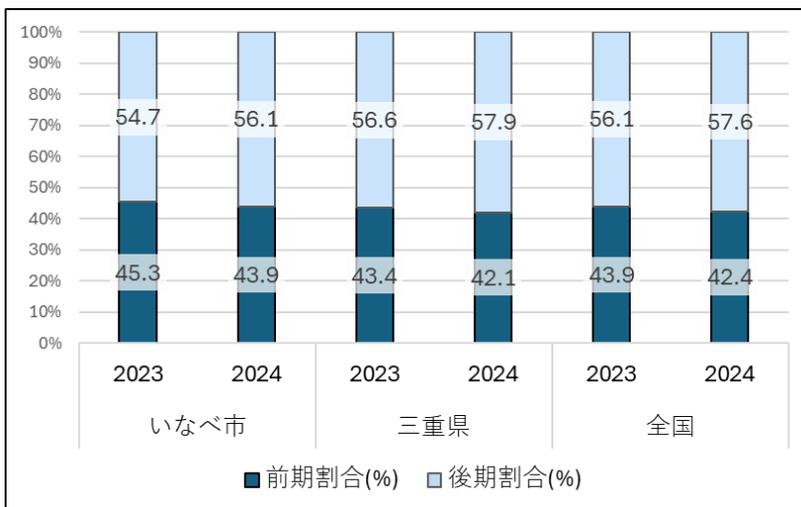


図2. 高齢化率の前期後期割合

## 2) 高齢者人口

表2. 高齢者人口

	年	人口(人)						合計
		65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	90歳以上	
いなべ市	2023	2,678	2,946	2,705	1,929	1,273	894	12,424
	2024	2,590	2,876	2,816	1,983	1,295	905	12,465
三重県	2023	109,219	120,103	115,160	85,404	57,706	40,301	527,893
	2024	106,810	116,078	119,057	87,491	58,465	41,938	529,839
全国	2023	7,544,526	8,280,397	7,824,003	5,750,397	3,904,492	2,747,456	36,051,271
	2024	7,367,128	8,035,929	8,122,510	5,902,035	3,982,929	2,879,882	36,290,413

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

高齢者人口は、2023年と比較してやや高い。年齢別では、2024年は70-75歳が最も高く、2023年と同様である。三重県・全国では、2024年に最も高い年齢層は75-79歳であり、年齢階級の分布が異なる。

## 3) 高齢者1人あたり現役世代数

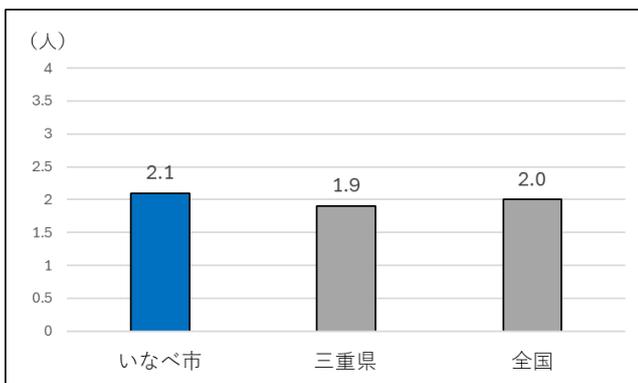
表3. 高齢者1人あたり現役世代数

		いなべ市	三重県	全国
15~64歳人口	(人)	26499	989,286	73,029,662
高齢者1人あたり現役世代数	(人)	2.1	1.9	2.0
65歳以上人口	(人)	12424	527,893	36,051,271

(時点) 令和5年(2023年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

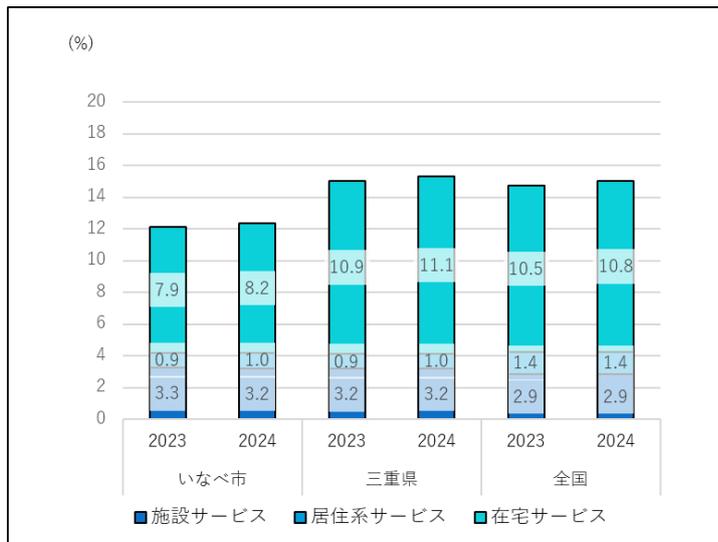
※国勢調査が出典のため2023年データのみ



高齢者1人あたり現役世代数は三重県・全国より高い。

図3. 高齢者1人あたり現役世代数

4) 介護費用額・給付金の状況



サービス受給率は、2023年と比較して高く、割合は在宅サービスが最も高い。

三重県・全国と比較して受給率は低い。

図4. サービス受給率

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (各年度年報,R5はR6/2サービス提供月まで,R6はR7/2サービス提供月まで)

5) 受給者1人あたり利用日数・回数

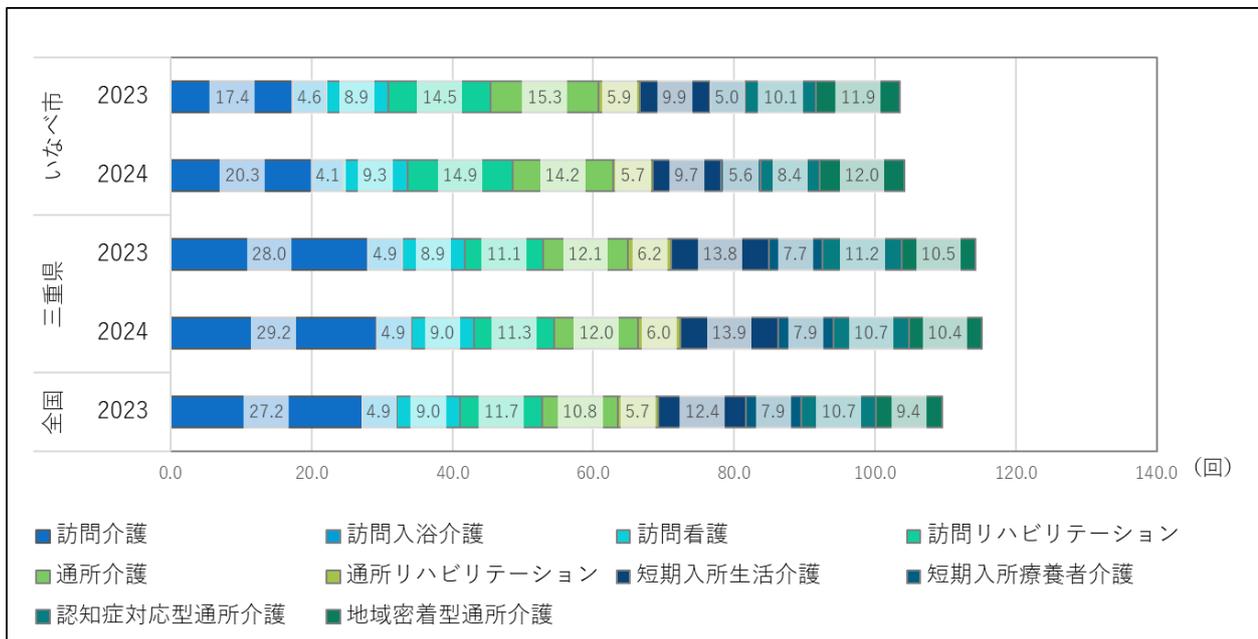


図5. 受給者1人あたり利用日数・回数

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (比較地域と比較)

## 6) 受給者1人あたり給付月額

表4. 受給者1人あたり給付月額

	いなべ市	三重県	全国
訪問介護	58,297.4	79,317.1	82,954.4
訪問入浴介護	54,357.9	62,364.1	64,164.8
訪問看護	42,367.5	40,101.0	41,722.5
訪問リハビリテーション	43,442.6	32,951.8	34,488.5
居宅療養管理指導	7,540.6	9,506.0	13,139.8
通所介護	114,968.4	93,370.6	84,441.0
通所リハビリテーション	51,697.3	60,807.9	58,754.8
短期入所生活介護	83,700.3	118,597.1	107,731.7
短期入所療養介護	65,583.1	91,051.4	91,585.2
福祉用具貸与	12,426.3	11,396.7	12,212.0
特定施設入居者生活介護	188,697.3	187,860.3	190,209.2
介護予防支援・居宅介護支援	14,645.6	13,375.3	13,292.4
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	-	154,378.8	168,005.1
夜間対応型訪問介護	-	20,689.7	41,013.8
認知症対応型通所介護	104,586.9	107,273.5	119,285.6
小規模多機能型居宅介護	178,395.6	193,145.9	197,918.9
認知症対応型共同生活介護	259,029.0	267,600.4	269,967.9
地域密着型特定施設入居者生活介護	206,651.2	210,990.5	204,759.2
看護小規模多機能型居宅介護	250,588.3	225,952.6	270,931.0
地域密着型通所介護	103,210.6	82,701.9	74,158.0

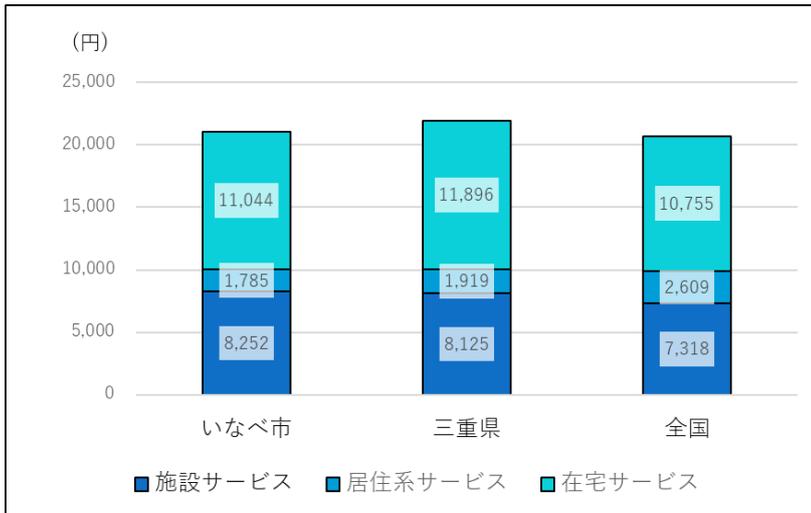
(時点) 令和6年(2024年)

(出典) 見える化・時系列(比較地域と比較)

受給者1人あたりサービス利用日数・回数は三重県・全国と比較してほぼ同様である。サービス利用回数は訪問介護が最も高く、費用は認知症対応型共同生活介護が最も高い。2023年と比較すると、訪問介護の利用回数・利用日数は高く、認知症対応型共同生活介護は低い。

リハビリテーションは、回数は訪問と比較して通所が低く、費用は訪問と比較して通所が高い。また、三重県・全国と比較して、通所の費用がやや低く、訪問は高い。

### 7) 調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額



調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額は、在宅サービスが最も高く、三重県・全国と比較して同様である。総額は、三重県より低く、全国と同様である。

図6. 調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額

(時点) 令和5年(2023年)

(出典) 「介護保険総合データベース」および総務省「住民基本台帳人口・世帯数」

### 8) 認定率

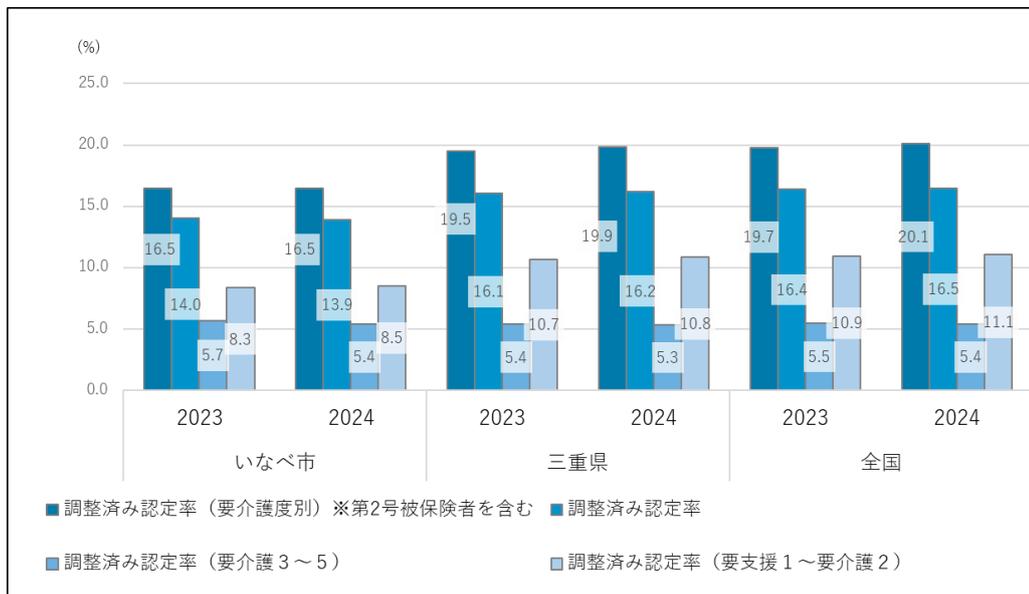


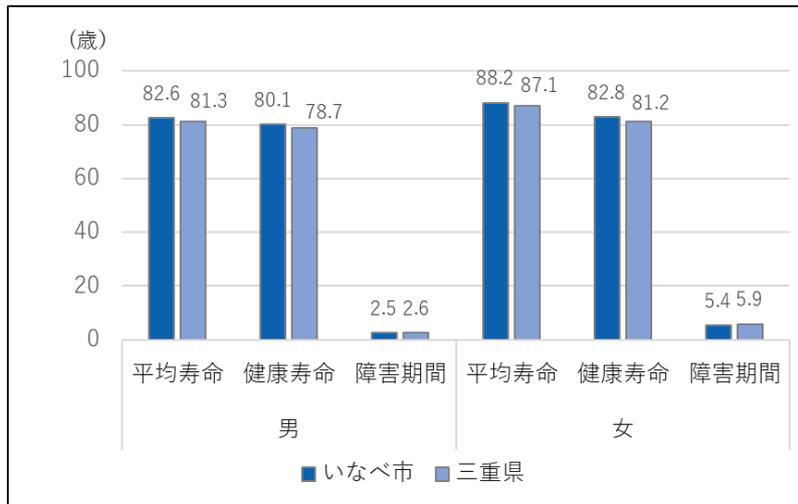
図7. 認定率

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (比較地域と比較)

認定率は2023年と比較しほぼ変化がない。介護度別の認定率は2023年、2024年ともに要支援1～要介護2が高い。また、三重県・全国と比較して低い。

9) 健康寿命



平均寿命・健康寿命期間は三重県と比較して男女ともに高く、障害期間は低い。

図 8. 健康寿命

(時点) 令和 6 年(2024 年)

(出典) 令和 6 年度版「みえの健康指標」

10) 多職種連携・退院支援

表 4. 多職種連携・退院支援

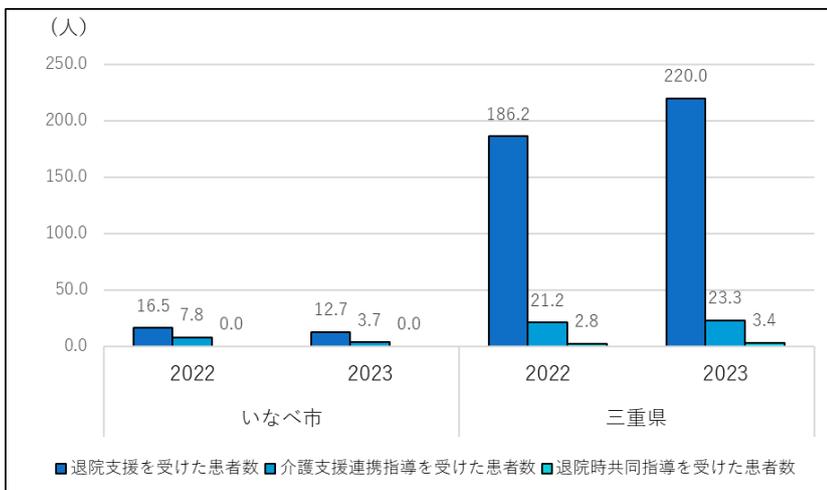
(人)

	いなべ市		三重県	
	2022	2023	2022	2023
退院支援を受けた患者数	336	270	54,248	66,434
介護支援連携指導を受けた患者数	160	79	6,188	7,035
退院時共同指導を受けた患者数	*	*	809	1,033

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

\* 秘匿値

(出典) NDB



退院支援を受けた患者数、介護支援連携指導を受けた患者数は 2022 年と比較して、2023 年が低い。三重県と比較して全ての患者数が低い。

図 9. 後期高齢者 1000 人あたり多職種連携・退院支援

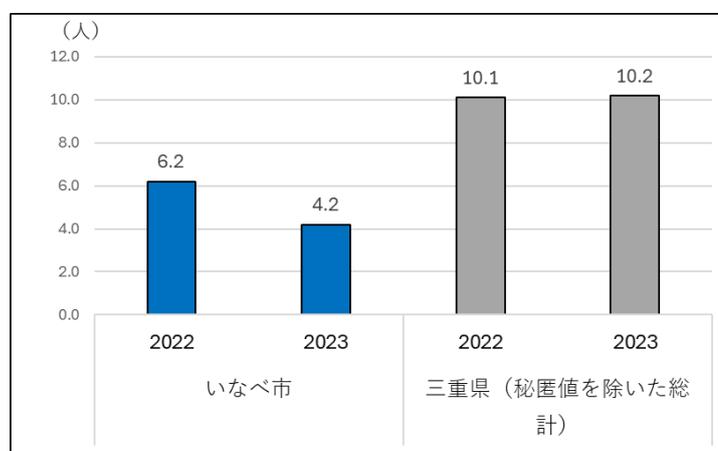
\*秘匿値は 0 と表記

## 1 1) 在宅ターミナルを受けた患者

表 5. 在宅ターミナルを受けた患者	年	在宅ターミナルケア	後期高齢者利用率
		(件)	(1000 人あたり)
いなべ市	2022	126	6.2
	2023	90	4.2
三重県 (秘匿値を除いた総計)	2022	2,943	10.1
	2023	3,081	10.2

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) NDB



在宅ターミナルケアを受けた患者件数は 2022 年と比較して、2023 年は低い。また、三重県と比較して低い。

図 10. 後期高齢者 1000 人あたり在宅ターミナルケアを受けた件数

1 2) 訪問診療、往診、訪問看護回数、看取り数

表 6. 訪問診療、往診、訪問看護回数、看取り数

	いなべ市				三重県 (秘匿値を除いた総計)			
	2022		2023		2022		2023	
	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)
訪問診療	2837	139.0	3239	151.9	137,846	473.2	146,495	485.1
往診	876	42.9	920	43.1	26,920	92.4	27,376	90.7
訪問看護利用者数	1,478	72.4	1,565	73.4	65,328	224.2	71,893	238.1
看取り数 (死亡診断書のみ の場合も含む)	140	6.9	98	4.6	4,718	16.2	4,716	15.6

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) 訪問診療・往診・看取り数：NDB、訪問看護利用者数：訪問看護レセプト

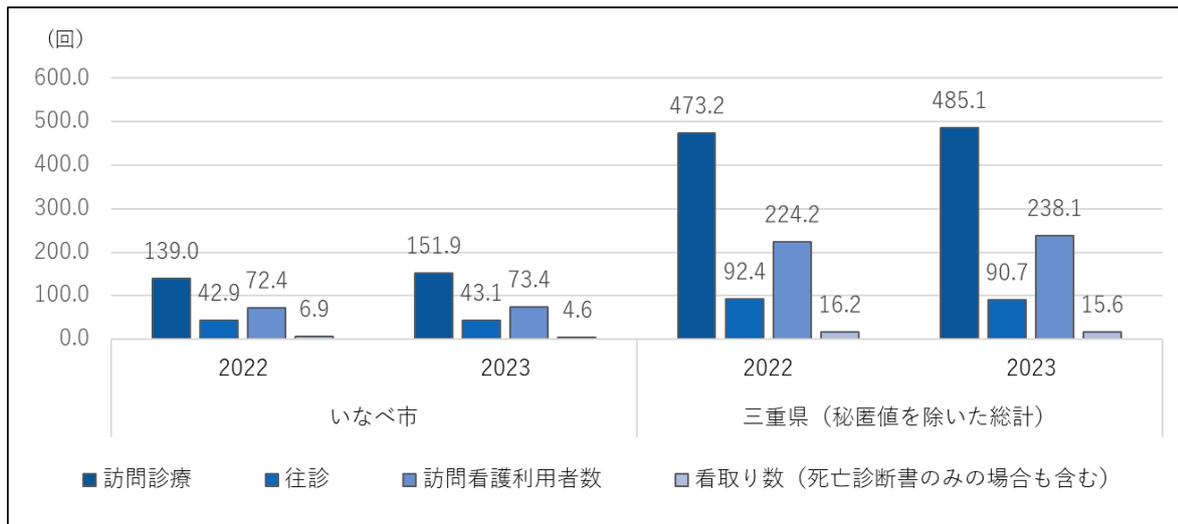


図 11. 後期高齢者 1000 人あたり訪問診療・往診・訪問看護利用者数・看取り数

2022 年と比較して、2023 年は訪問診療、往診が高く、訪問看護利用者数、看取り数が低い。また、全ての件数で三重県より低い。

## 13) 在宅死亡者数

表7. 在宅死亡者数

	いなべ市		三重県	
	2022	2023	2022	2023
自宅	106	76	3,927	4,028
老人ホーム	52	47	3,084	3,123
介護老人保健施設	18	14	1,221	1,297
介護医療院（再掲）	1	1	116	126

(時点) 令和4.5年(2022.2023年)

(出典) NDB

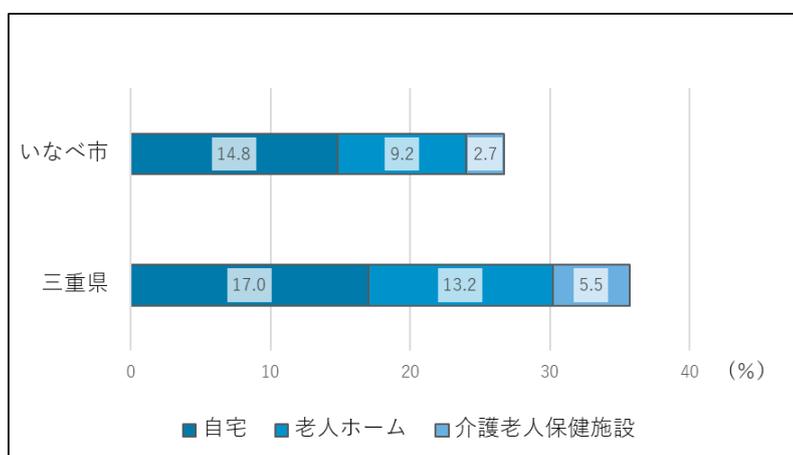


図12. 在宅死亡者百分率

(時点) 令和5年(2023年)

(出典) NDB

在宅死亡者数は三重県と比較して低い。在宅死亡者率は自宅が最も高い。

## まとめ

高齢化は進んでいるが、三重県・全国と比較してやや低い水準にとどまっている。現役世代が比較的多く、支え手の厚みが見られる。在宅サービスの利用が多く、訪問介護を中心に安定した提供がなされている。サービス利用頻度は標準的で、近年では訪問介護の利用が増加している。リハビリにおいては通所の費用がやや低く抑えられている。平均寿命・健康寿命は高く、障害期間も短い点の特徴である。一方、医療連携指標では一部減少傾向もあり、今後の体制強化が求められる。

木曾岬町

1) 人口

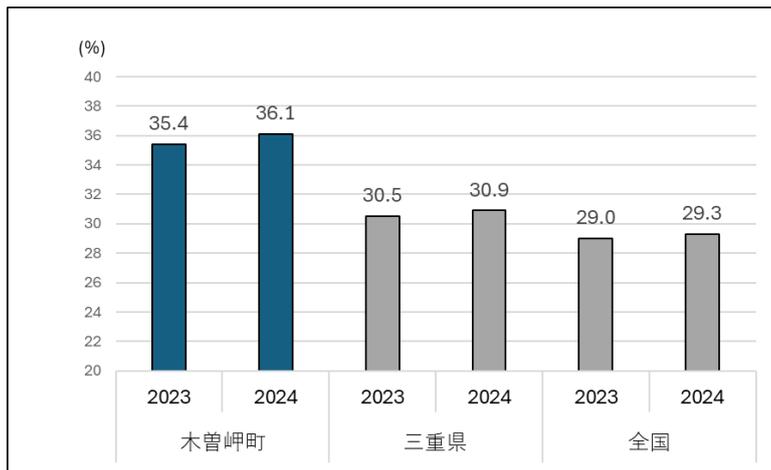
表1. 人口

	年	総人口	高齢化率 (%)	高齢者数	前期割合 (%)	後期割合 (%)	第1号被保 険者数
木曾岬町	2023	5,803	35.4	2054	44.1	55.9	2,000
	2024	5,729	36.1	2069	41.9	58.1	1,985
三重県	2023	1,729,981	30.5	527,893	43.4	56.6	530,560
	2024	1,716,519	30.9	529,839	42.1	57.9	530,737
全国	2023	—	29.0	36,051,271	43.9	56.1	35,845,134
	2024	—	29.3	36,290,413	42.4	57.6	35,889,733

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

第1号被保険者：厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報



総人口は、2023年と比較して低い。

高齢化率は、2023年と比較して高い。また三重県・全国と比較して高い。

前期後期割合は後期が高い。

図1. 高齢化率

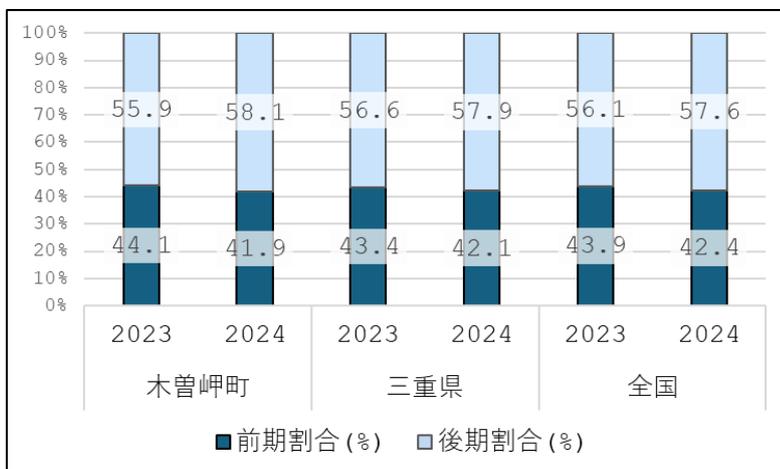


図2. 高齢化率の前期後期割合

## 2) 高齢者人口

表2. 高齢者人口

	年	人口(人)						合計
		65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	90歳以上	
木曾岬町	2023	398	508	478	335	213	122	2,054
	2024	370	496	502	347	227	127	2,069
三重県	2023	109,219	120,103	115,160	85,404	57,706	40,301	527,893
	2024	106,810	116,078	119,057	87,491	58,465	41,938	529,839
全国	2023	7,544,526	8,280,397	7,824,003	5,750,397	3,904,492	2,747,456	36,051,271
	2024	7,367,128	8,035,929	8,122,510	5,902,035	3,982,929	2,879,882	36,290,413

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

高齢者人口は、2023年と比較してやや高い。年齢別では、2024年は75-79歳、2023年は70-74歳が最も高く、三重県・全国と同様の分布である。

## 3) 高齢者1人あたり現役世代数

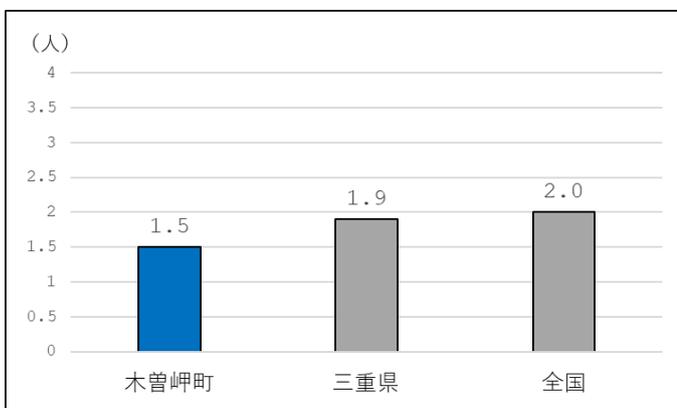
表3. 高齢者1人あたり現役世代数

	木曾岬町	三重県	全国
15~64歳人口 (人)	3,119	989,286	73,029,662
高齢者1人あたり現役世代数 (人)	1.5	1.9	2.0
65歳以上人口 (人)	2,054	527,893	36,051,271

(時点) 令和5年(2023年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

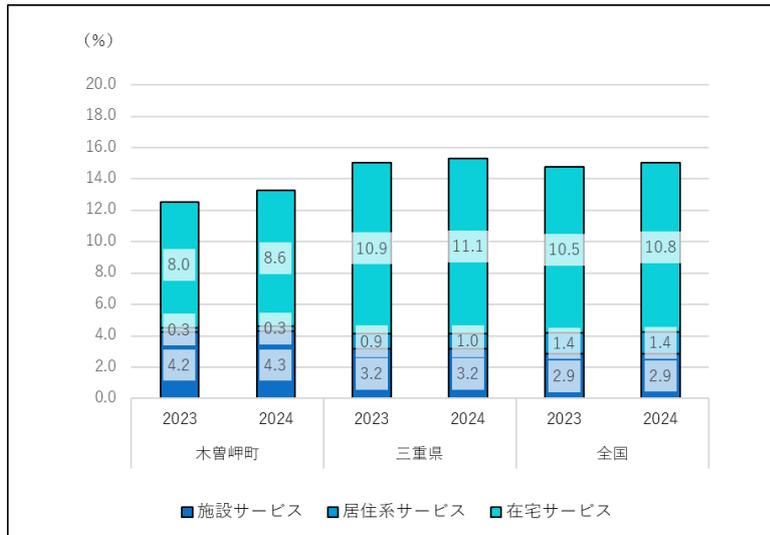
※国勢調査が出典のため2023年データのみ



高齢者1人あたり現役世代数は三重県・全国と比較して低い。

図3. 高齢者1人あたり現役世代数

#### 4) 介護費用額・給付金の状況



サービス受給率は、2023年と比較して増加しており、割合は在宅サービスが最も多い。

三重県・全国と比較して受給率は低い。

図4. サービス受給率

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (各年度年報,R5はR6/2サービス提供月まで,R6はR7/2サービス提供月まで)

#### 5) 受給者1人あたり利用日数・回数

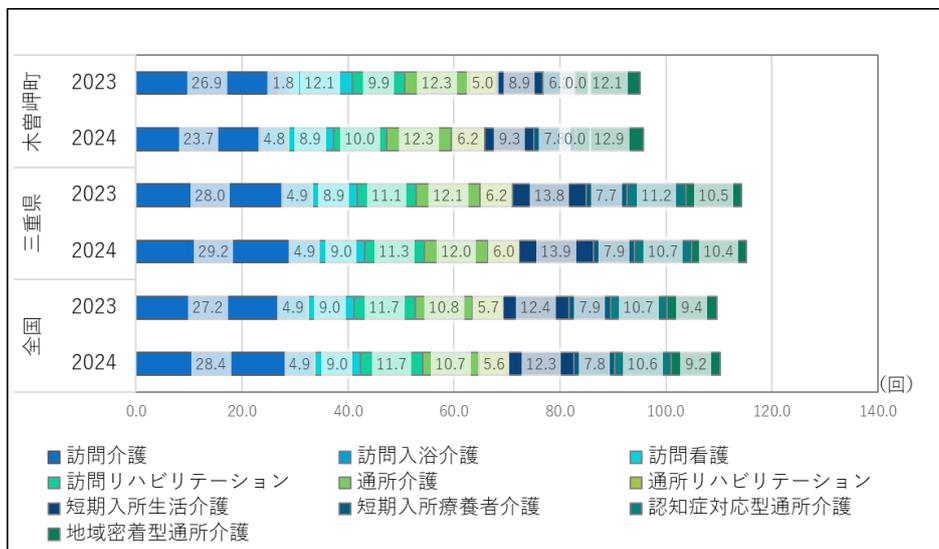


図5. 受給者1人あたり利用日数・回数

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (比較地域と比較)

## 6) 受給者1人あたり給付月額

表4. 受給者1人あたり給付月額

	木曽岬町	三重県	全国
訪問介護	73,050.6	79,317.1	82,954.4
訪問入浴介護	64,585.5	62,364.1	64,164.8
訪問看護	55,795.0	40,101.0	41,722.5
訪問リハビリテーション	29,545.8	32,951.8	34,488.5
居宅療養管理指導	13,410.2	9,506.0	13,139.8
通所介護	102,590.4	93,370.6	84,441.0
通所リハビリテーション	68,144.0	60,807.9	58,754.8
短期入所生活介護	89,552.0	118,597.1	107,731.7
短期入所療養介護	88,615.9	91,051.4	91,585.2
福祉用具貸与	11,728.5	11,396.7	12,212.0
特定施設入居者生活介護	148,785.3	187,860.3	190,209.2
介護予防支援・居宅介護支援	12,314.6	13,375.3	13,292.4
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	64,546.1	154,378.8	168,005.1
夜間対応型訪問介護	-	20,689.7	41,013.8
認知症対応型通所介護	-	107,273.5	119,285.6
小規模多機能型居宅介護	-	193,145.9	197,918.9
認知症対応型共同生活介護	286,278.5	267,600.4	269,967.9
地域密着型特定施設入居者生活介護	-	210,990.5	204,759.2
看護小規模多機能型居宅介護	-	225,952.6	270,931.0
地域密着型通所介護	102,236.1	82,701.9	74,158.0

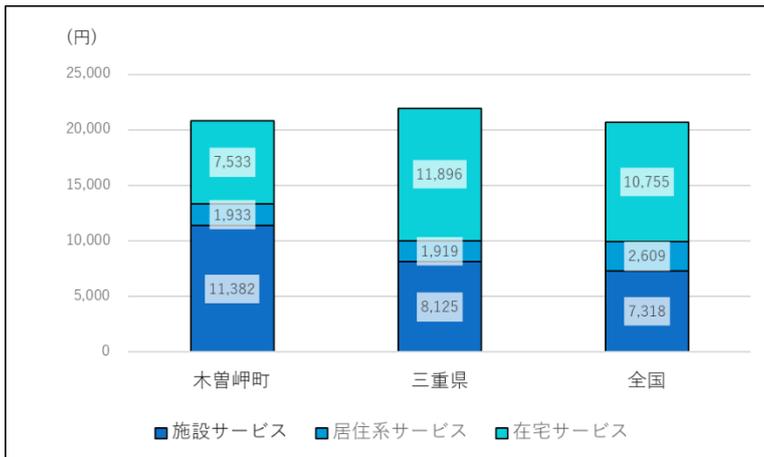
(時点) 令和6年(2024年)

(出典) 見える化・時系列(比較地域と比較)

受給者1人あたりサービス利用日数・回数は三重県・全国と比較して低い。サービス利用回数は訪問介護が最も高く、費用は認知症対応型共同生活介護が最も高い。2023年と比較し利用回数・日数に変化があったものは、訪問入浴が2023年から増加し、訪問看護が2023年から減少していた。

リハビリテーションは、回数・給付月額ともに訪問と比較して通所が高い。また、三重県・全国と比較して、通所の費用が高く、訪問の費用が低い。

7) 調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額



調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額は、施設サービスが最も多く、三重県・全国と比較して多い。総額は、三重県と比較して低く、全国とは同様である。

図6. 調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額

(時点) 令和5年(2023年)

(出典) 「介護保険総合データベース」および総務省「住民基本台帳人口・世帯数」

8) 認定率

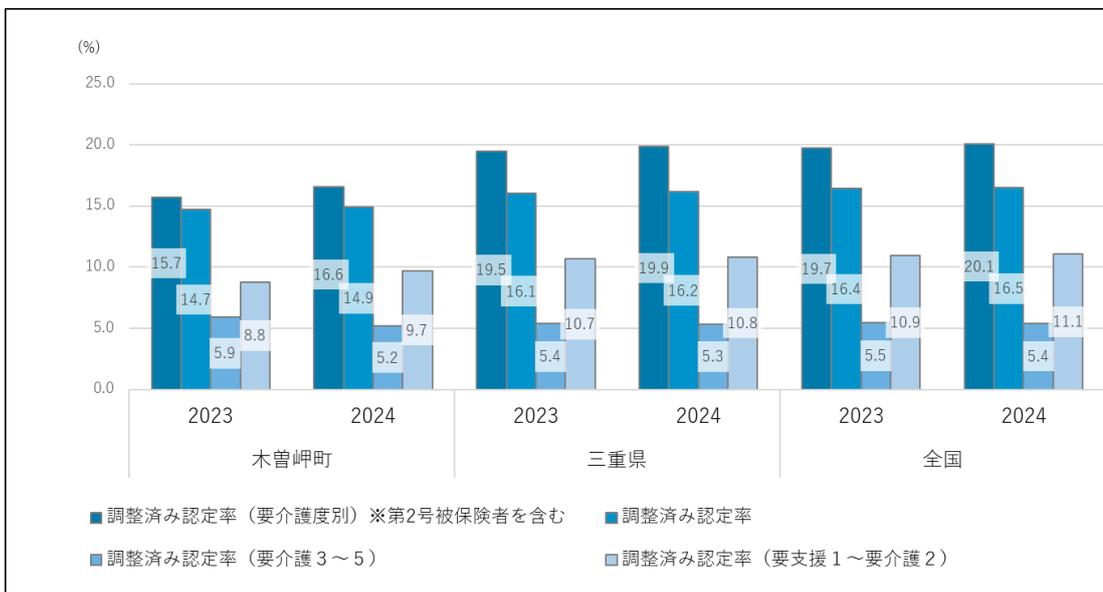


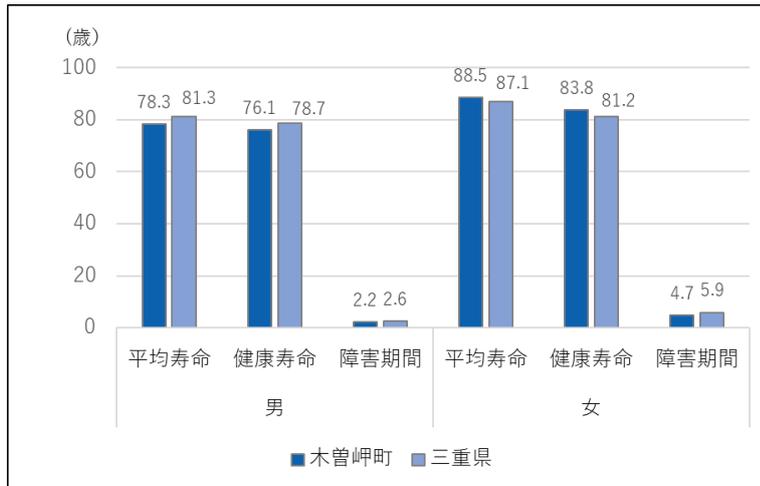
図7. 認定率

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列(比較地域と比較)

認定率は2023年と比較しほぼ変化がない。介護度別の認定率は2023年、2024年ともに要支援1~要介護2が多い。また、三重県・全国と比較して低い。

9) 健康寿命



平均寿命・健康寿命は三重県と比較して男は低く女は高い。障害期間は男女ともに低い。

図8. 健康寿命

(時点) 令和6年(2024年)

(出典) 令和6年度版「みえの健康指標」

10) 多職種連携・退院支援

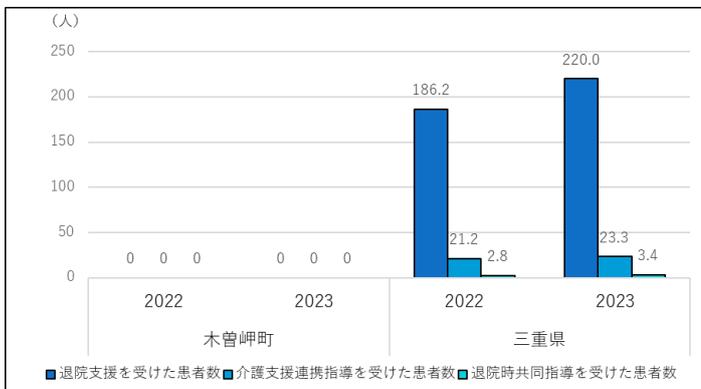
表4. 多職種連携・退院支援

(人)

	木曾岬町		三重県	
	2022	2023	2022	2023
退院支援を受けた患者数	0	0	54,248	66,434
介護支援連携指導を受けた患者数	0	0	6,188	7,035
退院時共同指導を受けた患者数	0	0	809	1,033

(時点) 令和4.5年(2022.2023年)

(出典) NDB



退院支援を受けた患者数、介護支援連携指導を受けた患者数、退院時共同指導を受けた患者数は、2022年、2023年ともに0であった。

図9. 後期高齢者1000人あたり多職種連携・退院支援

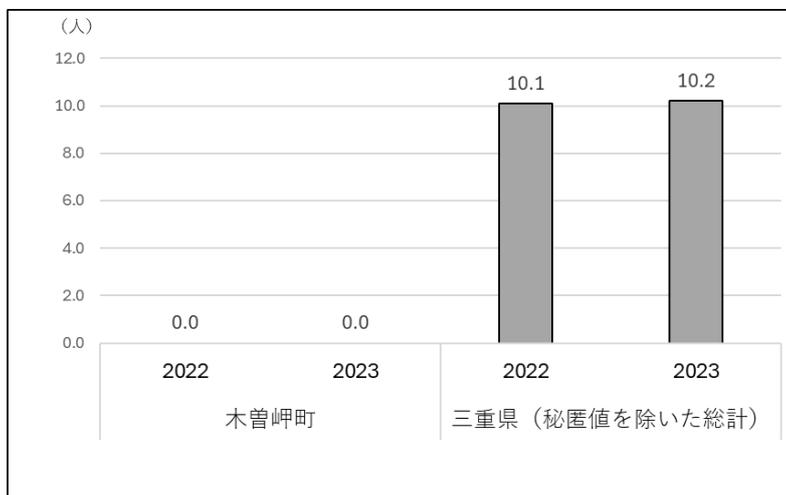
## 1 1) 在宅ターミナルケアを受けた患者

表 5. 在宅ターミナルを受けた患者	在宅ターミナルケア (件)		後期高齢者利用率 (1000 人あたり)	
	年			
木曾岬町	2022	*	*	
	2023	*	*	
三重県 (秘匿値を除いた総計)	2022	2,943	10.1	
	2023	3,081	10.2	

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

\*秘匿値

(出典) NDB



在宅ターミナルケアを受けた患者  
件数は 2022 年、2023 年ともに秘  
匿値のため比較を控える。

図 10. 後期高齢者 1000 人あたり在宅ターミナルケアを受けた件数

1 2) 訪問診療、往診、訪問看護回数、看取り数

表 6. 訪問診療、往診、訪問看護回数、看取り数

	木曾岬町				三重県（秘匿値を除いた総計）			
	2022		2023		2022		2023	
	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)
訪問診療	115	5.6	111	5.2	137,846	473.2	146,495	485.1
往診	77	3.8	41	1.9	26,920	92.4	27,376	90.7
訪問看護利用者数	0	0	0	0	65,328	224.2	71,893	238.1
看取り数 (死亡診断書のみの場合も含む)	*	*	*	*	4,718	16.2	4,716	15.6

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

\*秘匿値

(出典) 訪問診療・往診・看取り数：NDB、訪問看護利用者数：訪問看護レセプト

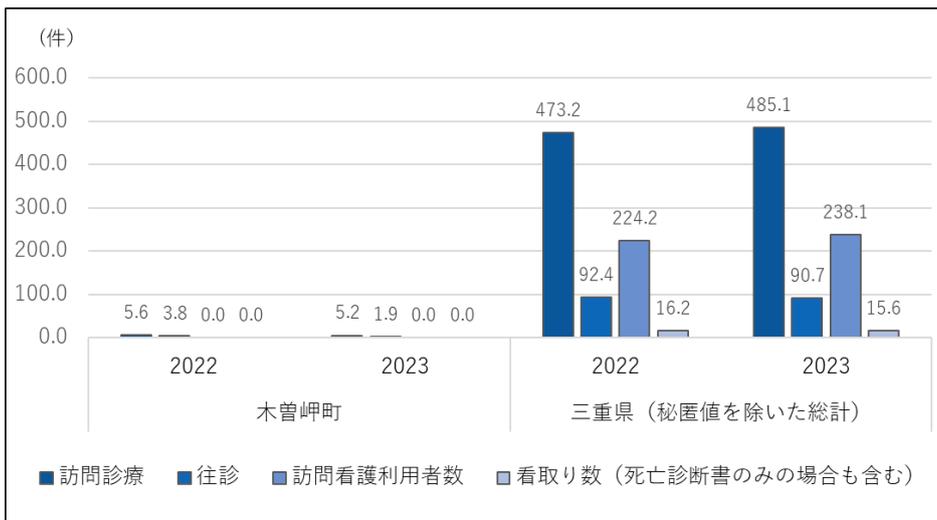


図 11. 後期高齢者 1000 人あたり訪問診療・往診・看取り数・訪問看護利用者数

\*看取り数は秘匿値のため 0 と表記

訪問診療、往診、訪問看護回数はそれぞれ三重県と比較して低い。2022 年と比較して 2023 年は往診回数が減少している。

## 13) 在宅死亡者数

表7. 在宅死亡者数

	木曽岬町		三重県	
	2022	2023	2022	2023
自宅	13	8	3,927	4,028
老人ホーム	9	10	3,084	3,123
介護老人保健施設	18	7	1,221	1,297
介護医療院（再掲）	4	-	116	126

(時点) 令和4.5年(2022.2023年)

(出典) NDB

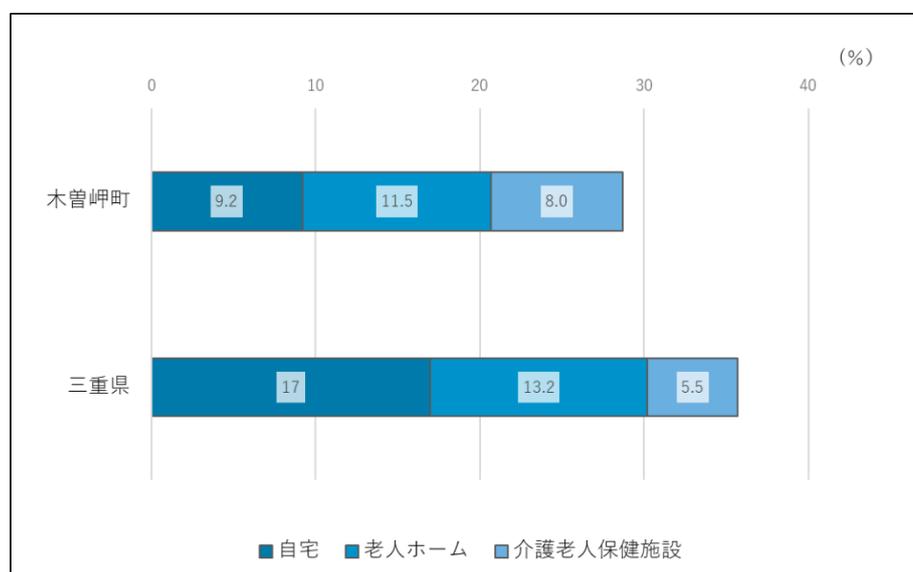


図12. 在宅死亡者百分率

(時点) 令和5年(2023年)

(出典) NDB

在宅死亡者数は三重県と比較して少ない。在宅死亡者百分率は、老人ホームが最も多い。

## まとめ

高齢化が進行しており、特に後期高齢者の割合が高くなっている。在宅サービスの利用割合が高く、訪問介護や通所リハビリテーションの利用が多いことから、住み慣れた地域での生活を支える仕組みが形成されつつある。サービス受給率や利用日数は全国と比較してやや少ないものの、安定した制度運用が行われている。訪問看護の利用回数は減少しており、退院支援や医療との連携実績は限定的である。今後は、在宅療養を支える医療・介護連携のさらなる強化が求められる。

東員町

1) 人口

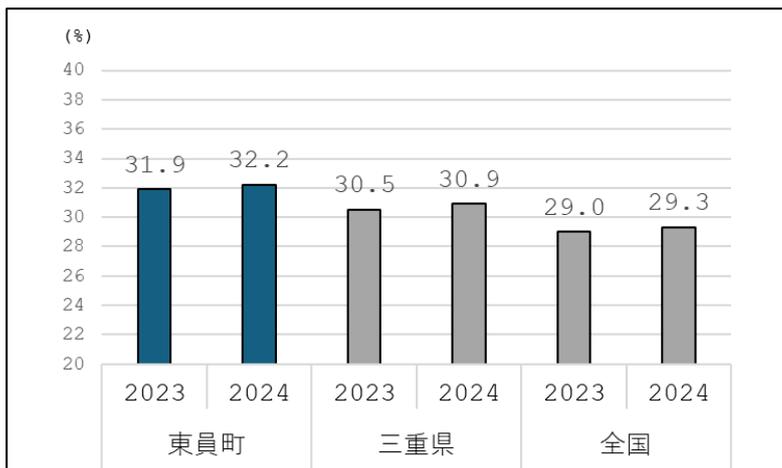
表1. 人口

	年	総人口	高齢化率 (%)	高齢者数	前期割合 (%)	後期割合 (%)	第1号被保険者数
東員町	2023	25,642	31.9	8,189	48.4	51.6	8,013
	2024	25,595	32.2	8,248	46.0	54.0	8,140
三重県	2023	1,729,981	30.5	527,893	43.4	56.6	530,560
	2024	1,716,519	30.9	529,839	42.1	57.9	530,737
全国	2023	—	29.0	36,051,271	43.9	56.1	35,845,134
	2024	—	29.3	36,290,413	42.4	57.6	35,889,733

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

第1号被保険者：厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報



総人口は、2023年と比較して減少している。

高齢化率は、2023年と比較して高くなっている。また三重県・全国として高い。

前期後期割合は後期が高い。

図1. 高齢化率



図2. 高齢化率の前期後期割合

## 2) 高齢者人口

表2. 高齢者人口

	年	人口(人)						合計
		65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	90歳以上	
東員町	2023	1,823	2,144	1,929	1,186	659	449	8,189
	2024	1,729	2,061	2,052	1,260	678	467	8,248
三重県	2023	109,219	120,103	115,160	85,404	57,706	40,301	527,893
	2024	106,810	116,078	119,057	87,491	58,465	41,938	529,839
全国	2023	7,544,526	8,280,397	7,824,003	5,750,397	3,904,492	2,747,456	36,051,271
	2024	7,367,128	8,035,929	8,122,510	5,902,035	3,982,929	2,879,882	36,290,413

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

高齢者人口は、2023年と比較してやや高い。年齢別では、2024年は75-79歳、2023年は70-74歳が最も高く、三重県・全国と同様の分布である。

## 3) 高齢者1人あたり現役世代数

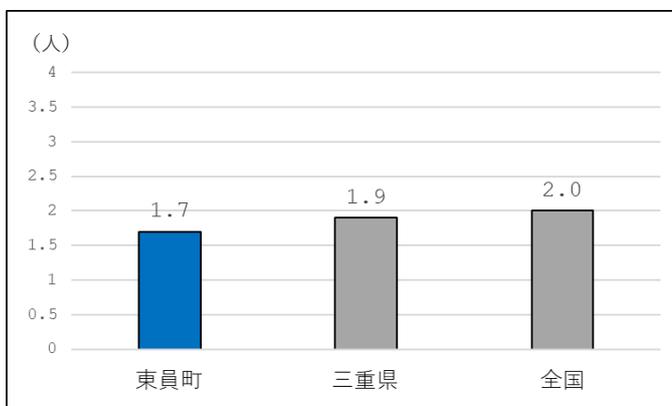
表3. 高齢者1人あたり現役世代数

		東員町	三重県	全国
15~64歳人口	(人)	13,908	989,286	73,029,662
高齢者1人あたり現役世代数	(人)	1.7	1.9	2.0
65歳以上人口	(人)	8,189	527,893	36,051,271

(時点) 令和5年(2023年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

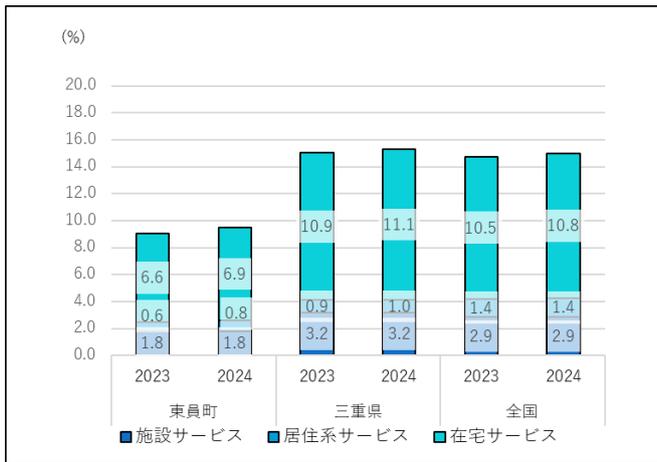
※国勢調査が出典のため2023年データのみ



高齢者1人あたり現役世代数は三重県・全国と比較して低い。

図3. 高齢者1人あたり現役世代数

4) 介護費用額・給付金の状況



サービス受給率は、2023年と比較して高い。割合は在宅サービスが最も高い。

三重県・全国と比較して受給率は低い。

図4. サービス受給率

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (各年度年報,R5はR6/2サービス提供月まで,R6はR7/2サービス提供月まで)

5) 受給者1人あたり利用日数・回数

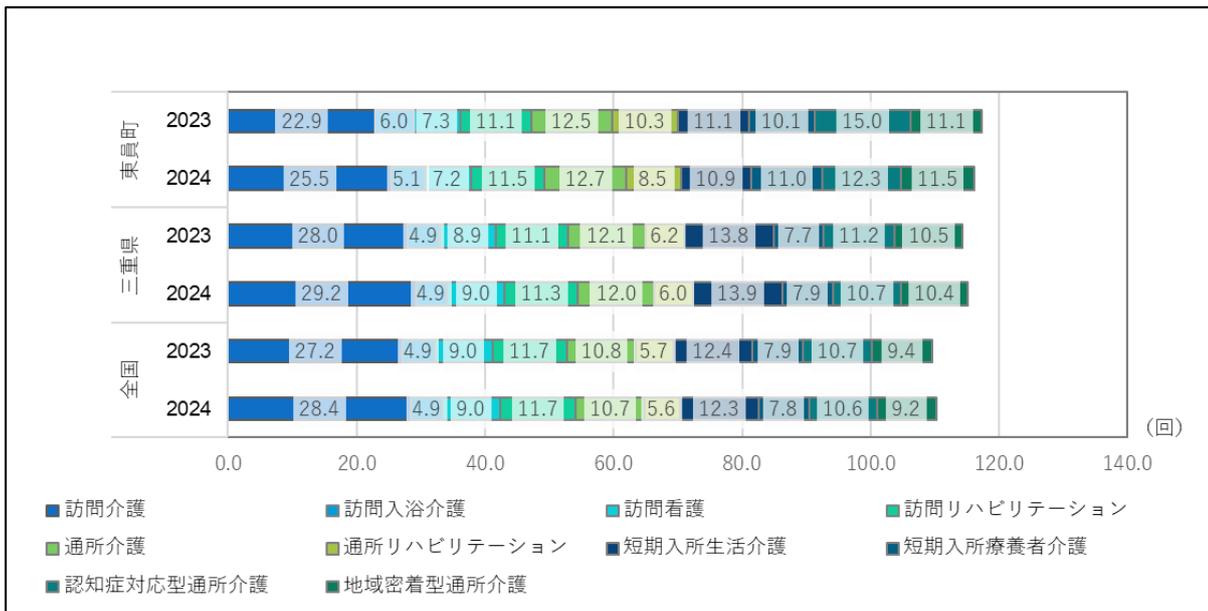


図5. 受給者1人あたり利用日数・回数

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (比較地域と比較)

## 6) 受給者1人あたり給付月額

表4. 受給者1人あたり給付月額

	東員町	三重県	全国
訪問介護	71,929.8	79,317.1	82,954.4
訪問入浴介護	68,129.5	62,364.1	64,164.8
訪問看護	35,863.8	40,101.0	41,722.5
訪問リハビリテーション	33,488.3	32,951.8	34,488.5
居宅療養管理指導	7,357.2	9,506.0	13,139.8
通所介護	104,523.5	93,370.6	84,441.0
通所リハビリテーション	92,818.4	60,807.9	58,754.8
短期入所生活介護	88,045.8	118,597.1	107,731.7
短期入所療養介護	114,184.5	91,051.4	91,585.2
福祉用具貸与	13,061.0	11,396.7	12,212.0
特定施設入居者生活介護	188,399.1	187,860.3	190,209.2
介護予防支援・居宅介護支援	14,937.5	13,375.3	13,292.4
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	151,752.3	154,378.8	168,005.1
夜間対応型訪問介護	-	20,689.7	41,013.8
認知症対応型通所介護	136,856.2	107,273.5	119,285.6
小規模多機能型居宅介護	226,007.5	193,145.9	197,918.9
認知症対応型共同生活介護	271,598.7	267,600.4	269,967.9
地域密着型特定施設入居者生活介護	199,402.5	210,990.5	204,759.2
看護小規模多機能型居宅介護	241,453.9	225,952.6	270,931.0
地域密着型通所介護	102,826.7	82,701.9	74,158.0

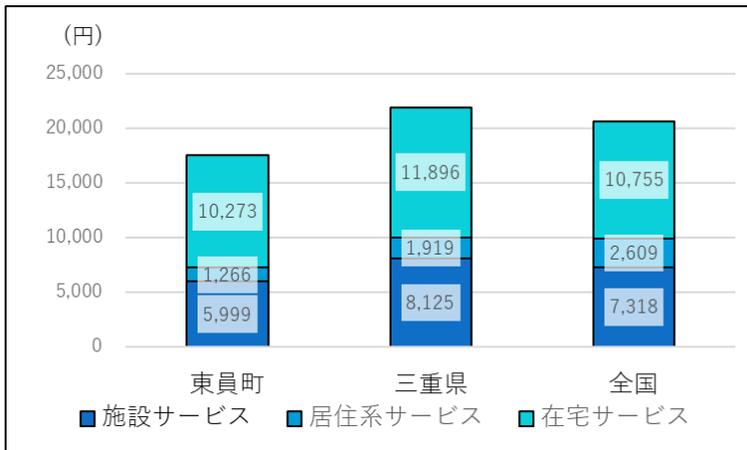
(時点) 令和6年(2024年)

(出典) 見える化・時系列(比較地域と比較)

受給者1人あたりサービス利用日数・回数は三重県・全国と比較して高い。サービス利用回数は訪問介護が最も高い、費用は認知症対応型共同生活介護が最も多い。2023年と比較し利用回数・日数に変化があったものは、訪問介護が2023年から増加し、通所リハビリテーション、認知症対応型共同生活介護が2023年から減少していた。

リハビリテーションは、回数は訪問と比較して通所が低く、費用は訪問と比較して通所が高い。また、三重県・全国と比較して、通所の費用が高く、訪問の費用は同様であった。

7) 調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額



調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額は、在宅サービスが最も高い、三重県・全国と同様である。総額は、三重県・全国と比較して低い。

図6. 調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額

(時点) 令和5年(2023年)

(出典) 「介護保険総合データベース」および総務省「住民基本台帳人口・世帯数」

8) 認定率

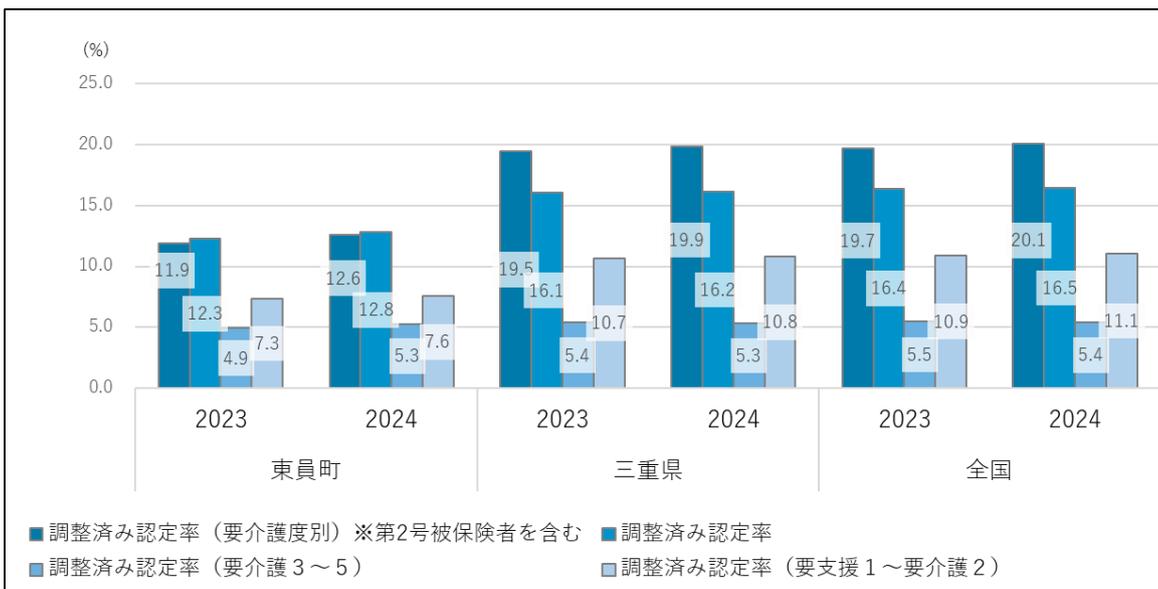


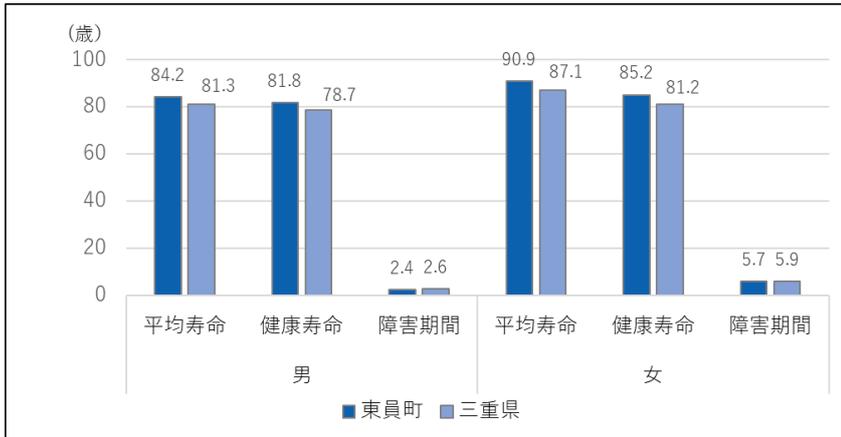
図7. 認定率

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (比較地域と比較)

認定率は2023年と比較しほぼ変化がない。介護度別の認定率は2023年、2024年ともに要支援1~要介護2が多い。また、三重県・全国と比較して低い。

9) 健康寿命



平均寿命・健康寿命は三重県と比較して男女ともに高く、障害期間は低い。

図 8. 健康寿命

(時点) 令和6年(2024年)

(出典) 令和6年度版「みえの健康指標」

10) 多職種連携・退院支援

表 4. 多職種連携・退院支援

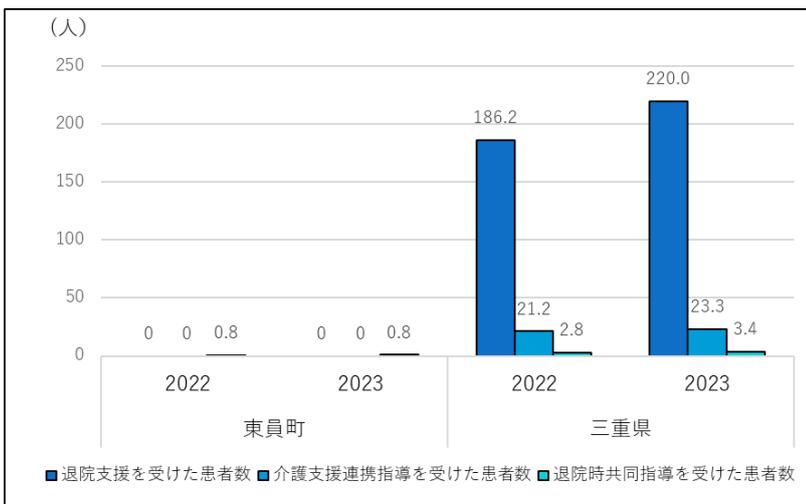
(人)

	東員町		三重県	
	2022	2023	2022	2023
退院支援を受けた患者数	0	0	54,248	66,434
介護支援連携指導を受けた患者数	0	*	6,188	7,035
退院時共同指導を受けた患者数	16	17	809	1,033

(時点) 令和4.5年(2022.2023年)

\* 秘匿値

(出典) NDB



退院支援を受けた患者数は、2022年、2023年ともに0であった。2023年の介護支援連携指導を受けた患者数、退院時共同指導を受けた患者数は2022年から減少していた。

図 9. 後期高齢者 1000 人あたり多職種連携・退院支援

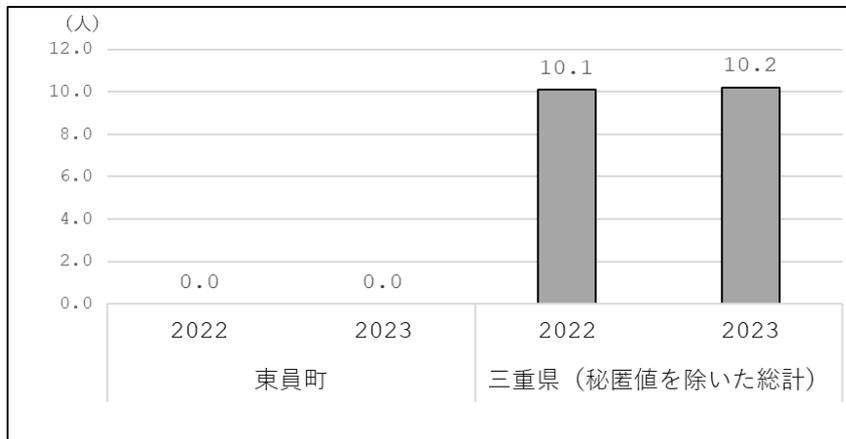
\*秘匿値は 0 と表記

## 1 1) 在宅ターミナルを受けた患者

表 5. 在宅ターミナルを受けた患者	年	在宅ターミナルケア	後期高齢者利用率
		(件)	(1000 人当たり)
東員町	2022	0	0
	2023	0	0
三重県 (秘匿値を除いた総計)	2022	2,943	10.1
	2023	3,081	10.2

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) NDB



在宅ターミナルケアを受けた患者件数は 2022 年、2023 年ともに 0 件であった。

図 10. 後期高齢者 1000 人あたり在宅ターミナルケアを受けた件数

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) NDB

## 1 2) 訪問診療、往診、訪問看護回数、看取り数

表 6. 訪問診療、往診、訪問看護回数、看取り数

	東員町				三重県 (秘匿値を除いた総計)			
	2022		2023		2022		2023	
	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)
訪問診療	45	2.2	101	4.7	137,846	473.2	146,495	485.1
往診	*	*	*	*	26,920	92.4	27,376	90.7
訪問看護利用者数	1,198	58.7	1,288	60.4	65,328	224.2	71,893	238.1
看取り数 (死亡診断書のみ の場合も含む)	*	*	0	0.0	4,718	16.2	4,716	15.6

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

\* 秘匿値

(出典) 訪問診療・往診・看取り数：NDB、訪問看護利用者数：訪問看護レセプト

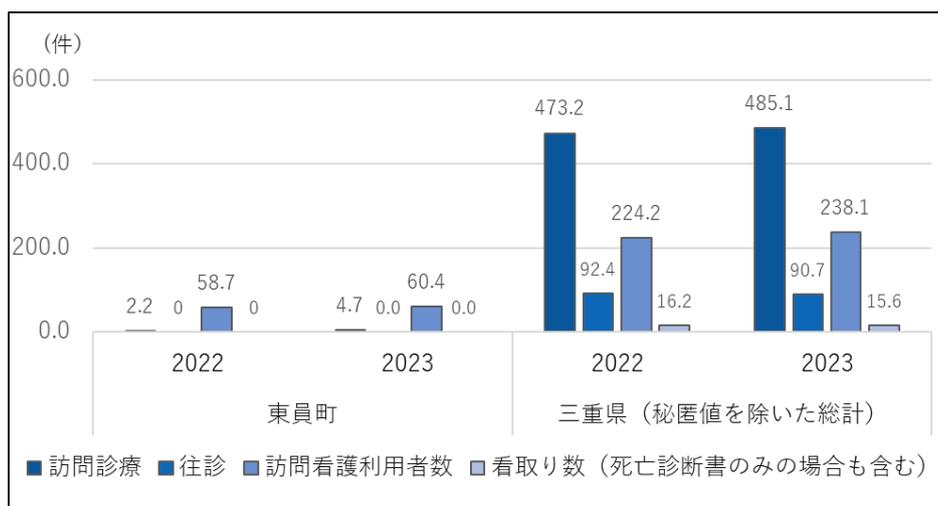


図 11. 後期高齢者 1000 人あたり訪問診療・往診・訪問看護利用者数・看取り数 \*秘匿値は 0 と表記

訪問診療、往診、訪問看護回数はそれぞれ三重県と比較して低い。2022 年と比較して 2023 年は訪問診療、訪問看護利用者数が増加している。

## 1 3) 在宅死亡者数

表 7. 在宅死亡者数

	東員町		三重県	
	2022	2023	2022	2023
自宅	62	50	3,927	4,028
老人ホーム	41	29	3,084	3,123
介護老人保健施設	10	13	1,221	1,297
介護医療院（再掲）	4	1	116	126

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) NDB

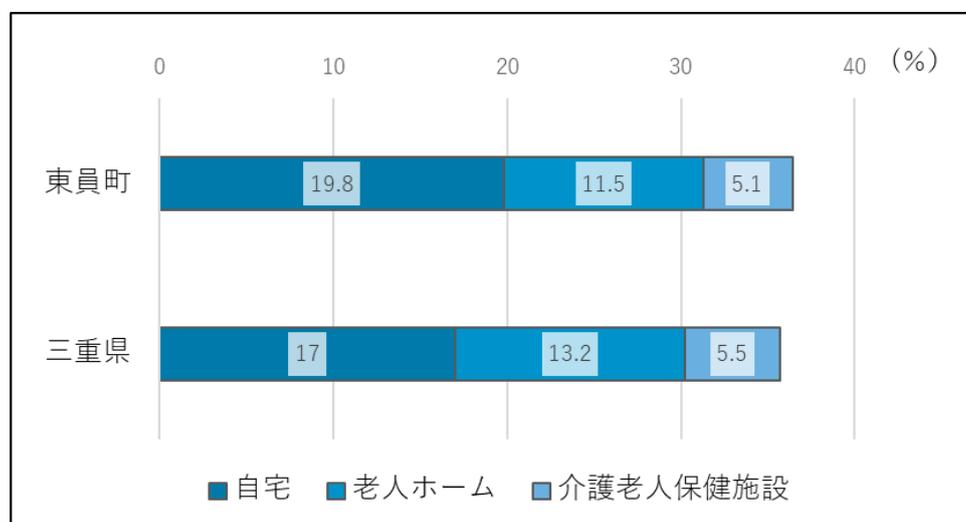


図 12. 在宅死亡者百分率

(時点) 令和 5 年(2023 年)

(出典) NDB

在宅死亡者数は三重県と比較して多い。在宅死亡者百分率は、自宅が最も多い。

## まとめ

高齢化率は上昇傾向にあり、後期高齢者の割合が高まっている。第 1 号被保険者数は増加しており、地域の高齢化構造の進行がうかがえる。サービス受給率は増加しているが、三重県・全国と比較してやや低く、現時点では適正な利用状況にあるといえる。訪問介護の利用が多く、サービス利用頻度も比較的高い。夜間対応型訪問介護や在宅ターミナルケアは実績が見られないが、訪問診療や訪問看護の利用が増加しており、日中の支援体制がそれらを一定程度補完している。今後は医療介護連携をさらに強化し、切れ目のない支援体制の構築が期待される。

四日市市

1) 人口

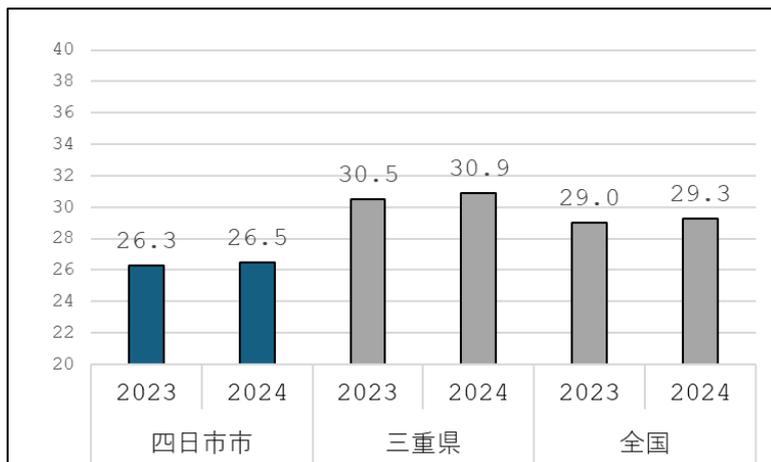
表1. 人口

	年	総人口	高齢化率 (%)	高齢者数	前期割合 (%)	後期割合 (%)	第1号被保険者数
四日市市	2023	302,552	26.3	79,522	44.1	55.9	80,771
	2024	301,592	26.5	79,814	42.6	57.4	80,962
三重県	2023	1,729,981	30.5	527,893	43.4	56.6	530,560
	2024	1,716,519	30.9	529,839	42.1	57.9	530,737
全国	2023	—	29.0	36,051,271	43.9	56.1	35,845,134
	2024	—	29.3	36,290,413	42.4	57.6	35,889,733

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

第1号被保険者：厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報



総人口は、2023年と比較して低い。  
 高齢化率は、2023年と比較してやや高い。また三重県・全国として低い。  
 前期後期割合は後期が高い。

図1. 高齢化率

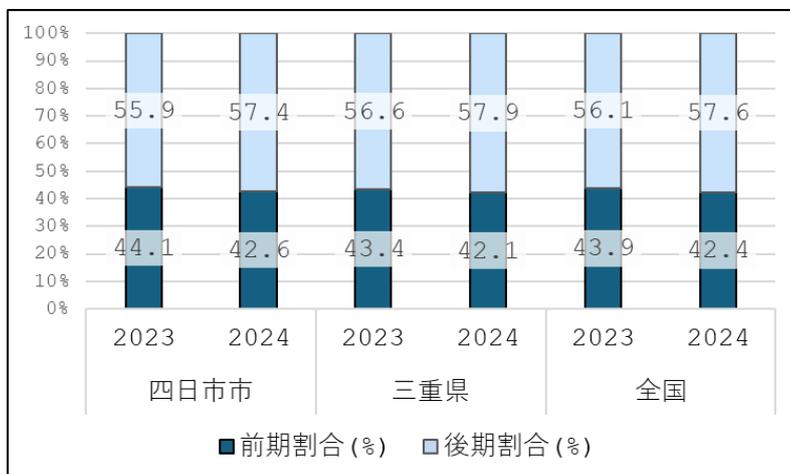


図2. 高齢化率の前期後期割合

## 2) 高齢者人口

表2. 高齢者人口

	年	人口(人)						合計
		65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	90歳以上	
四日市市	2023	16,757	18,274	18,082	13,250	8,275	4,883	79,522
	2024	16,515	17,448	18,541	13,664	8,493	5,154	79,814
三重県	2023	109,219	120,103	115,160	85,404	57,706	40,301	527,893
	2024	106,810	116,078	119,057	87,491	58,465	41,938	529,839
全国	2023	7,544,526	8,280,397	7,824,003	5,750,397	3,904,492	2,747,456	36,051,271
	2024	7,367,128	8,035,929	8,122,510	5,902,035	3,982,929	2,879,882	36,290,413

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

高齢者人口は、2023年と比較してやや高い。年齢別では、2024年は75-79歳、2023年は70-74歳が最も高く、三重県・全国と同様の分布である。

## 3) 高齢者1人あたり現役世代数

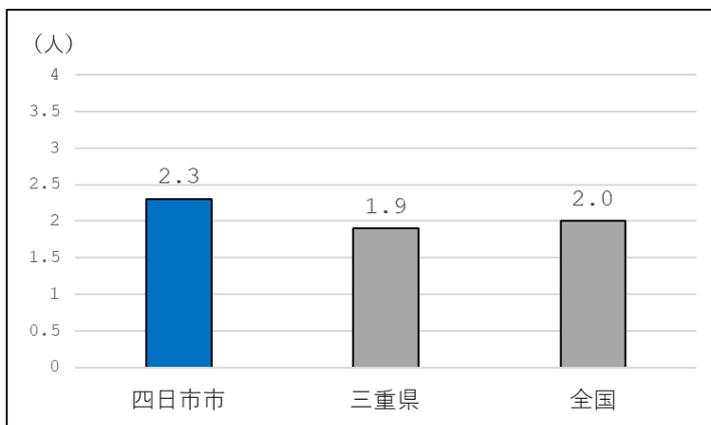
表3. 高齢者1人あたり現役世代数

	四日市市	三重県	全国
15~64歳人口 (人)	186,068	989,286	73,029,662
高齢者1人あたり現役世代数 (人)	2.3	1.9	2.0
65歳以上人口 (人)	79,522	527,893	36,051,271

(時点) 令和5年(2023年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

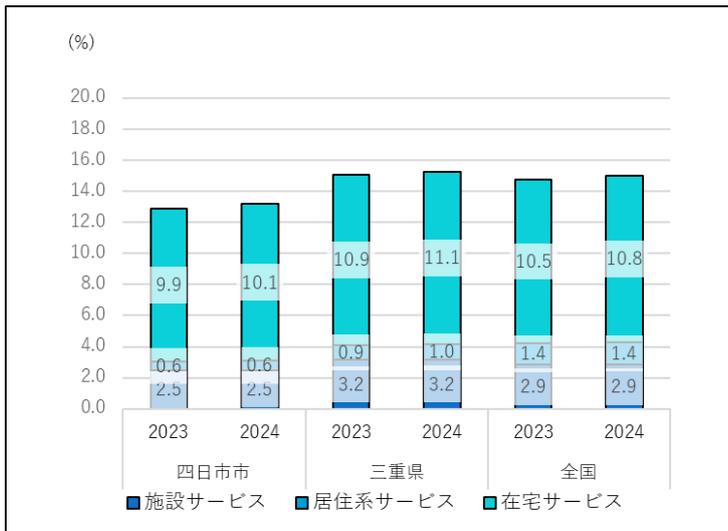
※国勢調査が出典のため2023年データのみ



高齢者1人あたり現役世代数は三重県・全国よりも高い。

図3. 高齢者1人あたり現役世代数

#### 4) 介護費用額・給付金の状況



サービス受給率は、2023年と比較して2024年が高く、割合は在宅サービスが最も高い。

三重県・全国と比較して受給率は低い。

図4. サービス受給率

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (各年度年報,R5はR6/2サービス提供月まで,R6はR7/2サービス提供月まで)

#### 5) 受給者1人あたり利用日数・回数

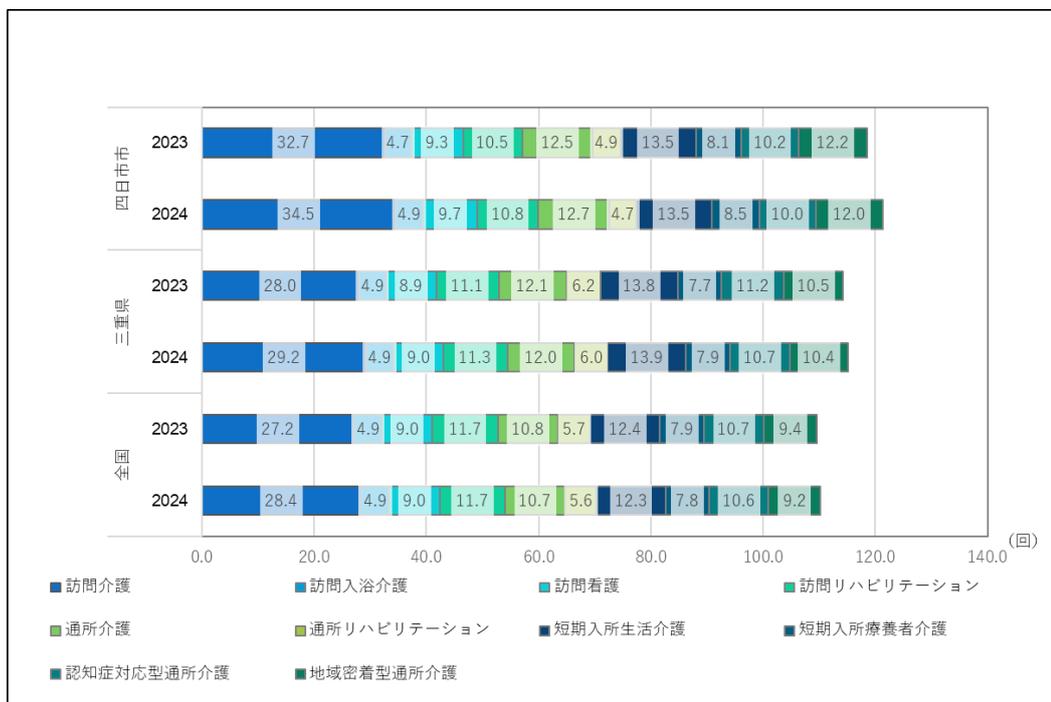


図5. 受給者1人あたり利用日数・回数

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (比較地域と比較)

## 6) 受給者1人あたり給付月額

表4. 受給者1人あたり給付月額

	四日市市	三重県	全国
訪問介護	87,597.2	79,317.1	82,954.4
訪問入浴介護	64,247.6	62,364.1	64,164.8
訪問看護	43,912.4	40,101.0	41,722.5
訪問リハビリテーション	32,580.3	32,951.8	34,488.5
居宅療養管理指導	11,364.8	9,506.0	13,139.8
通所介護	91,909.2	93,370.6	84,441.0
通所リハビリテーション	52,664.3	60,807.9	58,754.8
短期入所生活介護	113,080.8	118,597.1	107,731.7
短期入所療養介護	96,824.7	91,051.4	91,585.2
福祉用具貸与	10,891.8	11,396.7	12,212.0
特定施設入居者生活介護	181,621.1	187,860.3	190,209.2
介護予防支援・居宅介護支援	11,865.9	13,375.3	13,292.4
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	121,742.9	154,378.8	168,005.1
夜間対応型訪問介護	-	20,689.7	41,013.8
認知症対応型通所介護	96,834.0	107,273.5	119,285.6
小規模多機能型居宅介護	185,157.1	193,145.9	197,918.9
認知症対応型共同生活介護	268,297.4	267,600.4	269,967.9
地域密着型特定施設入居者生活介護	-	210,990.5	204,759.2
看護小規模多機能型居宅介護	216,425.2	225,952.6	270,931.0
地域密着型通所介護	81,431.0	82,701.9	74,158.0

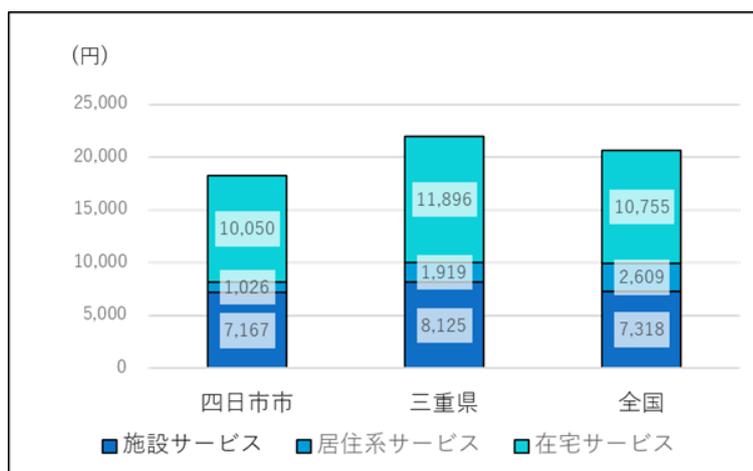
(時点) 令和6年(2024年)

(出典) 見える化・時系列(比較地域と比較)

受給者1人あたりサービス利用日数・回数は三重県・全国と比較して高い。サービス利用回数は訪問介護が最も高く、費用は認知症対応型共同生活介護が最も高い。2023年と比較し利用回数・日数に変化があったものは、訪問介護が2023年と比較して高い。

リハビリテーションは、回数は訪問と比較して通所が低く、費用は訪問と比較して通所が高い。また、三重県・全国と比較して、通所も訪問も費用は低い。

### 7) 調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額



調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額は、在宅サービスが最も高く、三重県・全国と比較して低い。総額は、三重県、全国と比較して低い。

図6. 調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額

(時点) 令和5年(2023年)

(出典) 「介護保険総合データベース」および総務省「住民基本台帳人口・世帯数」

### 8) 認定率

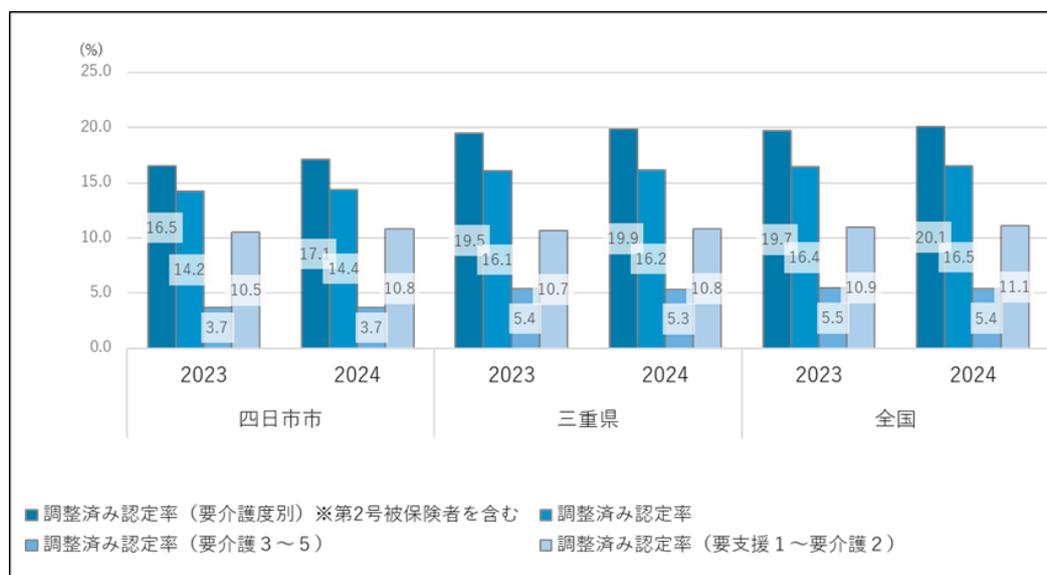


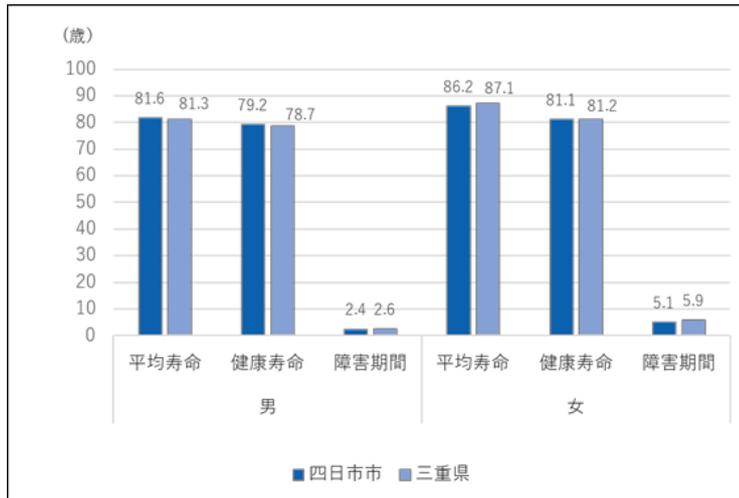
図7. 認定率

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (比較地域と比較)

認定率は2023年と比較しやや高い。介護度別の認定率は2023年、2024年ともに要支援1~要介護2が多い。また、三重県・全国と比較して低い。

9) 健康寿命



平均寿命・健康寿命期間は三重県と比較して男がやや高く、女はやや低い。障害期間は男女ともにやや低い。

図 8. 健康寿命

(時点) 令和6年(2024年)

(出典) 令和6年度版「みえの健康指標」

10) 多職種連携・退院支援

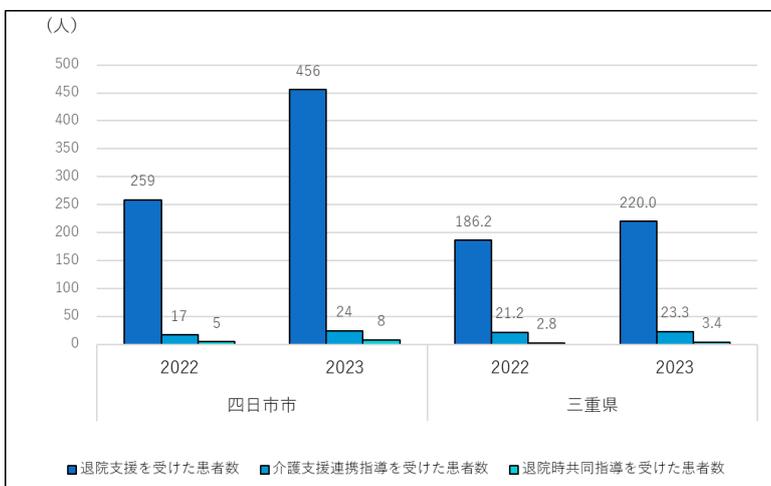
表 4. 多職種連携・退院支援

(人)

	四日市市		三重県	
	2022	2023	2022	2023
退院支援を受けた患者数	5,282	9,717	54,248	66,434
介護支援連携指導を受けた患者数	341	517	6,188	7,035
退院時共同指導を受けた患者数	94	168	809	1,033

(時点) 令和4.5年(2022.2023年)

(出典) NDB



退院支援を受けた患者数、介護支援連携指導を受けた患者数、退院時共同指導を受けた患者数は2022年と比較して、2023年が高い。三重県と比較して全ての患者数が高く、特に2023年の退院支援を受けた患者数は三重県の2倍である。

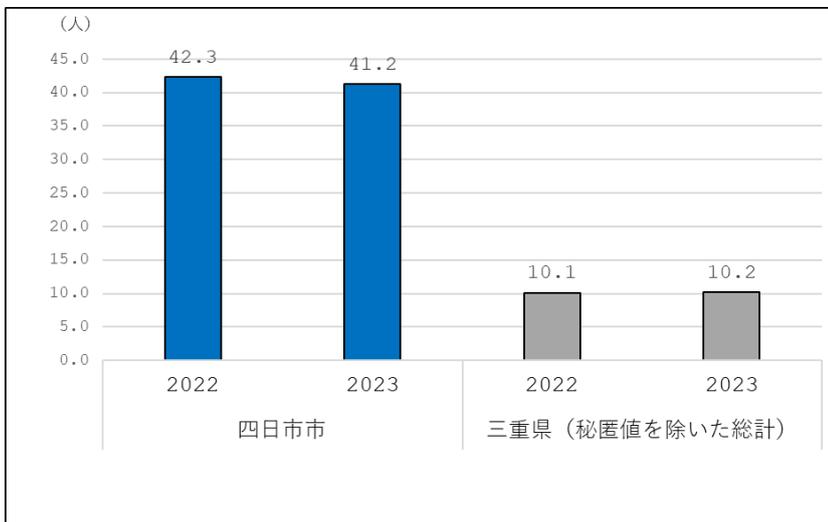
図 9. 多職種連携・退院支援

1 1) 在宅ターミナルを受けた患者

表 5. 在宅ターミナルを受けた患者	年	在宅ターミナルケア	後期高齢者利用率
		(件)	(1000 人あたり)
四日市市	2022	319	42.3
	2023	326	41.2
三重県 (秘匿値を除いた総計)	2022	2,943	10.1
	2023	3,081	10.2

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) NDB



在宅ターミナルケアを受けた患者件数は 2022 年と比較して、2023 年は低い。また、三重県と比較して高く 4 倍程度である。

図 10. 後期高齢者 1000 人あたり在宅ターミナルケアを受けた件数

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) NDB

## 1 2) 訪問診療、往診、訪問看護回数、看取り数

表 6. 訪問診療、往診、訪問看護回数、看取り数

	四日市市				三重県（秘匿値を除いた総計）			
	2022		2023		2022		2023	
	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)
訪問診療	24,978	1,223.9	26,223	1229.5	137,846	473.2	146,495	485.1
往診	5,887	288.5	6,039	283.1	26,920	92.4	27,376	90.7
訪問看護利用者数	13,252	649.3	14,495	679.6	65,328	224.2	71,893	238.1
看取り数 (死亡診断書のみ の場合も含む)	1,138	55.8	1,113	52.2	4,718	16.2	4,716	15.6

(時点) 令和4.5年(2022.2023年)

(出典) 訪問診療・往診・看取り数：NDB、訪問看護利用者数：訪問看護レセプト

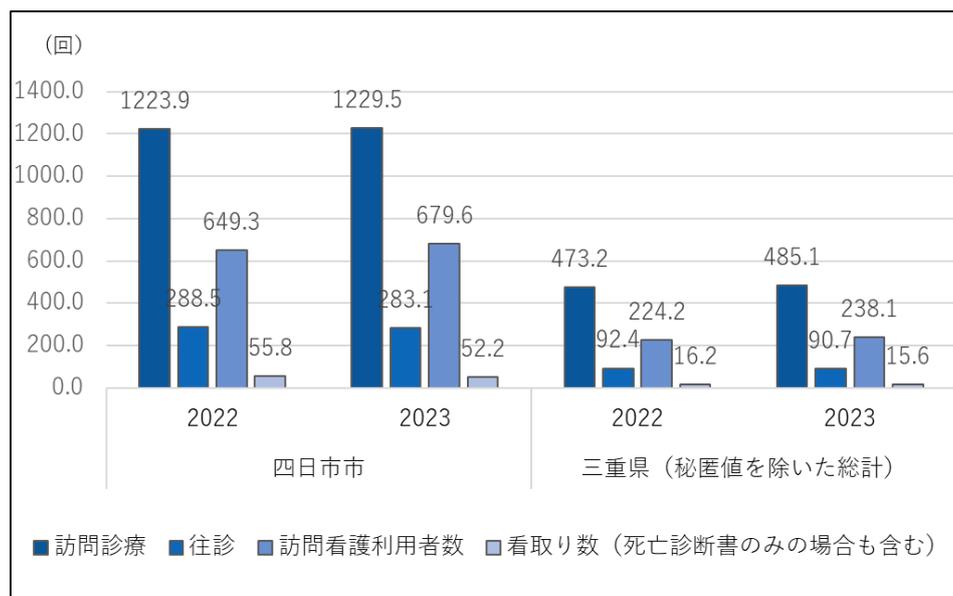


図 11. 訪問診療・往診・看取り数・訪問看護利用者数

(時点) 令和4.5年(2022.2023年)

(出典) 訪問診療・往診・看取り数：NDB、訪問看護利用者数：訪問看護レセプト

2022年と比較して、2023年は訪問診療、往診、訪問看護利用者数が高く、看取り数は低い。また、全ての件数で三重県より多い。

## 1.3) 在宅死亡者数

表7. 在宅死亡者数

	四日市市		三重県	
	2022	2023	2022	2023
自宅	726	708	3,927	4,028
老人ホーム	484	496	3,084	3,123
介護老人保健施設	171	186	1,221	1,297
介護医療院（再掲）	5	6	116	126

(時点) 令和4.5年(2022.2023年)

(出典) NDB

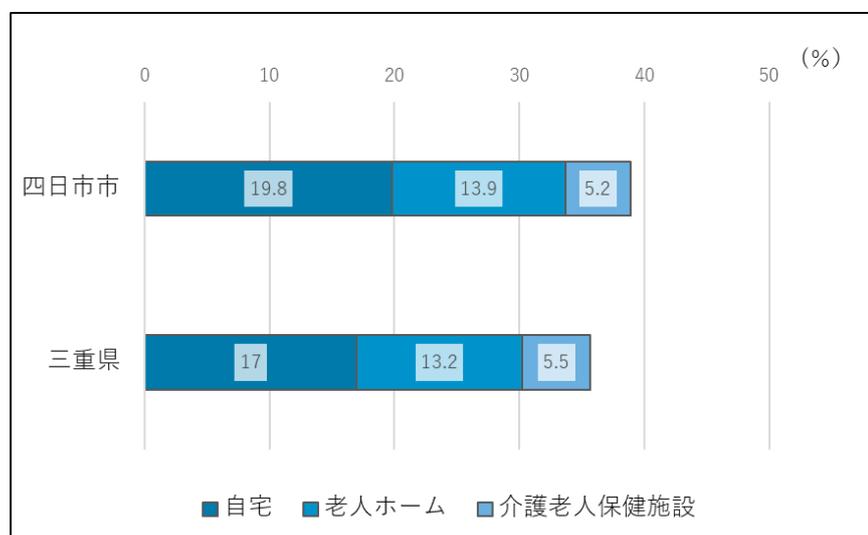


図12. 在宅死亡者百分率

(時点) 令和5年(2023年)

(出典) NDB

在宅死亡者数は三重県と比較して少ない。在宅死亡者率は自宅が最も多い。

## まとめ

高齢者人口は増加傾向にあり、後期高齢者の割合も高まっている。介護サービスの受給率は緩やかに上昇し、在宅サービスが中心となっている。訪問看護・訪問リハビリの利用が多く、在宅支援体制が整ってきている。退院支援関連では、退院支援の件数が2022年から2023年にかけて非常に増加しており、医療と介護の連携が大きく進展している。訪問診療や往診の実施も一定数あり、地域における在宅医療の提供体制が構築されつつある。看取り件数は減少傾向だが、今後の体制整備によって対応が進むことが期待される。

菰野町

1) 人口

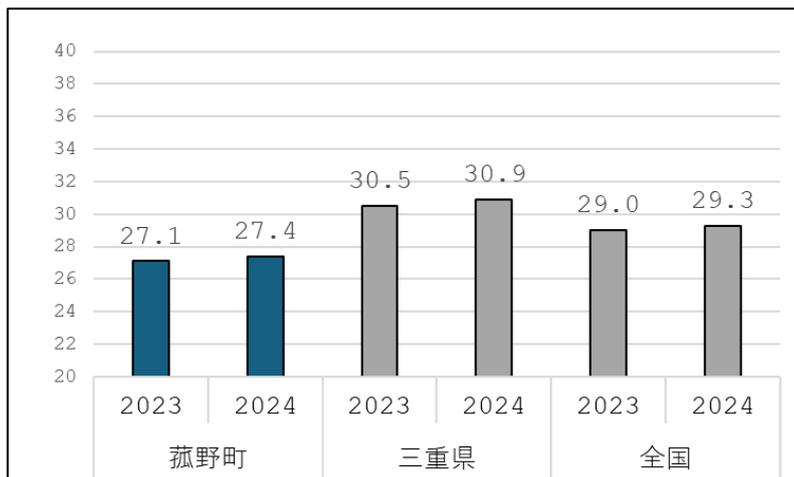
表1. 人口

	年	総人口	高齢化率 (%)	高齢者数	前期割合 (%)	後期割合 (%)	第1号被保 険者数
菰野町	2023	39,993	27.1	10,831	43.2	56.8	10,732
	2024	39,804	27.4	10,898	41.8	58.2	10,752
三重県	2023	1,729,981	30.5	527,893	43.4	56.6	530,560
	2024	1,716,519	30.9	529,839	42.1	57.9	530,737
全国	2023	—	29.0	36,051,271	43.9	56.1	35,845,134
	2024	—	29.3	36,290,413	42.4	57.6	35,889,733

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

第1号被保険者：厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報



総人口は、2023年と比較して低い。

高齢化率は、2023年と比較して高い。また三重県・全国として低い。

前期後期割合は後期が高い。

図1. 高齢化率

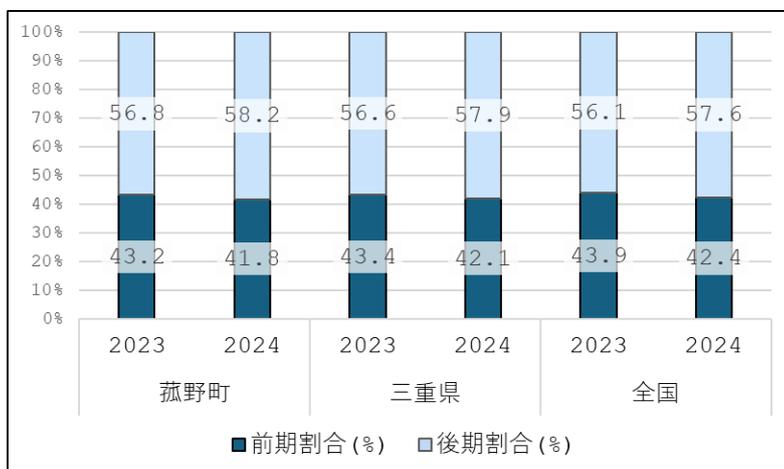


図2. 高齢化率の前期後期割合

## 2) 高齢者人口

表2. 高齢者人口

	年	人口(人)						合計
		65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	90歳以上	
菰野町	2023	2,236	2,442	2,428	1,841	1,139	746	10,831
	2024	2,207	2,343	2,501	1,901	1,178	767	10,898
三重県	2023	109,219	120,103	115,160	85,404	57,706	40,301	527,893
	2024	106,810	116,078	119,057	87,491	58,465	41,938	529,839
全国	2023	7,544,526	8,280,397	7,824,003	5,750,397	3,904,492	2,747,456	36,051,271
	2024	7,367,128	8,035,929	8,122,510	5,902,035	3,982,929	2,879,882	36,290,413

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

高齢者人口は、2023年と比較してやや高い。年齢別では、2024年は75-79歳、2023年は70-74歳が最も高く、三重県・全国と同様の分布である。

## 3) 高齢者1人あたり現役世代数

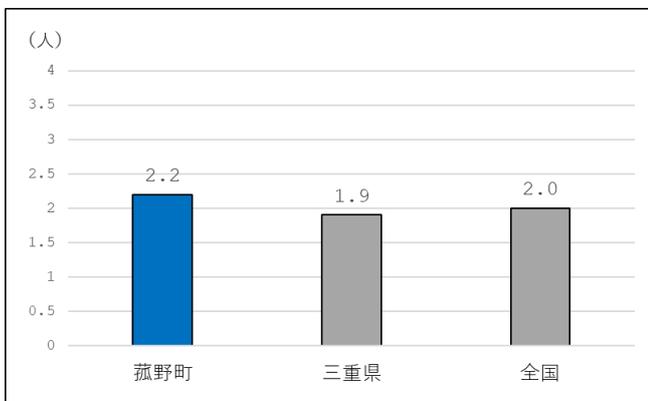
表3. 高齢者1人あたり現役世代数

		菰野町	三重県	全国
15~64歳人口	(人)	23,573	989,286	73,029,662
高齢者1人あたり現役世代数	(人)	2.2	1.9	2.0
65歳以上人口	(人)	10,831	527,893	36,051,271

(時点) 令和5年(2023年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

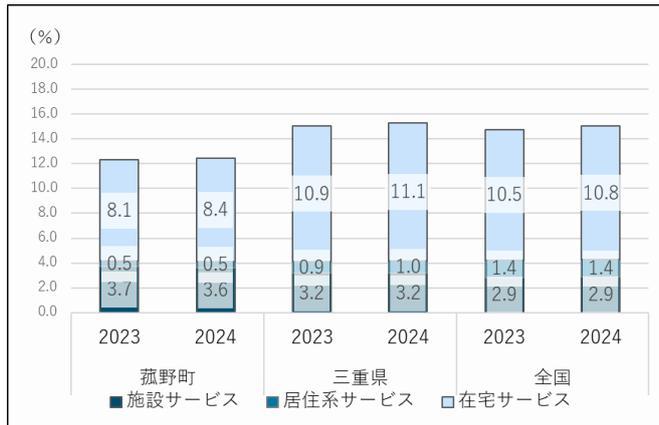
※国勢調査が出典のため2023年データのみ



高齢者1人あたり現役世代数は三重県・全国と比較して高い。

図3. 高齢者1人あたり現役世代数

#### 4) 介護費用額・給付金の状況



サービス受給率は、2023年と比較して高く、割合は在宅サービスが最も高い。

三重県・全国と比較して受給率は低い。

図4. サービス受給率

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (各年度年報,R5はR6/2サービス提供月まで,R6はR7/2サービス提供月まで)

#### 5) 受給者1人あたり利用日数・回数

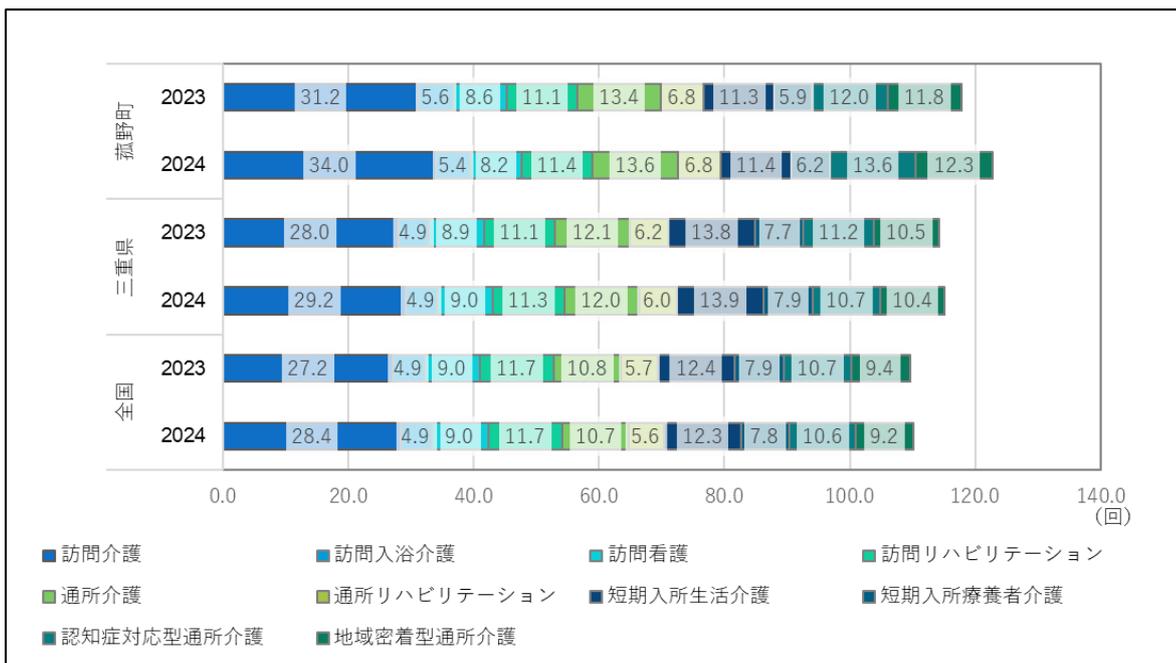


図5. 受給者1人あたり利用日数・回数

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (比較地域と比較)

## 6) 受給者1人あたり給付月額

表4. 受給者1人あたり給付月額

	菰野町	三重県	全国
訪問介護	88,821.9	79,317.1	82,954.4
訪問入浴介護	72,161.1	62,364.1	64,164.8
訪問看護	40,937.5	40,101.0	41,722.5
訪問リハビリテーション	32,856.0	32,951.8	34,488.5
居宅療養管理指導	10,375.2	9,506.0	13,139.8
通所介護	111,538.6	93,370.6	84,441.0
通所リハビリテーション	70,855.8	60,807.9	58,754.8
短期入所生活介護	94,391.0	118,597.1	107,731.7
短期入所療養介護	61,781.8	91,051.4	91,585.2
福祉用具貸与	11,382.5	11,396.7	12,212.0
特定施設入居者生活介護	165,978.7	187,860.3	190,209.2
介護予防支援・居宅介護支援	12,589.9	13,375.3	13,292.4
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	237,978.8	154,378.8	168,005.1
夜間対応型訪問介護	-	20,689.7	41,013.8
認知症対応型通所介護	135,368.1	107,273.5	119,285.6
小規模多機能型居宅介護	219,084.1	193,145.9	197,918.9
認知症対応型共同生活介護	249,438.2	267,600.4	269,967.9
地域密着型特定施設入居者生活介護	-	210,990.5	204,759.2
看護小規模多機能型居宅介護	265,860.3	225,952.6	270,931.0
地域密着型通所介護	110,626.5	82,701.9	74,158.0

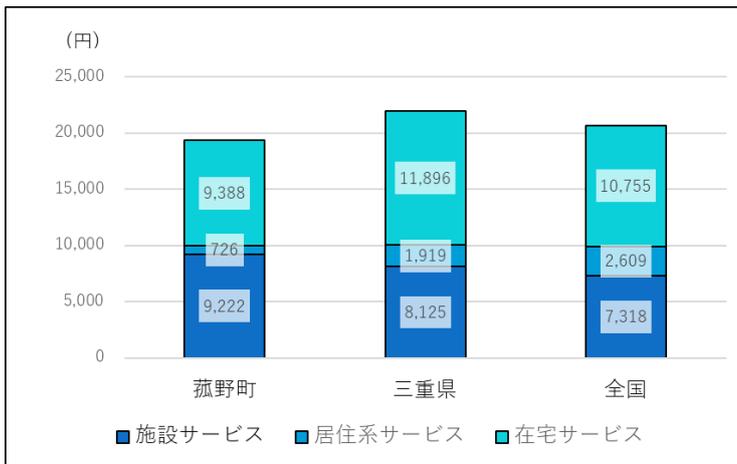
(時点) 令和6年(2024年)

(出典) 見える化・時系列(比較地域と比較)

受給者1人あたりサービス利用日数・回数は三重県・全国と比較して高い。サービス利用回数は訪問介護が最も高く、費用は看護小規模多機能型居宅介護が最も高い。2023年と比較し利用回数・日数に変化があったものは、訪問介護と認知症対応型通所介護で2023年から増加していた。

リハビリテーションは、回数は訪問と比較して通所が高く、費用は訪問と比較して通所が高い。また、三重県・全国と比較して、通所の費用が高く、訪問の費用が低い。

### 7) 調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額



調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額は、施設サービスが最も高く、三重県・全国と比較して高い。総額は、三重県・全国と比較して低い。

図6. 調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額

(時点) 令和5年(2023年)

(出典) 「介護保険総合データベース」および総務省「住民基本台帳人口・世帯数」

### 8) 認定率

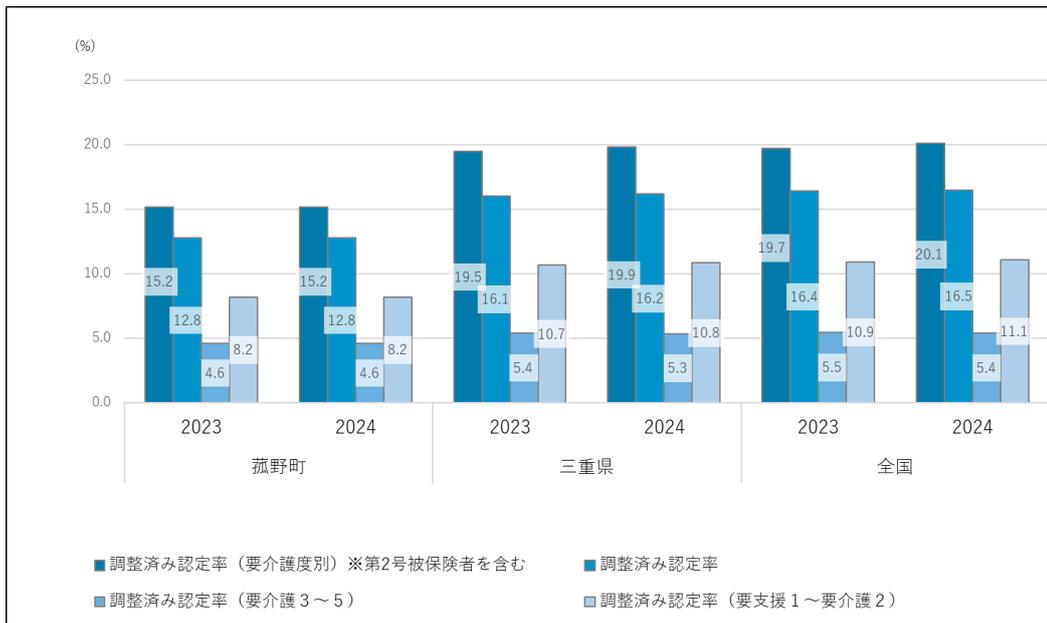


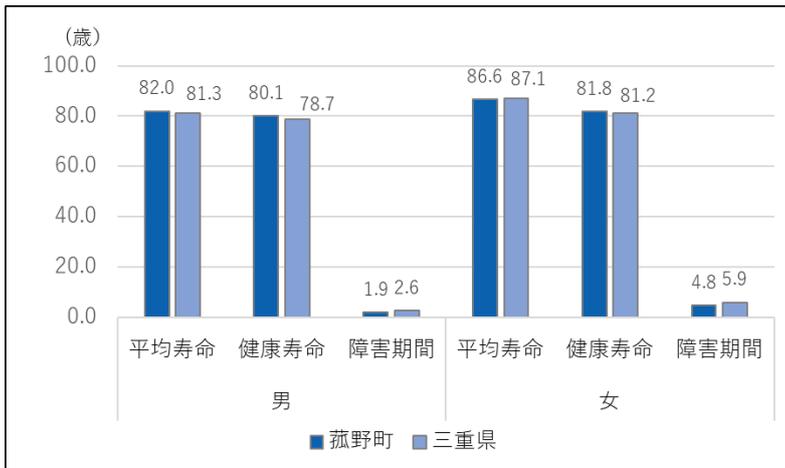
図7. 認定率

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (比較地域と比較)

認定率は2023年と比較しほぼ変化がない。介護度別の認定率は2023年、2024年ともに要支援1~要介護2が多い。また、三重県・全国と比較して低い。

9) 健康寿命



平均寿命・健康寿命は三重県と比較して男は高く、女は平均寿命が低く、健康寿命が高い。障害期間は男女ともに低い。

図8. 健康寿命

(時点) 令和6年(2024年)

(出典) 令和6年度版「みえの健康指標」

10) 多職種連携・退院支援

表4. 多職種連携・退院支援

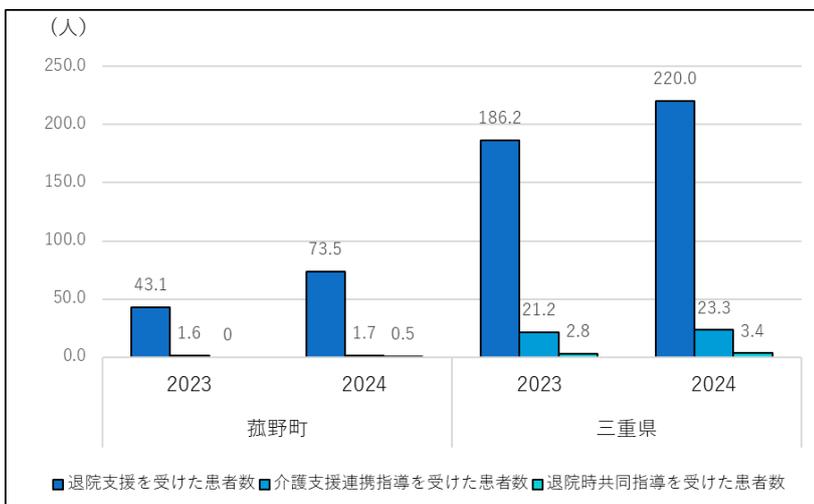
(人)

	菟野町		三重県	
	2022	2023	2022	2023
退院支援を受けた患者数	879	1,567	54,248	66,434
介護支援連携指導を受けた患者数	33	36	6,188	7,035
退院時共同指導を受けた患者数	*	11	809	1,033

(時点) 令和4.5年(2022.2023年)

\* 秘匿値

(出典) NDB



退院支援を受けた患者数、介護支援連携指導を受けた患者数は2022年と比較して、2023年が高い。三重県と比較して全ての患者数が低い。

退院時共同指導を受けた患者数は秘匿値のため比較は控える。

図9. 後期高齢者1000人あたり多職種連携・退院支援

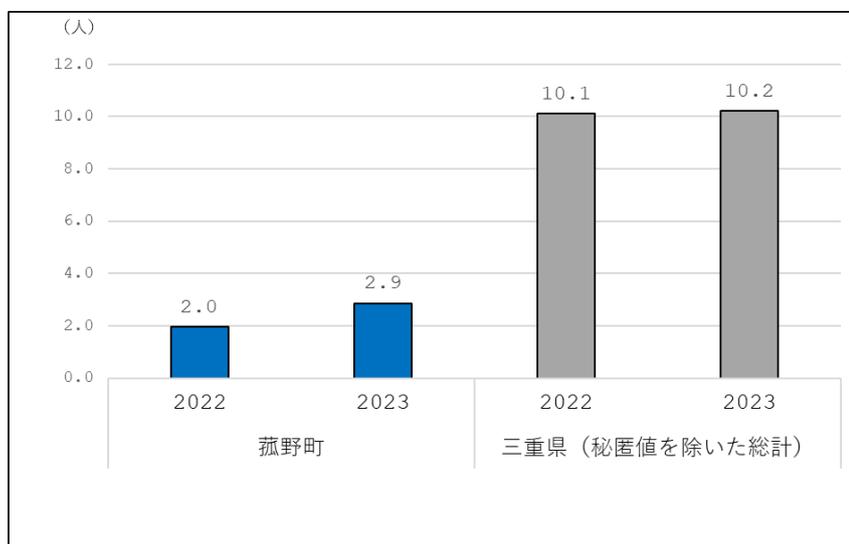
\* 秘匿値は0と表記

## 1 1) 在宅ターミナルを受けた患者

表 5. 在宅ターミナルを受けた患者	年	在宅ターミナルケア	後期高齢者利用率
		(件)	(1000 人あたり)
菰野町	2022	228	11.2
	2023	265	12.4
三重県 (秘匿値を除いた総計)	2022	2,943	10.1
	2023	3,081	10.2

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) NDB



在宅ターミナルケアを受けた患者件数は 2022 年と比較して、2023 年は高い。また、三重県と比較して低い。

図 10. 後期高齢者 1000 人あたり在宅ターミナルケアを受けた件数

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) NDB

1 2) 訪問診療、往診、訪問看護回数、看取り数

表 6. 訪問診療、往診、訪問看護回数、看取り数

	菰野町				三重県（秘匿値を除いた総計）			
	2022		2023		2022		2023	
	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)
訪問診療	2474	121.2	2474	121.2	137,846	473.2	146,495	485.1
往診	716	35.1	716	35.1	26,920	92.4	27,376	90.7
訪問看護利用者数	823	40.3	823	40.3	65,328	224.2	71,893	238.1
看取り数 （死亡診断書のみ の場合も含む）	55	2.7	55	2.7	4,718	16.2	4,716	15.6

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) 訪問診療・往診・看取り数：NDB、訪問看護利用者数：訪問看護レセプト

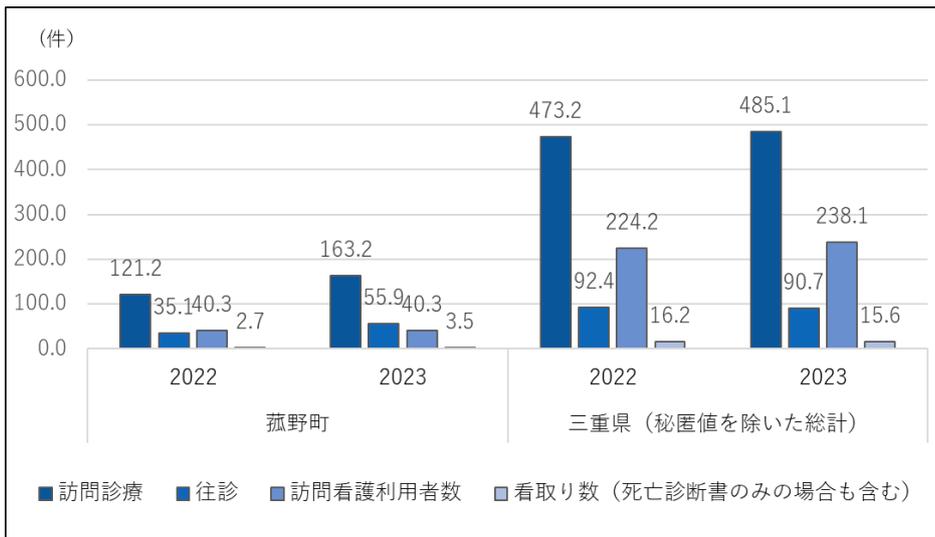


図 11. 訪問診療・往診・訪問看護利用者数・看取り数

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) 訪問診療・往診・看取り数：NDB、訪問看護利用者数：訪問看護レセプト

2022 年と比較して、2023 年は訪問診療、往診、看取り数が高く、訪問看護利用者数が低い。また、全ての件数で三重県より低い。

## 13) 在宅死亡者数

表7. 在宅死亡者数

	菰野町		三重県	
	2022	2023	2022	2023
自宅	84	100	3,927	4,028
老人ホーム	44	56	3,084	3,123
介護老人保健施設	52	38	1,221	1,297
介護医療院（再掲）	1	-	116	126

(時点) 令和4.5年(2022.2023年)

(出典) NDB

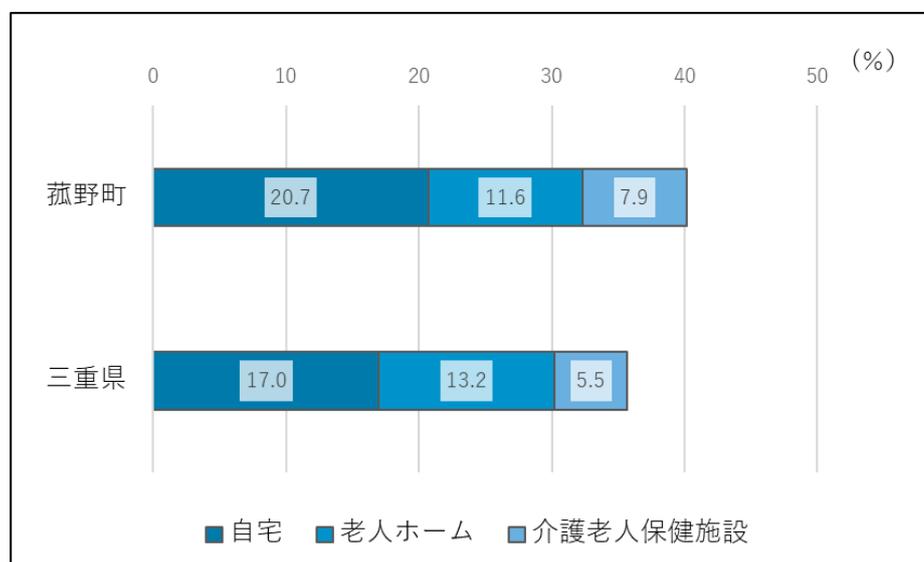


図12. 在宅死亡者百分率

(時点) 令和5年(2023年)

(出典) NDB

在宅死亡者数は三重県と比較して高い。在宅死亡者率は自宅が最も高い。

## まとめ

高齢化が進む中で、介護サービスの受給率も増加傾向にある。通所介護や訪問介護を中心とした在宅サービスが充実しており、訪問看護の利用者数は県平均を上回っている。退院支援の実施件数も増加しており、医療との連携が進展している。看取り件数は減少しているが、県平均を上回る水準を維持していることから、地域における在宅終末期支援の基盤が保たれているといえる。全体として、医療・介護連携が比較的整った地域である。

朝日町

1) 人口

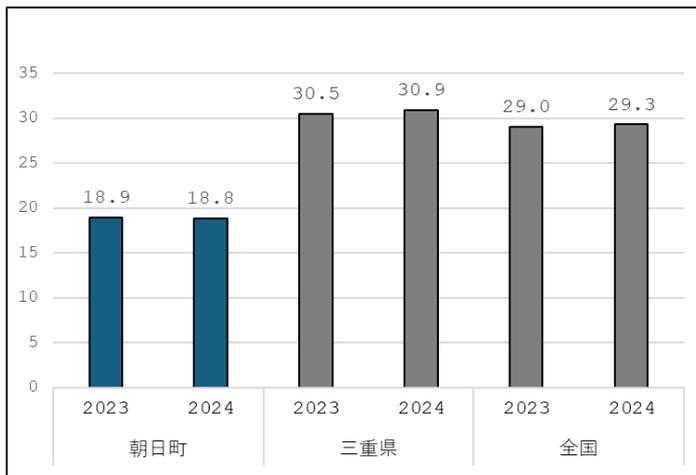
表1. 人口

	年	総人口	高齢化率 (%)	高齢者数	前期割合 (%)	後期割合 (%)	第1号被保険者数
朝日町	2023	11,125	18.9	2,100	39.8	60.2	2,053
	2024	11,160	18.8	2,098	38.2	61.8	2,040
三重県	2023	1,729,981	30.5	527,893	43.4	56.6	530,560
	2024	1,716,519	30.9	529,839	42.1	57.9	530,737
全国	2023	—	29.0	36,051,271	43.9	56.1	35,845,134
	2024	—	29.3	36,290,413	42.4	57.6	35,889,733

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

第1号被保険者：厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報



総人口は、2023年と比較して高い。

高齢化率は、2023年と比較して高い。また三重県・全国として低い。

前期後期割合は後期が高い。

図1. 高齢化率

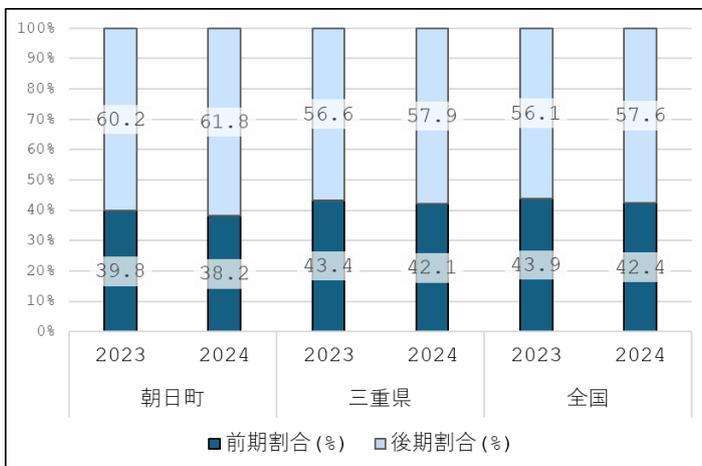


図2. 高齢化率の前期後期割合

## 2) 高齢者人口

表2. 高齢者人口

	年	人口(人)						合計
		65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	90歳以上	
朝日町	2023	383	453	483	371	254	156	2,100
	2024	377	424	490	380	262	166	2,098
三重県	2023	109,219	120,103	115,160	85,404	57,706	40,301	527,893
	2024	106,810	116,078	119,057	87,491	58,465	41,938	529,839
全国	2023	7,544,526	8,280,397	7,824,003	5,750,397	3,904,492	2,747,456	36,051,271
	2024	7,367,128	8,035,929	8,122,510	5,902,035	3,982,929	2,879,882	36,290,413

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

高齢者人口は、2023年と比較してやや高い。年齢別では、2024年は75-79歳、2023年は70-74歳が最も高く、三重県・全国と同様の分布である。

## 3) 高齢者1人あたり現役世代数

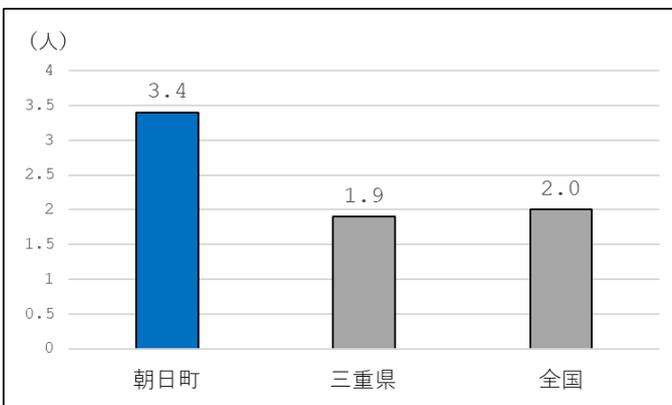
表3. 高齢者1人あたり現役世代数

	朝日町	三重県	全国
15~64歳人口 (人)	7,141	989,286	73,029,662
高齢者1人あたり現役世代数 (人)	3.4	1.9	2.0
65歳以上人口 (人)	2,100	527,893	36,051,271

(時点) 令和5年(2023年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

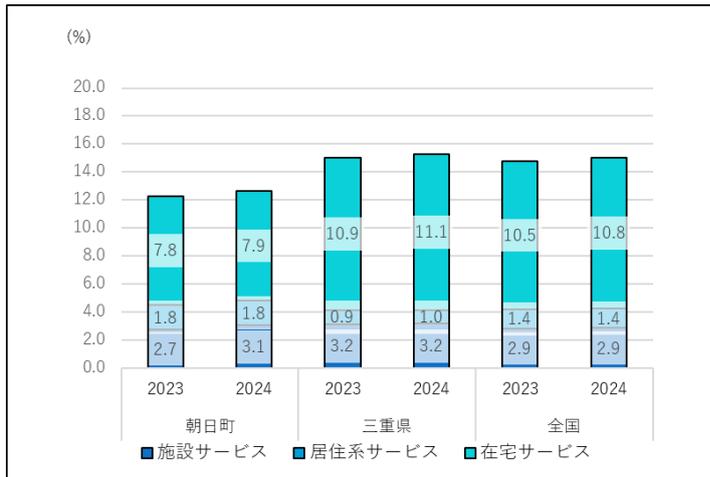
※国勢調査が出典のため2023年データのみ



高齢者1人あたり現役世代数は三重県・全国と比較して高い。

図3. 高齢者1人あたり現役世代数

4) 介護費用額・給付金の状況



サービス受給率は、2023年と比較して高く、割合は在宅サービスが最も高い。

三重県・全国と比較して受給率は低い。

図4. サービス受給率

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (各年度年報,R5はR6/2サービス提供月まで,R6はR7/2サービス提供月まで)

5) 受給者1人あたり利用日数・回数

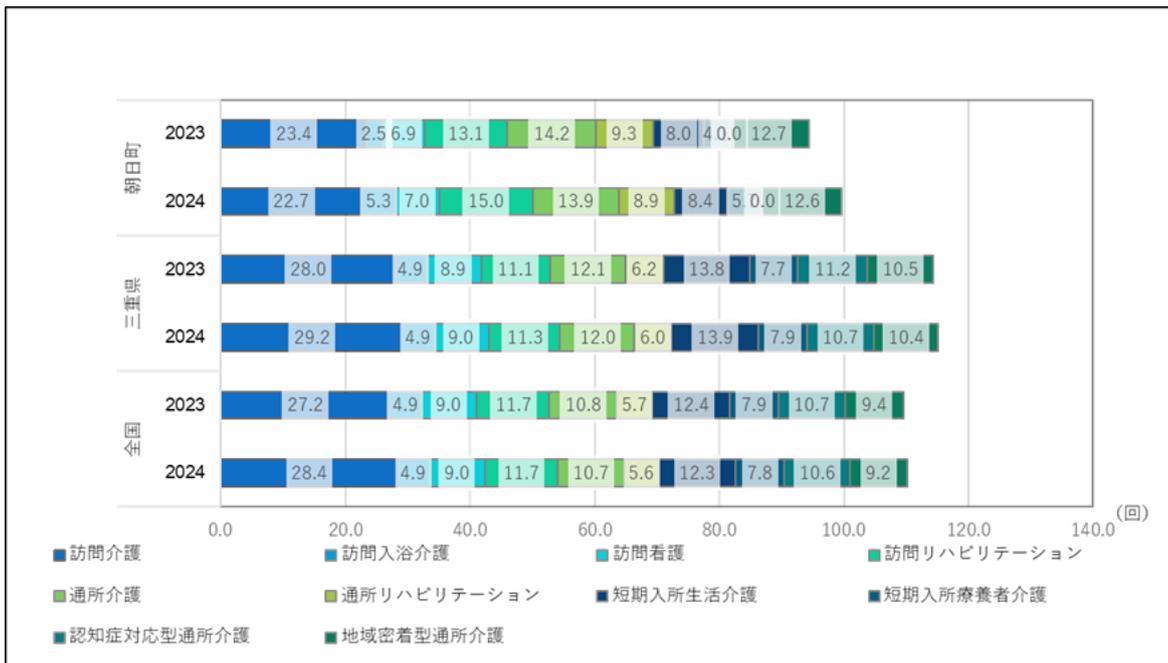


図5. 受給者1人あたり利用日数・回数

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (比較地域と比較)

## 6) 受給者1人あたり給付月額

表4. 受給者1人あたり給付月額

	朝日町	三重県	全国
訪問介護	65,826.6	79,317.1	82,954.4
訪問入浴介護	69,653.1	62,364.1	64,164.8
訪問看護	33,214.4	40,101.0	41,722.5
訪問リハビリテーション	43,501.6	32,951.8	34,488.5
居宅療養管理指導	15,281.2	9,506.0	13,139.8
通所介護	109,431.0	93,370.6	84,441.0
通所リハビリテーション	80,681.0	60,807.9	58,754.8
短期入所生活介護	71,325.4	118,597.1	107,731.7
短期入所療養介護	67,515.0	91,051.4	91,585.2
福祉用具貸与	10,282.0	11,396.7	12,212.0
特定施設入居者生活介護	205,149.2	187,860.3	190,209.2
介護予防支援・居宅介護支援	11,896.5	13,375.3	13,292.4
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	-	154,378.8	168,005.1
夜間対応型訪問介護	-	20,689.7	41,013.8
認知症対応型通所介護	-	107,273.5	119,285.6
小規模多機能型居宅介護	278,751.9	193,145.9	197,918.9
認知症対応型共同生活介護	265,061.3	267,600.4	269,967.9
地域密着型特定施設入居者生活介護	-	210,990.5	204,759.2
看護小規模多機能型居宅介護	-	225,952.6	270,931.0
地域密着型通所介護	92,355.1	82,701.9	74,158.0

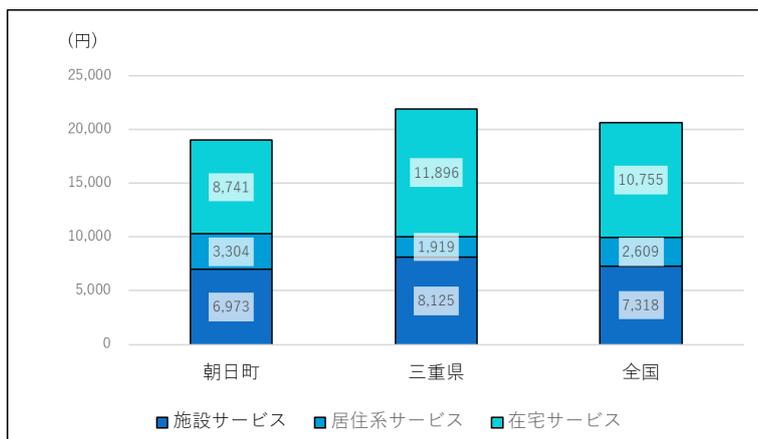
(時点) 令和6年(2024年)

(出典) 見える化・時系列(比較地域と比較)

受給者1人あたりサービス利用日数・回数は三重県・全国と比較して少ない。サービス利用回数は訪問介護が最も多く、費用は小規模多機能型居宅介護が最も多い。2023年と比較し利用回数・日数に変化があったものは、訪問入浴介護、訪問リハビリテーションが2023年から増加し、訪問介護、通所介護、通所リハビリテーションが2023年から減少していた。

リハビリテーションは、回数は訪問と比較して通所が低く、費用は訪問と比較して通所が高い。また、三重県・全国と比較して、通所も訪問も費用が高い。

### 7) 調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額



調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額は、在宅サービスが最も高く、三重県・全国と比較して低い。

総額は、三重県、全国と比較して低い。

図6. 調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額

(時点) 令和5年(2023年)

(出典) 「介護保険総合データベース」および総務省「住民基本台帳人口・世帯数」

### 8) 認定率

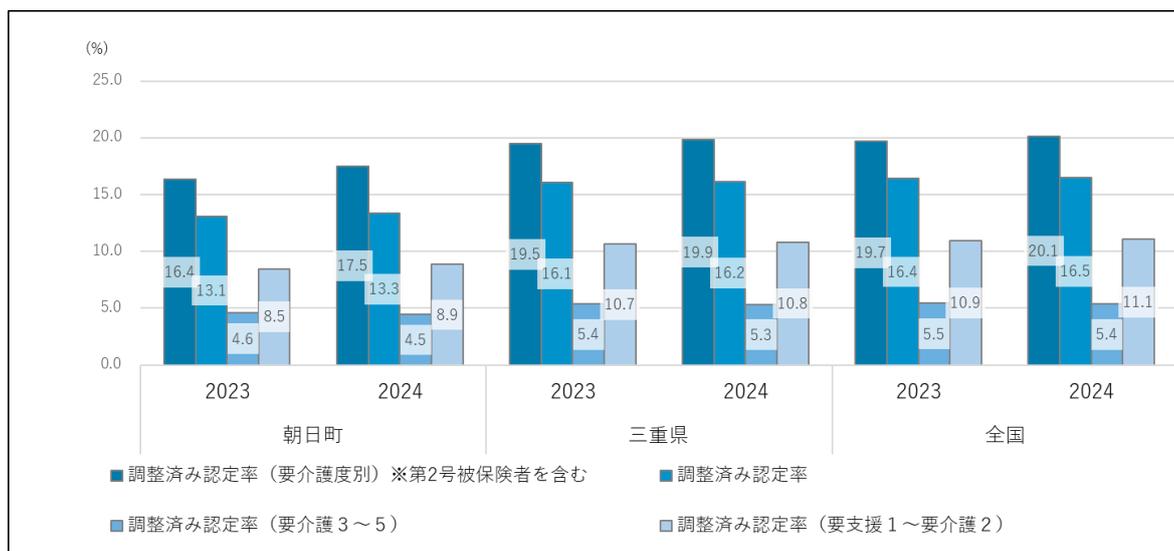


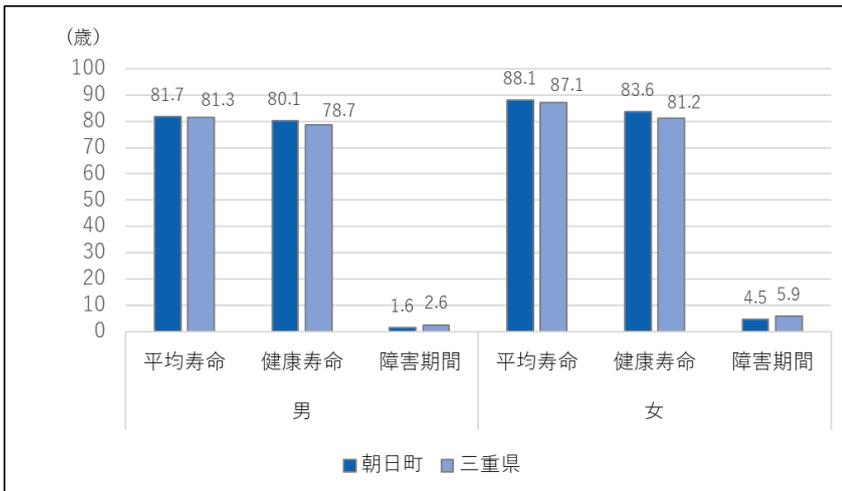
図7. 認定率

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (比較地域と比較)

認定率は2023年と比較すると高い。介護度別の認定率は2023年、2024年ともに要支援1～要介護2が高い。また、三重県・全国と比較して低い。

9) 健康寿命



平均寿命・健康寿命は三重県と比較して男女ともに高い。障害期間は男女ともに低い。

図 8. 健康寿命

(時点) 令和6年(2024年)

(出典) 令和6年度版「みえの健康指標」

10) 多職種連携・退院支援

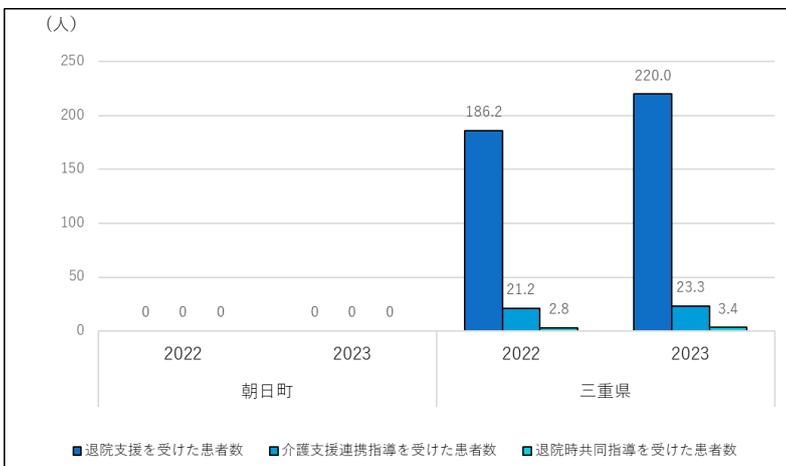
表 4. 多職種連携・退院支援

(人)

	朝日町		三重県	
	2022	2023	2022	2023
退院支援を受けた患者数	0	0	54,248	66,434
介護支援連携指導を受けた患者数	0	0	6,188	7,035
退院時共同指導を受けた患者数	0	0	809	1,033

(時点) 令和4.5年(2022.2023年)

(出典) NDB



退院支援を受けた患者数、介護支援連携指導を受けた患者数、退院時共同指導を受けた患者数は、2022年、2023年ともに0であった。

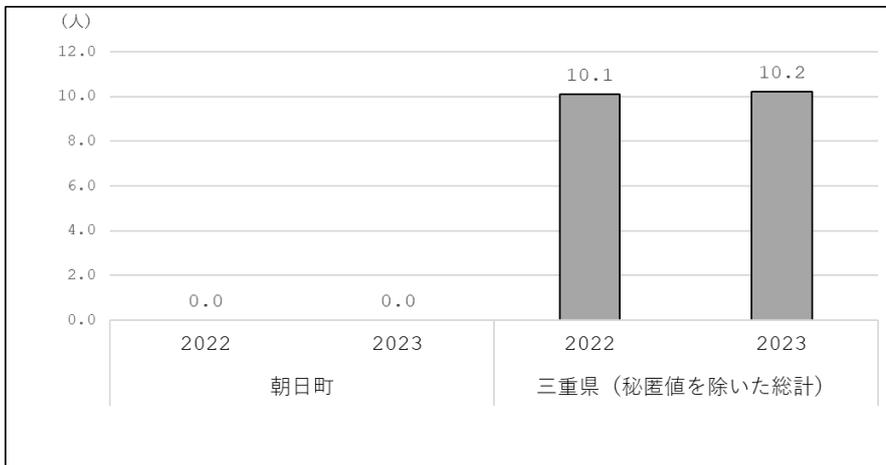
図 9. 後期高齢者 1000 人あたり多職種連携・退院支援

1 1) 在宅ターミナルを受けた患者

表 5. 在宅ターミナルを受けた患者	年	在宅ターミナルケア	後期高齢者利用率
		(件)	(1000 人あたり)
朝日町	2022	228	11.2
	2023	265	12.4
三重県 (秘匿値を除いた総計)	2022	2,943	10.1
	2023	3,081	10.2

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) NDB



在宅ターミナルケアを受けた患者件数は 2022 年、2023 年ともに秘匿値のため比較を控える。

図 10. 後期高齢者 1000 人あたり在宅ターミナルケアを受けた件数

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) NDB

## 1 2) 訪問診療、往診、訪問看護回数、看取り数

表 6. 訪問診療、往診、訪問看護回数、看取り数

	朝日町				三重県（秘匿値を除いた総計）			
	2022		2023		2022		2023	
	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)
訪問診療	*	*	0	0	137,846	473.2	146,495	485.1
往診	*	*			26,920	92.4	27,376	90.7
訪問看護利用者数	0	0	0	0	65,328	224.2	71,893	238.1
看取り数 （死亡診断書のみ の場合も含む）	*	*	0	0	4,718	16.2	4,716	15.6

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) 訪問診療・往診・看取り数：NDB、訪問看護利用者数：訪問看護レセプト

\*は秘匿値のため記載なし

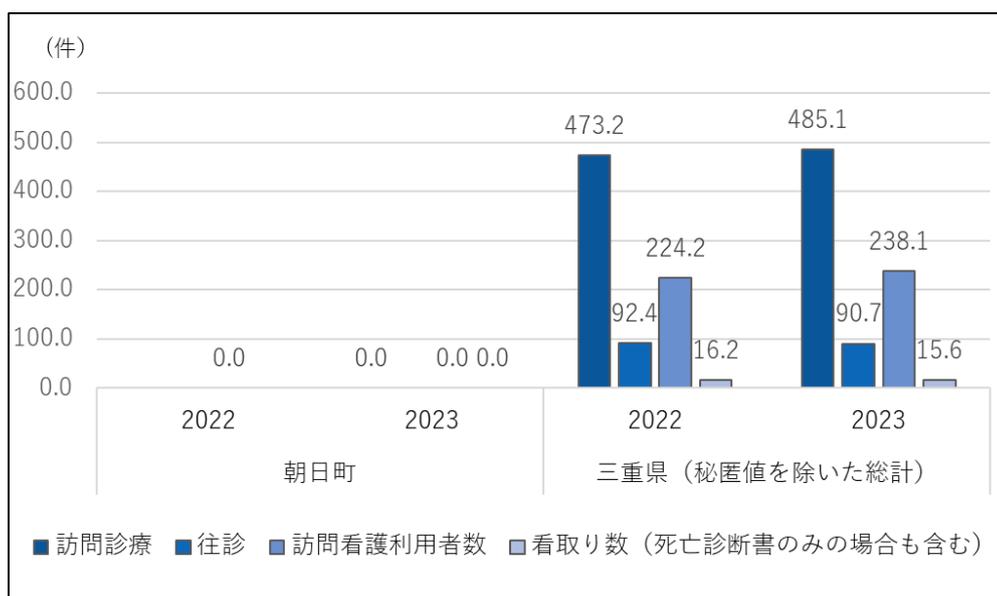


図 11. 訪問診療・往診・看取り数・訪問看護利用者数

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) 訪問診療・往診・看取り数：NDB、訪問看護利用者数：訪問看護レセプト

訪問診療、往診、看取り数はそれぞれ秘匿値のため比較を控える。訪問看護利用者数は0であった。

## 13) 在宅死亡者数

表7. 在宅死亡者数

	朝日町		三重県	
	2022	2023	2022	2023
自宅	19	23	3,927	4,028
老人ホーム	9	19	3,084	3,123
介護老人保健施設	7	12	1,221	1,297
介護医療院（再掲）	1	-	116	126

(時点) 令和4.5年(2022.2023年)

(出典) NDB

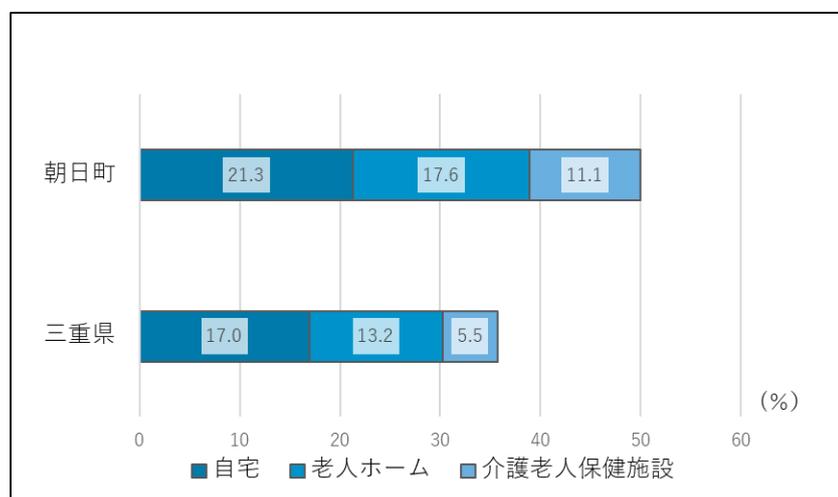


図12. 在宅死亡者百分率

(時点) 令和5年(2023年)

(出典) NDB

在宅死亡者数は三重県と比較して高い。在宅死亡者百分率は、自宅が最も多い。

## まとめ

高齢化率は比較的低いものの、後期高齢者の割合が高く、今後の高齢化の進行が見込まれる。介護サービスの受給率は全国・県平均より低く、在宅サービスの利用が中心となっている。訪問介護や短期入所の利用は確認されるが、退院支援や訪問診療、看取りの件数は秘匿値やゼロとされており、医療との連携体制には課題がみられる。平均寿命・健康寿命はともに県平均をやや上回っており、高齢者の生活機能の維持状況は一定の水準にあると考えられる。今後は在宅医療との連携体制の強化が求められる。

川越町

1) 人口

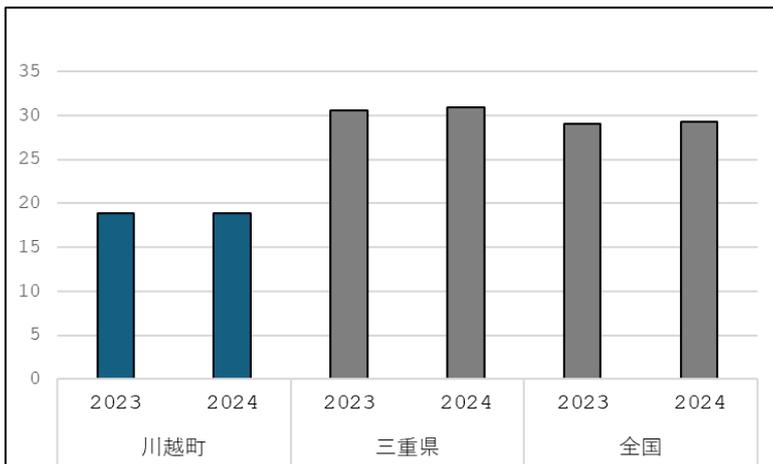
表1. 人口

	年	総人口	高齢化率 (%)	高齢者数	前期割合 (%)	後期割合 (%)	第1号被保険者数
川越町	2023	15,286	18.9	2,891	43.3	56.7	2,918
	2024	15,340	18.9	2,906	42.0	58.0	2,916
三重県	2023	1,729,981	30.5	527,893	43.4	56.6	530,560
	2024	1,716,519	30.9	529,839	42.1	57.9	530,737
全国	2023	—	29.0	36,051,271	43.9	56.1	35,845,134
	2024	—	29.3	36,290,413	42.4	57.6	35,889,733

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

第1号被保険者：厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報



総人口は、2023年と比較して高い。

高齢化率は、2023年と比較して高い。また三重県・全国として低い。

前期後期割合は後期が高い。

図1. 高齢化率

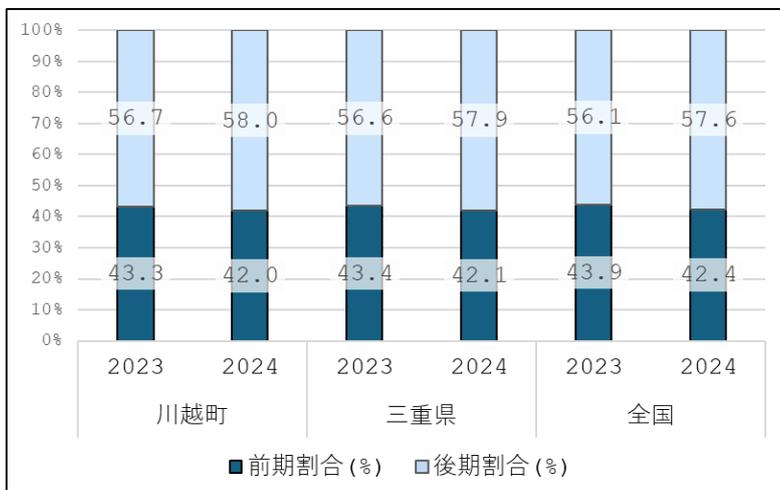


図2. 高齢化率の前期後期割合

## 2) 高齢者人口

表2. 高齢者人口

	年	人口(人)						合計
		65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	90歳以上	
川越町	2023	606	647	640	487	328	184	2,891
	2024	602	617	661	497	334	195	2,906
三重県	2023	109,219	120,103	115,160	85,404	57,706	40,301	527,893
	2024	106,810	116,078	119,057	87,491	58,465	41,938	529,839
全国	2023	7,544,526	8,280,397	7,824,003	5,750,397	3,904,492	2,747,456	36,051,271
	2024	7,367,128	8,035,929	8,122,510	5,902,035	3,982,929	2,879,882	36,290,413

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

高齢者人口は、2023年と比較してやや高い。年齢別では、2024年は75-79歳、2023年は70-74歳が最も高く、三重県・全国と同様の分布である。

## 3) 高齢者1人あたり現役世代数

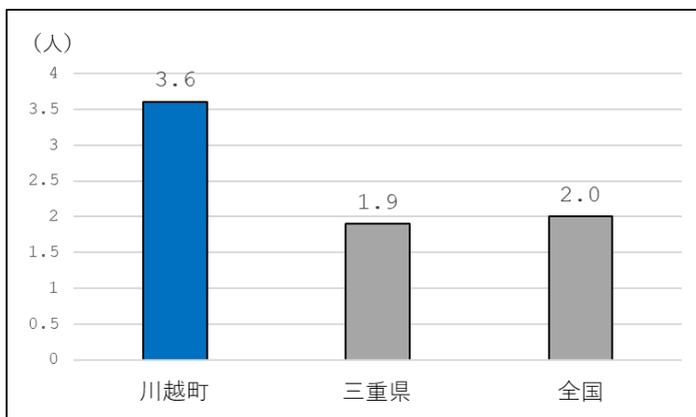
表3. 高齢者1人あたり現役世代数

	川越町	三重県	全国
15~64歳人口 (人)	10297	989,286	73,029,662
高齢者1人あたり現役世代数 (人)	3.6	1.9	2.0
65歳以上人口 (人)	2891	527,893	36,051,271

(時点) 令和5年(2023年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

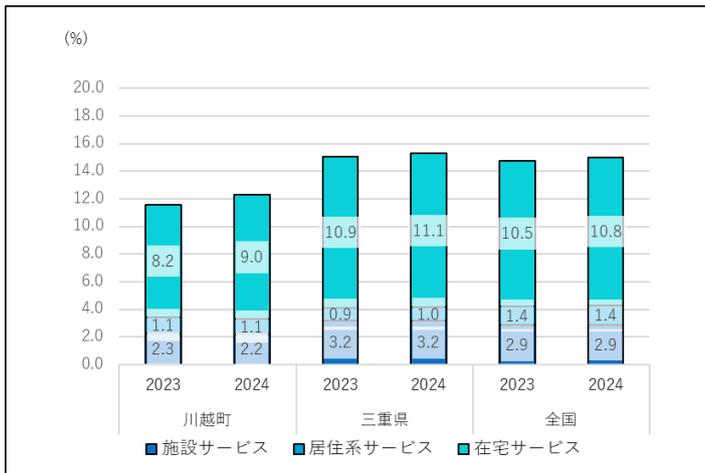
※国勢調査が出典のため2023年データのみ



高齢者1人あたり現役世代数は三重県・全国と比較して高い。

図3. 高齢者1人あたり現役世代数

#### 4) 介護費用額・給付金の状況



サービス受給率は、2023年と比較して増加しており、割合は在宅サービスが最も高い。

三重県・全国と比較して受給率は低い。

図4. サービス受給率

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (各年度年報,R5はR6/2サービス提供月まで,R6はR7/2サービス提供月まで)

#### 5) 受給者1人あたり利用日数・回数

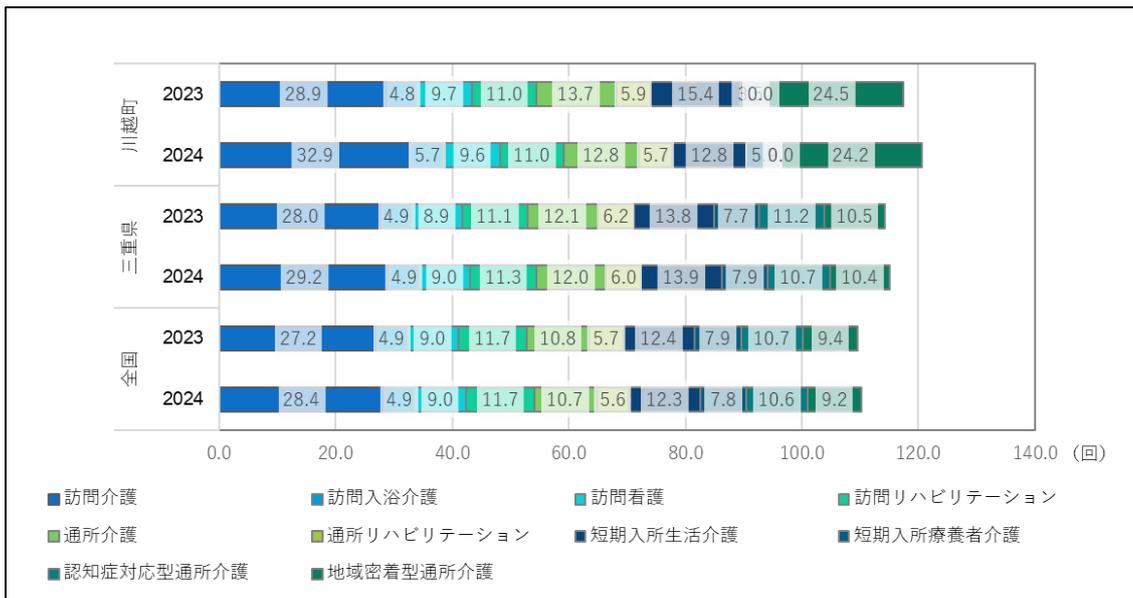


図5. 受給者1人あたり利用日数・回数

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (比較地域と比較)

## 6) 受給者1人あたり給付月額

表4. 受給者1人あたり給付月額

	川越町	三重県	全国
訪問介護	78,860.8	79,317.1	82,954.4
訪問入浴介護	75,574.8	62,364.1	64,164.8
訪問看護	44,399.7	40,101.0	41,722.5
訪問リハビリテーション	32,739.7	32,951.8	34,488.5
居宅療養管理指導	11,824.7	9,506.0	13,139.8
通所介護	98,087.1	93,370.6	84,441.0
通所リハビリテーション	61,592.0	60,807.9	58,754.8
短期入所生活介護	110,726.9	118,597.1	107,731.7
短期入所療養介護	67,428.4	91,051.4	91,585.2
福祉用具貸与	11,233.8	11,396.7	12,212.0
特定施設入居者生活介護	161,004.2	187,860.3	190,209.2
介護予防支援・居宅介護支援	13,373.8	13,375.3	13,292.4
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	-	154,378.8	168,005.1
夜間対応型訪問介護	-	20,689.7	41,013.8
認知症対応型通所介護	-	107,273.5	119,285.6
小規模多機能型居宅介護	-	193,145.9	197,918.9
認知症対応型共同生活介護	260,311.3	267,600.4	269,967.9
地域密着型特定施設入居者生活介護	-	210,990.5	204,759.2
看護小規模多機能型居宅介護	272,564.8	225,952.6	270,931.0
地域密着型通所介護	227,166.6	82,701.9	74,158.0

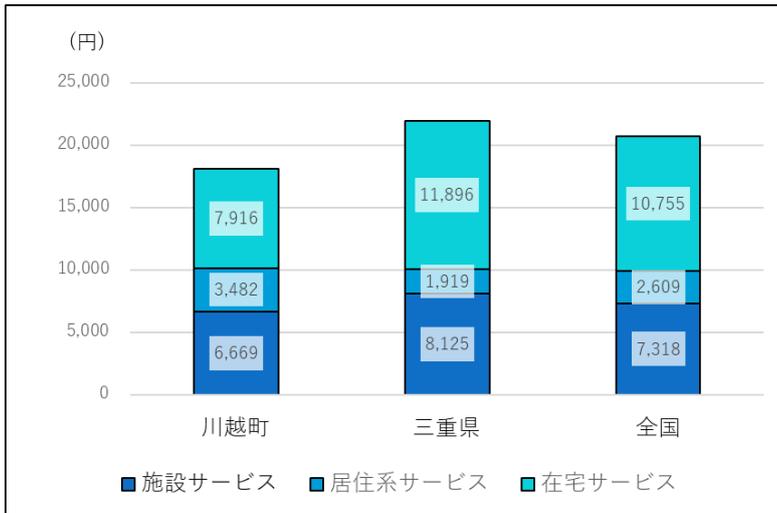
(時点) 令和6年(2024年)

(出典) 見える化・時系列(比較地域と比較)

受給者1人あたりサービス利用日数・回数は三重県・全国と比較して高い。サービス利用回数は訪問介護が最も多く、費用は看護小規模多機能型居宅介護が最も多い。2023年と比較し利用回数・日数に変化があったものは、訪問介護、訪問入浴介護が2023年から増加し、訪問リハビリテーションが2023年から減少していた。

リハビリテーションは、回数は訪問と比較して通所が低く、費用は訪問と比較して通所が高い。また、三重県・全国と比較して、通所の費用が高く、訪問の費用は三重県と同様で、全国より低い。

7) 調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額



調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額は、在宅サービスが最も多く、三重県・全国と比較して少ない。総額は、三重県、全国と比較して少ない。

図6. 調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額

(時点) 令和5年(2023年)

(出典) 「介護保険総合データベース」および総務省「住民基本台帳人口・世帯数」

8) 認定率

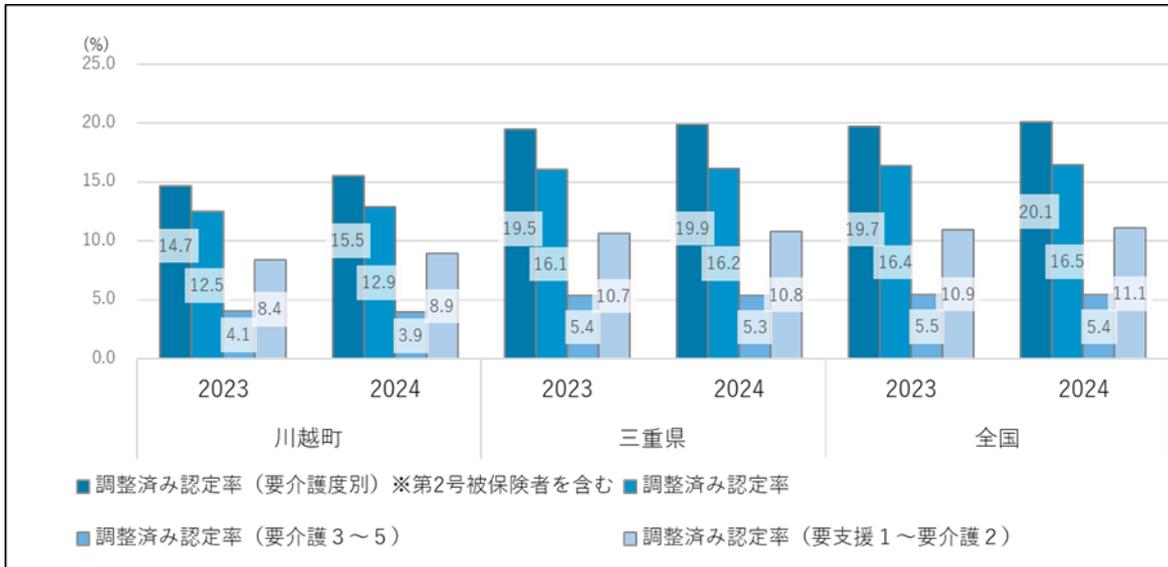


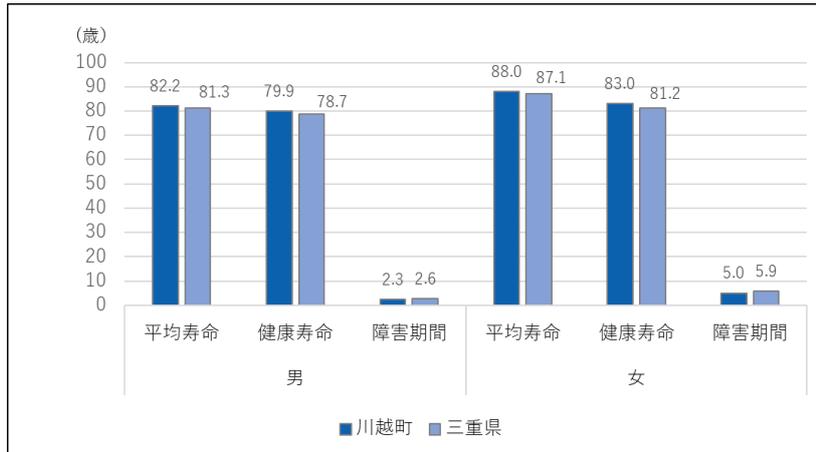
図7. 認定率

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (比較地域と比較)

認定率は2023年と比較し増加している。介護度別の認定率は2023年、2024年とも要支援1~要介護2が多い。また、三重県・全国と比較して低い。

9) 健康寿命



平均寿命・健康寿命は三重県と比較して男女ともに高い。障害期間は男女ともに低い。

図8. 健康寿命

(時点) 令和6年(2024年)

(出典) 令和6年度版「みえの健康指標」

10) 多職種連携・退院支援

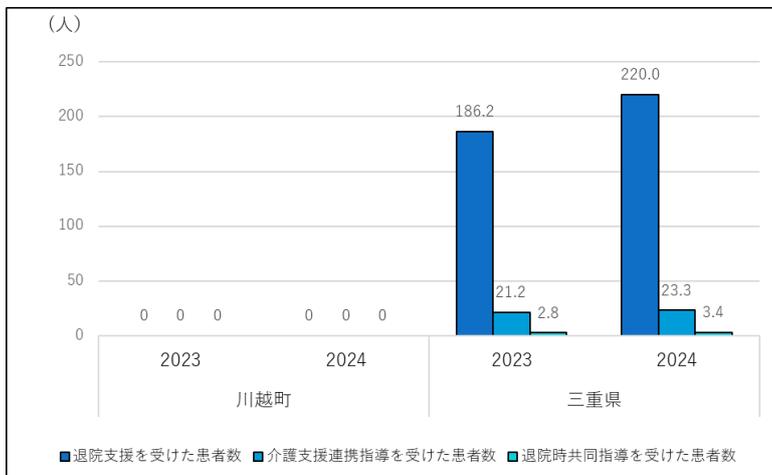
表4. 多職種連携・退院支援

(人)

	川越町		三重県	
	2022	2023	2022	2023
退院支援を受けた患者数	0	0	54,248	66,434
介護支援連携指導を受けた患者数	0	0	6,188	7,035
退院時共同指導を受けた患者数	0	0	809	1,033

(時点) 令和4.5年(2022.2023年)

(出典) NDB



退院支援を受けた患者数、介護支援連携指導を受けた患者数、退院時共同指導を受けた患者数は、2022年、2023年ともに0であった。

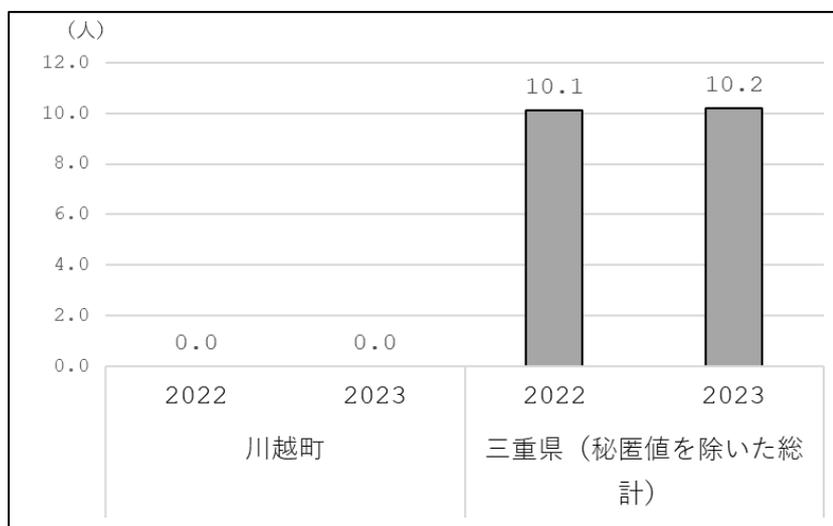
図9. 後期高齢者1000人あたり多職種連携・退院支援

## 1 1) 在宅ターミナルを受けた患者

表 5. 在宅ターミナルを受けた患者	年	在宅ターミナルケア	後期高齢者利用率
		(件)	(1000 人あたり)
川越町	2022	0	0
	2023	0	0
三重県 (秘匿値を除いた総計)	2022	2,943	10.1
	2023	3,081	10.2

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) NDB



在宅ターミナルケアを受けた患者件数は 2022 年、2023 年ともに 0 人であった。

図 10. 後期高齢者 1000 人あたり在宅ターミナルケアを受けた件数

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) NDB

1 2) 訪問診療、往診、訪問看護回数、看取り数

表 6. 訪問診療、往診、訪問看護回数、看取り数

	川越町				三重県（秘匿値を除いた総計）			
	2022		2023		2022		2023	
	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)
訪問診療	0	0	0	0.0	137,846	473.2	146,495	485.1
往診	*	*	124	5.8	26,920	92.4	27,376	90.7
訪問看護利用者数	0	0	130	6.1	65,328	224.2	71,893	238.1
看取り数 （死亡診断書のみ の場合も含む）	0	0	0	0.0	4,718	16.2	4,716	15.6

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) 訪問診療・往診・看取り数：NDB、訪問看護利用者数：訪問看護レセプト

\*は秘匿値のため記載なし

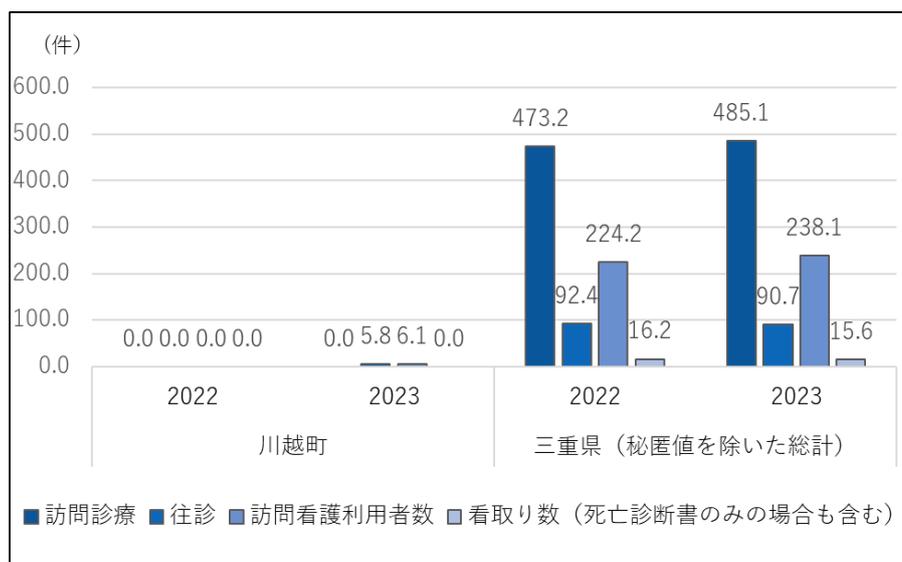


図 11. 訪問診療・往診・訪問看護利用者数・看取り数 \* 秘匿値は 0 と表記

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) 訪問診療・往診・看取り数：NDB、訪問看護利用者数：訪問看護レセプト

2022 年の訪問診療、訪問看護利用者数看取り数、2023 年の訪問診療、看取り数はそれぞれ 0 件であった。往診は 2022 年が秘匿値であるため比較を控える。

## 13) 在宅死亡者数

表7. 在宅死亡者数

	川越町		三重県	
	2022	2023	2022	2023
自宅	24	25	3,927	4,028
老人ホーム	24	16	3,084	3,123
介護老人保健施設	10	10	1,221	1,297
介護医療院（再掲）	-	1	116	126

(時点) 令和4.5年(2022.2023年)

(出典) NDB

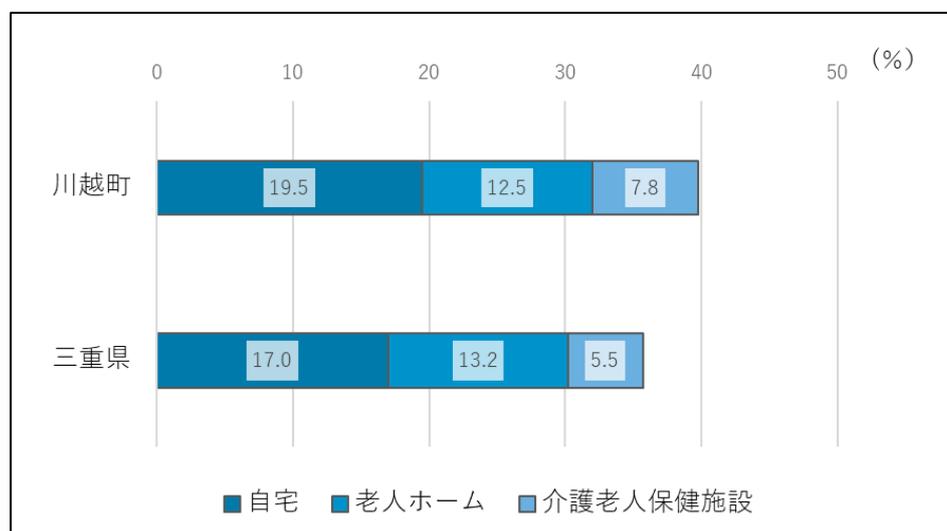


図12. 在宅死亡者百分率

(時点) 令和5年(2023年)

(出典) NDB

在宅死亡者数は三重県と比較して高い。在宅死亡者百分率は、自宅が最も高い。

## まとめ

高齢化率は県平均を下回るものの、後期高齢者の割合は増加傾向にある。介護サービスの受給率は緩やかに上昇しており、訪問介護や訪問入浴の利用がみられる。看護小規模多機能型居宅介護の費用が高く、複合的なサービス提供の活用がうかがえる。一方で、退院支援や訪問診療、訪問看護など在宅医療系サービスの実績は見られず、医療と介護の連携体制の構築が今後の課題である。平均寿命・健康寿命はいずれも県平均を上回っており、住民の生活機能の維持状況は良好と考えられる。

鈴鹿市（鈴鹿亀山地区広域連合）

1) 人口

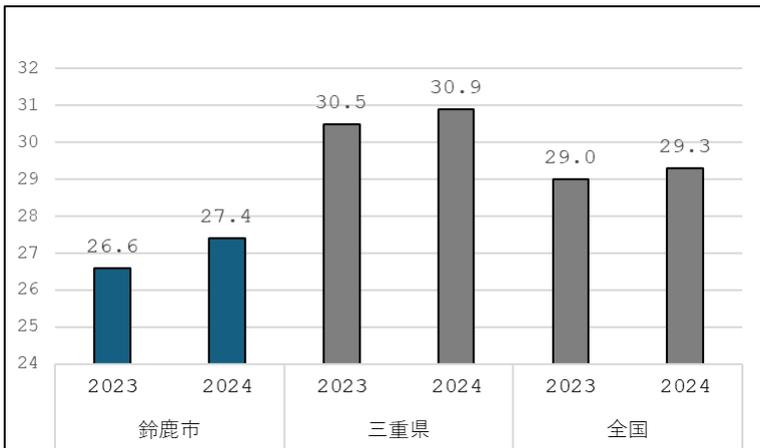
表1. 人口

	年	総人口	高齢化率 (%)	高齢者数	前期割合 (%)	後期割合 (%)	第1号被保険者数*
鈴鹿市	2023	191,024	26.6	50,904	45.0	55.0	—
	2024	189,471	27.4	51,884	43.4	56.6	—
鈴鹿亀山地区広域連合	2023	240,580	26.7	64,345	45.1	54.9	63,980
	2024	238,934	27.4	65,547	43.5	56.5	64,295
三重県	2023	1,729,981	30.5	527,893	43.4	56.6	530,560
	2024	1,716,519	30.9	529,839	42.1	57.9	530,737
全国	2023	—	29.0	36,051,271	43.9	56.1	35,845,134
	2024	—	29.3	36,290,413	42.4	57.6	35,889,733

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

第1号被保険者：厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報



総人口は、2023年と比較して低い。

高齢化率は、2023年と比較して高い。また三重県・全国として低い。

前期後期割合は後期が高い。

図1. 高齢化率



図2. 高齢化率の前期後期割合

## 2) 高齢者人口

表2. 高齢者人口

	年	人口(人)						合計
		65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	90歳以上	
鈴鹿市	2023	10,883	12,047	11,700	8,236	4,931	3,108	50,904
	2024	10,789	11,722	12,229	8,739	5,139	3,265	51,884
三重県	2023	109,219	120,103	115,160	85,404	57,706	40,301	527,893
	2024	106,810	116,078	119,057	87,491	58,465	41,938	529,839
全国	2023	7,544,526	8,280,397	7,824,003	5,750,397	3,904,492	2,747,456	36,051,271
	2024	7,367,128	8,035,929	8,122,510	5,902,035	3,982,929	2,879,882	36,290,413

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

高齢者人口は、2023年と比較してやや高い。年齢別では、2024年は75-79歳、2023年は70-74歳が最も高く、三重県・全国と同様の分布である。

## 3) 高齢者1人あたり現役世代数

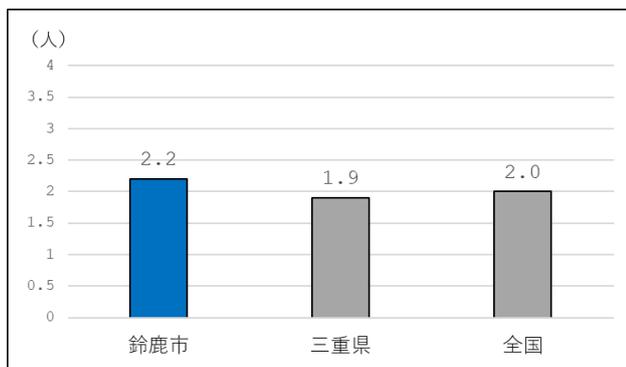
表3. 高齢者1人あたり現役世代数

	鈴鹿市	三重県	全国
15~64歳人口 (人)	112,418	989,286	73,029,662
高齢者1人あたり現役世代数 (人)	2.2	1.9	2.0
65歳以上人口 (人)	50,904	527,893	36,051,271

(時点) 令和5年(2023年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

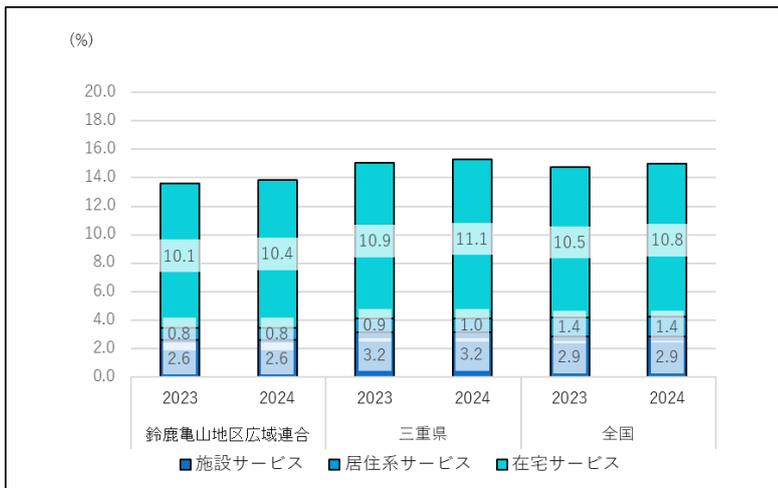
※国勢調査が出典のため2023年データのみ



高齢者1人あたり現役世代数は三重県・全国より高い。

図3. 高齢者1人あたり現役世代数

4) 介護費用額・給付金の状況



サービス受給率は、2023年と比較して高く、割合は在宅サービスが最も高い。

三重県・全国と比較して受給率は低い。

図4. サービス受給率

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (各年度年報,R5はR6/2サービス提供月まで,R6はR7/2サービス提供月まで)

5) 受給者1人あたり利用日数・回数

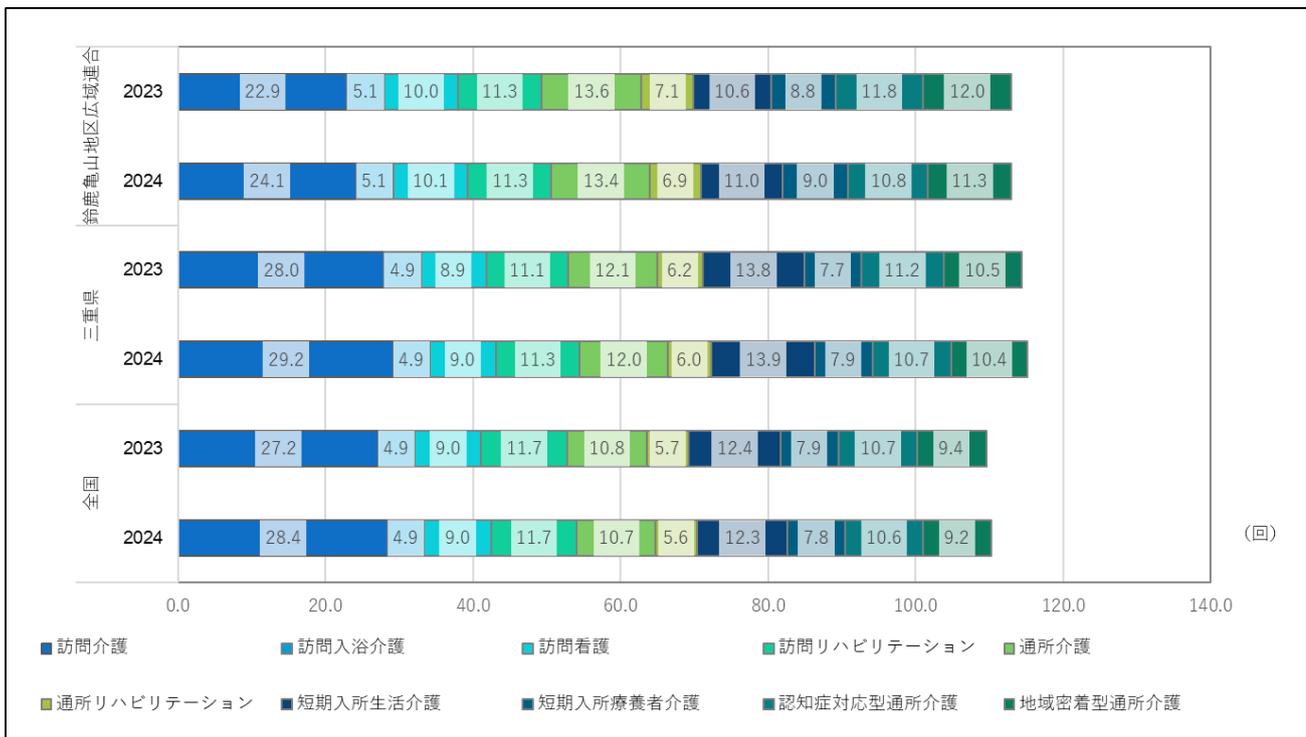


図5. 受給者1人あたり利用日数・回数

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (比較地域と比較)

## 6) 受給者1人あたり給付月額

表4. 受給者1人あたり給付月額

	鈴鹿亀山地区広域連合	三重県	全国
訪問介護	65,696.0	79,317.1	82,954.4
訪問入浴介護	63,134.0	62,364.1	64,164.8
訪問看護	43,476.5	40,101.0	41,722.5
訪問リハビリテーション	32,158.2	32,951.8	34,488.5
居宅療養管理指導	9,744.4	9,506.0	13,139.8
通所介護	107,259.0	93,370.6	84,441.0
通所リハビリテーション	73,064.5	60,807.9	58,754.8
短期入所生活介護	99,536.4	118,597.1	107,731.7
短期入所療養介護	106,181.6	91,051.4	91,585.2
福祉用具貸与	11,375.3	11,396.7	12,212.0
特定施設入居者生活介護	196,944.5	187,860.3	190,209.2
介護予防支援・居宅介護支援	12,885.9	13,375.3	13,292.4
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	165,630.2	154,378.8	168,005.1
夜間対応型訪問介護	-	20,689.7	41,013.8
認知症対応型通所介護	110,895.9	107,273.5	119,285.6
小規模多機能型居宅介護	183,824.6	193,145.9	197,918.9
認知症対応型共同生活介護	273,258.6	267,600.4	269,967.9
地域密着型特定施設入居者生活介護	201,687.3	210,990.5	204,759.2
看護小規模多機能型居宅介護	236,996.3	225,952.6	270,931.0
地域密着型通所介護	90,789.7	82,701.9	74,158.0

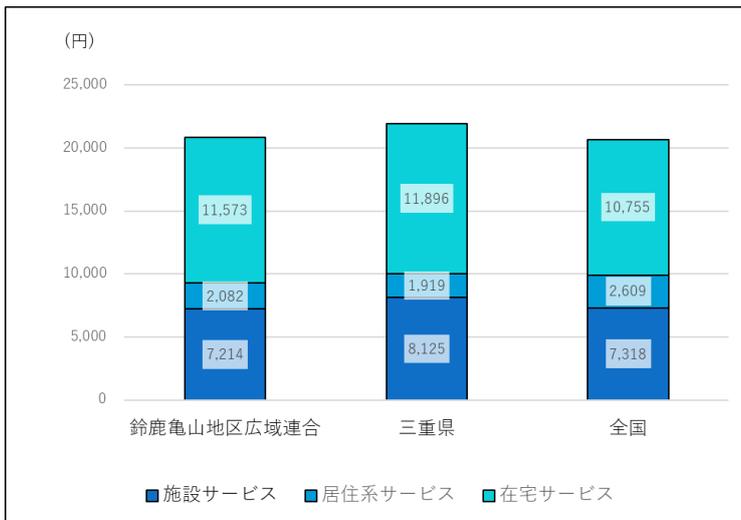
(時点) 令和6年(2024年)

(出典) 見える化・時系列(比較地域と比較)

受給者1人あたりサービス利用日数・回数は三重県と比較して同様に、全国と比較して高い。サービス利用回数は訪問介護が最も高く、費用は看護小規模多機能型居宅介護が最も高い。2023年と比較すると、訪問介護の利用回数・利用日数は高く、認知症対応型共同生活介護は低い。

リハビリテーションは、回数は訪問と比較して通所が低く、費用は訪問と比較して通所が高い。また、三重県と比較して、費用は同様にあり、全国と比較して通所の費用がやや低く、訪問は低い。

### 7) 調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額



調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額は、在宅サービスが最も高く、三重県・全国と比較して同様である。総額は、三重県より低く、全国と同様である。

図6. 調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額

(時点) 令和5年(2023年)

(出典) 「介護保険総合データベース」および総務省「住民基本台帳人口・世帯数」

### 8) 認定率

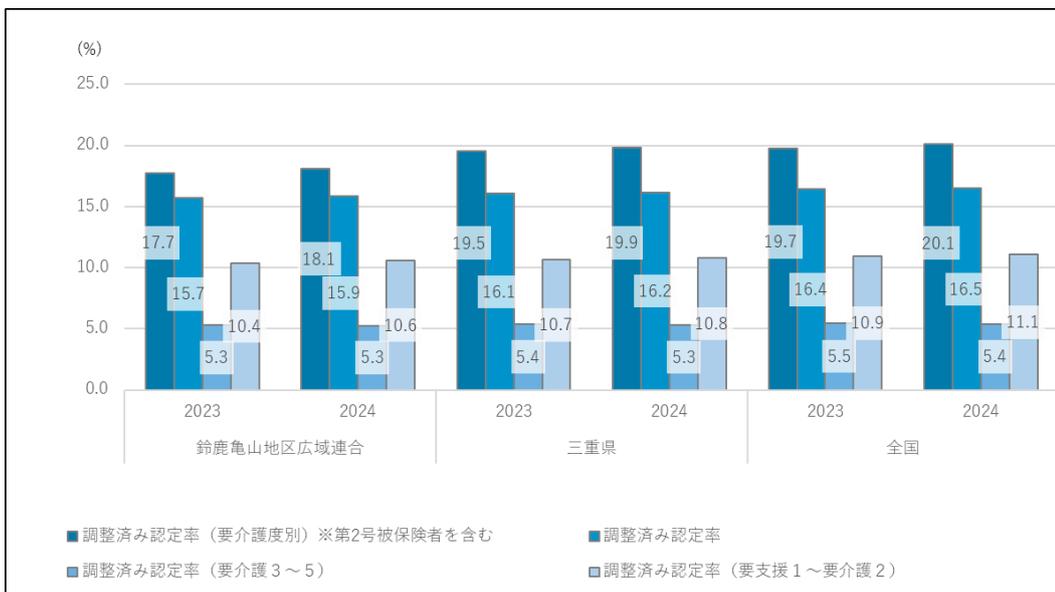


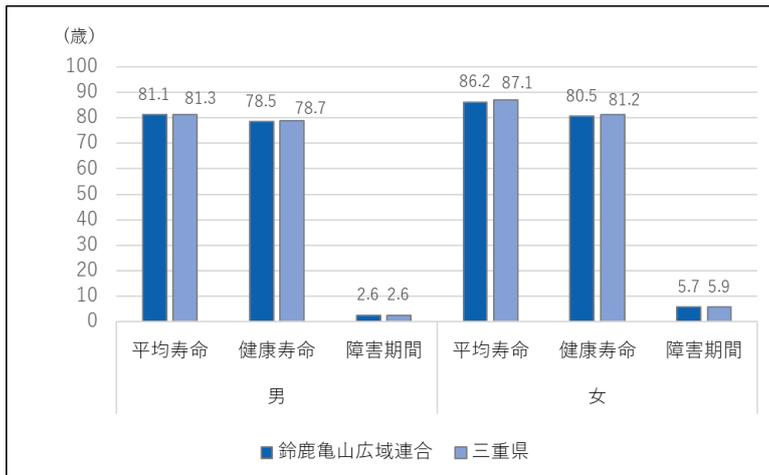
図7. 認定率

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (比較地域と比較)

認定率は2023年と比較しほぼ変化がない。介護度別の認定率は2023年、2024年ともに要支援1～要介護2が高い。また、三重県・全国と比較して低い。

## 9) 健康寿命



平均寿命・健康寿命期間は三重県と比較して男はやや低く、女は平均寿命が高く、健康寿命は低い。障害期間は男女とも低い。

図 8. 健康寿命

(時点) 令和6年(2024年)

(出典) 令和6年度版「みえの健康指標」

## 10) 多職種連携・退院支援

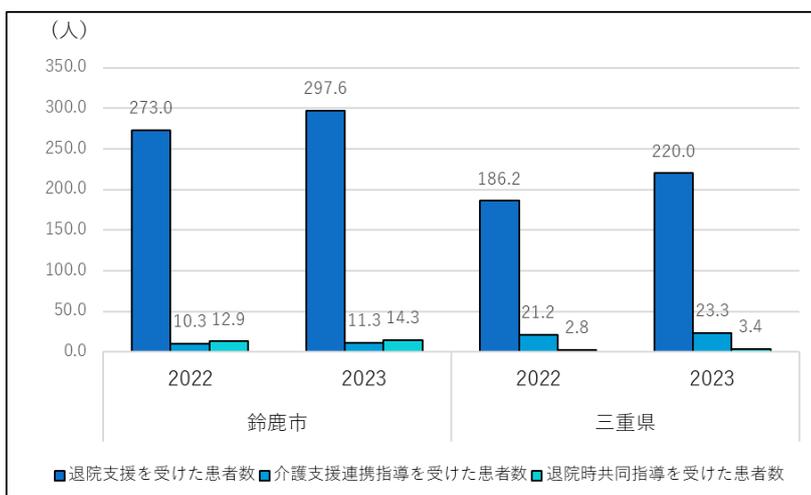
表 4. 多職種連携・退院支援

(人)

	鈴鹿市		三重県	
	2022	2023	2022	2023
退院支援を受けた患者数	5,572	6,347	54,248	66,434
介護支援連携指導を受けた患者数	211	240	6,188	7,035
退院時共同指導を受けた患者数	264	305	809	1,033

(時点) 令和4.5年(2022.2023年)

(出典) NDB



退院支援を受けた患者数、介護支援連携指導を受けた患者数は2022年と比較して、2023年が高い。三重県と比較して全ての患者数が高い。

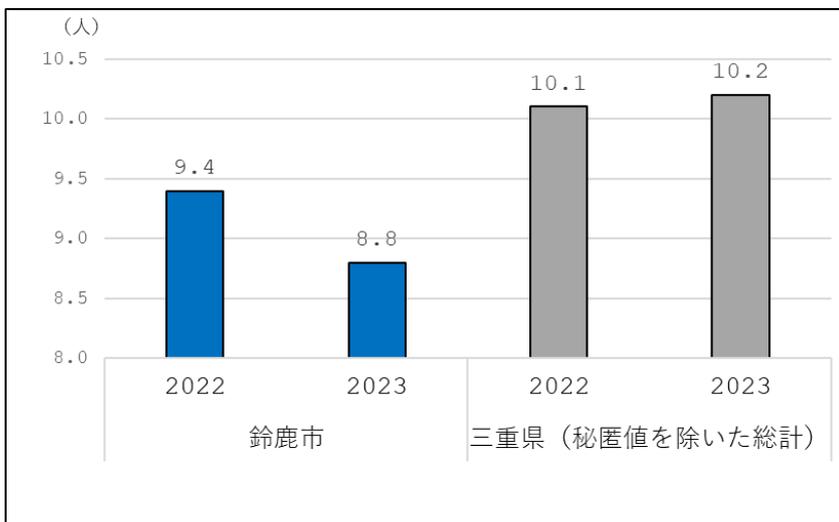
図 9. 後期高齢者 1000 人あたり多職種連携・退院支援

1 1) 在宅ターミナルを受けた患者

表 5. 在宅ターミナルを受けた患者	年	在宅ターミナルケア	後期高齢者利用率
		(件)	(1000 人当たり)
鈴鹿市	2022	228	11.2
	2023	265	12.4
三重県 (秘匿値を除いた総計)	2022	2,943	10.1
	2023	3,081	10.2

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) NDB



在宅ターミナルケアを受けた患者件数は 2022 年と比較して、2023 年は低い。また、三重県と比較して低い。

図 10. 後期高齢者 1000 人あたり在宅ターミナルケアを受けた件数

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) NDB

## 1 2) 訪問診療、往診、訪問看護回数、看取り数

表 6. 訪問診療、往診、訪問看護回数、看取り数

	鈴鹿市				三重県（秘匿値を除いた総計）			
	2022		2023		2022		2023	
	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)
訪問診療	10,180	498.8	9,288	435.5	137,846	473.2	146,495	485.1
往診	1,693	83.0	1,603	75.2	26,920	92.4	27,376	90.7
訪問看護利用者数	10,180	498.8	9,288	435.5	65,328	224.2	71,893	238.1
看取り数 (死亡診断書のみ の場合も含む)	1,693	83.0	1,603	75.2	4,718	16.2	4,716	15.6

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) 訪問診療・往診・看取り数：NDB、訪問看護利用者数：訪問看護レセプト

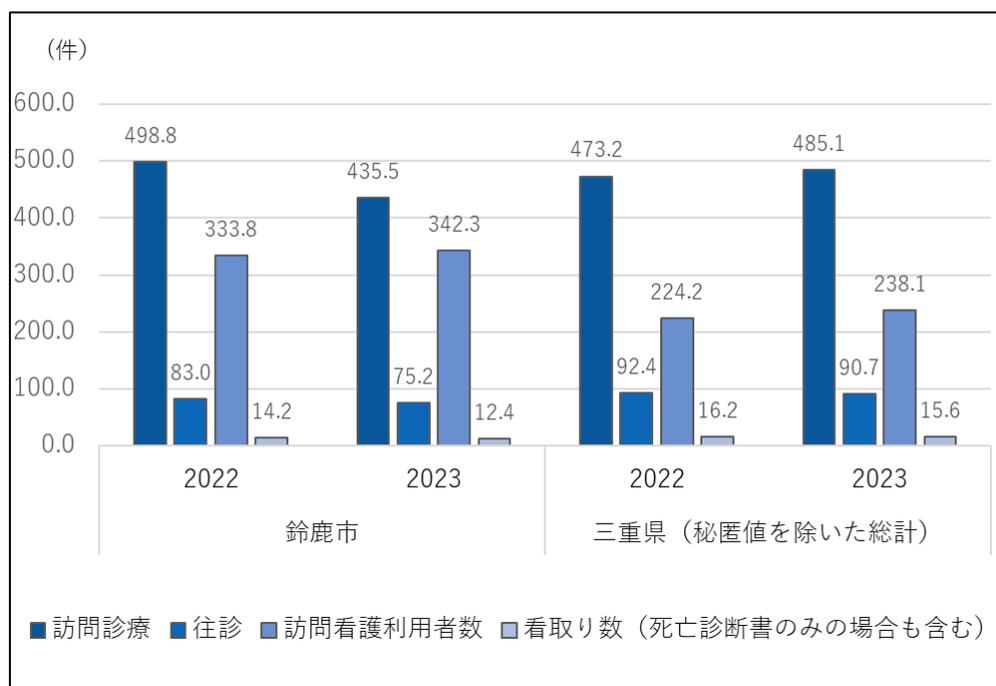


図 11. 訪問診療・往診・看取り数・訪問看護利用者数

2022 年と比較して、2023 年は訪問診療、往診、看取り数が低く、訪問看護利用者数が高い。また、三重県と比較すると訪問診療、訪問看護利用者数が高く、往診、看取り数が低い。

## 1.3) 在宅死亡者数

表 7. 在宅死亡者数

	鈴鹿市		三重県	
	2022	2023	2022	2023
自宅	285	311	3,927	4,028
老人ホーム	178	201	3,084	3,123
介護老人保健施設	123	135	1,221	1,297
介護医療院（再掲）	11	14	116	126

(時点) 令和4.5年(2022.2023年)

(出典) NDB

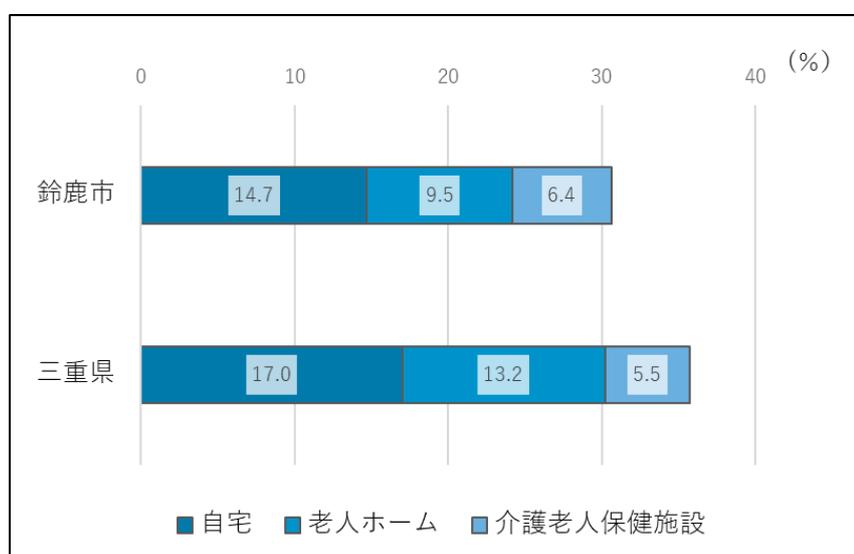


図 12. 在宅死亡者百分率

(時点) 令和5年(2023年)

(出典) NDB

在宅死亡者数は三重県と比較して低い。在宅死亡者率は自宅が最も高い。

## まとめ

高齢化率は上昇しており、後期高齢者の割合も高い。高齢者1人あたりの現役世代数は県平均より高く、支え手の多さがうかがえる。介護サービスの受給率は三重県・全国より低い。在宅サービスの利用割合は高く、生活支援の体制は一定程度整っている。サービスの利用回数は訪問介護が多く、給付額では看護小規模多機能型居宅介護が高い水準にある。退院支援を受けた患者数は増加傾向にあり、医療と介護の連携が進みつつある。訪問診療・看護の実施もみられ、在宅療養の支援体制が構築されている。共同指導や支援連携指導は秘匿値のため傾向は不明であるが、今後の連携強化に期待が持たれる。

亀山市（鈴鹿亀山地区広域連合）

1) 人口

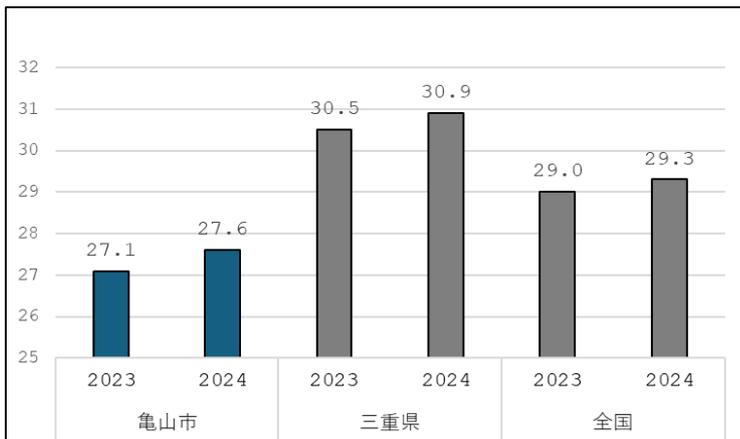
表1. 人口

	年	総人口	高齢化率 (%)	高齢者数	前期割合 (%)	後期割合 (%)	第1号被保険者数
亀山市	2023	49,556	27.1	13,440	45.4	54.6	—
	2024	49,463	27.6	13,664	44.0	56	—
鈴鹿亀山地 区広域連合	2023	240,580	26.7	64,345	45.1	54.9	63,980
	2024	238,934	27.4	65,547	43.5	56.5	64,295
三重県	2023	1,729,981	30.5	527,893	43.4	56.6	530,560
	2024	1,716,519	30.9	529,839	42.1	57.9	530,737
全国	2023	—	29.0	36,051,271	43.9	56.1	35,845,134
	2024	—	29.3	36,290,413	42.4	57.6	35,889,733

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

第1号被保険者：厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報



総人口は、2023年と比較して低い。

高齢化率は、2023年と比較して高い。また三重県・全国として低い。

前期後期割合は後期が高い。

図1. 高齢化率

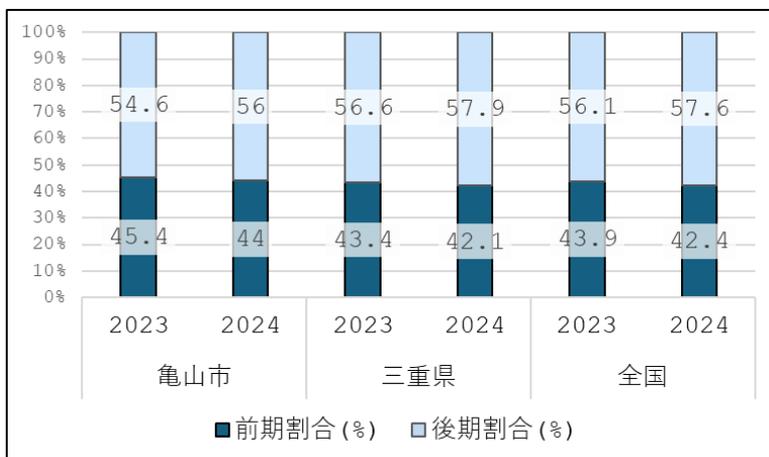


図2. 高齢化率の前期後期割合

## 2) 高齢者人口

表2. 高齢者人口

	年	人口(人)						合計
		65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	90歳以上	
亀山市	2023	2,929	3,170	2,921	2,050	1,383	988	2,929
	2024	2,898	3,109	3,087	2,126	1,420	1,023	2,898
三重県	2023	109,219	120,103	115,160	85,404	57,706	40,301	527,893
	2024	106,810	116,078	119,057	87,491	58,465	41,938	529,839
全国	2023	7,544,526	8,280,397	7,824,003	5,750,397	3,904,492	2,747,456	36,051,271
	2024	7,367,128	8,035,929	8,122,510	5,902,035	3,982,929	2,879,882	36,290,413

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

高齢者人口は、2023年と比較してやや高い。年齢別では、2024年は70-75歳が最も高く、2023年と同様である。三重県・全国では、2024年に最も高い年齢層は75-79歳であり、年齢階級の分布が異なる。

## 3) 高齢者1人あたり現役世代数

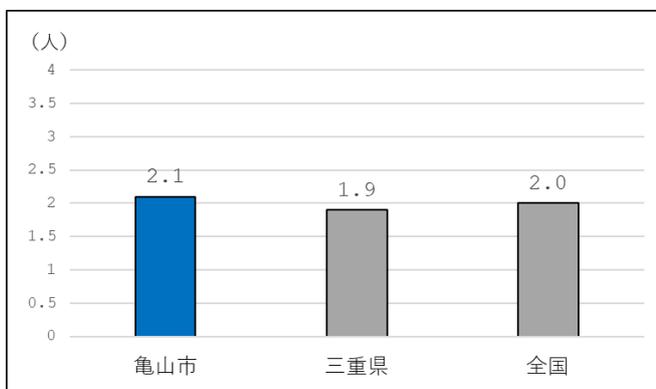
表3. 高齢者1人あたり現役世代数

	亀山市	三重県	全国
15~64歳人口 (人)	28,139	989,286	73,029,662
高齢者1人あたり現役世代数 (人)	2.1	1.9	2.0
65歳以上人口 (人)	13,440	527,893	36,051,271

(時点) 令和5年(2023年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

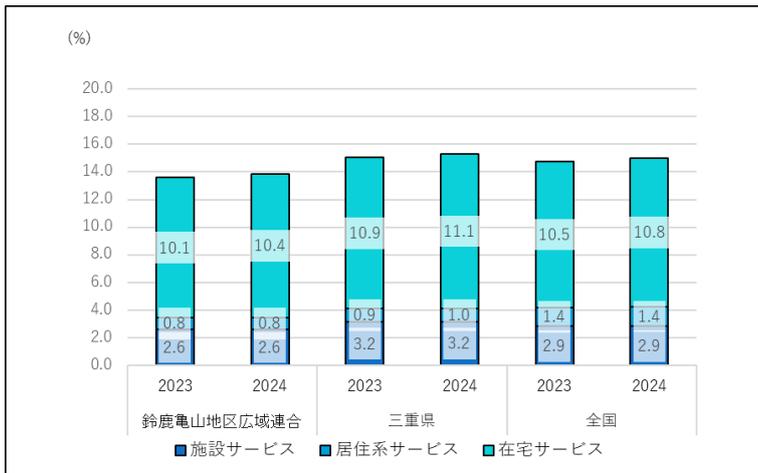
※国勢調査が出典のため2023年データのみ



高齢者1人あたり現役世代数は三重県・全国より高い。

図3. 高齢者1人あたり現役世代数

#### 4) 介護費用額・給付金の状況



サービス受給率は、2023年と比較して高く、割合は在宅サービスが最も高い。

三重県・全国と比較して受給率は低い。

図4. サービス受給率

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (各年度年報,R5はR6/2サービス提供月まで,R6はR7/2サービス提供月まで)

#### 5) 受給者1人あたり利用日数・回数

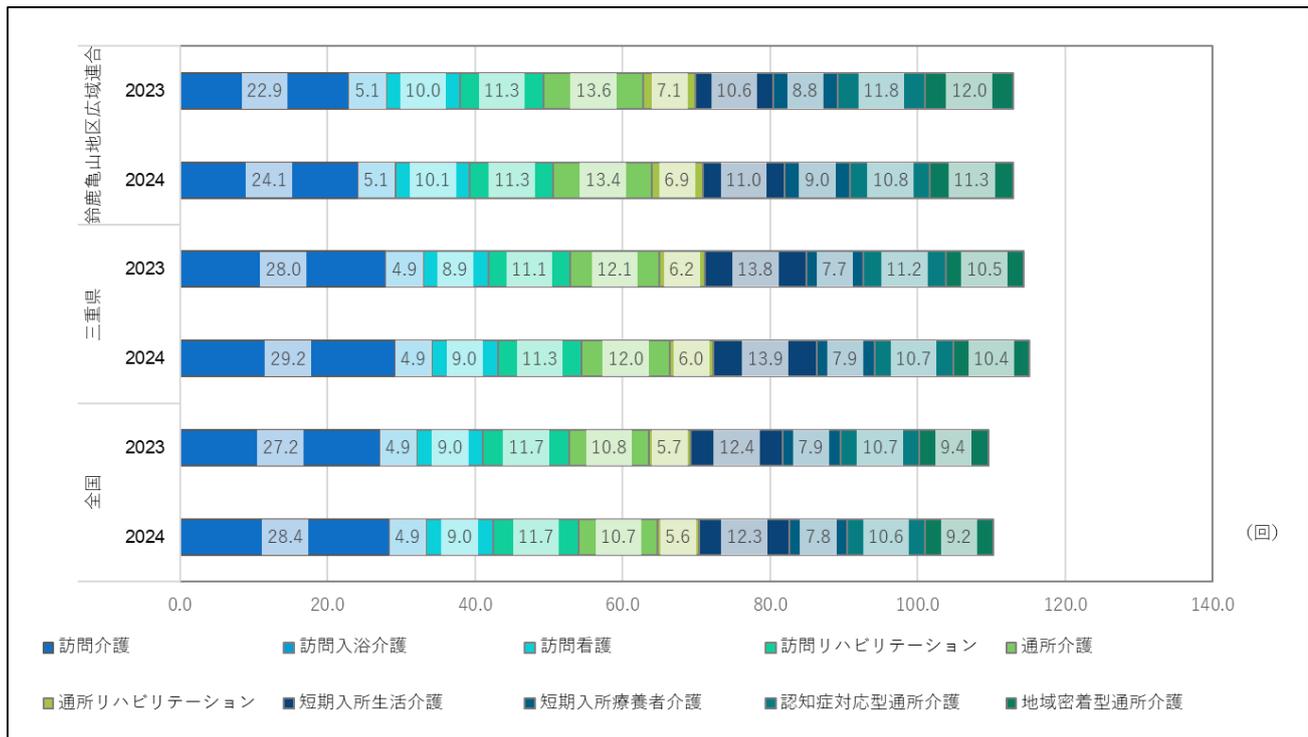


図5. 受給者1人あたり利用日数・回数

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (比較地域と比較)

## 6) 受給者1人あたり給付月額

表4. 受給者1人あたり給付月額

	鈴鹿亀山地区広域連合	三重県	全国
訪問介護	65,696.0	79,317.1	82,954.4
訪問入浴介護	63,134.0	62,364.1	64,164.8
訪問看護	43,476.5	40,101.0	41,722.5
訪問リハビリテーション	32,158.2	32,951.8	34,488.5
居宅療養管理指導	9,744.4	9,506.0	13,139.8
通所介護	107,259.0	93,370.6	84,441.0
通所リハビリテーション	73,064.5	60,807.9	58,754.8
短期入所生活介護	99,536.4	118,597.1	107,731.7
短期入所療養介護	106,181.6	91,051.4	91,585.2
福祉用具貸与	11,375.3	11,396.7	12,212.0
特定施設入居者生活介護	196,944.5	187,860.3	190,209.2
介護予防支援・居宅介護支援	12,885.9	13,375.3	13,292.4
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	165,630.2	154,378.8	168,005.1
夜間対応型訪問介護	-	20,689.7	41,013.8
認知症対応型通所介護	110,895.9	107,273.5	119,285.6
小規模多機能型居宅介護	183,824.6	193,145.9	197,918.9
認知症対応型共同生活介護	273,258.6	267,600.4	269,967.9
地域密着型特定施設入居者生活介護	201,687.3	210,990.5	204,759.2
看護小規模多機能型居宅介護	236,996.3	225,952.6	270,931.0
地域密着型通所介護	90,789.7	82,701.9	74,158.0

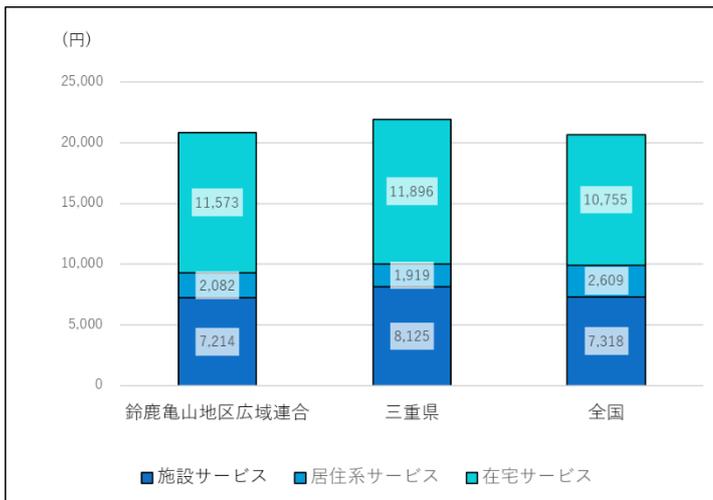
(時点) 令和6年(2024年)

(出典) 見える化・時系列(比較地域と比較)

受給者1人あたりサービス利用日数・回数は三重県と比較して同様で、全国と比較して高い。サービス利用回数は訪問介護が最も高く、費用は看護小規模多機能型居宅介護が最も高い。2023年と比較すると、訪問介護の利用回数・利用日数は高く、認知症対応型共同生活介護は低い。

リハビリテーションは、回数は訪問と比較して通所が低く、費用は訪問と比較して通所が高い。また、三重県と比較して、費用は同様であり、全国と比較して通所の費用がやや低く、訪問は低い。

### 7) 調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額



調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額は、在宅サービスが最も高く、三重県・全国と比較して同様である。総額は、三重県より低く、全国と同様である。

図6. 調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額

(時点) 令和5年(2023年)

(出典) 「介護保険総合データベース」および総務省「住民基本台帳人口・世帯数」

### 8) 認定率

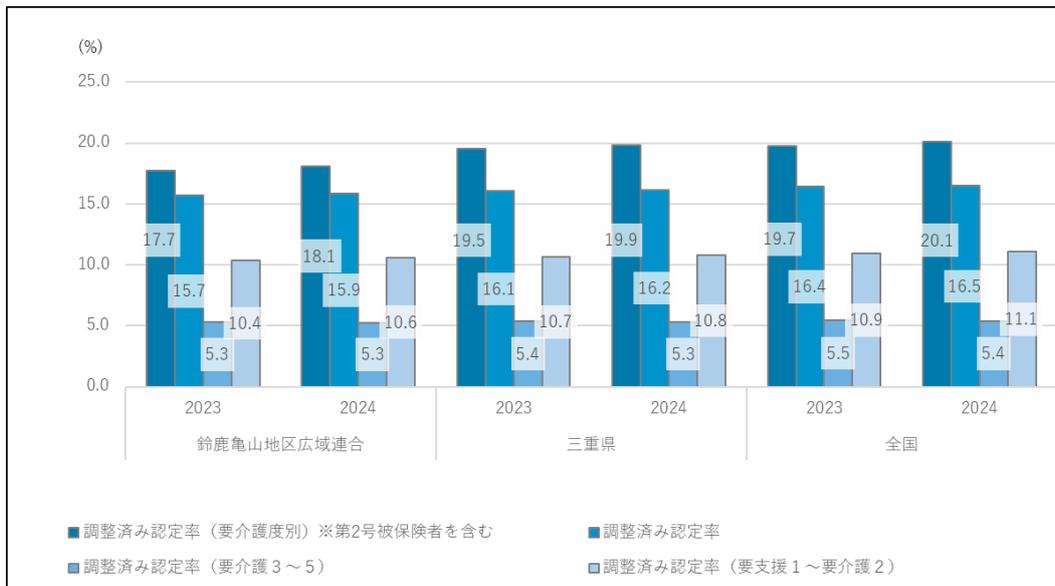


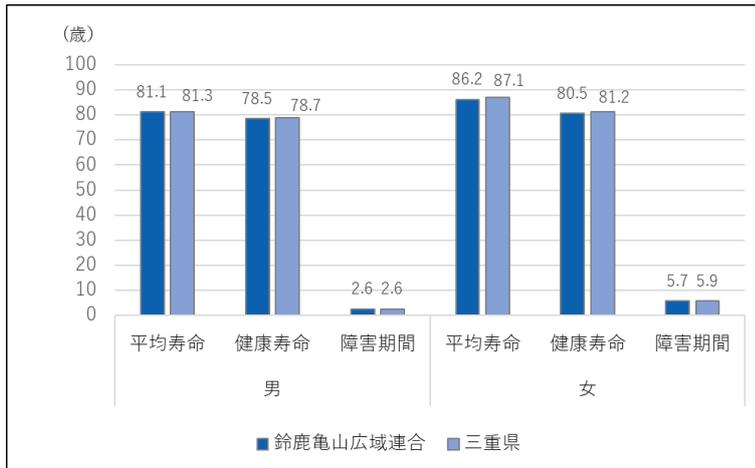
図7. 認定率

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (比較地域と比較)

認定率は2023年と比較しほぼ変化がない。介護度別の認定率は2023年、2024年ともに要支援1～要介護2が高い。また、三重県・全国と比較して低い。

9) 健康寿命



平均寿命・健康寿命期間は三重県と比較して男はやや低く、女は平均寿命が高く、健康寿命は低い。障害期間は男女とも低い。

図8. 健康寿命

(時点) 令和6年(2024年)

(出典) 令和6年度版「みえの健康指標」

10) 多職種連携・退院支援

表4. 多職種連携・退院支援

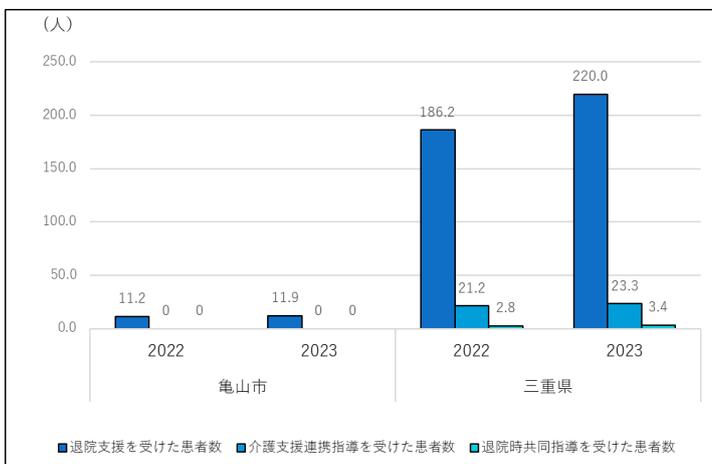
(人)

	亀山市		三重県	
	2022	2023	2022	2023
退院支援を受けた患者数	228	253	54,248	66,434
介護支援連携指導を受けた患者数	*	*	6,188	7,035
退院時共同指導を受けた患者数	*	*	809	1,033

(時点) 令和4.5年(2022.2023年)

(出典) NDB

\*は秘匿値のため記載なし



退院支援を受けた患者数は2022年と比較して、2023年が高い。介護支援連携指導を受けた患者数、退院時共同指導を受けた患者数は秘匿値のため比較を控える。三重県と比較して退院支援を受けた患者数は低い。

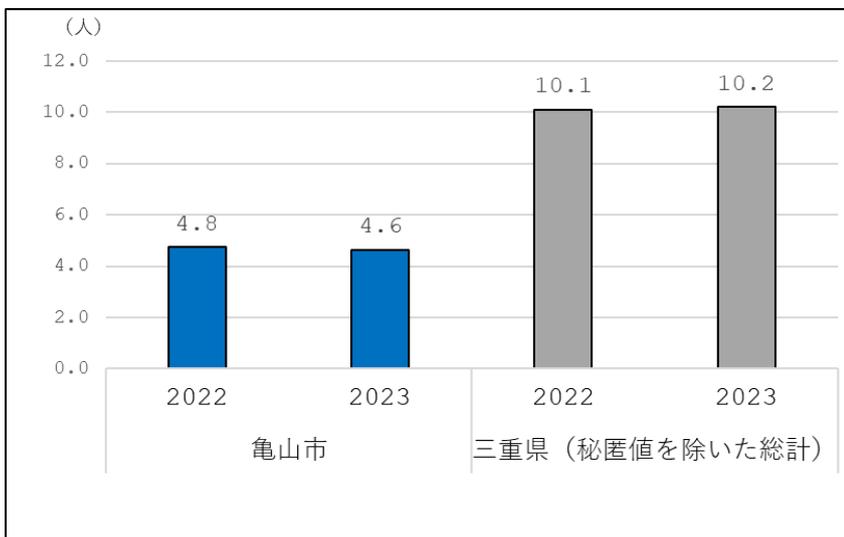
図9. 後期高齢者1000人あたり多職種連携・退院支援

1 1) 在宅ターミナルを受けた患者

表 5. 在宅ターミナルを受けた患者	在宅ターミナルケア (件)		後期高齢者利用率 (1000 人当たり)
	年		
亀山市	2022	228	11.2
	2023	265	12.4
三重県 (秘匿値を除いた総計)	2022	2,943	10.1
	2023	3,081	10.2

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) NDB



在宅ターミナルケアを受けた患者件数は 2022 年と比較して、2023 年は低い。また、三重県と比較して低い。

図 10. 後期高齢者 1000 人あたり在宅ターミナルケアを受けた件数

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) NDB

## 1 2) 訪問診療、往診、訪問看護回数、看取り数

表 6. 訪問診療、往診、訪問看護回数、看取り数

	亀山市				三重県（秘匿値を除いた総計）			
	2022		2023		2022		2023	
	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)
訪問診療	1,774	86.9	1,729	81.1	137,846	473.2	146,495	485.1
往診	599	29.3	504	23.6	26,920	92.4	27,376	90.7
訪問看護利用者数	1,566	76.7	1,747	81.9	65,328	224.2	71,893	238.1
看取り数 （死亡診断書のみ の場合も含む）	117	5.7	118	5.5	4,718	16.2	4,716	15.6

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) 訪問診療・往診・看取り数：NDB、訪問看護利用者数：訪問看護レセプト

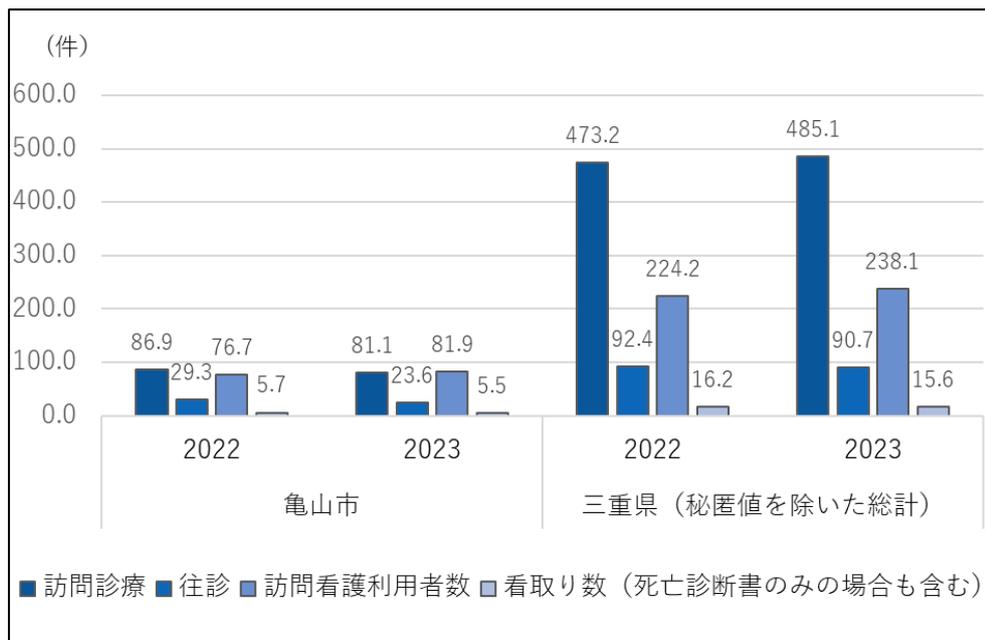


図 11. 訪問診療・往診・看取り数・訪問看護利用者数

2022 年と比較して、2023 年は訪問診療、往診、看取り数が低く、訪問看護利用者数が高い。また、全ての件数で三重県より低い。

## 1 3) 在宅死亡者数

表 7. 在宅死亡者数

	亀山市		三重県	
	2022	2023	2022	2023
自宅	105	105	3,927	4,028
老人ホーム	52	70	3,084	3,123
介護老人保健施設	25	35	1,221	1,297
介護医療院（再掲）	1	1	116	126

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) NDB

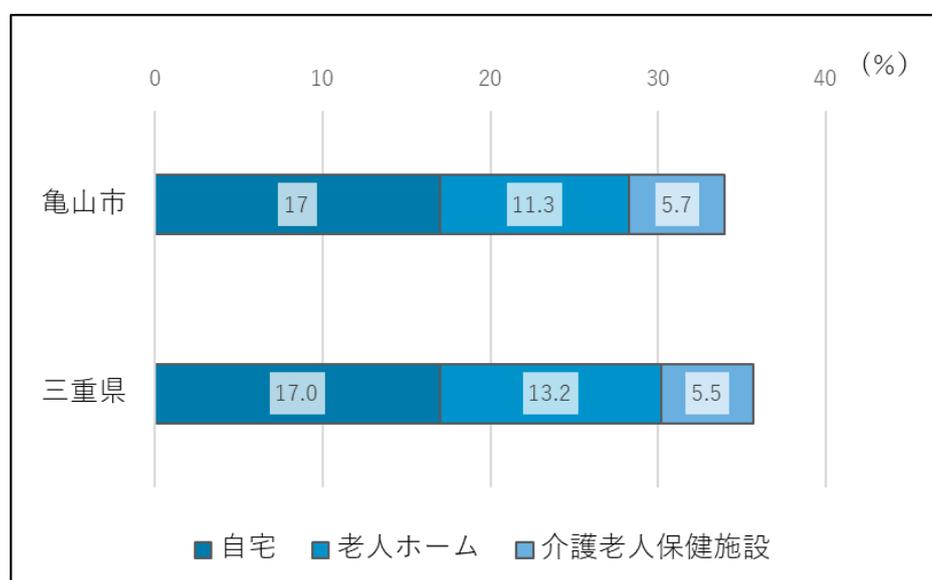


図 12. 在宅死亡者百分率

(時点) 令和 5 年(2023 年)

(出典) NDB

在宅死亡者数は三重県と比較して低い。在宅死亡者率は自宅が最も高い。

## まとめ

高齢化率は高く、後期高齢者の割合も上昇傾向にある。高齢者 1 人あたりの現役世代数は鈴鹿市と同様に県平均を上回っており、相対的に支え手が多い状況にある。介護サービスの受給率は低いですが、訪問介護や訪問入浴介護などの在宅サービスが一定程度活用されている。退院支援を受けた患者数は増加しており、医療と介護の接続は改善の兆しがみられる。訪問診療・往診の実施件数は限られており、地域の医療提供体制には課題がある可能性がある。看取り件数も秘匿値のため傾向は不明だが、今後の終末期支援体制の整備が求められる。

津市

1) 人口

表1. 人口

	年	総人口	高齢化率 (%)	高齢者数	前期割合 (%)	後期割合 (%)	第1号被保 険者数
津市	2023	269,837	30.2	81,403	42.7	57.3	81,399
	2024	268,266	30.4	81,623	41.5	58.5	81,398
三重県	2023	1,729,981	30.5	527,893	43.4	56.6	530,560
	2024	1,716,519	30.9	529,839	42.1	57.9	530,737
全国	2023	—	29.0	36,051,271	43.9	56.1	35,845,134
	2024	—	29.3	36,290,413	42.4	57.6	35,889,733

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

第1号被保険者：厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報

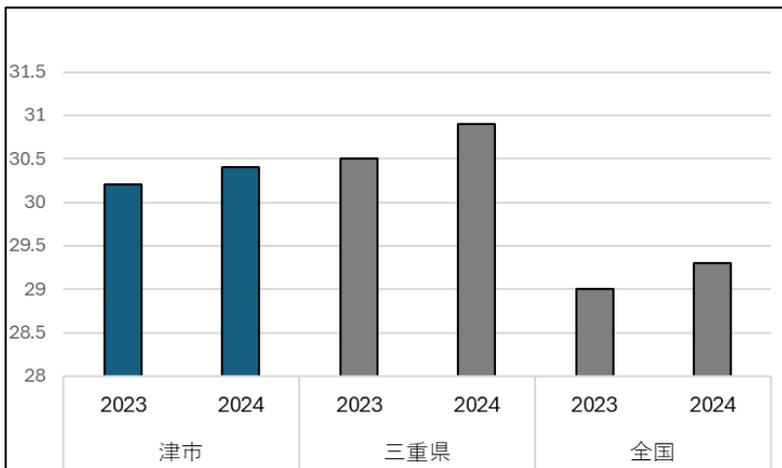


図1. 高齢化率

総人口は、2023年と比較して減少している。

高齢化率は、2023年と比較して高くなっている。また三重県より低く、全国より高い。

前期後期割合は後期が高い。

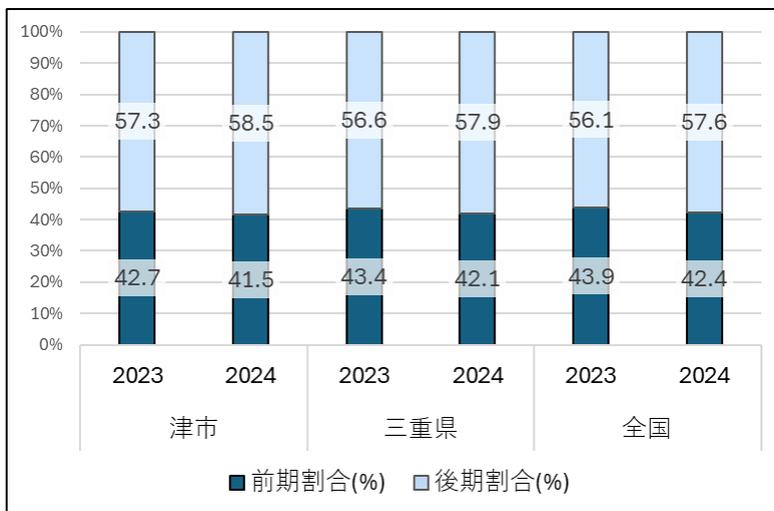


図2. 高齢化率の前期後期割合

## 2) 高齢者人口

表2. 高齢者人口

	年	人口(人)						合計
		65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	90歳以上	
津市	2023	16,643	18,102	17,464	13,329	9,298	6,567	81,403
	2024	16,356	17,491	18,001	13,551	9,387	6,836	81,623
三重県	2023	109,219	120,103	115,160	85,404	57,706	40,301	527,893
	2024	106,810	116,078	119,057	87,491	58,465	41,938	529,839
全国	2023	7,544,526	8,280,397	7,824,003	5,750,397	3,904,492	2,747,456	36,051,271
	2024	7,367,128	8,035,929	8,122,510	5,902,035	3,982,929	2,879,882	36,290,413

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

高齢者人口は、2023年と比較してやや高い。年齢別では、2024年は75-79歳、2023年は70-74歳が最も高く、三重県・全国と同様の分布である。

## 3) 高齢者1人あたり現役世代数

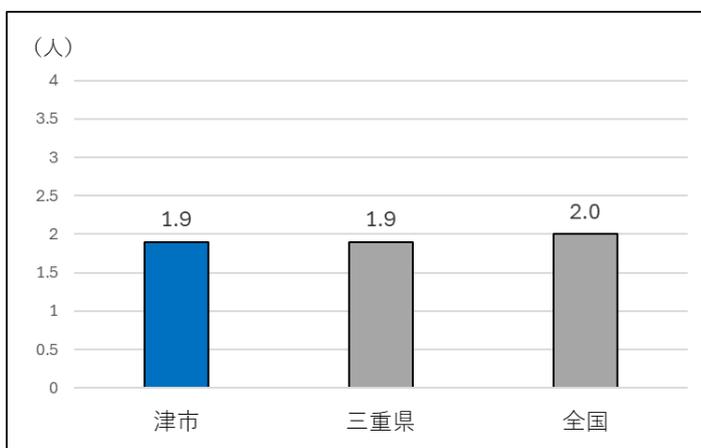
表3. 高齢者1人あたり現役世代数

	津市	三重県	全国
15~64歳人口 (人)	155,657	989,286	73,029,662
高齢者1人あたり現役世代数 (人)	1.9	1.9	2.0
65歳以上人口 (人)	81,403	527,893	36,051,271

(時点) 令和5年(2023年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

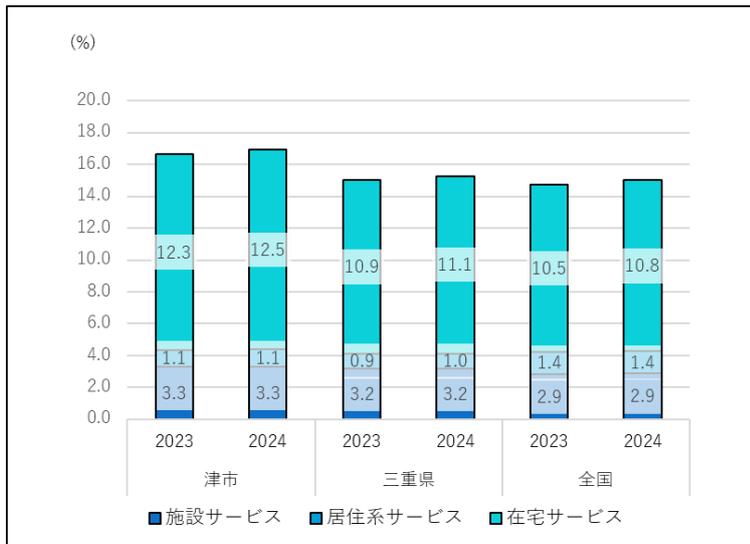
※国勢調査が出典のため2023年データのみ



高齢者1人あたり現役世代数は三重県・全国と変わらない。

図3. 高齢者1人あたり現役世代数

4) 介護費用額・給付金の状況



サービス受給率は、2023年と比較して高く、割合は在宅サービスが最も高い。

三重県・全国と比較して受給率は高い。

図4. サービス受給率

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (各年度年報,R5はR6/2サービス提供月まで,R6はR7/2サービス提供月まで)

5) 受給者1人あたり利用日数・回数

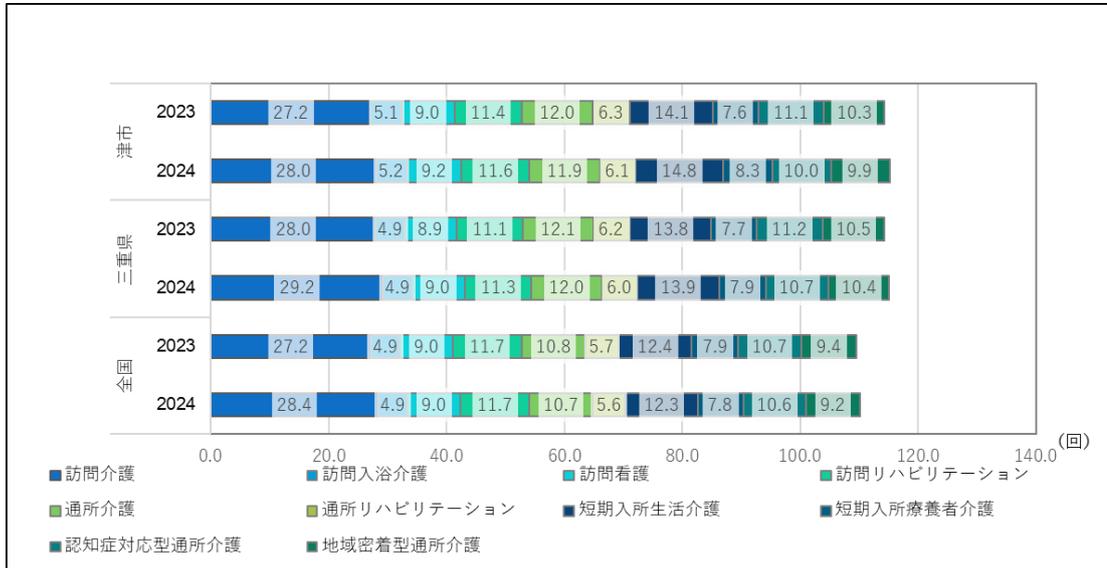


図5. 受給者1人あたり利用日数・回数

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (比較地域と比較)

## 6) 受給者1人あたり給付月額

表4. 受給者1人あたり給付月額

	津市	三重県	全国
訪問介護	73,763.8	79,317.1	82,954.4
訪問入浴介護	66,642.1	62,364.1	64,164.8
訪問看護	41,149.9	40,101.0	41,722.5
訪問リハビリテーション	33,708.9	32,951.8	34,488.5
居宅療養管理指導	8,903.7	9,506.0	13,139.8
通所介護	94,035.9	93,370.6	84,441.0
通所リハビリテーション	61,619.1	60,807.9	58,754.8
短期入所生活介護	135,900.4	118,597.1	107,731.7
短期入所療養介護	101,433.2	91,051.4	91,585.2
福祉用具貸与	11,242.6	11,396.7	12,212.0
特定施設入居者生活介護	190,775.6	187,860.3	190,209.2
介護予防支援・居宅介護支援	13,986.6	13,375.3	13,292.4
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	190,879.0	154,378.8	168,005.1
夜間対応型訪問介護	20,689.7	20,689.7	41,013.8
認知症対応型通所介護	103,986.9	107,273.5	119,285.6
小規模多機能型居宅介護	189,297.3	193,145.9	197,918.9
認知症対応型共同生活介護	265,694.4	267,600.4	269,967.9
地域密着型特定施設入居者生活介護	-	210,990.5	204,759.2
看護小規模多機能型居宅介護	218,755.0	225,952.6	270,931.0
地域密着型通所介護	82,110.8	82,701.9	74,158.0

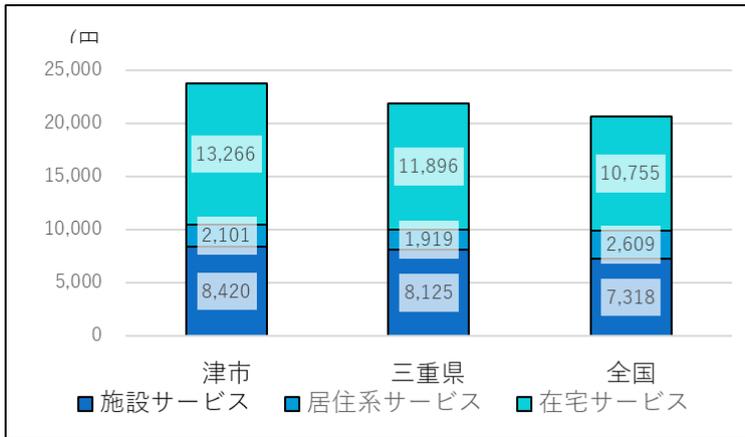
(時点) 令和6年(2024年)

(出典) 見える化・時系列(比較地域と比較)

受給者1人あたりサービス利用日数・回数は三重県・全国と比較してほぼ同様である。サービス利用回数は訪問介護が最も高く、費用は認知症対応型共同生活介護が最も高い。2023年と比較し利用回数・日数に変化があったものは、訪問介護と短期入所療養介護が2023年から増加し、地域密着型通所介護が2023年から減少している。

リハビリテーションは、回数は訪問と比較して通所が低く、費用は訪問と比較して通所が高い。また、三重県・全国と比較して、通所も訪問も費用はほぼ同様である。

7) 調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額



調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額は、在宅サービスが最も高く、三重県・全国と比較して高い。総額は、三重県、全国と比較して高い。

図6. 調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額

(時点) 令和5年(2023年)

(出典) 「介護保険総合データベース」 および総務省「住民基本台帳人口・世帯数」

8) 認定率

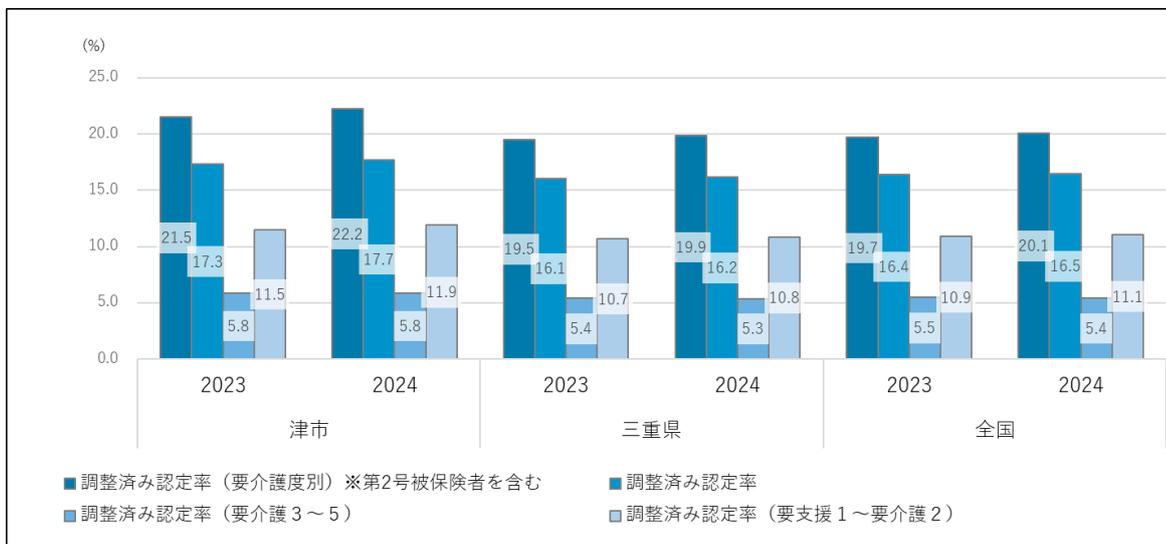


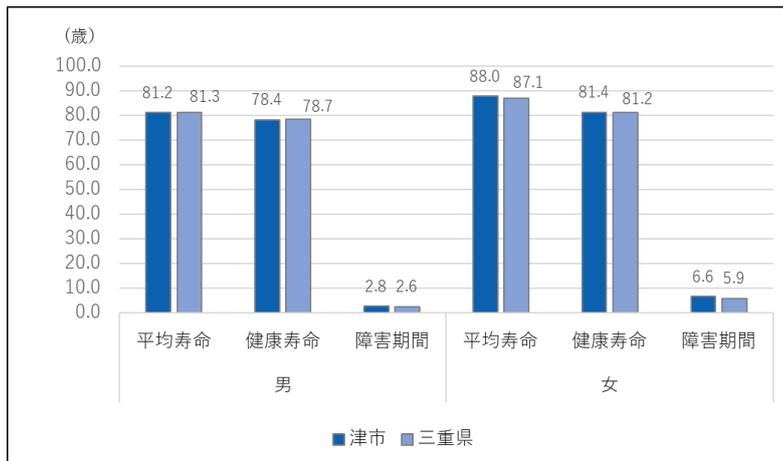
図7. 認定率

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (比較地域と比較)

認定率は2023年と比較しほぼ変化がない。介護度別の認定率は2023年、2024年ともに要支援1～要介護2が多い。また、三重県・全国と比較して低い。

9) 健康寿命



平均寿命・健康寿命期間は三重県と比較して男がやや低く、女はやや高い。障害期間は男女ともにやや高い。

図8. 健康寿命

(時点) 令和6年(2024年)

(出典) 令和6年度版「みえの健康指標」

10) 多職種連携・退院支援

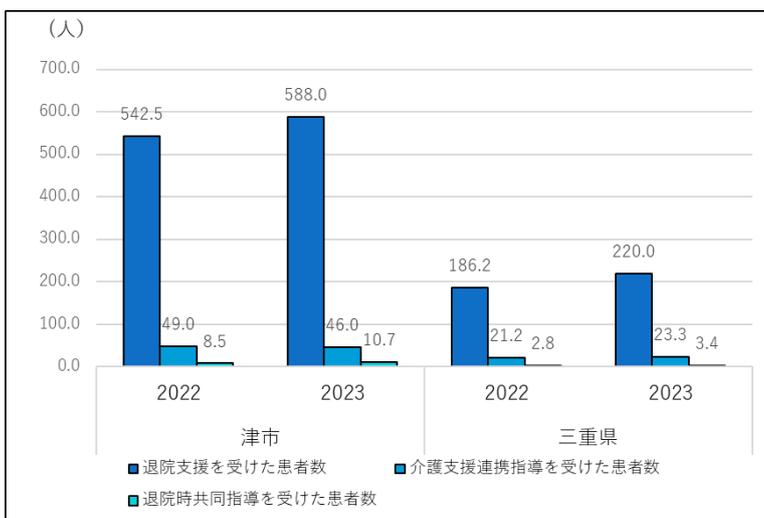
表4. 多職種連携・退院支援

(人)

	津市		三重県	
	2022	2023	2022	2023
退院支援を受けた患者数	11,072	12,540	54,248	66,434
介護支援連携指導を受けた患者数	1,000	982	6,188	7,035
退院時共同指導を受けた患者数	174	228	809	1,033

(時点) 令和4.5年(2022.2023年)

(出典) NDB



退院支援を受けた患者数は2022年と比較して、2023年が高く、介護支援連携指導を受けた患者数、退院時共同指導を受けた患者数は低い。三重県と比較して全ての患者数が高い。

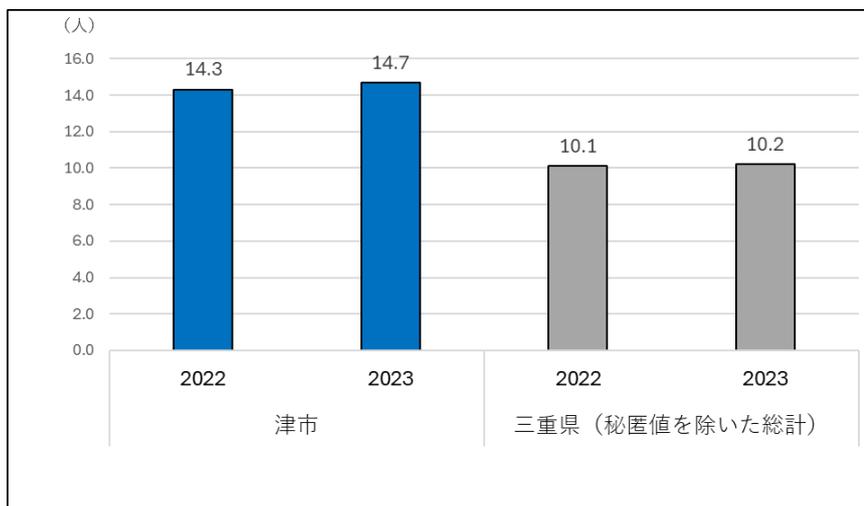
図9. 後期高齢者1000人あたり多職種連携・退院支援

## 1 1) 在宅ターミナルを受けた患者

表 5. 在宅ターミナルを受けた患者	在宅ターミナルケア (件)		後期高齢者利用率 (1000人当たり)
	年		
津市	2022	292	14.3
	2023	313	14.7
三重県 (秘匿値を除いた総計)	2022	2,943	10.1
	2023	3,081	10.2

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) NDB



在宅ターミナルケアを受けた患者件数は 2022 年と比較して、2023 年は高い。また、三重県と比較して高い。

図 10. 後期高齢者 1000 人あたり在宅ターミナルケアを受けた件数

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) NDB

## 1.2) 訪問診療、往診、訪問看護回数、看取り数

表6. 訪問診療、往診、訪問看護回数、看取り数

	津市				三重県（秘匿値を除いた総計）			
	2022		2023		2022		2023	
	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)
訪問診療	24,008	1176.3	26,108	24,008	137,846	473.2	146,495	485.1
往診	3,594	176.1	3,647	3,594	26,920	92.4	27,376	90.7
訪問看護利用者数	9,409	461.0	10,380	9,409	65,328	224.2	71,893	238.1
看取り数 (死亡診断書のみ の場合も含む)	595	29.2	591	595	4,718	16.2	4,716	15.6

(時点) 令和4.5年(2022.2023年)

(出典) 訪問診療・往診・看取り数：NDB、訪問看護利用者数：訪問看護レセプト

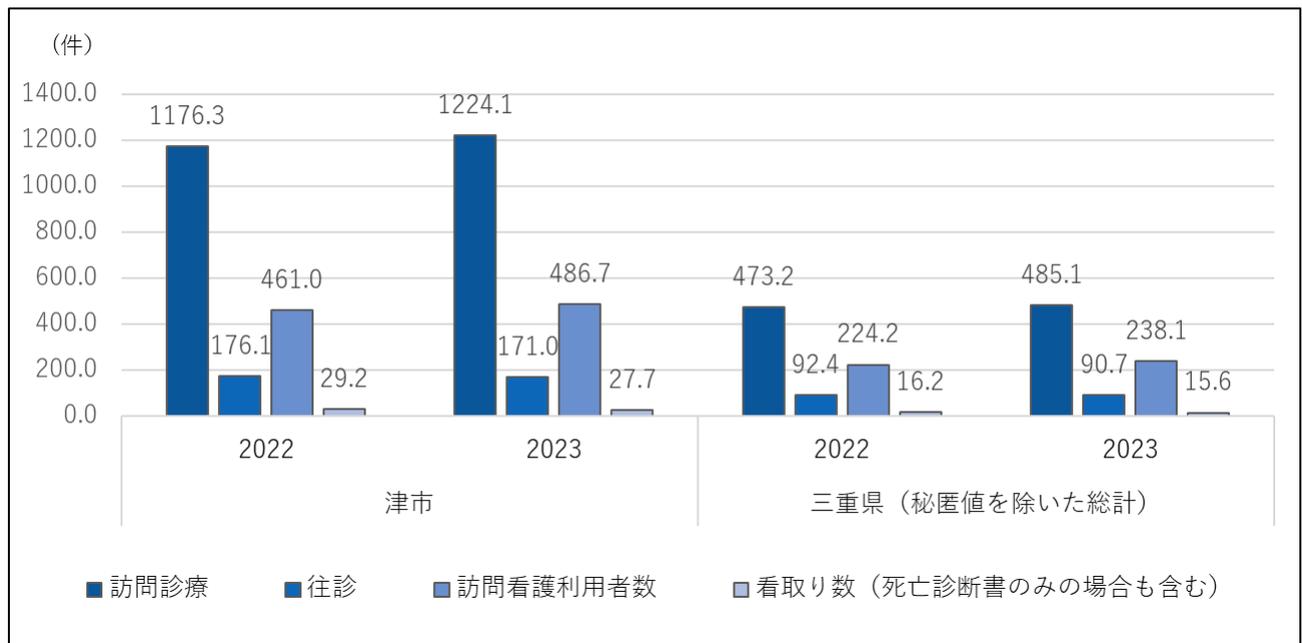


図11. 後期高齢者1000人あたり訪問診療・往診・看取り数・訪問看護利用者数

2022年と比較して、2023年は訪問診療、往診、看取り数が増加し、訪問看護利用者数は減少している。また、全ての件数で三重県より多い。

## 1.3) 在宅死亡者数

表7. 在宅死亡者数

	津市		三重県	
	2022	2023	2022	2023
自宅	469	463	3,927	4,028
老人ホーム	488	428	3,084	3,123
介護老人保健施設	218	211	1,221	1,297
介護医療院（再掲）	27	20	116	126

(時点) 令和4.5年(2022.2023年)

(出典) NDB

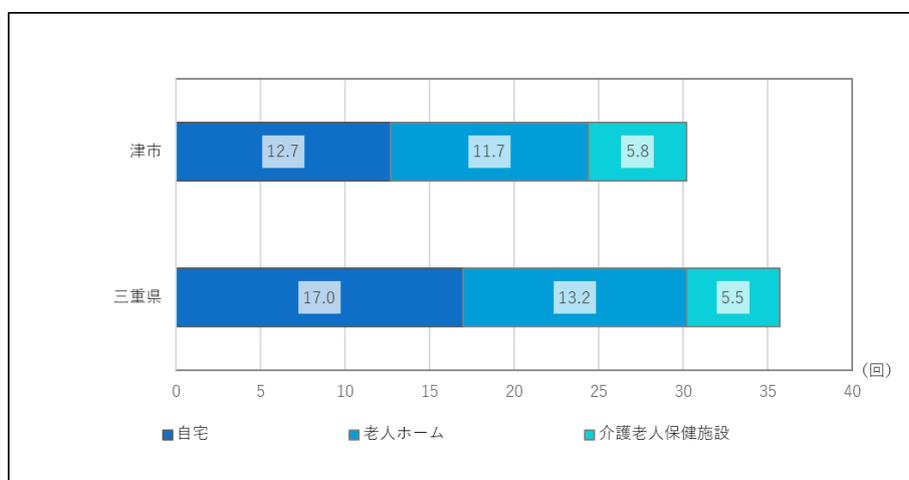


図12. 在宅死亡者百分率

(時点) 令和5年(2023年)

(出典) NDB

在宅死亡者数は三重県と比較して低い。在宅死亡者率は自宅が最も高い。

## まとめ

高齢化率は増加傾向にあるが、三重県および全国と比較してもやや低い水準にある。高齢者の年齢構成は後期高齢者の割合が増加しており、高齢化構造の変化がうかがえる。サービス受給率は高く、訪問介護を中心とした在宅サービスが多く利用されている。利用日数・回数は県・全国と同様であり、安定したサービス提供がなされている。医療との連携では退院支援や看取り件数が増加しており、連携体制の強化が進んでいる。給付額はやや高く、今後も効率的な運用が求められる。

名張市

1) 人口

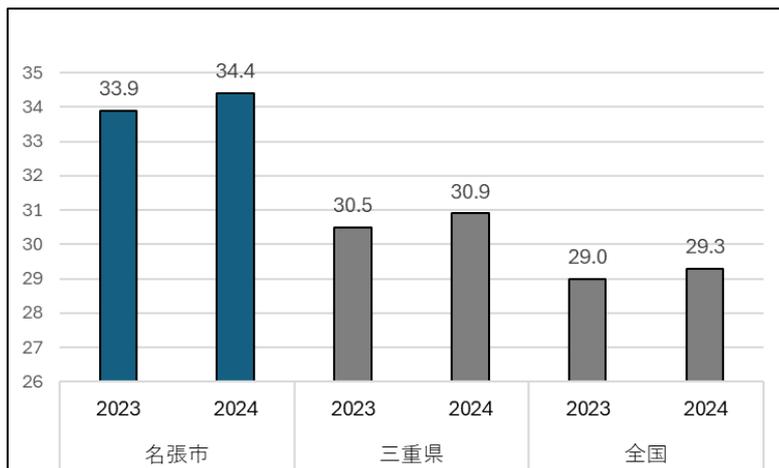
表1. 人口

	年	総人口	高齢化率 (%)	高齢者数	前期割合 (%)	後期割合 (%)	第1号被保 険者数
名張市	2023	73,735	33.9	25,019	47.2	52.8	25,601
	2024	72,849	34.4	25,081	45.2	54.8	25,779
三重県	2023	1,729,981	30.5	527,893	43.4	56.6	530,560
	2024	1,716,519	30.9	529,839	42.1	57.9	530,737
全国	2023	—	29.0	36,051,271	43.9	56.1	35,845,134
	2024	—	29.3	36,290,413	42.4	57.6	35,889,733

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

第1号被保険者：厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報



総人口は、2023年と比較して減少している。

高齢化率は、2023年と比較して高くなっている。また三重県・全国と比較して高い。

前期後期割合は後期が高い。

図1. 高齢化率

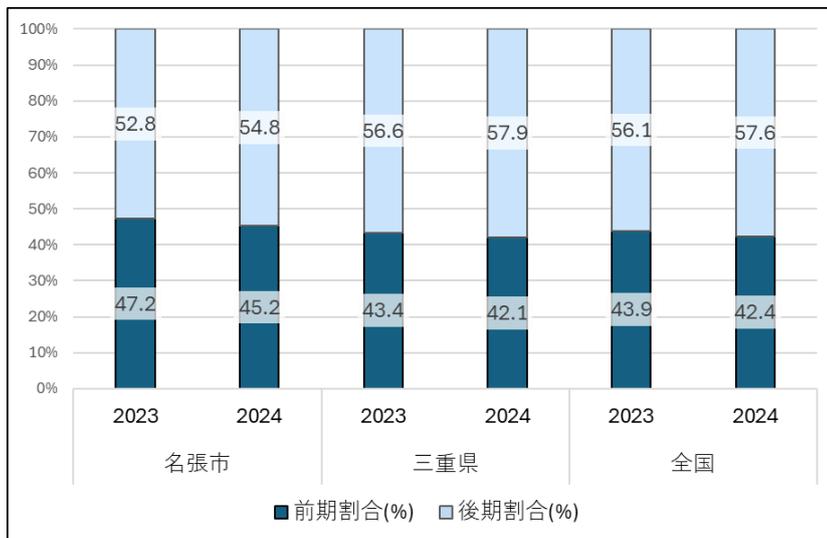


図2. 高齢化率の前期後期割合

## 2) 高齢者人口

表2. 高齢者人口

	年	人口(人)						合計
		65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	90歳以上	
名張市	2023	5,665	6,149	5,779	3,726	2,194	1,507	25,019
	2024	5,439	5,909	6,062	3,885	2,241	1,544	25,081
三重県	2023	109,219	120,103	115,160	85,404	57,706	40,301	527,893
	2024	106,810	116,078	119,057	87,491	58,465	41,938	529,839
全国	2023	7,544,526	8,280,397	7,824,003	5,750,397	3,904,492	2,747,456	36,051,271
	2024	7,367,128	8,035,929	8,122,510	5,902,035	3,982,929	2,879,882	36,290,413

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

高齢者人口は、2023年と比較してやや高い。年齢別では、2024年は75-79歳、2023年は70-74歳が最も高く、三重県・全国と同様の分布である。

## 3) 高齢者1人あたり現役世代数

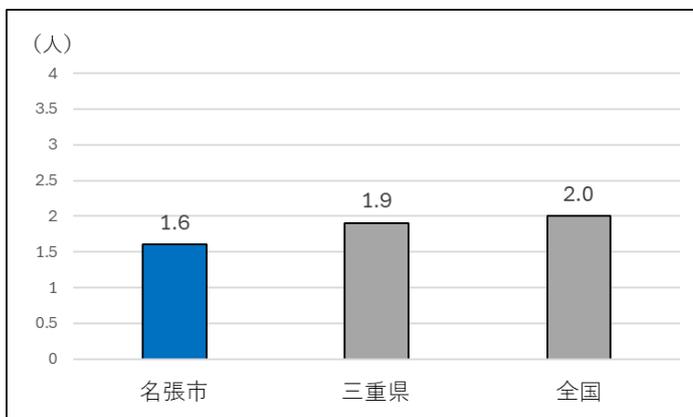
表3. 高齢者1人あたり現役世代数

	名張市	三重県	全国
15~64歳人口 (人)	40,092	989,286	73,029,662
高齢者1人あたり現役世代数 (人)	1.6	1.9	2.0
65歳以上人口 (人)	25,019	527,893	36,051,271

(時点) 令和5年(2023年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

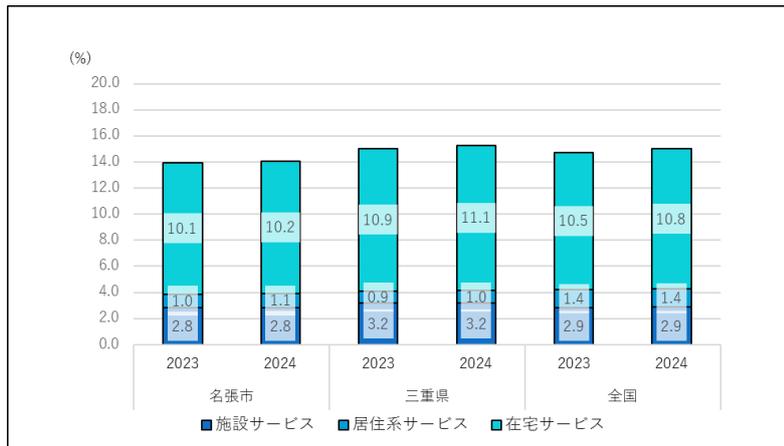
※国勢調査が出典のため2023年データのみ



高齢者1人あたり現役世代数は三重県・全国と比較して低い。

図3. 高齢者1人あたり現役世代数

4) 介護費用額・給付金の状況



サービス受給率は、2023年と比較してやや高く、割合は在宅サービスが最も高い。

三重県・全国と比較して受給率は低い。

図4. サービス受給率

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (各年度年報,R5はR6/2サービス提供月まで,R6はR7/2サービス提供月まで)

5) 受給者1人あたり利用日数・回数

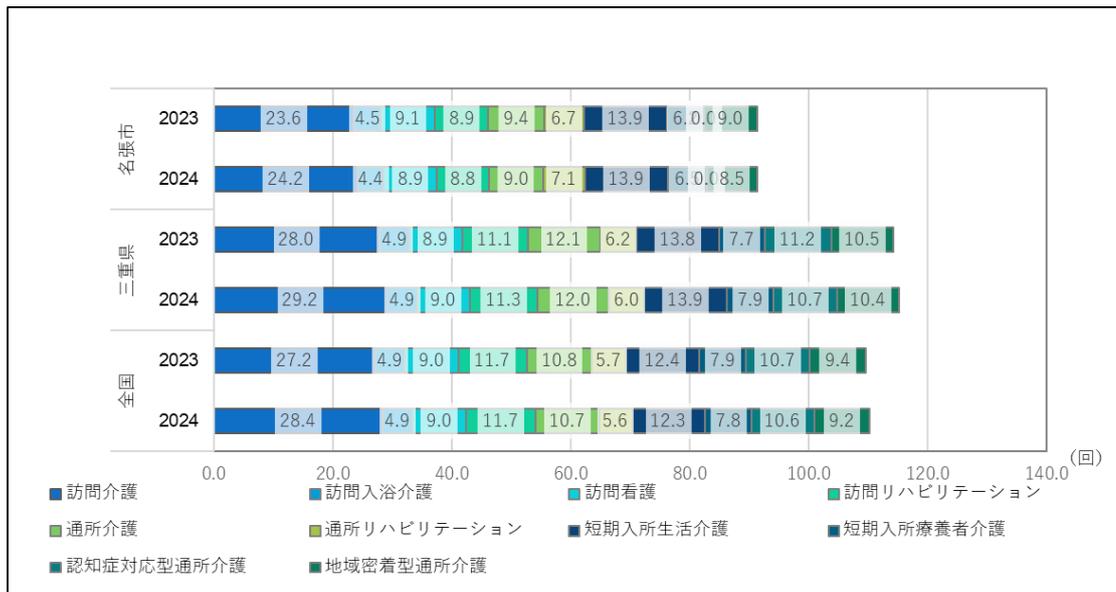


図5. 受給者1人あたり利用日数・回数

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (比較地域と比較)

## 6) 受給者1人あたり給付月額

表4. 受給者1人あたり給付月額

	名張市	三重県	全国
訪問介護	72,105.8	79,317.1	82,954.4
訪問入浴介護	56,408.6	62,364.1	64,164.8
訪問看護	36,691.1	40,101.0	41,722.5
訪問リハビリテーション	27,529.2	32,951.8	34,488.5
居宅療養管理指導	8,775.4	9,506.0	13,139.8
通所介護	70,163.0	93,370.6	84,441.0
通所リハビリテーション	75,625.6	60,807.9	58,754.8
短期入所生活介護	123,062.8	118,597.1	107,731.7
短期入所療養介護	71,623.3	91,051.4	91,585.2
福祉用具貸与	11,852.4	11,396.7	12,212.0
特定施設入居者生活介護	191,136.5	187,860.3	190,209.2
介護予防支援・居宅介護支援	13,979.6	13,375.3	13,292.4
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	209,046.0	154,378.8	168,005.1
夜間対応型訪問介護	-	20,689.7	41,013.8
認知症対応型通所介護	-	107,273.5	119,285.6
小規模多機能型居宅介護	188,222.1	193,145.9	197,918.9
認知症対応型共同生活介護	272,689.8	267,600.4	269,967.9
地域密着型特定施設入居者生活介護	-	210,990.5	204,759.2
看護小規模多機能型居宅介護	268,634.4	225,952.6	270,931.0
地域密着型通所介護	61,269.1	82,701.9	74,158.0

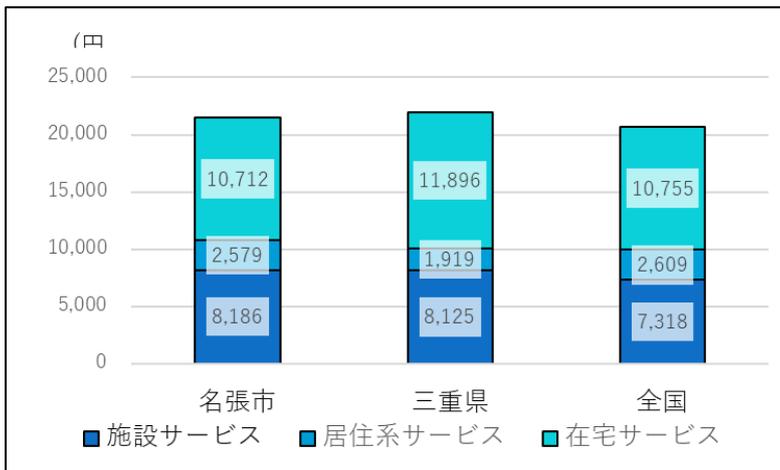
(時点) 令和6年(2024年)

(出典) 見える化・時系列(比較地域と比較)

受給者1人あたりサービス利用日数・回数は三重県・全国と比較して少ない。サービス利用回数は訪問介護が最も高く、費用は認知症対応型共同生活介護が最も高い。2023年と比較し利用回数・日数に変化があったものは、訪問介護と通所リハビリテーションが2023年から増加し、通所介護、地域密着型通所介護が2023年から減少している。

リハビリテーションは、回数は訪問と比較して通所が低く、費用は訪問と比較して通所が高い。また、三重県・全国と比較して、通所の費用が高く、訪問の費用が低い。

### 7) 調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額



調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額は、在宅サービスが最も多く、三重県・全国と比較して同様である。総額は、三重県と比較して低く、全国とは同様である。

図6. 調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額

(時点) 令和5年(2023年)

(出典) 「介護保険総合データベース」 および総務省「住民基本台帳人口・世帯数」

### 8) 認定率

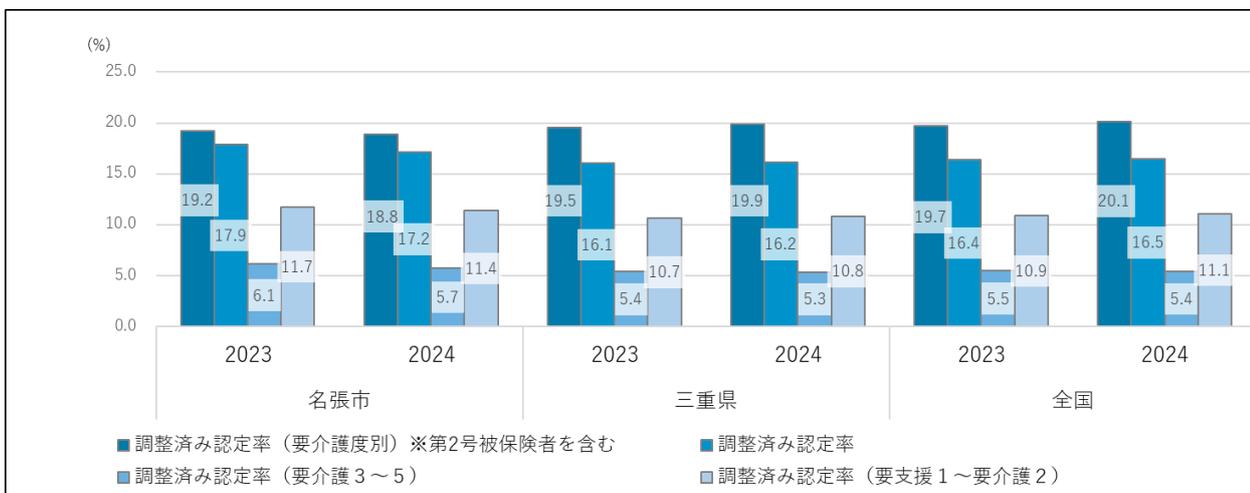


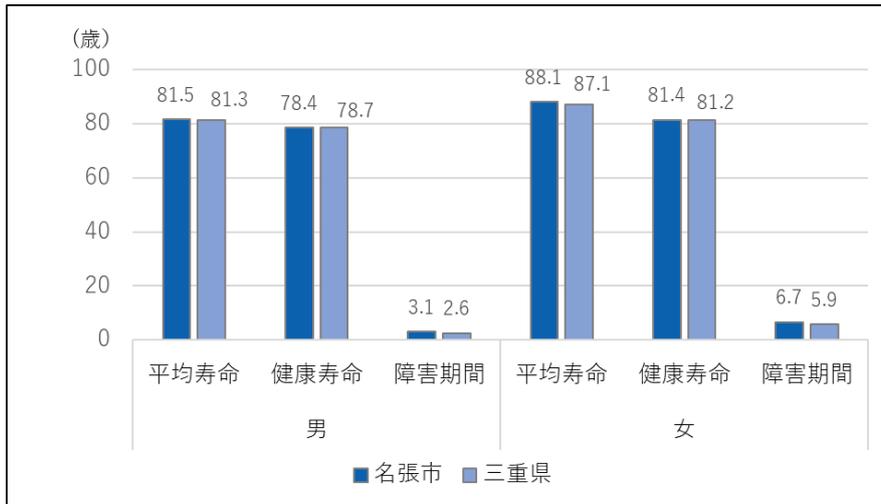
図7. 認定率

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (比較地域と比較)

認定率は2023年と比較しほぼ変化がない。介護度別の認定率は2023年、2024年ともに要支援1～要介護2が多い。また、三重県・全国と比較して低い。

9) 健康寿命



平均寿命・障害期間は三重県と比較して男女ともにやや高い。健康寿命は男がやや低く、女がやや高い。

図 8. 健康寿命

(時点) 令和6年(2024年)

(出典) 令和6年度版「みえの健康指標」

10) 多職種連携・退院支援

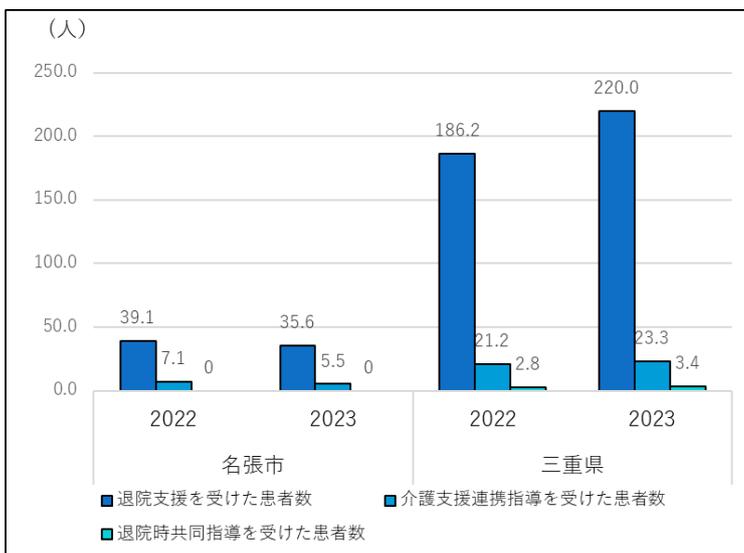
表 4. 多職種連携・退院支援 (人)

	名張市		三重県	
	2022	2023	2022	2023
退院支援を受けた患者数	799	760	54,248	66,434
介護支援連携指導を受けた患者数	144	117	6,188	7,035
退院時共同指導を受けた患者数	*	0	809	1,033

(時点) 令和4.5年(2022.2023年)

\*は秘匿値

(出典) NDB



退院支援を受けた患者数、介護支援連携指導を受けた患者数、退院時共同指導を受けた患者数は、2022年と比較して2023年はやや減少していた。三重県と比較して全ての件数が低い。

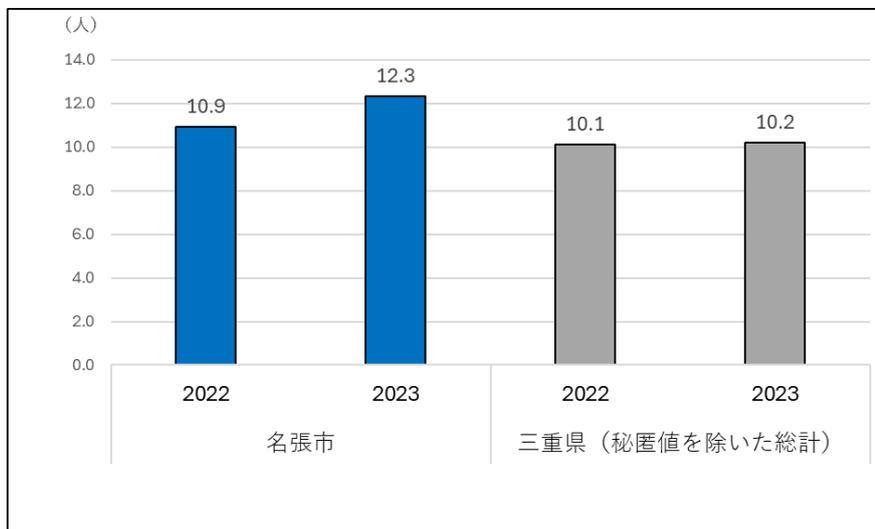
図 9. 後期高齢者 1000 人あたり多職種連携・退院支援

## 1 1) 在宅ターミナルを受けた患者

表 5. 在宅ターミナルを受けた患者	年	在宅ターミナルケア	後期高齢者利用率
		(件)	(1000 人あたり)
名張市	2022	223	10.9
	2023	267	12.3
三重県 (秘匿値を除いた総計)	2022	2,943	10.1
	2023	3,081	10.2

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) NDB



在宅ターミナルケアを受けた患者件数は 2022 年と比較して、2023 年は高い。また、三重県と比較して高い。

図 10. 後期高齢者 1000 人あたり在宅ターミナルケアを受けた件数

## 1 2) 訪問診療、往診、訪問看護回数、看取り数

表 6. 訪問診療、往診、訪問看護回数、看取り数

	名張市				三重県（秘匿値を除いた総計）			
	2022		2023		2022		2023	
	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)
訪問診療	3,898	191.0	4,093	191.9	137,846	473.2	146,495	485.1
往診	993	48.7	1,123	52.7	26,920	92.4	27,376	90.7
訪問看護利用者数	7,643	374.5	8,020	376.0	65,328	224.2	71,893	238.1
看取り数 (死亡診断書のみ の場合も含む)	266	13.0	285	13.4	4,718	16.2	4,716	15.6

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) 訪問診療・往診・看取り数：NDB、訪問看護利用者数：訪問看護レセプト

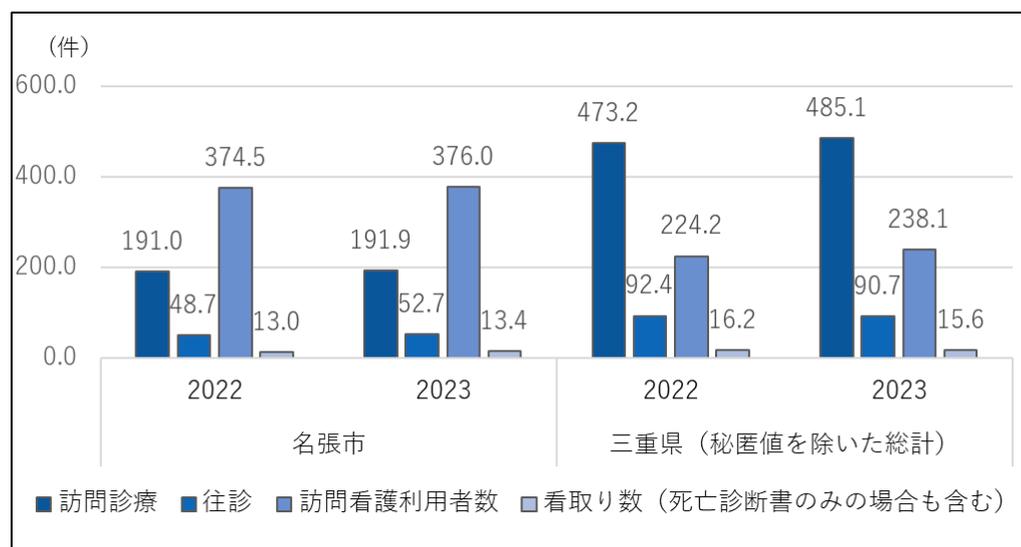


図 11. 後期高齢者 1000 人あたり訪問診療・往診・看取り数・訪問看護利用者数

訪問診療、往診、訪問看護回数はそれぞれ三重県と比較して低い。2022 年と比較して 2023 年はほぼ変化がない。

## 1.3) 在宅死亡者数

表 7. 在宅死亡者数

	名張市		三重県	
	2022	2023	2022	2023
自宅	181	134	3,927	4,028
老人ホーム	184	208	3,084	3,123
介護老人保健施設	26	33	1,221	1,297
介護医療院（再掲）	14	13	116	126

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) NDB

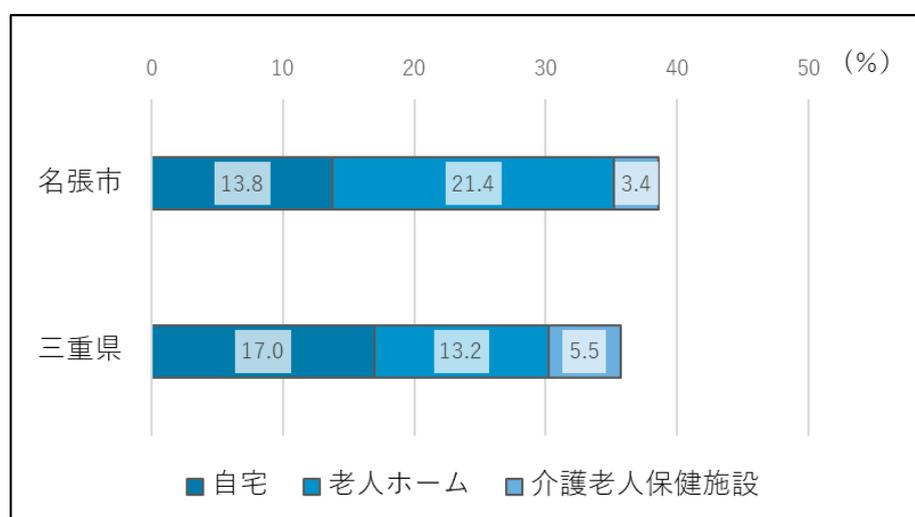


図 12. 在宅死亡者百分率

(時点) 令和 5 年(2023 年)

(出典) NDB

在宅死亡者百分率は三重県と比較して高い。割合は老人ホームが最も高い。

## まとめ

高齢化が進行しており、後期高齢者の増加が見られる。高齢者 1 人あたりの現役世代数は少なく、支え手の確保が今後の課題となる。在宅サービスの利用割合は高く、訪問介護が中心であるが、受給率やサービス利用頻度は全国平均よりもやや低い。定期巡回・随時対応型訪問介護看護費用が高い傾向にあり、提供がないサービスを補う形での運用が行われている。医療との連携は限定的で、退院支援や訪問診療などの実施件数が少ない。在宅ターミナルや在宅死亡の割合は高く、地域での看取り体制は一定程度整っているといえる。

伊賀市

1) 人口

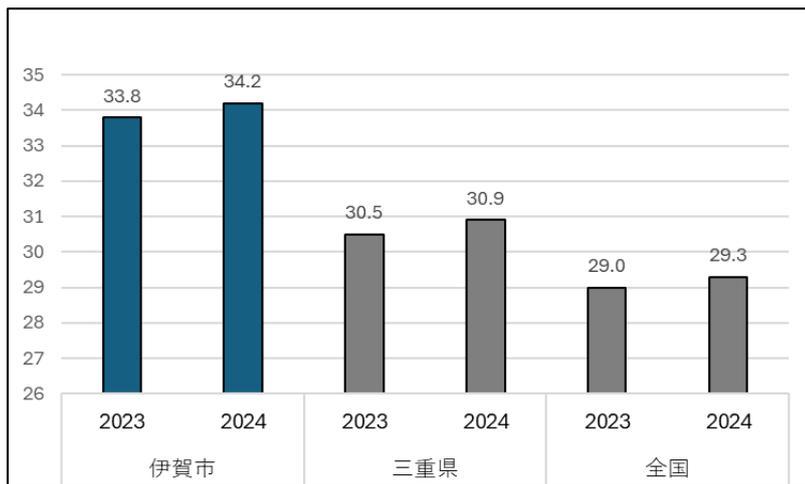
表1. 人口

	年	総人口	高齢化率 (%)	高齢者数	前期割合 (%)	後期割合 (%)	第1号被保険者数
伊賀市	2023	85,997	33.8	29,024	43.1	56.9	29,207
	2024	85,072	34.2	29,054	41.9	58.1	29,091
三重県	2023	1,729,981	30.5	527,893	43.4	56.6	530,560
	2024	1,716,519	30.9	529,839	42.1	57.9	530,737
全国	2023	—	29.0	36,051,271	43.9	56.1	35,845,134
	2024	—	29.3	36,290,413	42.4	57.6	35,889,733

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

第1号被保険者：厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報



総人口は、2023年と比較して低い。

高齢化率は、2023年と比較して高い。また三重県・全国と比較して高い。

前期後期割合は後期が高い。

図1. 高齢化率

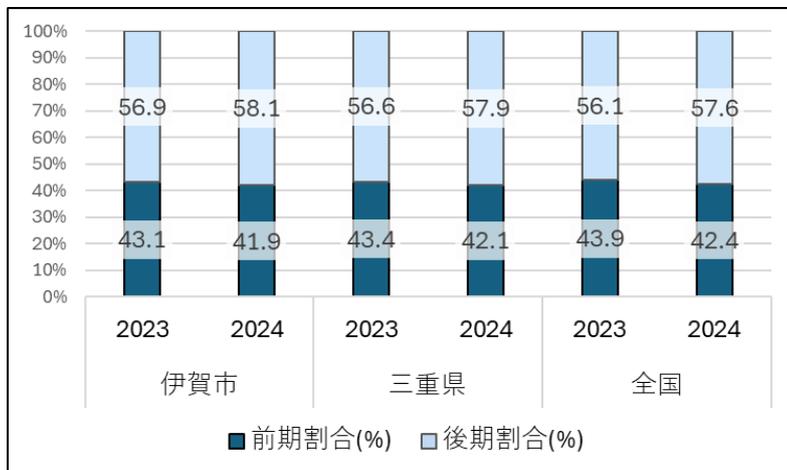


図2. 高齢化率の前期後期割合

## 2) 高齢者人口

表2. 高齢者人口

	年	人口(人)						合計
		65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	90歳以上	
伊賀市	2023	5,914	6,603	6,017	4,455	3,333	2,702	29,024
	2024	5,714	6,452	6,285	4,490	3,321	2,792	29,054
三重県	2023	109,219	120,103	115,160	85,404	57,706	40,301	527,893
	2024	106,810	116,078	119,057	87,491	58,465	41,938	529,839
全国	2023	7,544,526	8,280,397	7,824,003	5,750,397	3,904,492	2,747,456	36,051,271
	2024	7,367,128	8,035,929	8,122,510	5,902,035	3,982,929	2,879,882	36,290,413

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

高齢者人口は、2023年と比較してやや高い。年齢別では、2024年は70-75歳が最も高く、2023年と同様である。三重県・全国では、2024年に最も高い年齢層は75-79歳であり、年齢階級の分布が異なる。

## 3) 高齢者1人あたり現役世代数

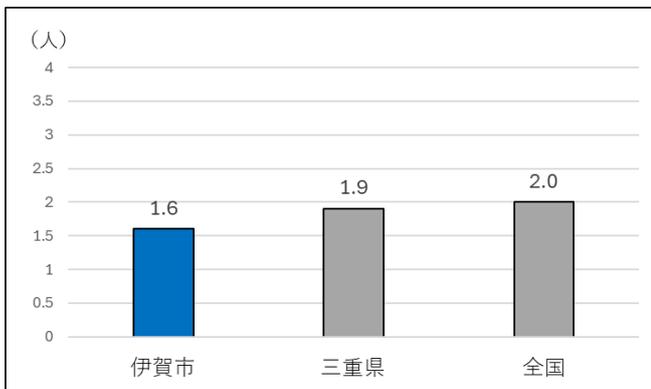
表3. 高齢者1人あたり現役世代数

	伊賀市	三重県	全国
15~64歳人口 (人)	47,225	989,286	73,029,662
高齢者1人あたり現役世代数 (人)	1.6	1.9	2.0
65歳以上人口 (人)	29,024	527,893	36,051,271

(時点) 令和5年(2023年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

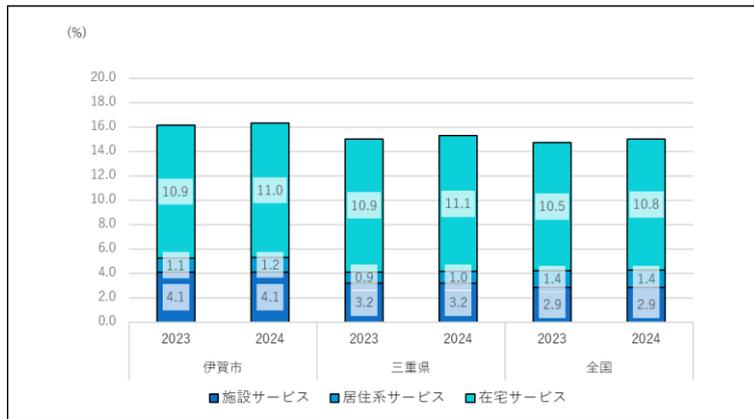
※国勢調査が出典のため2023年データのみ



高齢者1人あたり現役世代数は三重県・全国と比較して低い。

図3. 高齢者1人あたり現役世代数

#### 4) 介護費用額・給付金の状況



サービス受給率は、2023年と比較してやや増加しており、割合は在宅サービスが最も多い。

三重県・全国と比較して受給率はやや高い。

図4. サービス受給率

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (各年度年報,R5はR6/2サービス提供月まで,R6はR7/2サービス提供月まで)

#### 5) 受給者1人あたり利用日数・回数

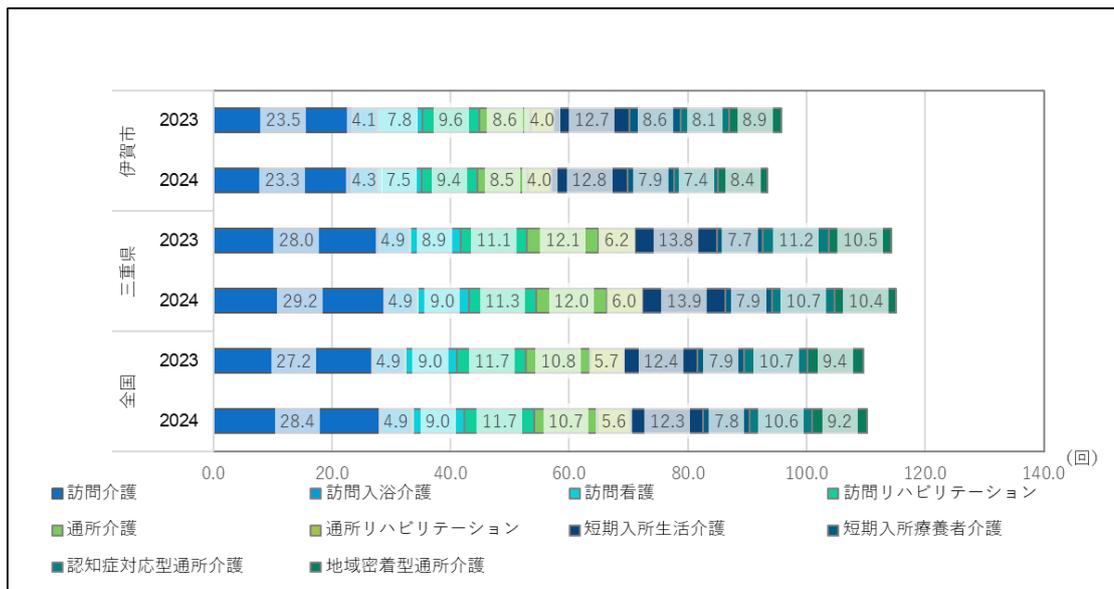


図5. 受給者1人あたり利用日数・回数

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (比較地域と比較)

## 6) 受給者1人あたり給付月額

表4. 受給者1人あたり給付月額

	伊賀市	三重県	全国
訪問介護	67,040.2	79,317.1	82,954.4
訪問入浴介護	54,127.9	62,364.1	64,164.8
訪問看護	36,397.7	40,101.0	41,722.5
訪問リハビリテーション	26,741.2	32,951.8	34,488.5
居宅療養管理指導	11,950.2	9,506.0	13,139.8
通所介護	70,467.4	93,370.6	84,441.0
通所リハビリテーション	45,021.4	60,807.9	58,754.8
短期入所生活介護	102,100.0	118,597.1	107,731.7
短期入所療養介護	94,141.3	91,051.4	91,585.2
福祉用具貸与	10,790.1	11,396.7	12,212.0
特定施設入居者生活介護	180,549.9	187,860.3	190,209.2
介護予防支援・居宅介護支援	12,426.9	13,375.3	13,292.4
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	136,995.2	154,378.8	168,005.1
夜間対応型訪問介護	-	20,689.7	41,013.8
認知症対応型通所介護	93,265.2	107,273.5	119,285.6
小規模多機能型居宅介護	209,013.6	193,145.9	197,918.9
認知症対応型共同生活介護	270,170.8	267,600.4	269,967.9
地域密着型特定施設入居者生活介護	-	210,990.5	204,759.2
看護小規模多機能型居宅介護	66,280.4	225,952.6	270,931.0
地域密着型通所介護	74,935.7	82,701.9	74,158.0

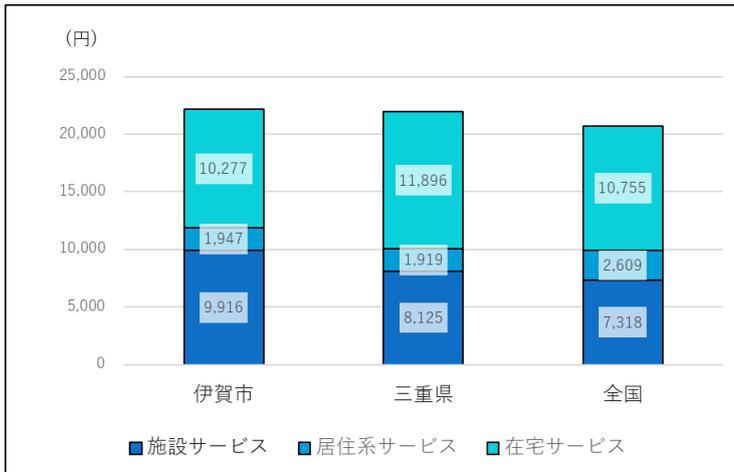
(時点) 令和6年(2024年)

(出典) 見える化・時系列(比較地域と比較)

受給者1人あたりサービス利用日数・回数は三重県・全国と比較して低い。サービス利用回数は訪問介護が最も高く、費用は認知症対応型共同生活介護が最も高い。2023年と比較し利用回数・日数に変化があったものは、短期入所療養介護と認知症対応型通所介護で2023年から減少していた。

リハビリテーションは、回数は訪問と比較して通所が低く、給付月額は訪問と比較して通所が高い。また、三重県・全国と比較して、通所と訪問の費用が低い。

7) 調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額



調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額は、在宅サービスが最も高く、三重県・全国と比較して低い。総額は、三重県と同様で、全国と比較して高い。

図6. 調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額

(時点) 令和5年(2023年)

(出典) 「介護保険総合データベース」および総務省「住民基本台帳人口・世帯数」

8) 認定率

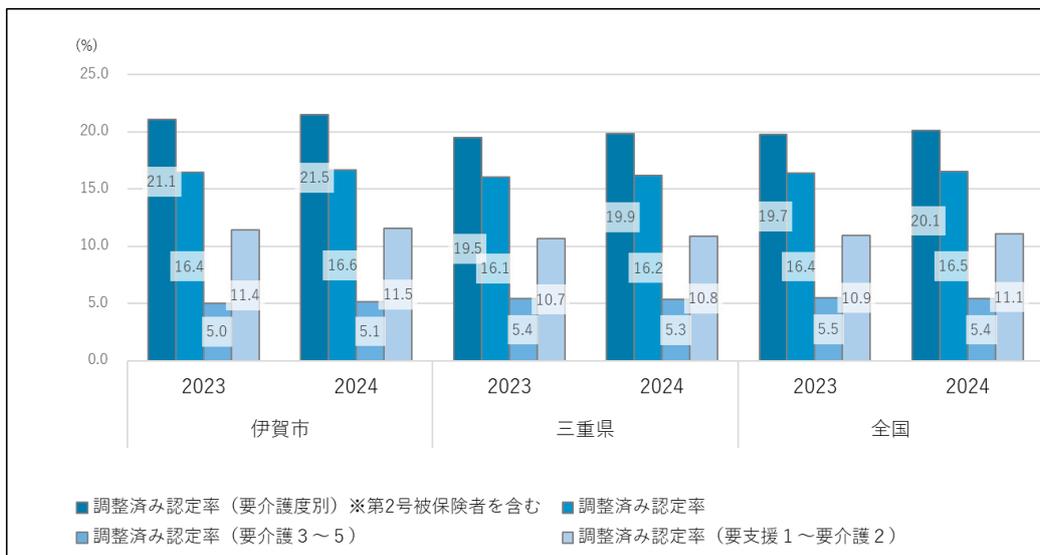


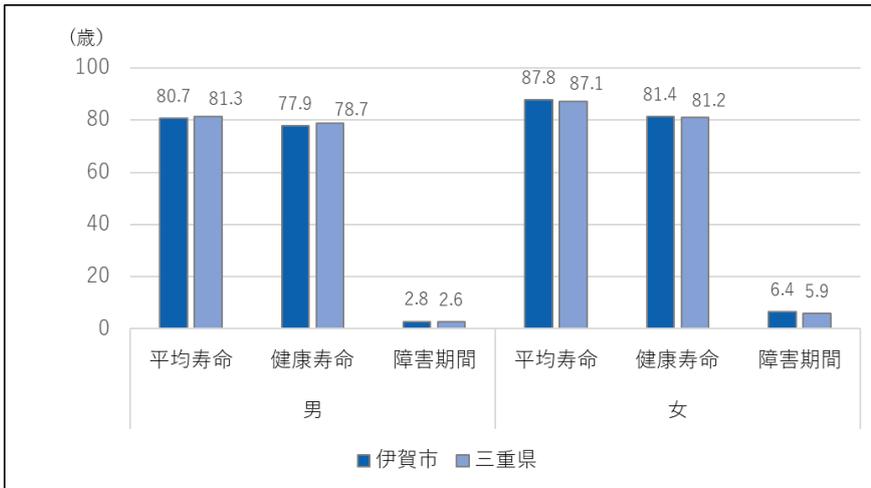
図7. 認定率

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (比較地域と比較)

認定率は2023年と比較しほぼ変化がない。介護度別の認定率は2023年、2024年ともに要支援1~要介護2が多い。また、三重県・全国と比較して高い。

9) 健康寿命



平均寿命・健康寿命は三重県と比較して男は低く女は高い。障害期間は男女とも高い。

図8. 健康寿命

(時点) 令和6年(2024年)

(出典) 令和6年度版「みえの健康指標」

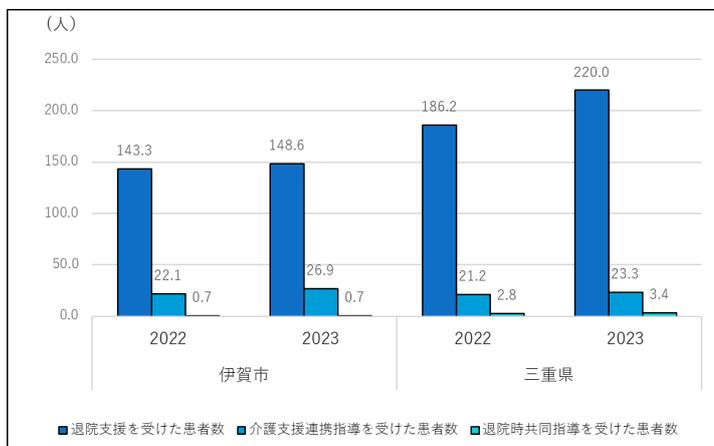
10) 多職種連携・退院支援

表4. 多職種連携・退院支援

	伊賀市		三重県	
	2022	2023	2022	2023
	退院支援を受けた患者数	2,925	3,169	54,248
介護支援連携指導を受けた患者数	452	574	6,188	7,035
退院時共同指導を受けた患者数	14	14	809	1,033

(時点) 令和4.5年(2022.2023年)

(出典) NDB



退院支援を受けた患者数、介護支援連携指導を受けた患者数は2022年と比較して2023年はやや高く、退院時共同指導を受けた患者数は同様である。また、三重県と比較して全ての件数が低い。

図9. 後期高齢者1000人あたり多職種連携・退院支援

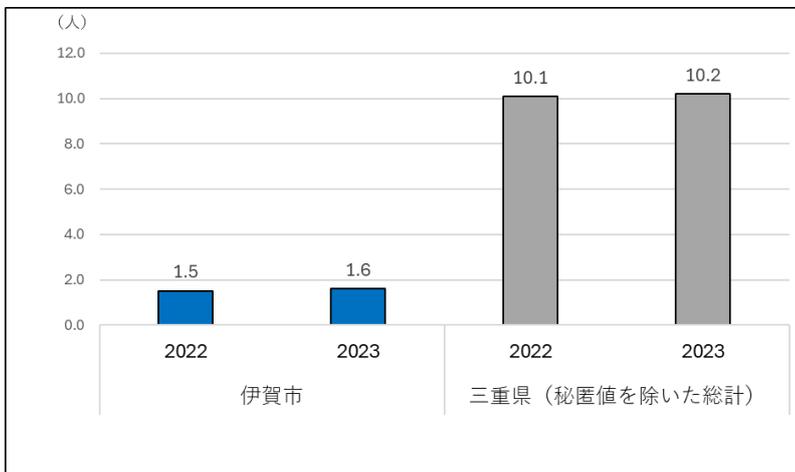
1 1) 在宅ターミナルを受けた患者

表 5. 在宅ターミナルを受けた患者

	年	在宅ターミナルケア (件)	後期高齢者利用率 (1000 人あたり)
伊賀市	2022	31	1.5
	2023	34	1.6
三重県 (秘匿値を除いた総計)	2022	2,943	10.1
	2023	3,081	10.2

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) NDB



在宅ターミナルケアを受けた患者件数は 2022 年と比較して、2023 年はやや高い。また、三重県と比較して低い。

図 10. 後期高齢者 1000 人あたり在宅ターミナルケアを受けた件数

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) NDB

## 1 2) 訪問診療、往診、訪問看護回数、看取り数

表 6. 訪問診療、往診、訪問看護回数、看取り数

	伊賀市				三重県（秘匿値を除いた総計）			
	2022		2023		2022		2023	
	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)
訪問診療	3,213	157.4	3,278	153.7	137,846	473.2	146,495	485.1
往診	513	25.1	415	19.5	26,920	92.4	27,376	90.7
訪問看護利用者数	2,394	117.3	2,357	110.5	65,328	224.2	71,893	238.1
看取り数 （死亡診断書のみ の場合も含む）	129	6.3	129	6.0	4,718	16.2	4,716	15.6

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) 訪問診療・往診・看取り数：NDB、訪問看護利用者数：訪問看護レセプト

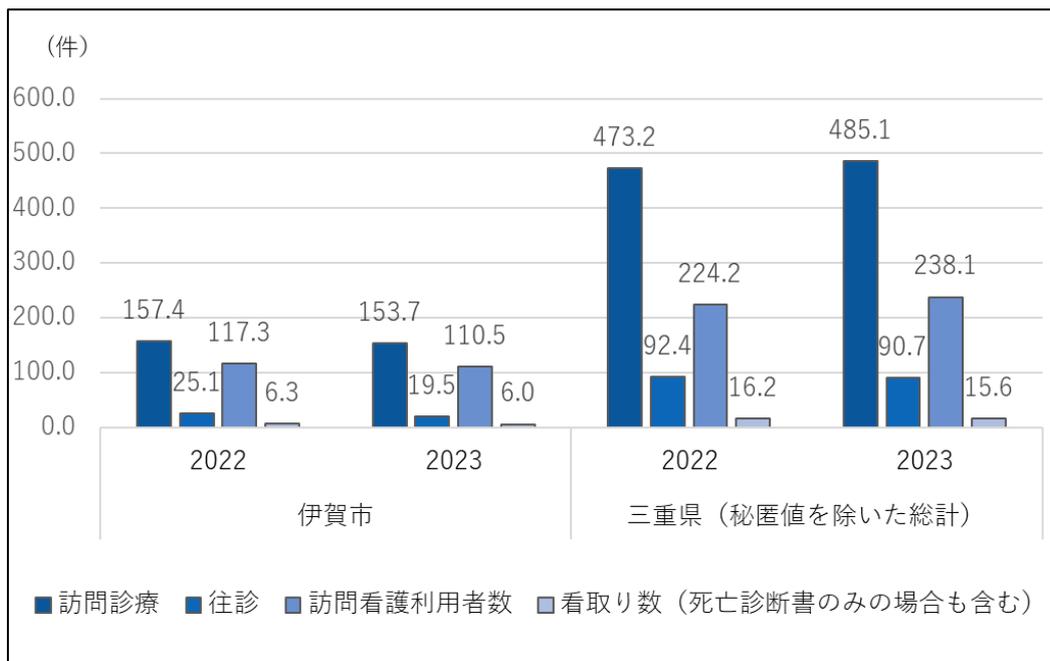


図 11. 後期高齢者 1000 人あたり訪問診療・往診・看取り数・訪問看護利用者数

訪問診療、往診、訪問看護回数はそれぞれ三重県と比較して低い。2022 年と比較して 2023 年はほぼ変化がない。

## 13) 在宅死亡者数

表 7. 在宅死亡者数

	伊賀市		三重県	
	2022	2023	2022	2023
自宅	162	167	3,927	4,028
老人ホーム	234	250	3,084	3,123
介護老人保健施設	93	106	1,221	1,297
介護医療院（再掲）	8	5	116	126

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) NDB

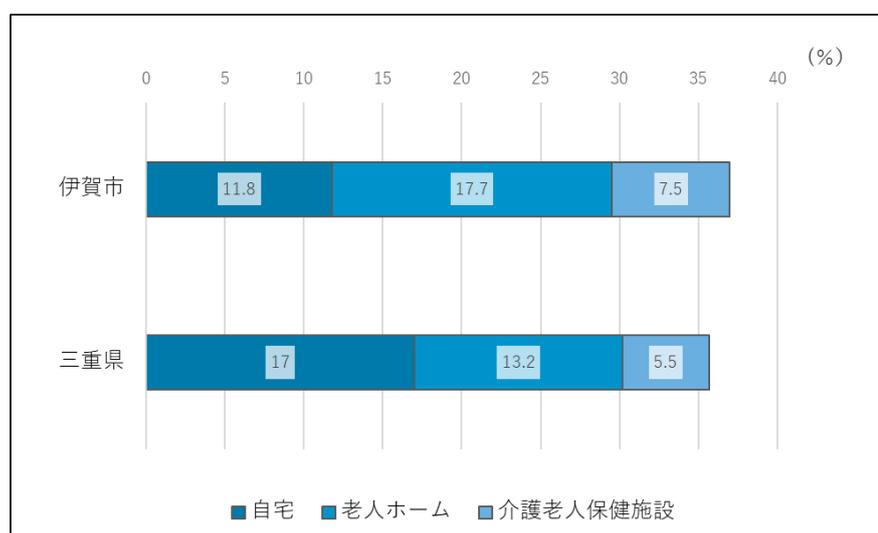


図 12. 在宅死亡者百分率

(時点) 令和 5 年(2023 年)

(出典) NDB

在宅死亡者百分率は三重県と比較して高い。割合は老人ホームが最も高い。

## まとめ

高齢化率は上昇傾向にあり、後期高齢者の割合が増加している。現役世代の割合は少なく、人口構造の偏りがみられる。在宅サービスの利用が中心で、訪問介護が多く使われている一方、サービス利用頻度はやや少ない。リハビリテーションにおいては通所の利用が少なく、給付費も全国平均より低い水準である。退院支援や訪問診療の件数は三重県平均を下回っており、医療と介護の連携には改善の余地がある。在宅死亡者の割合は老人ホームが多く、施設での看取りを支える体制が一部整っていると考えられる。

松阪市

1) 人口

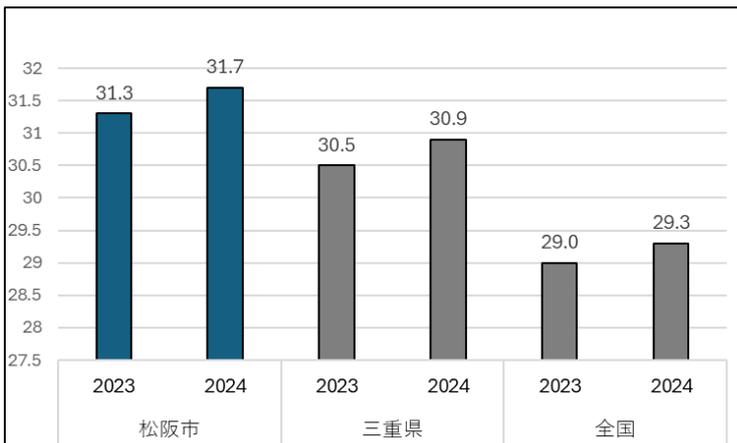
表1. 人口

	年	総人口	高齢化率 (%)	高齢者数	前期割合 (%)	後期割合 (%)	第1号被保 険者数
松阪市	2023	154,302	31.3	48,236	43.7	56.3	48,286
	2024	152,683	31.7	48,387	42.6	57.4	48,353
三重県	2023	1,729,981	30.5	527,893	43.4	56.6	530,560
	2024	1,716,519	30.9	529,839	42.1	57.9	530,737
全国	2023	—	29.0	36,051,271	43.9	56.1	35,845,134
	2024	—	29.3	36,290,413	42.4	57.6	35,889,733

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

第1号被保険者：厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報



総人口は、2023年と比較して低い。

高齢化率は、2023年と比較して高い。また三重県・全国と比較して高い。

前期後期割合は後期が高い。

図1. 高齢化率



図2. 高齢化率の前期後期割合

## 2) 高齢者人口

表2. 高齢者人口

	年	人口(人)						合計
		65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	90歳以上	
松阪市	2023	10,209	10,848	10,110	7,662	5,395	4,012	48,236
	2024	10,036	10,563	10,422	7,814	5,384	4,168	48,387
三重県	2023	109,219	120,103	115,160	85,404	57,706	40,301	527,893
	2024	106,810	116,078	119,057	87,491	58,465	41,938	529,839
全国	2023	7,544,526	8,280,397	7,824,003	5,750,397	3,904,492	2,747,456	36,051,271
	2024	7,367,128	8,035,929	8,122,510	5,902,035	3,982,929	2,879,882	36,290,413

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

高齢者人口は、2023年と比較してやや高い。年齢別では、2024年は75-79歳、2023年は70-74歳が最も高く、三重県・全国と同様の分布である。

## 3) 高齢者1人あたり現役世代数

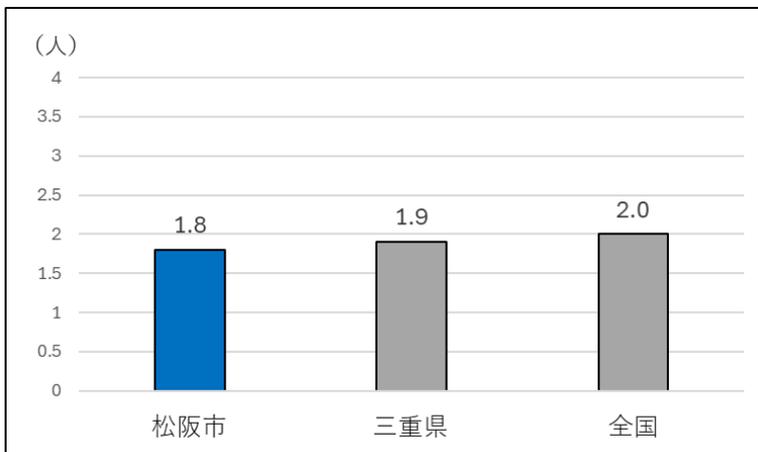
表3. 高齢者1人あたり現役世代数

	松阪市	三重県	全国
15~64歳人口 (人)	87,350	989,286	73,029,662
高齢者1人あたり現役世代数 (人)	1.8	1.9	2.0
65歳以上人口 (人)	48,236	527,893	36,051,271

(時点) 令和5年(2023年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

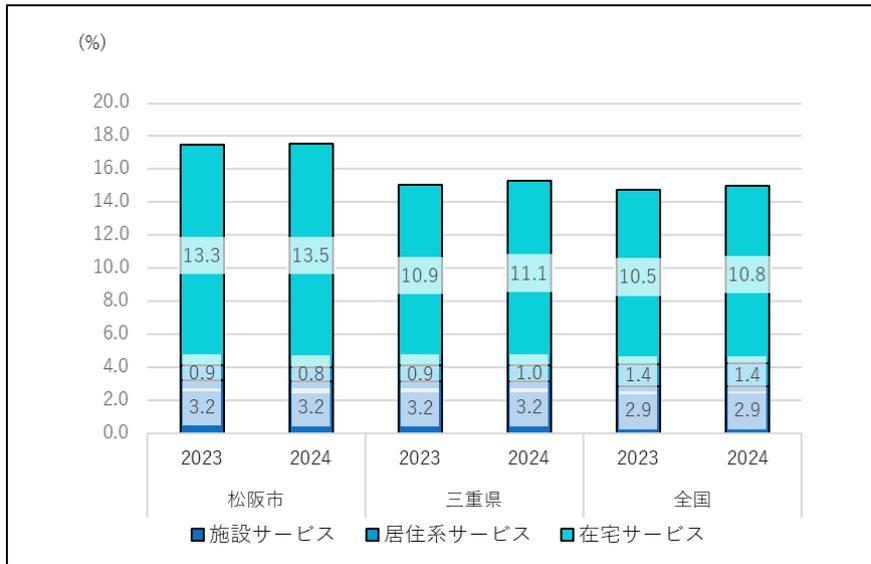
※国勢調査が出典のため2023年データのみ



高齢者1人あたり現役世代数は三重県・全国と比較して低い。

図3. 高齢者1人あたり現役世代数

4) 介護費用額・給付金の状況



サービス受給率は、2023年と比較してやや高く、割合は在宅サービスが最も高い。

三重県・全国と比較して受給率は高い。

図4. サービス受給率

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (各年度年報,R5はR6/2サービス提供月まで,R6はR7/2サービス提供月まで)

5) 受給者1人あたり利用日数・回数

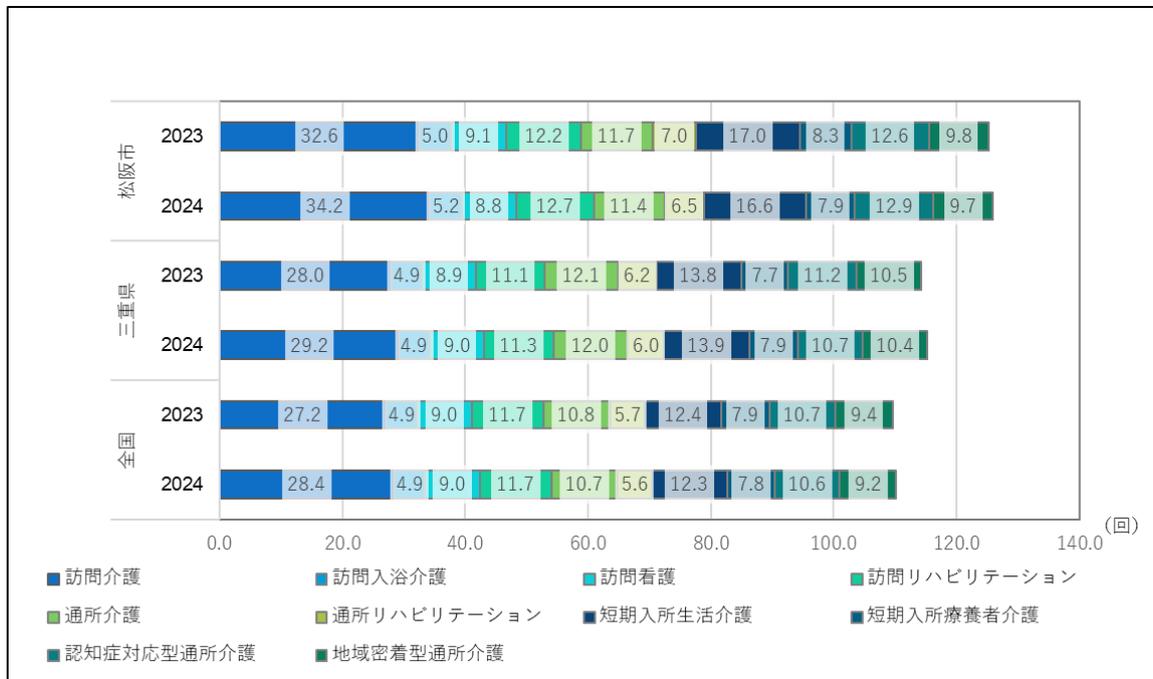


図5. 受給者1人あたり利用日数・回数

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (比較地域と比較)

## 6) 受給者1人あたり給付月額

表4. 受給者1人あたり給付月額

	松阪市	三重県	全国
訪問介護	91,585.8	79,317.1	82,954.4
訪問入浴介護	64,187.2	62,364.1	64,164.8
訪問看護	39,572.4	40,101.0	41,722.5
訪問リハビリテーション	36,428.5	32,951.8	34,488.5
居宅療養管理指導	8,782.0	9,506.0	13,139.8
通所介護	90,716.9	93,370.6	84,441.0
通所リハビリテーション	59,593.7	60,807.9	58,754.8
短期入所生活介護	143,024.3	118,597.1	107,731.7
短期入所療養介護	92,829.5	91,051.4	91,585.2
福祉用具貸与	11,321.4	11,396.7	12,212.0
特定施設入居者生活介護	186,709.3	187,860.3	190,209.2
介護予防支援・居宅介護支援	14,067.8	13,375.3	13,292.4
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	145,806.0	154,378.8	168,005.1
夜間対応型訪問介護	-	20,689.7	41,013.8
認知症対応型通所介護	144,201.8	107,273.5	119,285.6
小規模多機能型居宅介護	205,079.6	193,145.9	197,918.9
認知症対応型共同生活介護	263,152.0	267,600.4	269,967.9
地域密着型特定施設入居者生活介護	-	210,990.5	204,759.2
看護小規模多機能型居宅介護	287,338.1	225,952.6	270,931.0
地域密着型通所介護	78,310.3	82,701.9	74,158.0

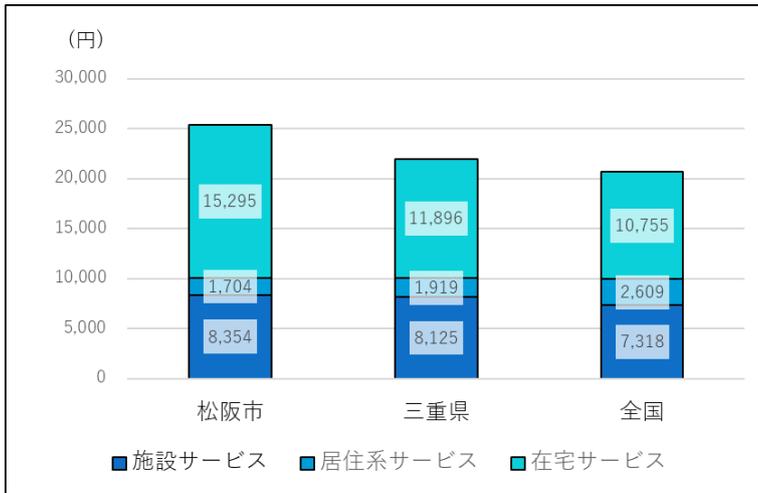
(時点) 令和6年(2024年)

(出典) 見える化・時系列(比較地域と比較)

受給者1人あたりサービス利用日数・回数は三重県・全国と比較して高い。サービス利用回数は訪問介護が最も高く、費用は認知症対応型共同生活介護が最も高い。2023年と比較し利用回数・日数に変化があったものは、訪問介護が増加し、短期入所生活介護が減少している。

リハビリテーションについては、回数は訪問と比較して通所が低く、費用は訪問と比較して通所が高い。また、三重県と比較して回数がそれぞれ低く、全国と比較して高い。費用は同程度である。

7) 調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額



調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額は、在宅サービスが最も高く、三重県・全国と比較して同様である。総額は、三重県・全国と比較して高い。

図6. 調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額

(時点) 令和5年(2023年)

(出典) 「介護保険総合データベース」および総務省「住民基本台帳人口・世帯数」

8) 認定率

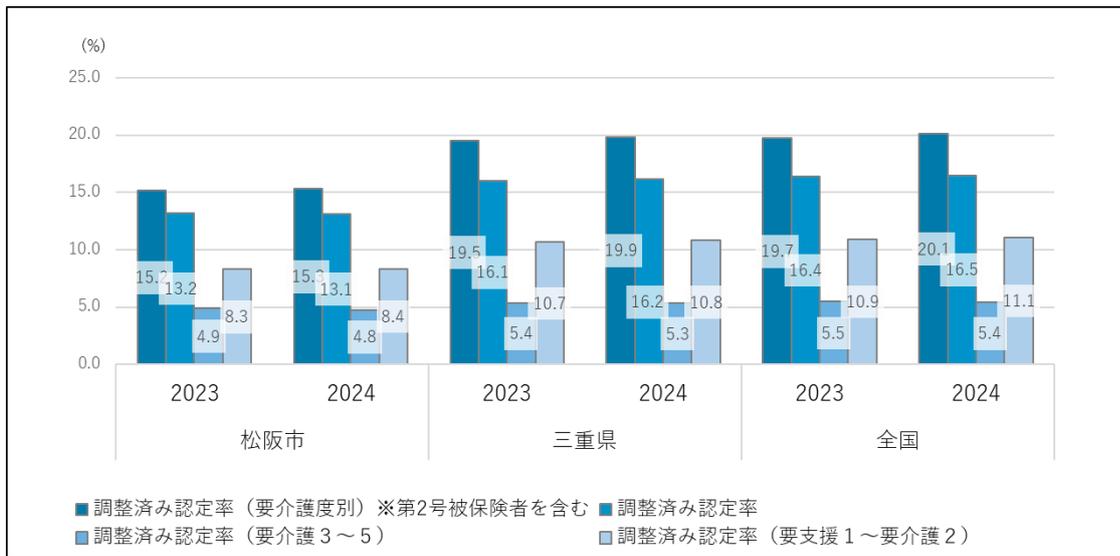


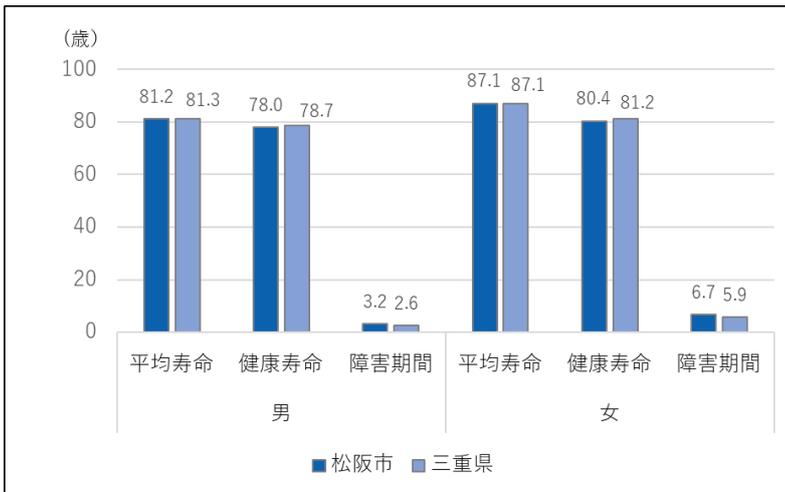
図7. 認定率

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (比較地域と比較)

認定率は2023年と比較しほぼ変化がない。介護度別の認定率は2023年、2024年ともに要支援1~要介護2が高い。また、三重県・全国と比較して低い。

9) 健康寿命



平均寿命・健康寿命は三重県と比較して男女ともに同様である。障害期間は三重県と比較してやや高い。

図8. 健康寿命

(時点) 令和6年(2024年)

(出典) 令和6年度版「みえの健康指標」

10) 多職種連携・退院支援

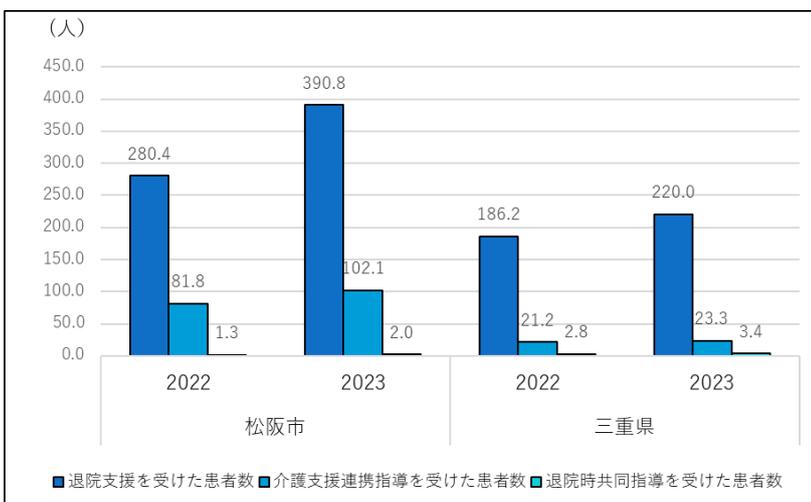
表4. 多職種連携・退院支援

(人)

	松阪市		三重県	
	2022	2023	2022	2023
退院支援を受けた患者数	5,723	8,334	54,248	66,434
介護支援連携指導を受けた患者数	1,669	2,178	6,188	7,035
退院時共同指導を受けた患者数	27	42	809	1,033

(時点) 令和4.5年(2022.2023年)

(出典) NDB



退院支援を受けた患者数、介護支援連携指導を受けた患者数、退院時共同指導を受けた患者数は、2022年と比較して2023年は高い。三重県と比較して退院支援を受けた患者数、介護支援連携指導を受けた患者数は高く、退院時共同指導を受けた患者数は低い。

図9. 後期高齢者1000人あたり多職種連携・退院支援

## 1 1) 在宅ターミナルを受けた患者

表 5. 在宅ターミナルを受けた患者

	年	在宅ターミナルケア	後期高齢者利用率
		(件)	(1000 人当たり)
松阪市	2022	319	15.6
	2023	326	15.3
三重県 (秘匿値を除いた総計)	2022	2,943	10.1
	2023	3,081	10.2

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) NDB

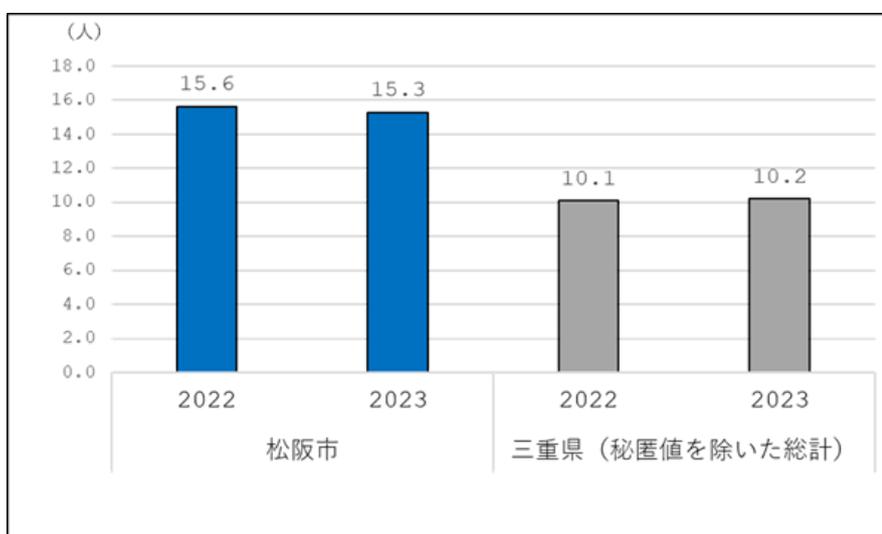


図 10. 後期高齢者 1000 人あたり在宅ターミナルケアを受けた件数

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) NDB

在宅ターミナルケアを受けた患者件数は 2022 年と比較して、2023 年は低い。また、三重県と比較して高い。

## 1.2) 訪問診療、往診、訪問看護回数、看取り数

表6. 訪問診療、往診、訪問看護回数、看取り数

	松阪市				三重県（秘匿値を除いた総計）			
	2022		2023		2022		2023	
	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)
訪問診療	18,282	895.8	19,521	915.3	137,846	473.2	146,495	485.1
往診	3,539	173.4	3,506	164.4	26,920	92.4	27,376	90.7
訪問看護利用者数	2,910	142.6	4,169	195.5	65,328	224.2	71,893	238.1
看取り数 (死亡診断書のみ の場合も含む)	570	27.9	561	26.3	4,718	16.2	4,716	15.6

(時点) 令和4.5年(2022.2023年)

(出典) 訪問診療・往診・看取り数：NDB、訪問看護利用者数：訪問看護レセプト

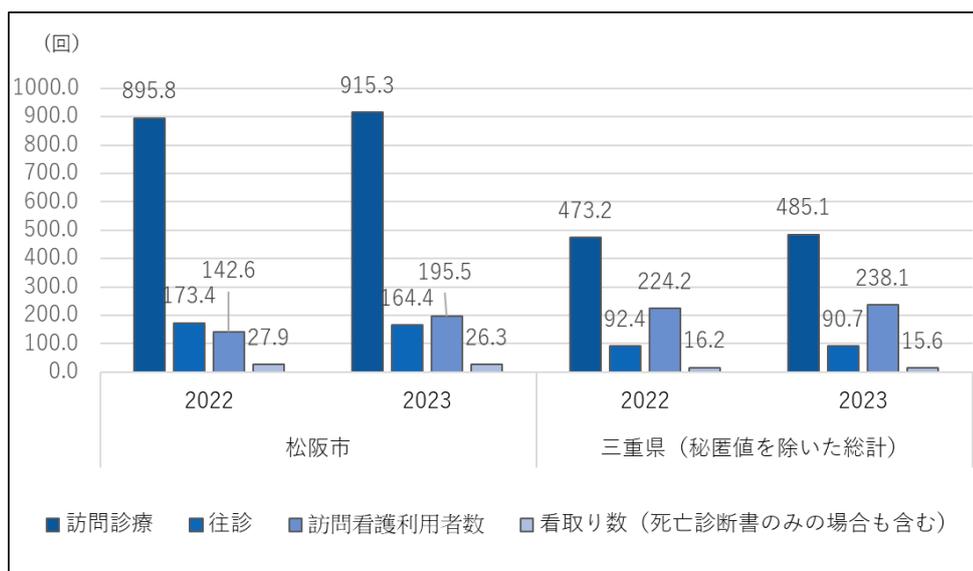


図11. 訪問診療・往診・訪問看護利用者数・看取り数

(時点) 令和4.5年(2022.2023年)

(出典) 訪問診療・往診・看取り数：NDB、訪問看護利用者数：訪問看護レセプト

訪問診療、往診は、それぞれ三重県と比較して高く、訪問看護利用者数、看取り数は低い。2022年と比較して2023年は訪問診療、往診、訪問看護利用者数が高く、看取り数がやや低い。

## 13) 在宅死亡者数

表7. 在宅死亡者数

	松阪市		三重県	
	2022	2023	2022	2023
自宅	349	382	3,927	4,028
老人ホーム	309	306	3,084	3,123
介護老人保健施設	127	120	1,221	1,297
介護医療院（再掲）	2	3	116	126

(時点) 令和4.5年(2022.2023年)

(出典) NDB

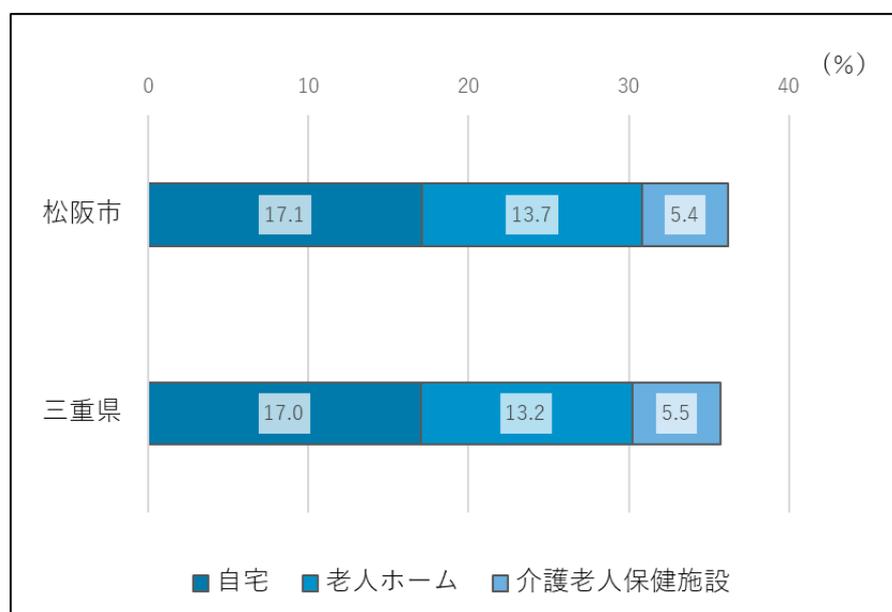


図12. 在宅死亡者数百分率

(時点) 令和5年(2023年)

(出典) NDB

在宅死亡者百分率は三重県と比較して多い。割合は自宅が最も多い。

## まとめ

後期高齢者の割合が増加しており、介護サービスの受給率は県・全国を上回る。在宅サービスの利用が多く、訪問介護や短期入所など多様な支援が活用されている。中でも退院支援の実施件数は非常に多く、医療と介護の切れ目ない連携体制が地域に根づいていることを示している。また、訪問診療や往診の件数も三重県を上回っており、在宅療養を支える医療体制が充実している。看取り件数は減少傾向にあるものの、依然として県平均を上回っており、終末期における在宅支援の実績も維持されている。

多気町

1) 人口

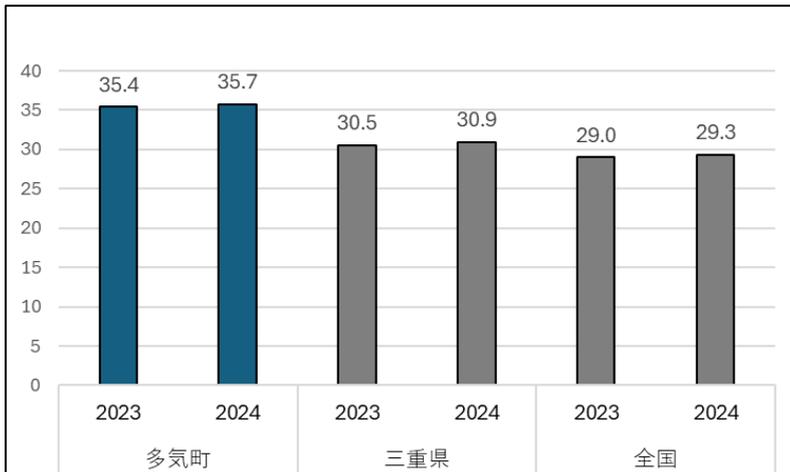
表1. 人口

	年	総人口	高齢化率 (%)	高齢者数	前期割合 (%)	後期割合 (%)	第1号被保 険者数
多気町	2023	13,536	35.4	4,796	42.4	57.6	4,723
	2024	13,375	35.7	4,778	41.5	58.5	4,684
三重県	2023	1,729,981	30.5	527,893	43.4	56.6	530,560
	2024	1,716,519	30.9	529,839	42.1	57.9	530,737
全国	2023	—	29.0	36,051,271	43.9	56.1	35,845,134
	2024	—	29.3	36,290,413	42.4	57.6	35,889,733

(時点) 令和 5.6 年(2023.2024 年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

第1号被保険者：厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報



総人口は、2023 年と比較して低い。

高齢化率は、2023 年と比較して高い。また三重県・全国として低い。

前期後期割合は後期が高い。

図1. 高齢化率

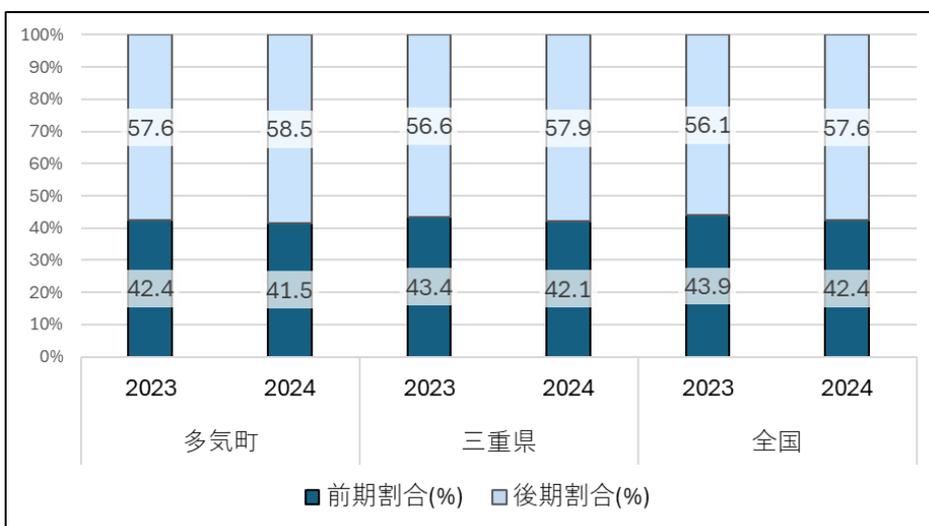


図2. 高齢化率の前期後期割合

## 2) 高齢者人口

表2. 高齢者人口

	年	人口(人)						合計
		65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	90歳以上	
多気町	2023	975	1,059	951	728	592	491	4,796
	2024	939	1,045	994	719	593	489	4,778
三重県	2023	109,219	120,103	115,160	85,404	57,706	40,301	527,893
	2024	106,810	116,078	119,057	87,491	58,465	41,938	529,839
全国	2023	7,544,526	8,280,397	7,824,003	5,750,397	3,904,492	2,747,456	36,051,271
	2024	7,367,128	8,035,929	8,122,510	5,902,035	3,982,929	2,879,882	36,290,413

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

高齢者人口は、2023年と比較してやや高い。年齢別では、2024年は70-74歳が最も高く、2023年と同様である。三重県・全国では、2024年に最も高い年齢層は75-79歳であり、年齢階級の分布が異なる。

## 3) 高齢者1人あたり現役世代数

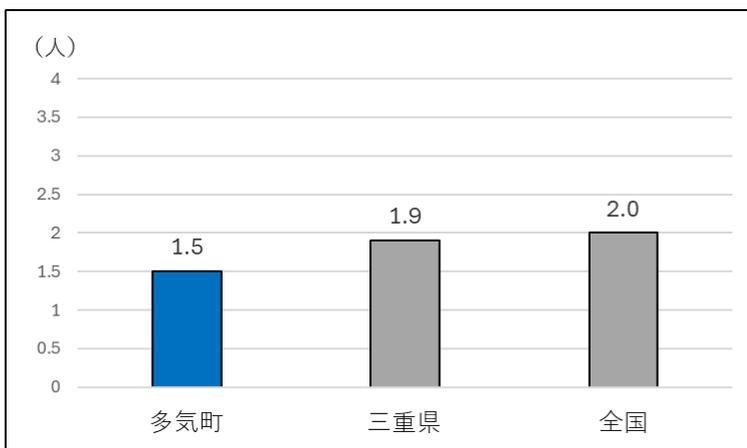
表3. 高齢者1人あたり現役世代数

	多気町	三重県	全国
15~64歳人口 (人)	7,120	989,286	73,029,662
高齢者1人あたり現役世代数 (人)	1.5	1.9	2.0
65歳以上人口 (人)	4,796	527,893	36,051,271

(時点) 令和5年(2023年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

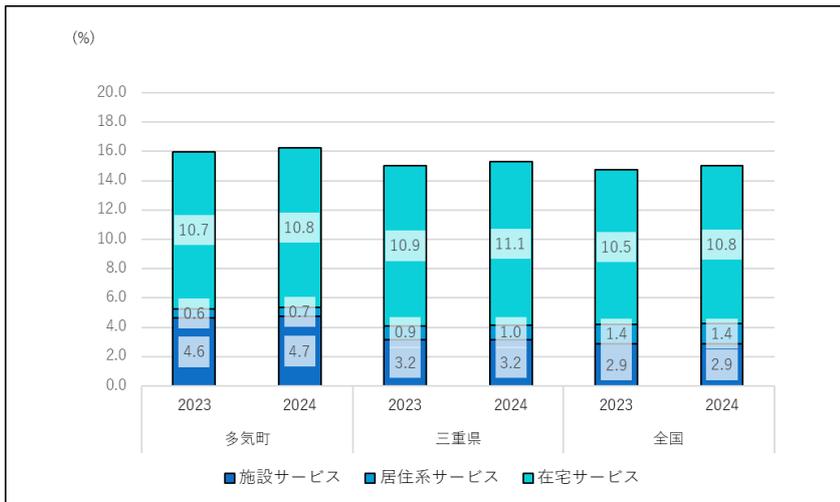
※国勢調査が出典のため2023年データのみ



高齢者1人あたり現役世代数は  
三重県・全国と比較して低い。

図3. 高齢者1人あたり現役世代数

4) 介護費用額・給付金の状況



サービス受給率は、2023年と比較して同様であり、割合は在宅サービスが最も高い。

三重県・全国と比較して受給率は高い。

図4. サービス受給率

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (各年度年報,R5はR6/2サービス提供月まで,R6はR7/2サービス提供月まで)

5) 受給者1人あたり利用日数・回数

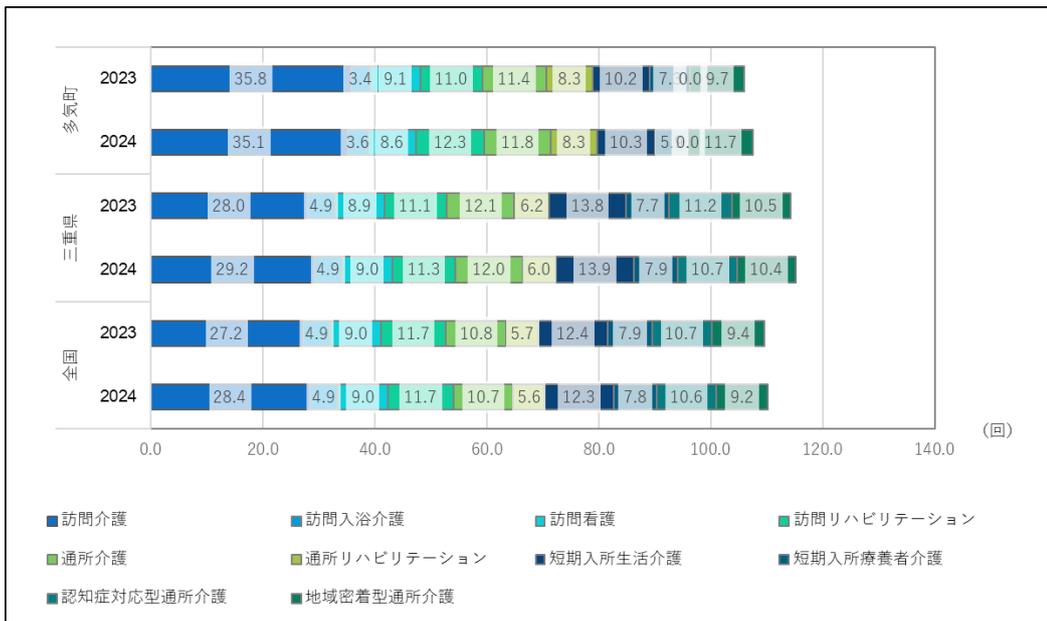


図5. 受給者1人あたり利用日数・回数

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (比較地域と比較)

## 6) 受給者1人あたり給付月額

表4. 受給者1人あたり給付月額

	多気町	三重県	全国
訪問介護	89,843.4	79,317.1	82,954.4
訪問入浴介護	45,227.2	62,364.1	64,164.8
訪問看護	45,963.5	40,101.0	41,722.5
訪問リハビリテーション	39,202.1	32,951.8	34,488.5
居宅療養管理指導	9,631.7	9,506.0	13,139.8
通所介護	89,823.3	93,370.6	84,441.0
通所リハビリテーション	85,840.4	60,807.9	58,754.8
短期入所生活介護	88,908.6	118,597.1	107,731.7
短期入所療養介護	68,944.1	91,051.4	91,585.2
福祉用具貸与	11,295.7	11,396.7	12,212.0
特定施設入居者生活介護	186,833.9	187,860.3	190,209.2
介護予防支援・居宅介護支援	14,569.7	13,375.3	13,292.4
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	142,215.1	154,378.8	168,005.1
夜間対応型訪問介護	-	20,689.7	41,013.8
認知症対応型通所介護	-	107,273.5	119,285.6
小規模多機能型居宅介護	160,795.5	193,145.9	197,918.9
認知症対応型共同生活介護	252,132.0	267,600.4	269,967.9
地域密着型特定施設入居者生活介護	-	210,990.5	204,759.2
看護小規模多機能型居宅介護	-	225,952.6	270,931.0
地域密着型通所介護	94,402.2	82,701.9	74,158.0

(時点) 令和6年(2024年)

(出典) 見える化・時系列(比較地域と比較)

受給者1人あたりサービス利用日数・回数は三重県・全国と比較して低い。サービス利用回数は訪問介護が最も多く、費用は認知症対応型共同生活介護が最も高い。2023年と比較し利用回数・日数に変化があったものは、訪問介護リハビリテーション、地域密着型通所介護が2023年から増加し、訪問看護、短期入所療養者介護が2023年から減少していた。

リハビリテーションは、回数は訪問と比較して通所が低く、費用は訪問と比較して通所が高い。また、三重県・全国と比較して、通所の費用も訪問の費用も高い。

### 7) 調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額

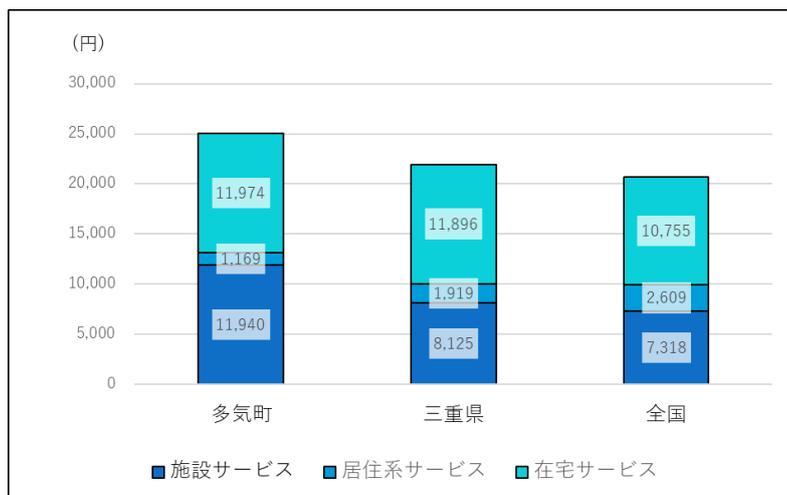


図6. 調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額

調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額は、在宅サービスが最も高く、三重県・全国と比較して高い。また、施設サービスも在宅サービスとほぼ同じであり、三重県・全国と比較してかなり高い。

総額は、三重県・全国と比較して高い。

(時点) 令和5年(2023年)

(出典) 「介護保険総合データベース」および総務省「住民基本台帳人口・世帯数」

### 8) 認定率

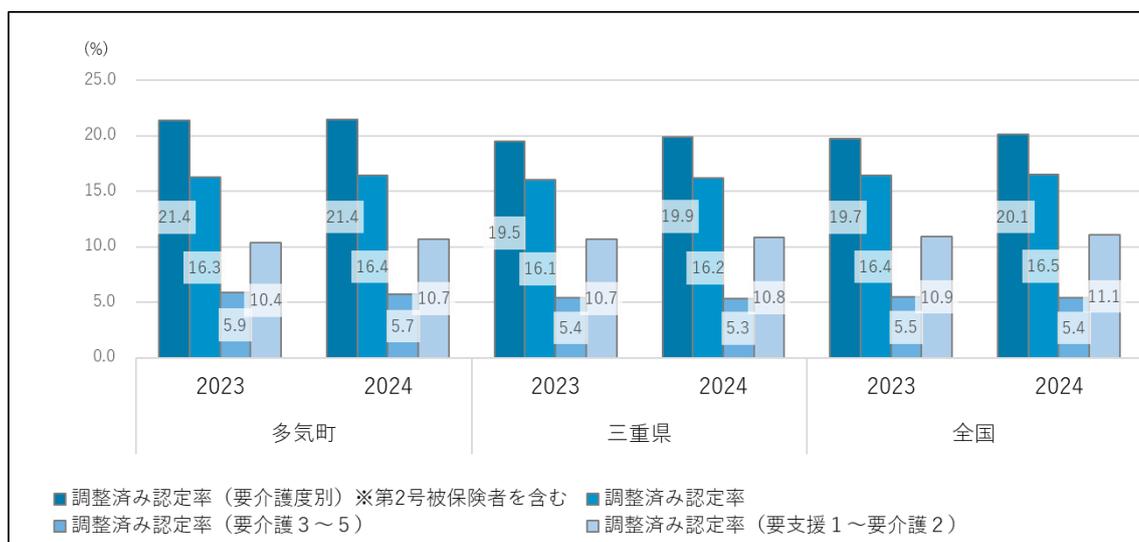


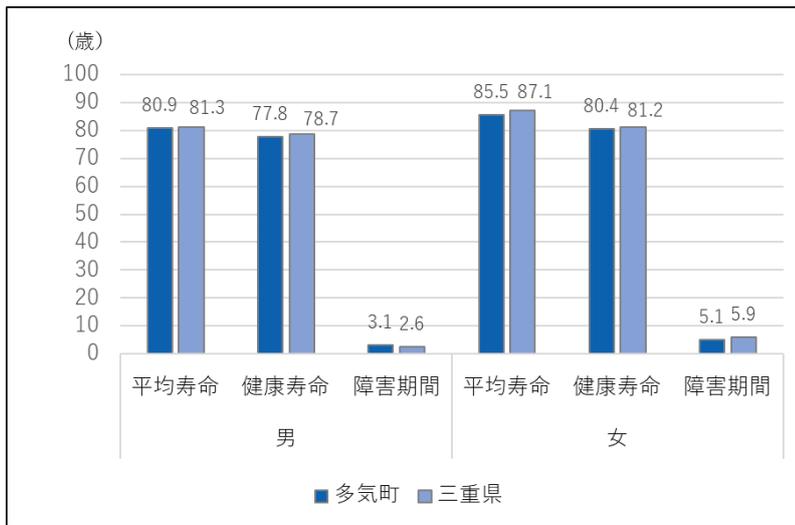
図7. 認定率

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列(比較地域と比較)

認定率は2023年と比較しほぼ変化がない。介護度別の認定率は2023年、2024年ともに要支援1~要介護2が高い。また、三重県・全国と比較して高い。

9) 健康寿命



平均寿命・健康寿命は三重県と比較して男女ともに低い。障害期間は男が高く、女は低い。

図8. 健康寿命

(時点) 令和6年(2024年)

(出典) 令和6年度版「みえの健康指標」

10) 多職種連携・退院支援

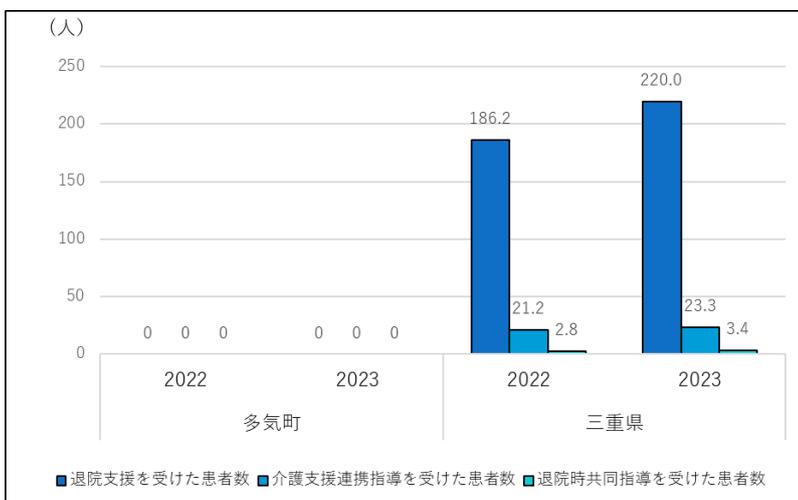
表4. 多職種連携・退院支援

(人)

	多気町		三重県	
	2022	2023	2022	2023
退院支援を受けた患者数	0	0	54,248	66,434
介護支援連携指導を受けた患者数	0	0	6,188	7,035
退院時共同指導を受けた患者数	0	0	809	1,033

(時点) 令和4.5年(2022.2023年)

(出典) NDB



退院支援を受けた患者数、介護支援連携指導を受けた患者数、退院時共同指導を受けた患者数は、2022年、2023年ともに0であった。

図9. 後期高齢者1000人あたり多職種連携・退院支援

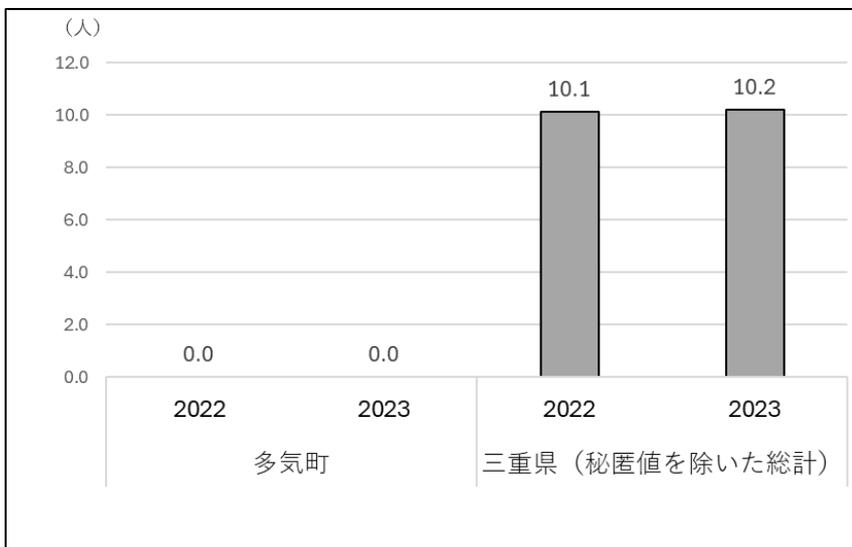
1 1) 在宅ターミナルを受けた患者

表 5. 在宅ターミナルを受けた患者

	年	在宅ターミナルケア	後期高齢者利用率
		(件)	(1000 人あたり)
多気町	2022	0	0
	2023	0	0
三重県 (秘匿値を除いた総計)	2022	2,943	10.1
	2023	3,081	10.2

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) NDB



在宅ターミナルケアを受けた患者  
件数は 2022 年、2023 年ともに 0  
人であった。

図 10. 後期高齢者 1000 人あたり在宅ターミナルケアを受けた件数

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) NDB

## 1 2) 訪問診療、往診、訪問看護回数、看取り数

表 6. 訪問診療、往診、訪問看護回数、看取り数

	多気町				三重県（秘匿値を除いた総計）			
	2022		2023		2022		2023	
	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)
訪問診療	0	0	0	0	137,846	473.2	146,495	485.1
往診	50	2.4	59	50	26,920	92.4	27,376	90.7
訪問看護利用者数	164	8.0	224	164	65,328	224.2	71,893	238.1
看取り数 (死亡診断書のみ の場合も含む)	*	*	*	*	4,718	16.2	4,716	15.6

(時点) 令和4.5年(2022.2023年)

(出典) 訪問診療・往診・看取り数：NDB、訪問看護利用者数：訪問看護レセプト

\*は秘匿値のため記載なし

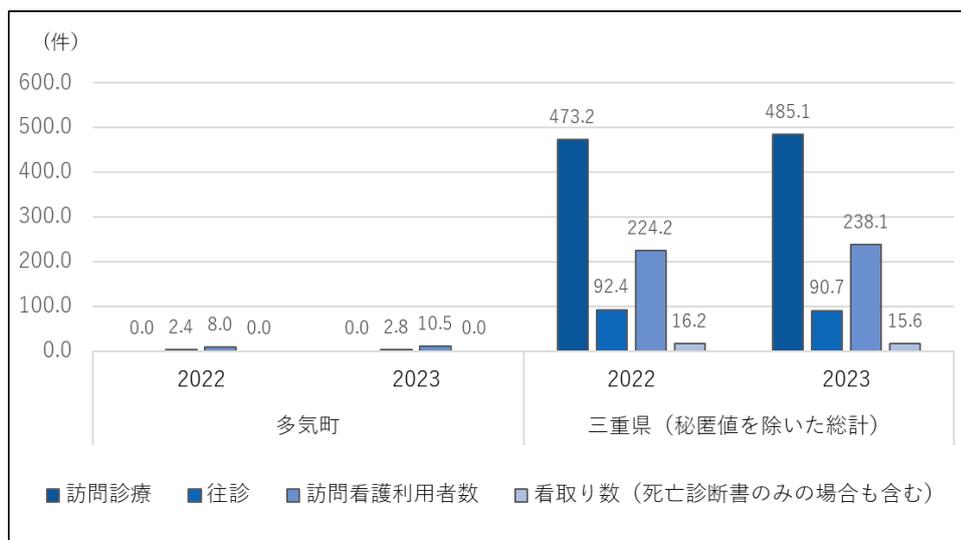


図 11. 訪問診療・往診・看取り数・訪問看護利用者数

(時点) 令和4.5年(2022.2023年)

(出典) 訪問診療・往診・看取り数：NDB、訪問看護利用者数：訪問看護レセプト

2022年、2023年の訪問診療は0で、看取り数は秘匿値であった。往診、訪問看護利用者数は2022年と比較して2023年は高い。

## 13) 在宅死亡者数

表7. 在宅死亡者数

	多気町		三重県	
	2022	2023	2022	2023
自宅	43	37	3,927	4,028
老人ホーム	39	43	3,084	3,123
介護老人保健施設	7	14	1,221	1,297
介護医療院（再掲）	-	-	116	126

(時点) 令和4.5年(2022.2023年)

(出典) NDB

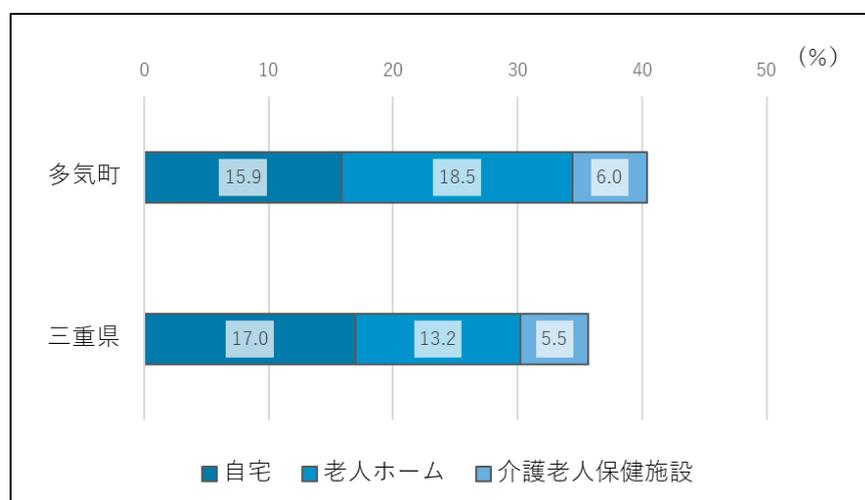


図12. 在宅死亡者百分率

(時点) 令和5年(2023年)

(出典) NDB

在宅死亡者数は三重県と比較して少ない。在宅死亡者百分率は、老人ホームが最も多い。

## まとめ

高齢化率は上昇傾向にあり、後期高齢者の割合も高い。介護サービスの受給率は全国・県と比較して低い。在宅サービスの利用割合が高く、訪問介護や通所介護などが広く活用されている。介護予防通所介護の利用も多く、軽度者への対応も一定程度行われている。退院支援や退院時共同指導、介護支援連携指導の実績はなく、医療との接続体制には課題がある。在宅ターミナルケアや看取り件数も秘匿値となっており、今後の終末期支援体制の強化が求められる。一方で、平均寿命・健康寿命はいずれも県平均をやや上回っており、健康状態の維持には一定の成果がみられる。

明和町

1) 人口

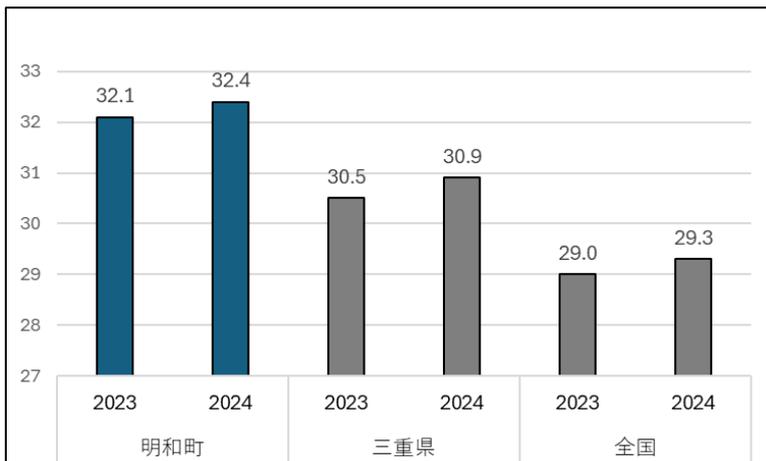
表1. 人口

	年	総人口	高齢化率 (%)	高齢者数	前期割合 (%)	後期割合 (%)	第1号被保 険者数
明和町	2023	22,125	32.1	7,109	43.1	56.9	7,001
	2024	22,018	32.4	7,143	41.9	58.1	7,023
三重県	2023	1,729,981	30.5	527,893	43.4	56.6	530,560
	2024	1,716,519	30.9	529,839	42.1	57.9	530,737
全国	2023	—	29.0	36,051,271	43.9	56.1	35,845,134
	2024	—	29.3	36,290,413	42.4	57.6	35,889,733

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

第1号被保険者：厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報



総人口は、2023年と比較して低い。

高齢化率は、2023年と比較して高い。また三重県・全国として低い。

前期後期割合は後期が高い。

図1. 高齢化率

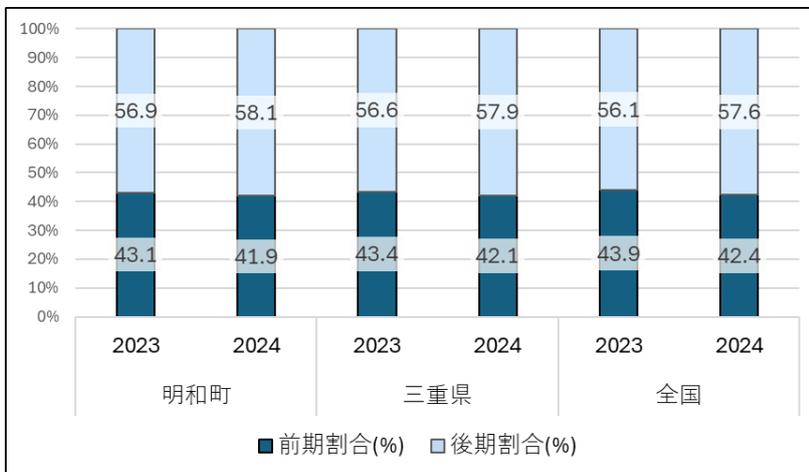


図2. 高齢化率の前期後期割合

## 2) 高齢者人口

表2. 高齢者人口

年	人口(人)							
	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	90歳以上	合計	
明和町	2023	1,478	1,585	1,464	1,080	789	714	7,109
	2024	1,444	1,545	1,527	1,108	784	734	7,143
三重県	2023	109,219	120,103	115,160	85,404	57,706	40,301	527,893
	2024	106,810	116,078	119,057	87,491	58,465	41,938	529,839
全国	2023	7,544,526	8,280,397	7,824,003	5,750,397	3,904,492	2,747,456	36,051,271
	2024	7,367,128	8,035,929	8,122,510	5,902,035	3,982,929	2,879,882	36,290,413

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

高齢者人口は、2023年と比較してやや高い。年齢別では、2024年は70-79歳が最も高く、2023年と同様である。三重県・全国では、2024年に最も高い年齢層は75~79歳であり、年齢階級の分布が異なる。

## 3) 高齢者1人あたり現役世代数

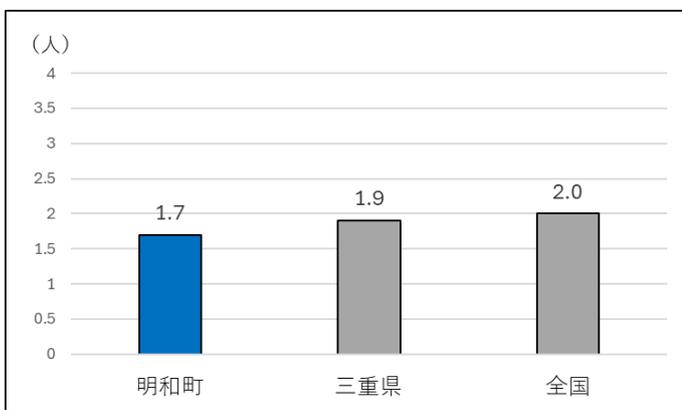
表3. 高齢者1人あたり現役世代数

	明和町	三重県	全国
15~64歳人口 (人)	12189	989,286	73,029,662
高齢者1人あたり現役世代数 (人)	1.7	1.9	2.0
65歳以上人口 (人)	7,109	527,893	36,051,271

(時点) 令和5年(2023年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

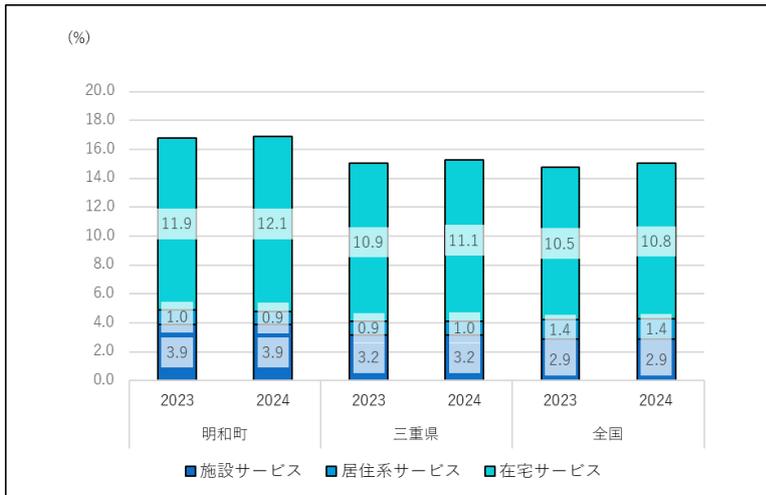
※国勢調査が出典のため2023年データのみ



高齢者1人あたり現役世代数は三重県・全国と比較して低い。

図3. 高齢者1人あたり現役世代数

4) 介護費用額・給付金の状況



サービス受給率は、2023年と比較して増加しており、割合は在宅サービスが最も多かった。

三重県・全国と比較して受給率は高い。

図4. サービス受給率

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (各年度年報,R5はR6/2サービス提供月まで,R6はR7/2サービス提供月まで)

5) 受給者1人あたり利用日数・回数

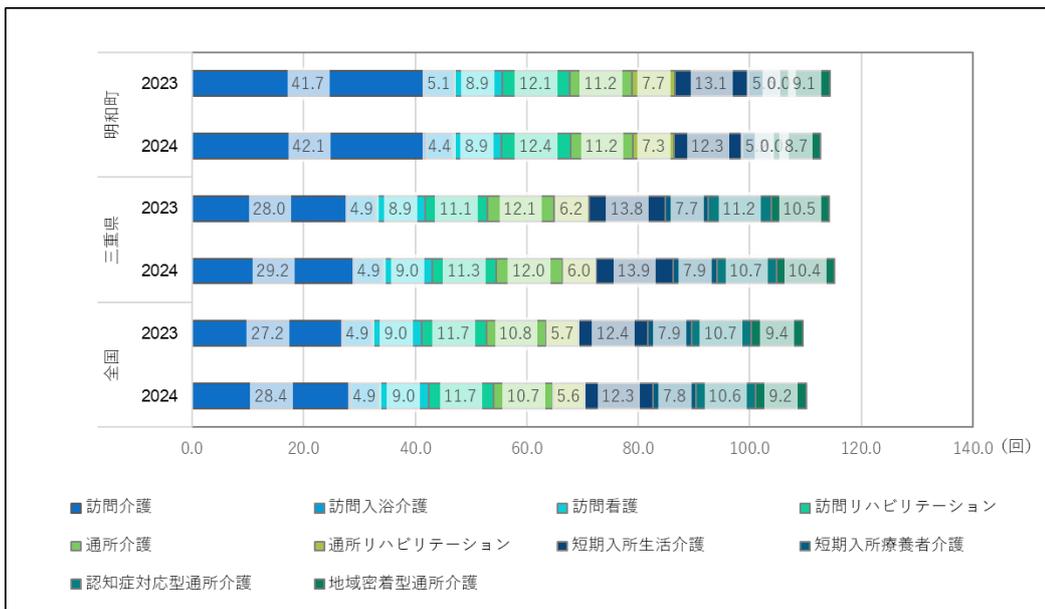


図5. 受給者1人あたり利用日数・回数

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (比較地域と比較)

## 6) 受給者1人あたり給付月額

表4. 受給者1人あたり給付月額

	明和町	三重県	全国
訪問介護	117,427.8	79,317.1	82,954.4
訪問入浴介護	54,945.7	62,364.1	64,164.8
訪問看護	41,141.8	40,101.0	41,722.5
訪問リハビリテーション	33,411.1	32,951.8	34,488.5
居宅療養管理指導	9,148.0	9,506.0	13,139.8
通所介護	92,442.4	93,370.6	84,441.0
通所リハビリテーション	69,617.1	60,807.9	58,754.8
短期入所生活介護	113,354.8	118,597.1	107,731.7
短期入所療養介護	61,861.6	91,051.4	91,585.2
福祉用具貸与	12,701.0	11,396.7	12,212.0
特定施設入居者生活介護	205,181.9	187,860.3	190,209.2
介護予防支援・居宅介護支援	14,323.8	13,375.3	13,292.4
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	96,927.0	154,378.8	168,005.1
夜間対応型訪問介護	-	20,689.7	41,013.8
認知症対応型通所介護	-	107,273.5	119,285.6
小規模多機能型居宅介護	186,572.1	193,145.9	197,918.9
認知症対応型共同生活介護	267,815.1	267,600.4	269,967.9
地域密着型特定施設入居者生活介護	-	210,990.5	204,759.2
看護小規模多機能型居宅介護	-	225,952.6	270,931.0
地域密着型通所介護	57,142.6	82,701.9	74,158.0

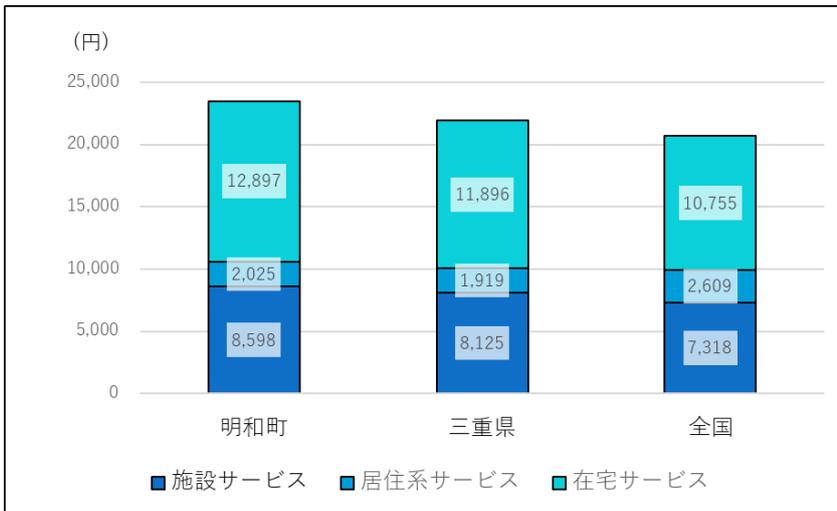
(時点) 令和6年(2024年)

(出典) 見える化・時系列(比較地域と比較)

受給者1人あたりサービス利用日数・回数は三重県と比較してほぼ同じで、全国より高い。サービス利用回数は訪問介護が最も多く、費用は認知症対応型共同生活介護が最も多い。2023年と比較し利用回数・日数に変化があったものは、訪問介護が2023年から増加し、訪問入浴介護、地域密着型通所介護が2023年から減少していた。

リハビリテーションは、回数は訪問と比較して通所が低く、費用は訪問と比較して通所が高い。また、三重県・全国と比較して、通所の費用が高く、訪問の費用はほぼ同じであった。

7) 調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額



調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額は、在宅サービスが最も高く、三重県・全国と比較して低い。総額は、三重県、全国と比較して高い。

図6. 調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額

(時点) 令和5年(2023年)

(出典) 「介護保険総合データベース」および総務省「住民基本台帳人口・世帯数」

8) 認定率

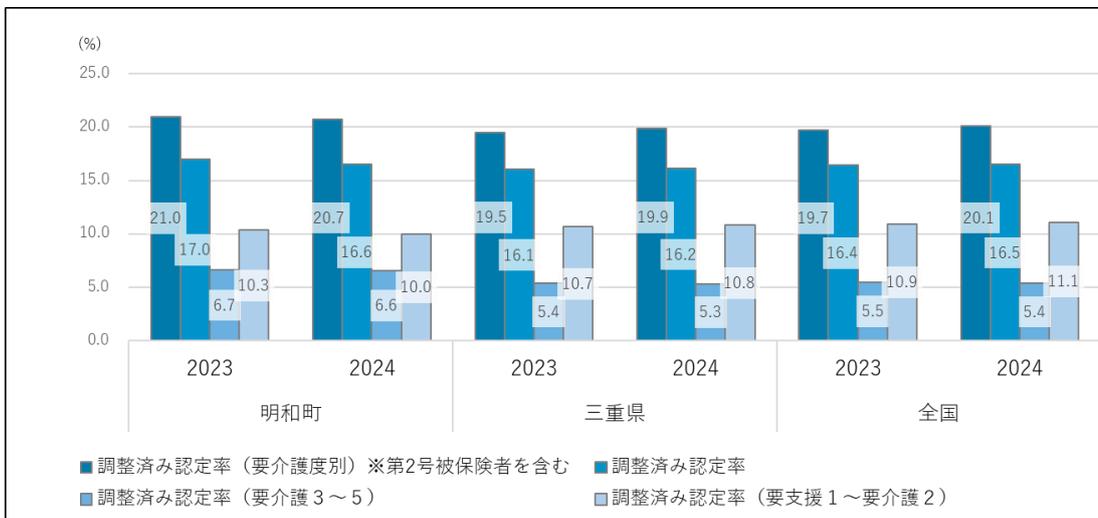


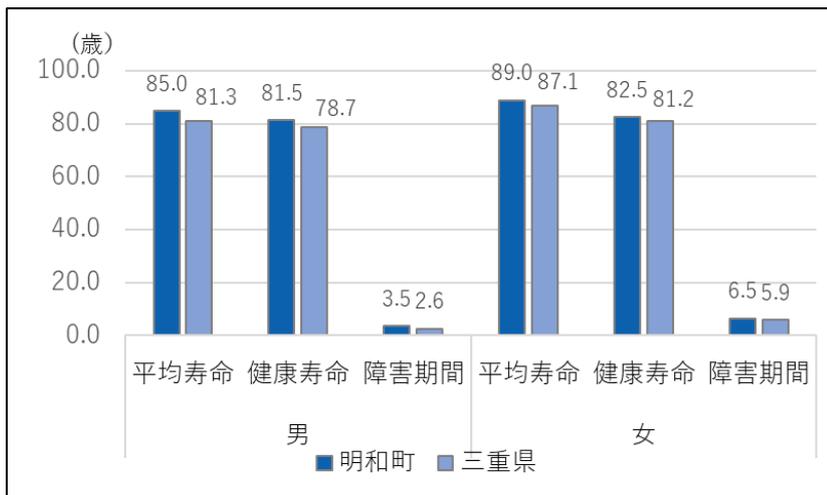
図7. 認定率

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列(比較地域と比較)

認定率は2023年と比較し減少している。介護度別の認定率は2023年、2024年ともに要支援1~要介護2が高い。また、三重県・全国と比較して高い。

9) 健康寿命



平均寿命・健康寿命は三重県と比較して男女ともに高い。障害期間は男女ともに高い。

図8. 健康寿命

(時点) 令和6年(2024年)

(出典) 令和6年度版「みえの健康指標」

10) 多職種連携・退院支援

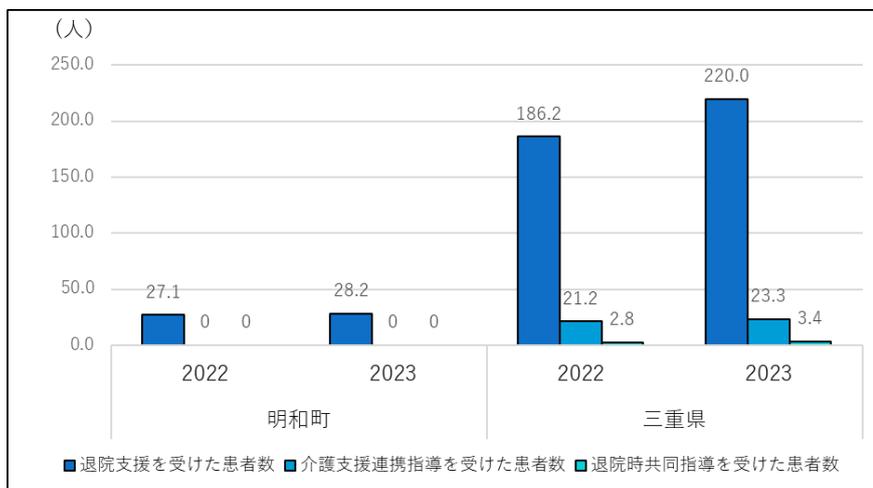
表4. 多職種連携・退院支援

(人)

	明和町		三重県	
	2022	2023	2022	2023
退院支援を受けた患者数	554	602	54,248	66,434
介護支援連携指導を受けた患者数	0	0	6,188	7,035
退院時共同指導を受けた患者数	0	0	809	1,033

(時点) 令和4.5年(2022.2023年)

(出典) NDB



退院支援を受けた患者数は、2022年と比較して2023年は高い。また、三重県と比較して低い。

介護支援連携指導を受けた患者数、退院時共同指導を受けた患者数は、2022年、2023年ともに0であった。

図9. 後期高齢者1000人あたり多職種連携・退院支援

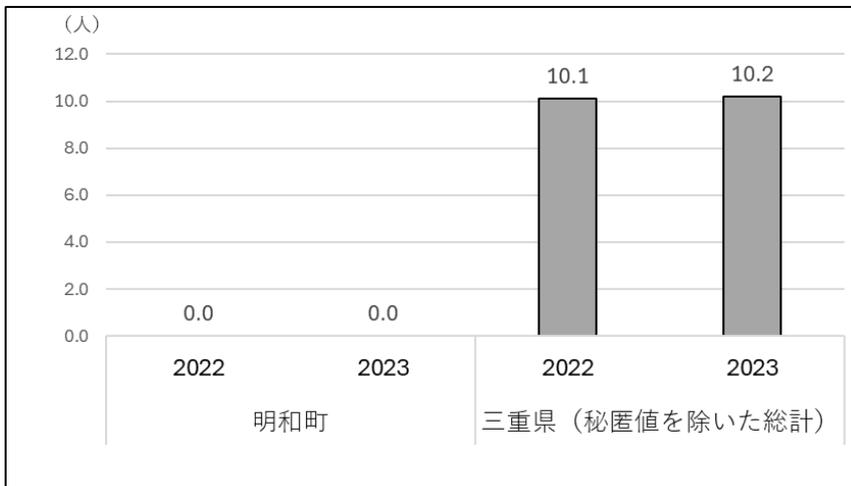
1 1) 在宅ターミナルを受けた患者

表 5. 在宅ターミナルを受けた患者	年	在宅ターミナルケア	後期高齢者利用率
		(件)	(1000 人あたり)
明和町	2022	*	*
	2023	*	*
三重県 (秘匿値を除いた総計)	2022	2,943	10.1
	2023	3,081	10.2

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

\*は秘匿値

(出典) NDB



在宅ターミナルケアを受けた患者件数は 2022 年、2023 年ともに秘匿値のため比較を控える。

図 10. 後期高齢者 1000 人あたり在宅ターミナルケアを受けた件数 \*秘匿値は 0 と表記

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) NDB

1 2) 訪問診療、往診、訪問看護回数、看取り数

表 6. 訪問診療、往診、訪問看護回数、看取り数

	明和町				三重県（秘匿値を除いた総計）			
	2022		2023		2022		2023	
	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)
訪問診療	1,795	88.0	1,709	80.1	137,846	473.2	146,495	485.1
往診	257	12.6	187	8.8	26,920	92.4	27,376	90.7
訪問看護利用者数	1,003	49.1	1,041	48.8	65,328	224.2	71,893	238.1
看取り数 (死亡診断書のみ の場合も含む)	23	1.1	*	*	4,718	16.2	4,716	15.6

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) 訪問診療・往診・看取り数：NDB、訪問看護利用者数：訪問看護レセプト

\*は秘匿値のため記載なし

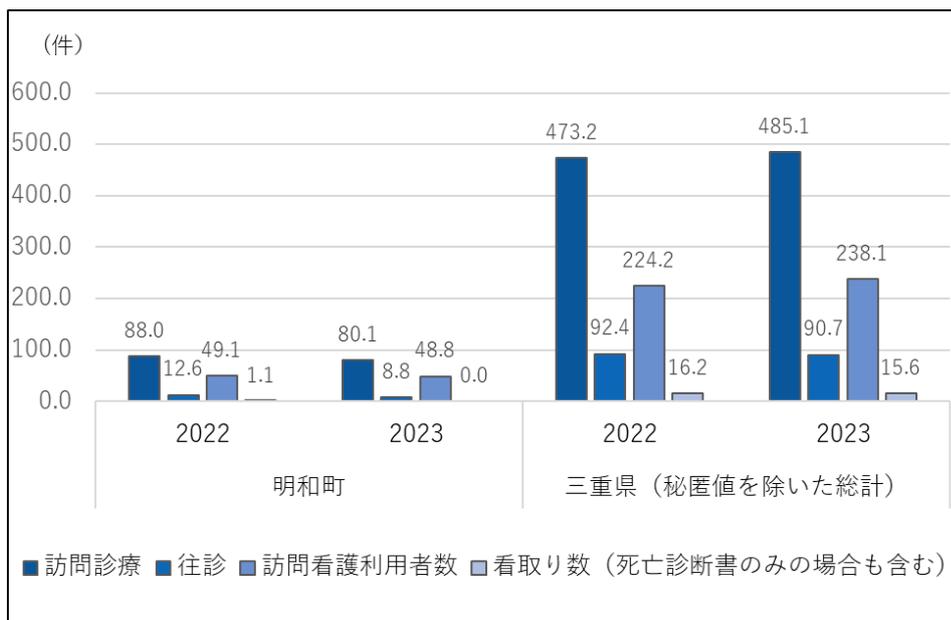


図 11. 訪問診療・往診・訪問看護利用者数・看取り数 \*秘匿値は 0 と表記

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) 訪問診療・往診・看取り数：NDB、訪問看護利用者数：訪問看護レセプト

訪問診療、往診、訪問看護利用者数はそれぞれ三重県と比較して低い。また、2022 年と比較して 2023 年は訪問診療、往診、訪問看護利用者数は低い。2023 年の看取り数は秘匿値のため比較を控える。

## 1.3) 在宅死亡者数

表 7. 在宅死亡者数

	明和町		三重県	
	2022	2023	2022	2023
自宅	52	58	3,927	4,028
老人ホーム	35	44	3,084	3,123
介護老人保健施設	16	14	1,221	1,297
介護医療院（再掲）	-	1	116	126

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) NDB

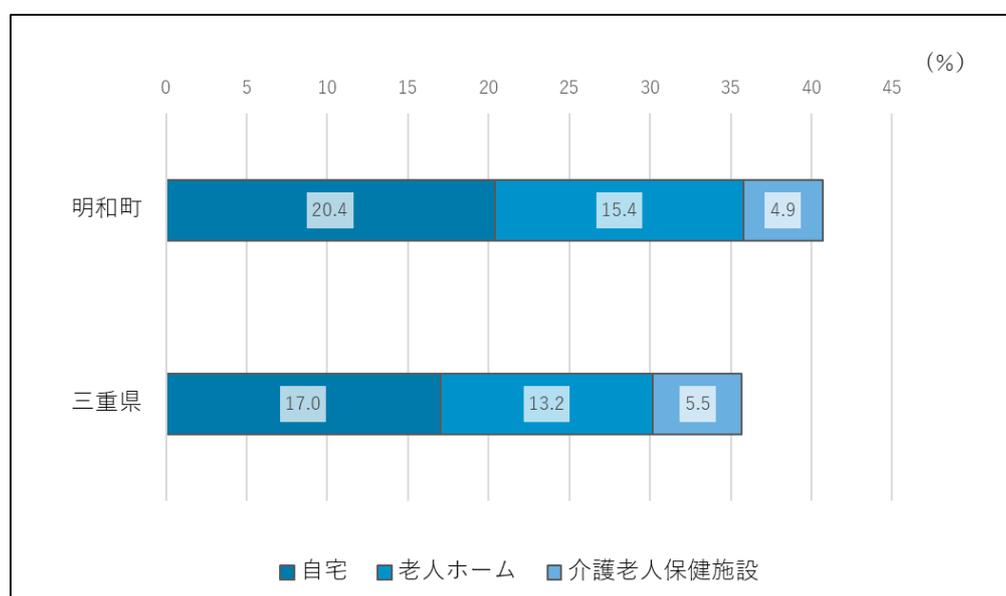


図 12. 在宅死亡者数百分率

(時点) 令和 5 年(2023 年)

(出典) NDB

在宅死亡者数は三重県と比較して高い。在宅死亡者百分率は、自宅が最も多い。

## まとめ

高齢化率が高く、後期高齢者の割合も高水準にある。介護サービスの受給率は県平均を上回っており、在宅サービスの利用割合も高い。訪問介護や訪問入浴介護の活用が進んでおり、地域での生活継続支援がなされている。退院支援や介護支援連携指導、退院時共同指導の実績は見られず、医療と介護の連携に関する体制整備は今後の課題である。在宅医療系サービスでは訪問診療・訪問看護ともに一定件数が確認されており、基盤的な支援体制は存在している。在宅死亡百分率は県平均を上回っており、地域での看取りや終末期支援への取り組みが進められていると考えられる。

大台町

1) 人口

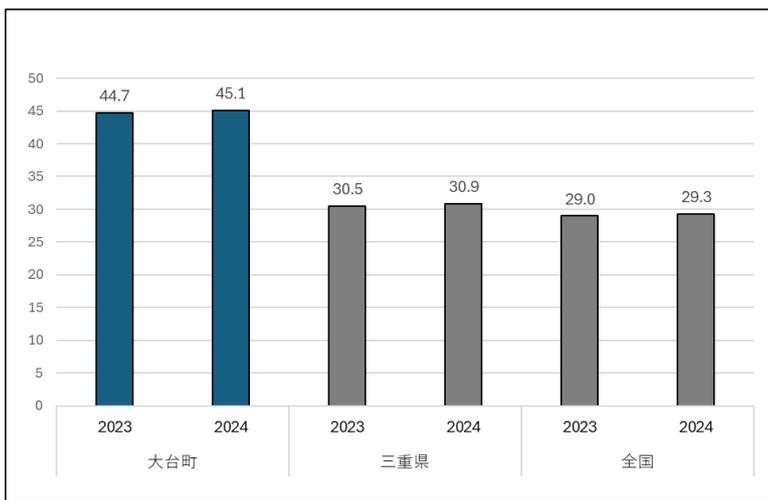
表1. 人口

	年	総人口	高齢化率 (%)	高齢者数	前期割合 (%)	後期割合 (%)	第1号被保 険者数
大台町	2023	8,144	44.7	3,637	39.5	60.5	3,708
	2024	7,969	45.1	3,598	38.5	61.5	3,669
三重県	2023	1,729,981	30.5	527,893	43.4	56.6	530,560
	2024	1,716,519	30.9	529,839	42.1	57.9	530,737
全国	2023	—	29.0	36,051,271	43.9	56.1	35,845,134
	2024	—	29.3	36,290,413	42.4	57.6	35,889,733

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

第1号被保険者：厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報



総人口は、2023年と比較して減少している。

高齢化率は、2023年と比較して高くなっている。また三重県・全国と比較して高い。

前期後期割合は後期が高い。

図1. 高齢化率



図2. 高齢化率の前期後期割合

## 2) 高齢者人口

表2. 高齢者人口

	年	人口(人)						合計
		65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	90歳以上	
大台町	2023	670	765	731	571	462	438	3,637
	2024	645	741	753	569	447	442	3,598
三重県	2023	109,219	120,103	115,160	85,404	57,706	40,301	527,893
	2024	106,810	116,078	119,057	87,491	58,465	41,938	529,839
全国	2023	7,544,526	8,280,397	7,824,003	5,750,397	3,904,492	2,747,456	36,051,271
	2024	7,367,128	8,035,929	8,122,510	5,902,035	3,982,929	2,879,882	36,290,413

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

高齢者人口は、2023年と比較してやや高い。年齢別では、2024年は75-79歳、2023年は70-74歳が最も高く、三重県・全国と同様の分布である。

## 3) 高齢者1人あたり現役世代数

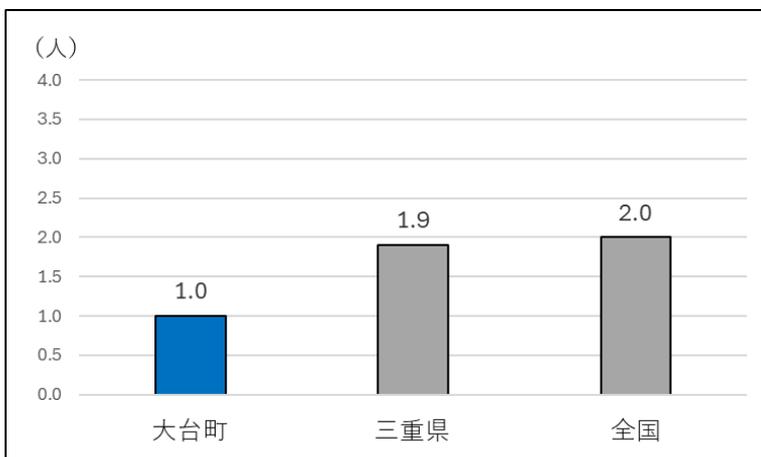
表3. 高齢者1人あたり現役世代数

	大台町	三重県	全国
15~64歳人口 (人)	3,790	989,286	73,029,662
高齢者1人あたり現役世代数 (人)	1.0	1.9	2.0
65歳以上人口 (人)	3,637	527,893	36,051,271

(時点) 令和5年(2023年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

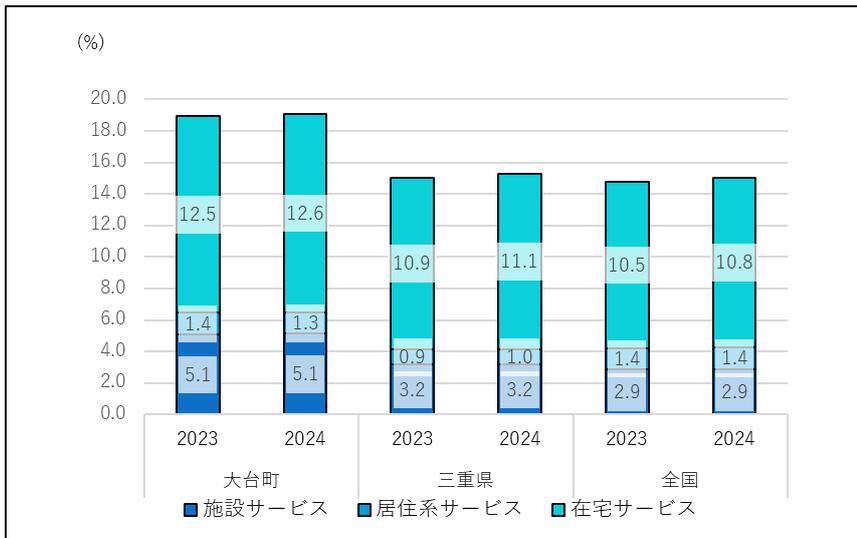
※国勢調査が出典のため2023年データのみ



高齢者1人あたり現役世代数は三重県・全国と比較して低い。

図3. 高齢者1人あたり現役世代数

4) 介護費用額・給付金の状況



サービス受給率は、2023年と比較して同様であり、割合は在宅サービスが最も多い。

三重県・全国と比較して受給率は高い。

図4. サービス受給率

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (各年度年報,R5はR6/2サービス提供月まで,R6はR7/2サービス提供月まで)

5) 受給者1人あたり利用日数・回数

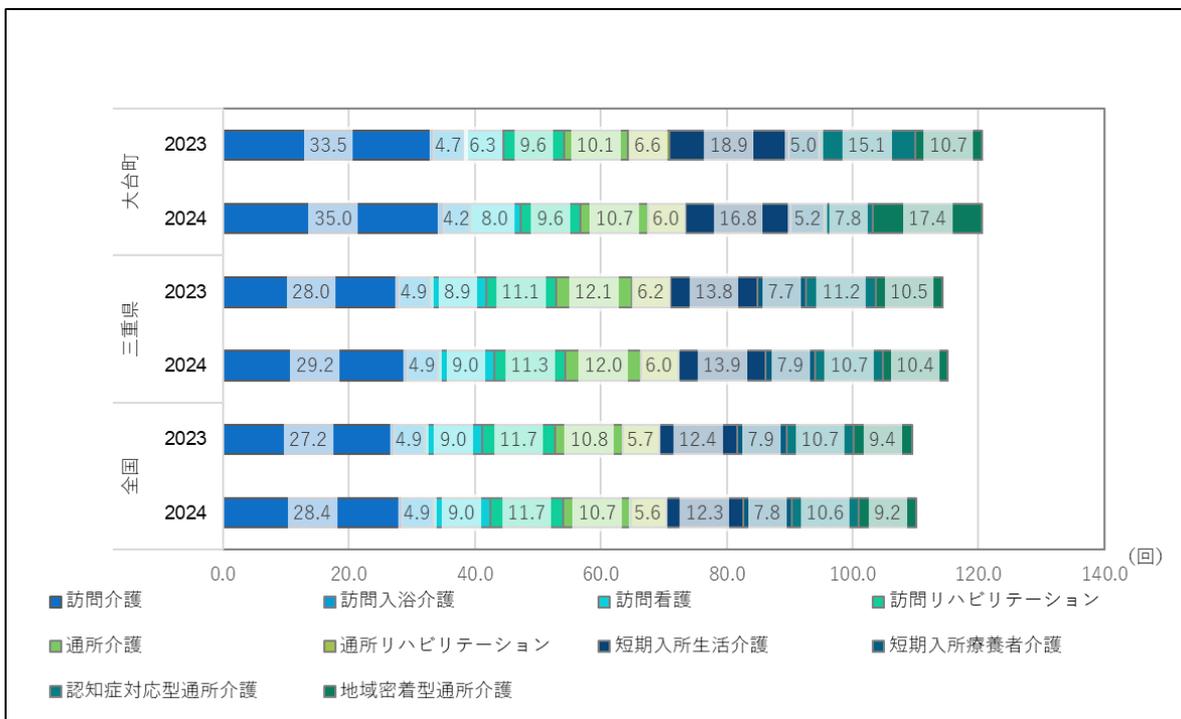


図5. 受給者1人あたり利用日数・回数

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (比較地域と比較)

## 6) 受給者1人あたり給付月額

表4. 受給者1人あたり給付月額

	大台町	三重県	全国
訪問介護	93,170.6	79,317.1	82,954.4
訪問入浴介護	55,101.5	62,364.1	64,164.8
訪問看護	41,062.1	40,101.0	41,722.5
訪問リハビリテーション	29,246.5	32,951.8	34,488.5
居宅療養管理指導	7,985.3	9,506.0	13,139.8
通所介護	81,242.1	93,370.6	84,441.0
通所リハビリテーション	59,934.9	60,807.9	58,754.8
短期入所生活介護	136,104.9	118,597.1	107,731.7
短期入所療養介護	60,074.3	91,051.4	91,585.2
福祉用具貸与	11,664.5	11,396.7	12,212.0
特定施設入居者生活介護	178,619.5	187,860.3	190,209.2
介護予防支援・居宅介護支援	12,904.8	13,375.3	13,292.4
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	199,040.3	154,378.8	168,005.1
夜間対応型訪問介護	-	20,689.7	41,013.8
認知症対応型通所介護	73,613.8	107,273.5	119,285.6
小規模多機能型居宅介護	-	193,145.9	197,918.9
認知症対応型共同生活介護	271,996.7	267,600.4	269,967.9
地域密着型特定施設入居者生活介護	-	210,990.5	204,759.2
看護小規模多機能型居宅介護	-	225,952.6	270,931.0
地域密着型通所介護	149,327.0	82,701.9	74,158.0

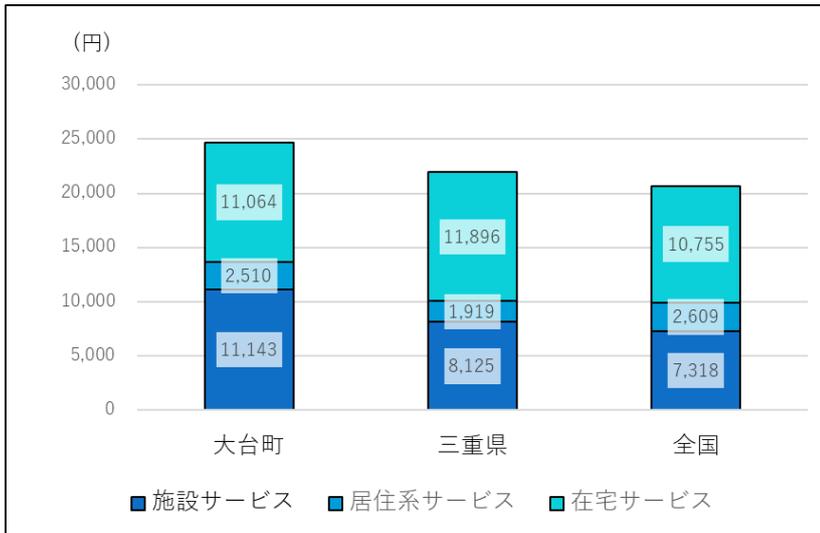
(時点) 令和6年(2024年)

(出典) 見える化・時系列(比較地域と比較)

受給者1人あたりサービス利用日数・回数は三重県・全国と比較して多い。サービス利用回数は訪問介護が最も高い、費用は認知症対応型共同生活介護が最も高い。2023年と比較し利用回数・日数に変化があったものは、訪問介護、訪問看護、地域密着型通所介護が2023年から増加し、短期入所生活介護、認知症対応型通所介護が2023年から減少していた。

リハビリテーションは、回数は訪問と比較して通所が低く、費用は訪問と比較して通所が高い。また、三重県・全国と比較して、通所の費用は同様であり、訪問の費用は低い。

7) 調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額



調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額は、施設サービスが最も高く、三重県・全国と比較して高い。また、在宅サービスも施設サービスとほぼ同じで、三重県・全国と費用が同様である。

総額は、三重県・全国と比較して高い。

図6. 調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額

(時点) 令和5年(2023年)

(出典) 「介護保険総合データベース」および総務省「住民基本台帳人口・世帯数」

8) 認定率

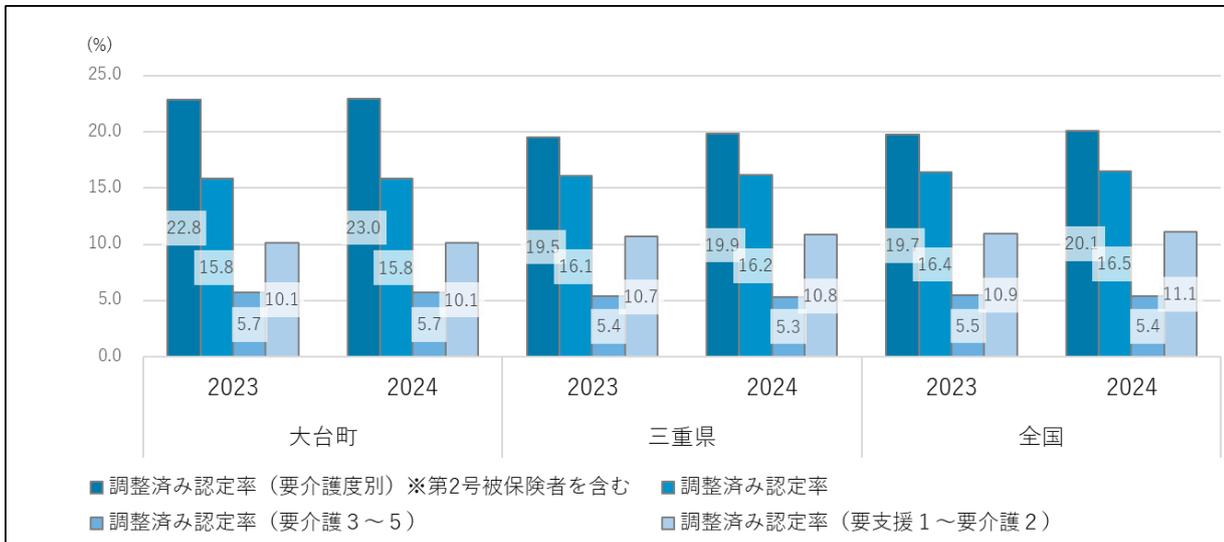


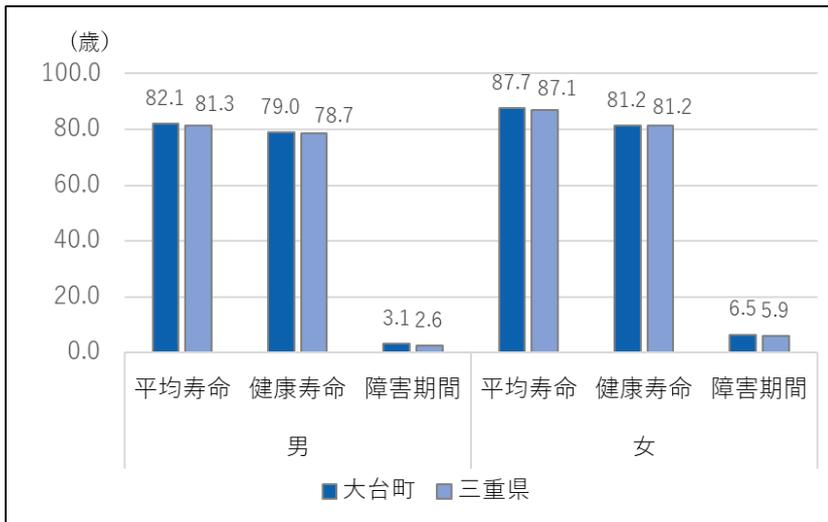
図7. 認定率

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (比較地域と比較)

認定率は2023年と比較しほぼ変化がない。介護度別の認定率は2023年、2024年ともに要支援1～要介護2が多い。また、三重県・全国と比較して高い。

9) 健康寿命



平均寿命・健康寿命は三重県と比較して男女ともに高い。障害期間は男女ともに高い。

図 8. 健康寿命

(時点) 令和6年(2024年)

(出典) 令和6年度版「みえの健康指標」

10) 多職種連携・退院支援

表 4. 多職種連携・退院支援

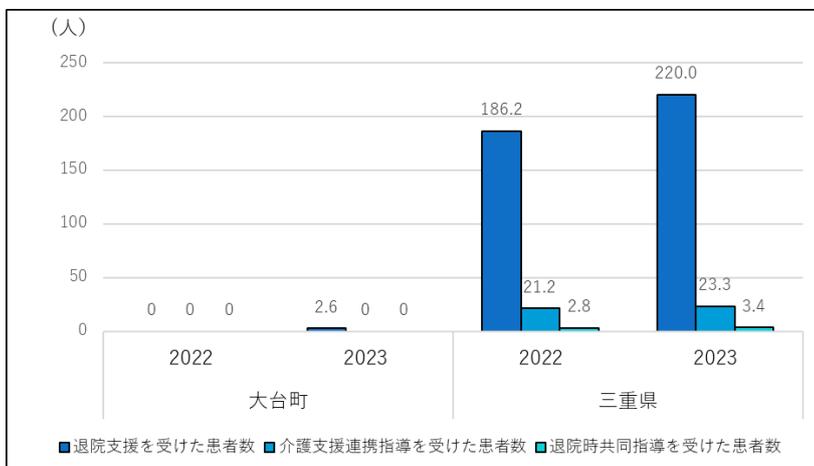
(人)

	大台町		三重県	
	2022	2023	2022	2023
退院支援を受けた患者数	*	56	54,248	66,434
介護支援連携指導を受けた患者数	*	*	6,188	7,035
退院時共同指導を受けた患者数	0	0	809	1,033

(時点) 令和4.5年(2022.2023年)

(出典) NDB

\*は秘匿値のため記載なし



退院支援を受けた患者数の2022年、介護連携指導を受けた患者数は秘匿値であった。また、退院時共同指導を受けた患者数は、2022年、2023年ともに0であった。

図 9. 後期高齢者1000人あたり多職種連携・退院支援

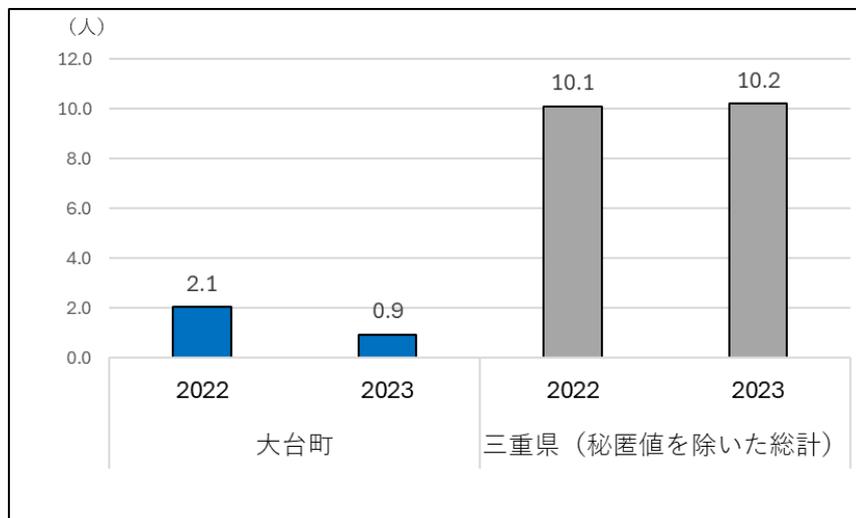
## 1 1) 在宅ターミナルを受けた患者

表 5. 在宅ターミナルを受けた患者

	年	在宅ターミナルケア	後期高齢者利用率
		(件)	(1000 人あたり)
大台町	2022	42	2.1
	2023	20	0.9
三重県 (秘匿値を除いた総計)	2022	2,943	10.1
	2023	3,081	10.2

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) NDB



在宅ターミナルケアを受けた患者件数は 2022 年と比較して、2023 年は低い。また、三重県と比較して低い。

図 10. 後期高齢者 1000 人あたり在宅ターミナルケアを受けた件数

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) NDB

1 2) 訪問診療、往診、訪問看護回数、看取り数

表 6. 訪問診療、往診、訪問看護回数、看取り数

	大台町				三重県 (秘匿値を除いた総計)			
	2022		2023		2022		2023	
	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)
訪問診療	772	37.8	643	30.1	137,846	473.2	146,495	485.1
往診	239	11.7	151	7.1	26,920	92.4	27,376	90.7
訪問看護利用者数	246	12.1	183	8.6	65,328	224.2	71,893	238.1
看取り数 (死亡診断書のみ の場合も含む)	51	2.5	32	1.5	4,718	16.2	4,716	15.6

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) 訪問診療・往診・看取り数：NDB、訪問看護利用者数：訪問看護レセプト

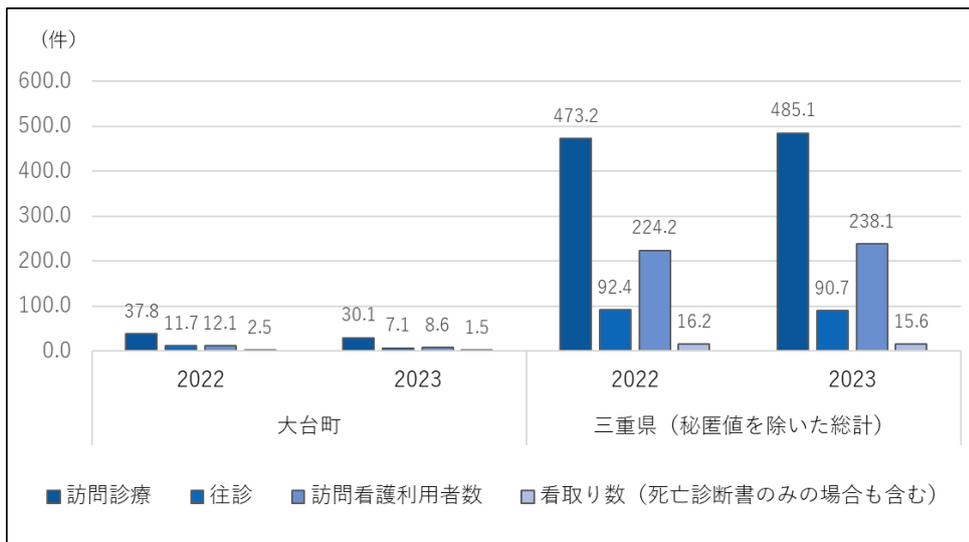


図 11. 訪問診療・往診・看取り数・訪問看護利用者数

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) 訪問診療・往診・看取り数：NDB、訪問看護利用者数：訪問看護レセプト

訪問診療、往診、訪問看護回数はそれぞれ三重県と比較して低い。2022 年と比較して 2023 年は全ての回数が減少している。

## 1 3) 在宅死亡者数

表 7. 在宅死亡者数

	大台町		三重県	
	2022	2023	2022	2023
自宅	10.1	17.0	3,927	4,028
老人ホーム	10.7	13.2	3,084	3,123
介護老人保健施設	7.7	5.5	1,221	1,297
介護医療院（再掲）	-	0.5	116	126

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) NDB

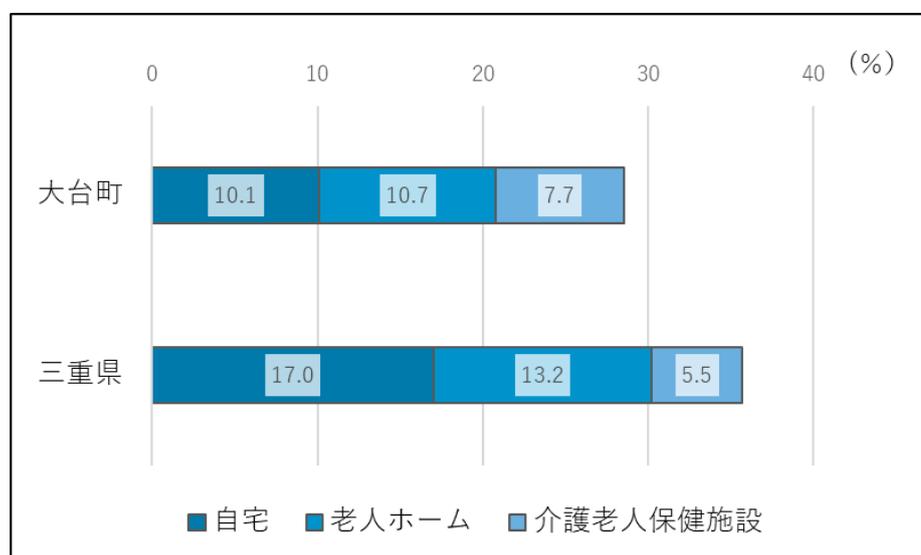


図 12. 在宅死亡者百分率

(時点) 令和 5 年(2023 年)

(出典) NDB

在宅死亡者数は三重県と比較して低い。在宅死亡者百分率は、老人ホームが最も高い。

## まとめ

高齢化率が非常に高く、後期高齢者の割合も大きい。高齢者一人あたりの現役世代数は県・全国と比較して少なく、将来的な支援体制維持には課題がある。介護サービスの受給率は低水準だが、在宅サービスの利用割合は高く、訪問介護や短期入所の利用も多い。認知症対応型共同生活介護の給付額が高く、専門的ケアの需要がみられる。医療との連携では、退院支援・介護支援連携指導・退院時共同指導のいずれも実績が確認されず、構築が求められる。在宅医療の一部は実施されているが、終末期支援は限定的である。健康寿命は県より高く生活機能の維持状況は比較的良好である。。

大紀町

1) 人口

表1. 人口

	年	総人口	高齢化率 (%)	高齢者数	前期割合 (%)	後期割合 (%)	第1号被保 険者数
大紀町	2023	7239	52.0	3,762	36.6	63.4	3,752
	2024	7047	52.6	3,705	35.5	64.5	3,705
三重県	2023	1,729,981	30.5	527,893	43.4	56.6	530,560
	2024	1,716,519	30.9	529,839	42.1	57.9	530,737
全国	2023	—	29.0	36,051,271	43.9	56.1	35,845,134
	2024	—	29.3	36,290,413	42.4	57.6	35,889,733

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

第1号被保険者：厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報

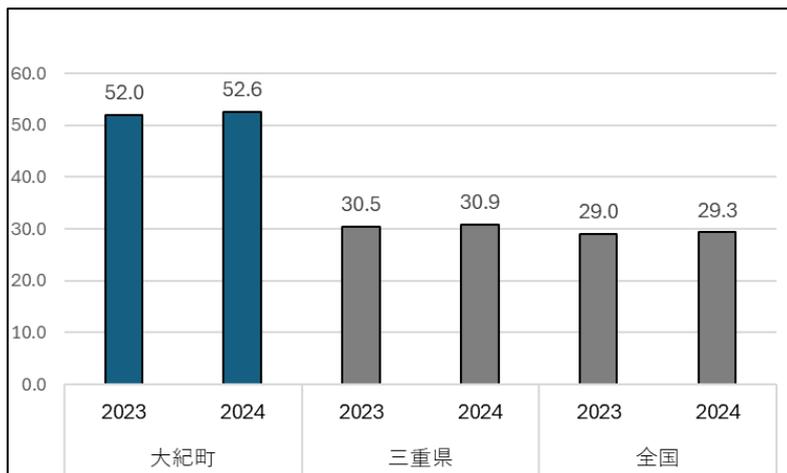


図1. 高齢化率

総人口は、2023年と比較して低い。

高齢化率は、2023年と比較して高い。また三重県・全国として高い。

前期後期割合は後期が高い。

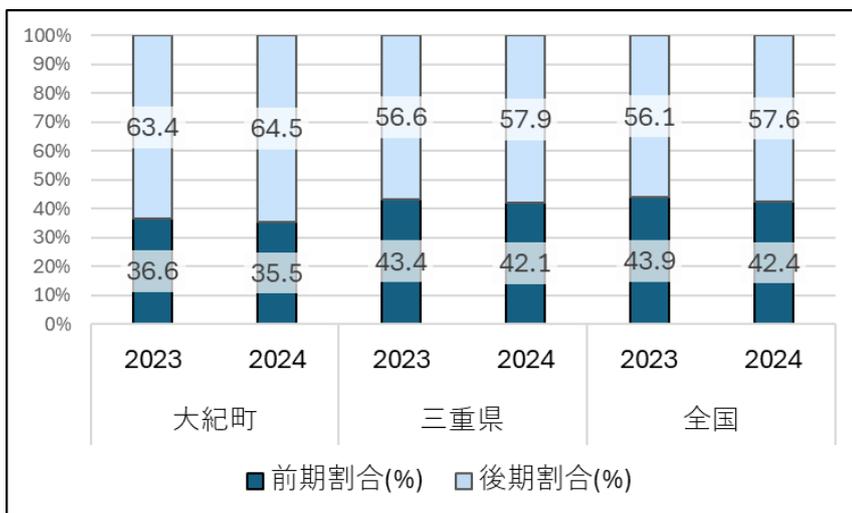


図2. 高齢化率の前期後期割合

## 2) 高齢者人口

表2. 高齢者人口

	年	人口(人)						合計
		65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	90歳以上	
大紀町	2023	620	758	777	646	527	434	3,762
	2024	585	730	785	646	505	454	3,705
三重県	2023	109,219	120,103	115,160	85,404	57,706	40,301	527,893
	2024	106,810	116,078	119,057	87,491	58,465	41,938	529,839
全国	2023	7,544,526	8,280,397	7,824,003	5,750,397	3,904,492	2,747,456	36,051,271
	2024	7,367,128	8,035,929	8,122,510	5,902,035	3,982,929	2,879,882	36,290,413

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

高齢者人口は、2023年と比較してやや高い。年齢別では、2024年は70-79歳が最も高く、2023年と同様である。三重県・全国では、2024年に最も高い年齢層は75~79歳であり、年齢階級の分布が異なる。

## 3) 高齢者1人あたり現役世代数

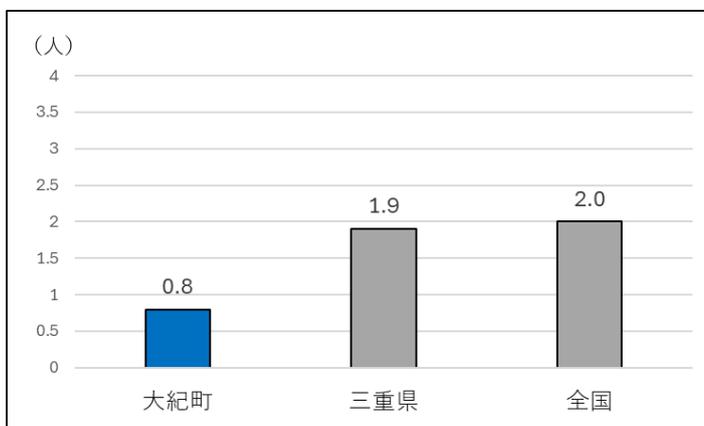
表3. 高齢者1人あたり現役世代数

	大紀町	三重県	全国
15~64歳人口 (人)	3,007	989,286	73,029,662
高齢者1人あたり現役世代数 (人)	0.8	1.9	2.0
65歳以上人口 (人)	3,762	527,893	36,051,271

(時点) 令和5年(2023年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

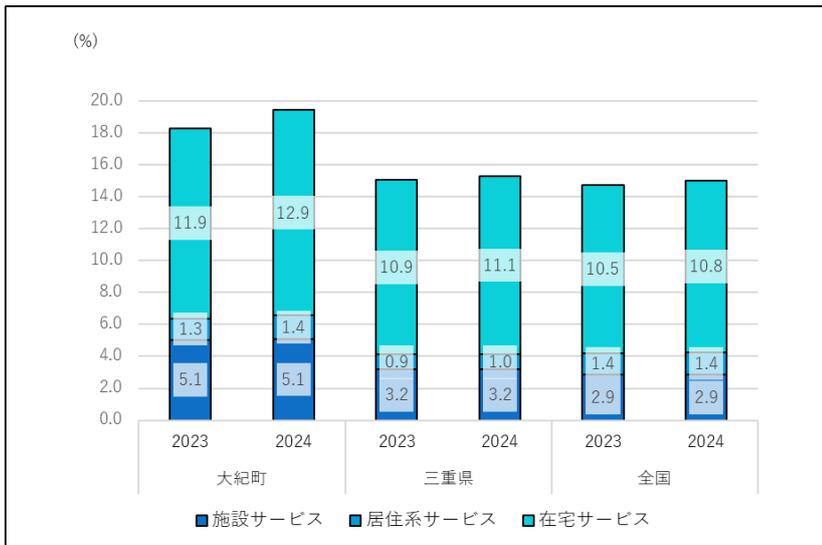
※国勢調査が出典のため2023年データのみ



高齢者1人あたり現役世代数は三重県・全国より低い。

図3. 高齢者1人あたり現役世代数

#### 4) 介護費用額・給付金の状況



サービス受給率は、2023年と比較して高く、割合は在宅サービスが最も高い。

三重県・全国と比較して受給率は低い。

図4. サービス受給率

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (各年度年報,R5はR6/2サービス提供月まで,R6はR7/2サービス提供月まで)

#### 5) 受給者1人あたり利用日数・回数

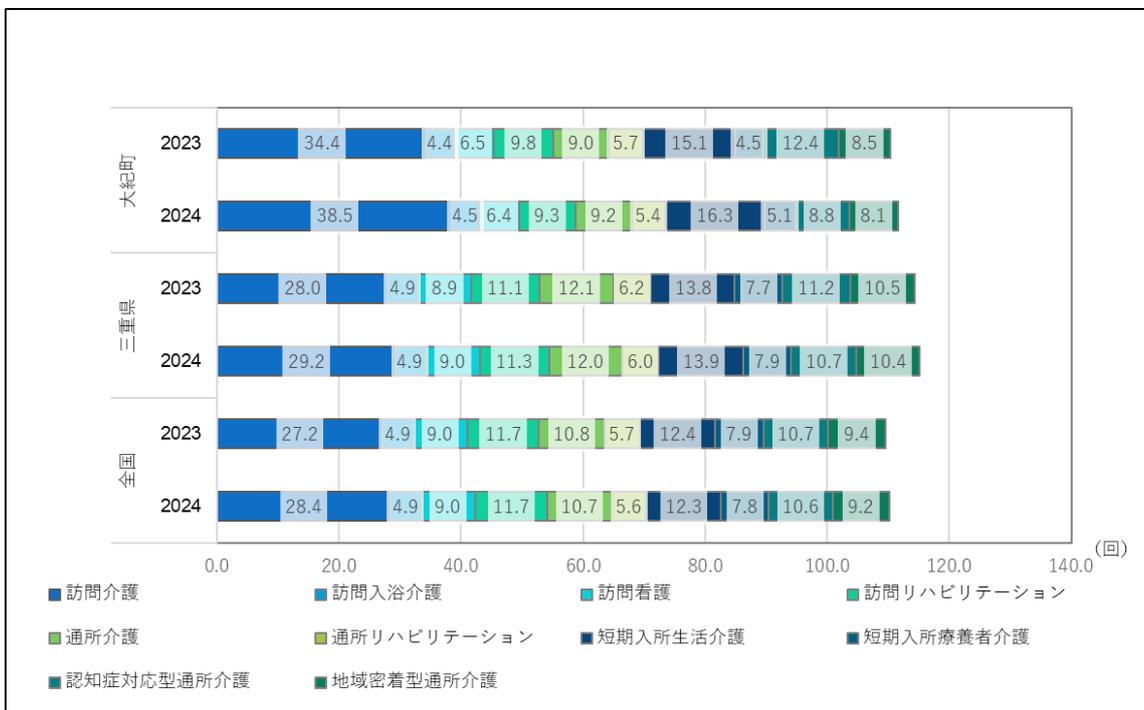


図5. 受給者1人あたり利用日数・回数

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (比較地域と比較)

## 6) 受給者1人あたり給付月額

表4. 受給者1人あたり給付月額

	大紀町	三重県	全国
訪問介護	115,102.5	79,317.1	82,954.4
訪問入浴介護	59,299.7	62,364.1	64,164.8
訪問看護	32,423.9	40,101.0	41,722.5
訪問リハビリテーション	29,535.2	32,951.8	34,488.5
居宅療養管理指導	7,604.1	9,506.0	13,139.8
通所介護	74,419.3	93,370.6	84,441.0
通所リハビリテーション	63,605.4	60,807.9	58,754.8
短期入所生活介護	128,266.1	118,597.1	107,731.7
短期入所療養介護	60,797.6	91,051.4	91,585.2
福祉用具貸与	11,151.4	11,396.7	12,212.0
特定施設入居者生活介護	186,430.5	187,860.3	190,209.2
介護予防支援・居宅介護支援	13,100.5	13,375.3	13,292.4
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	-	154,378.8	168,005.1
夜間対応型訪問介護	-	20,689.7	41,013.8
認知症対応型通所介護	46,674.8	107,273.5	119,285.6
小規模多機能型居宅介護	-	193,145.9	197,918.9
認知症対応型共同生活介護	260,741.1	267,600.4	269,967.9
地域密着型特定施設入居者生活介護	-	210,990.5	204,759.2
看護小規模多機能型居宅介護	-	225,952.6	270,931.0
地域密着型通所介護	67,534.3	82,701.9	74,158.0

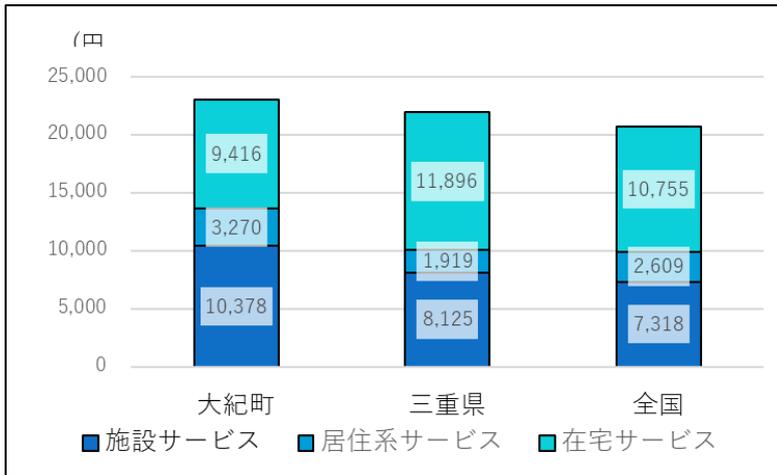
(時点) 令和6年(2024年)

(出典) 見える化・時系列(比較地域と比較)

受給者1人あたりサービス利用日数・回数は三重県と比較してやや・全国と比較してほぼ同様である。サービス利用回数は訪問介護が最も高く、費用は認知症対応型共同生活介護が最も高い。2023年と比較すると、訪問介護の利用回数・利用日数は高く、認知症対応型共同生活介護は低い。

リハビリテーションは、回数は訪問と比較して通所が低く、費用は訪問と比較して通所が高い。また、三重県・全国と比較して、通所の費用が高く、訪問は低い。

### 7) 調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額



調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額は、施設サービスが最も高く、三重県・全国と比較して高い。総額は、三重県・全国より高い。

図6. 調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額

(時点) 令和5年(2023年)

(出典) 「介護保険総合データベース」および総務省「住民基本台帳人口・世帯数」

### 8) 認定率

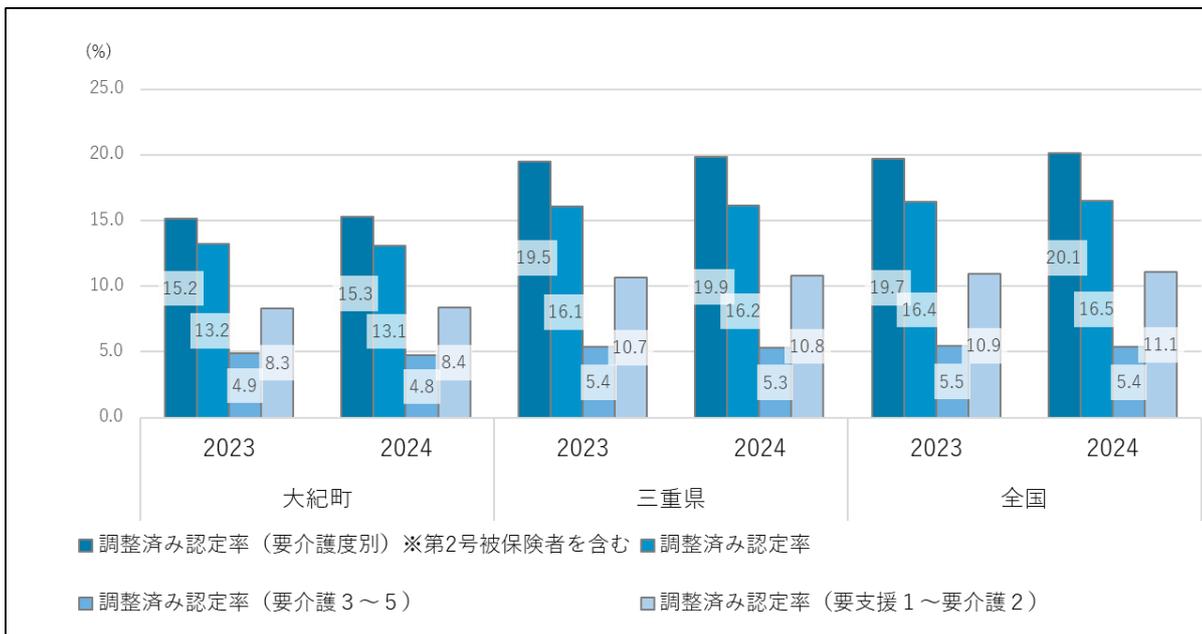


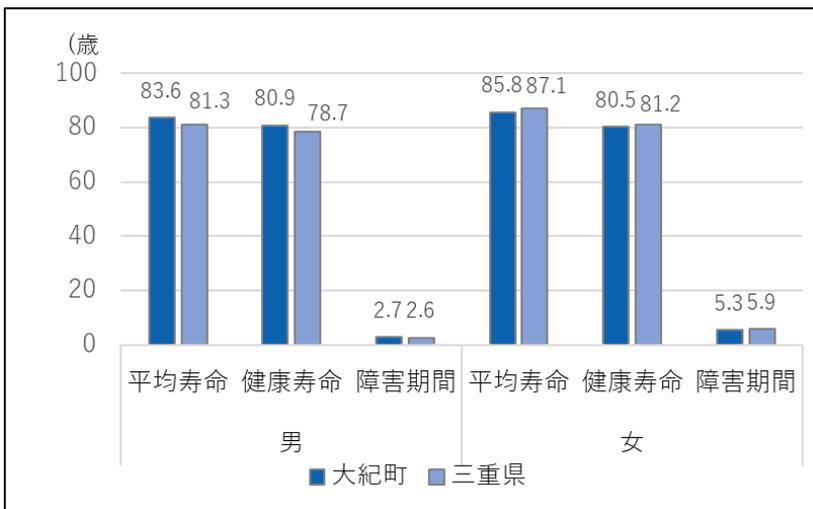
図7. 認定率

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列(比較地域と比較)

認定率は2023年と比較しほぼ変化がない。介護度別の認定率は2023年、2024年ともに要支援1～要介護2が高い。また、三重県・全国と比較して低い。

9) 健康寿命



平均寿命・健康寿命期間は三重県と比較して男女ともに高く、障害期間は低い。

図8. 健康寿命

(時点) 令和6年(2024年)

(出典) 令和6年度版「みえの健康指標」

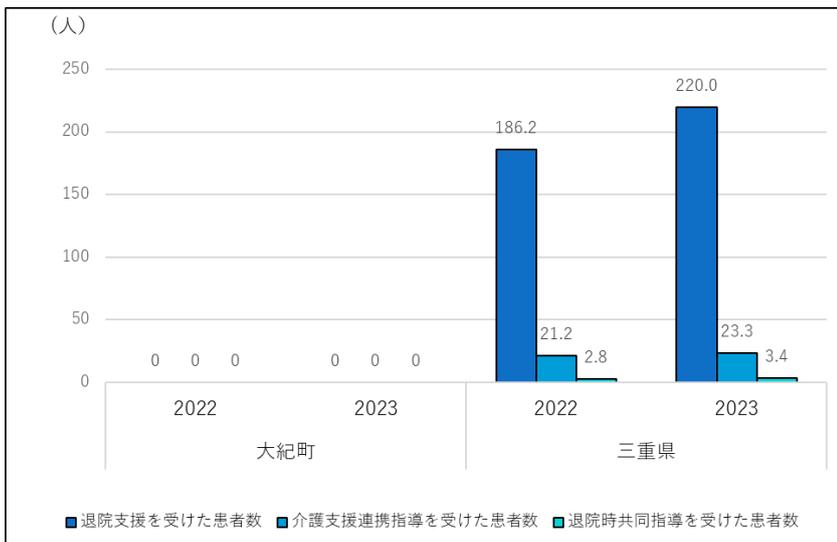
10) 多職種連携・退院支援

表4. 多職種連携・退院支援

(人)

	大紀町		三重県	
	2022	2023	2022	2023
退院支援を受けた患者数	0	0	54,248	66,434
介護支援連携指導を受けた患者数	0	0	6,188	7,035
退院時共同指導を受けた患者数	0	0	809	1,033

(時点) 令和4.5年(2022.2023年) (出典) NDB



退院支援を受けた患者数、介護支援連携指導を受けた患者数、退院時共同指導を受けた患者数は2022年、2023年ともに0であった。

図9. 多職種連携・退院支援

1 1) 在宅ターミナルを受けた患者

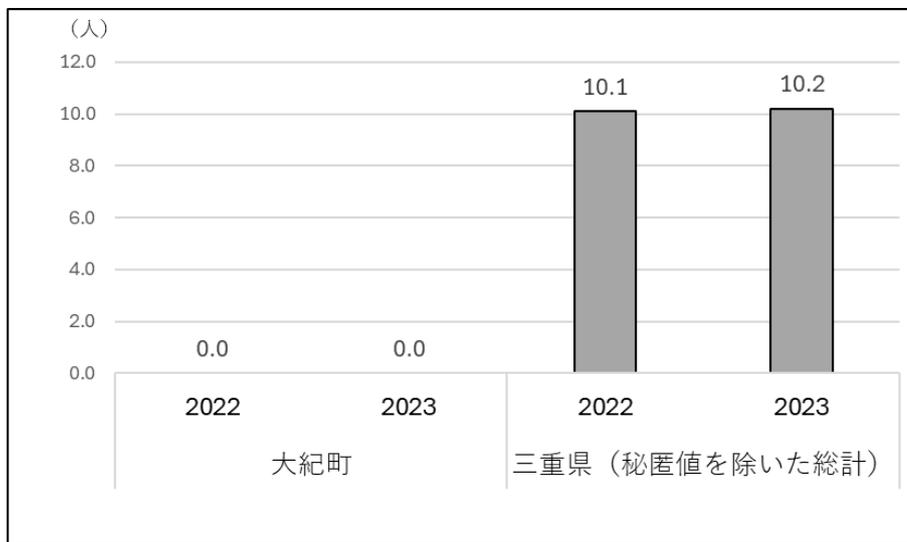
表 5. 在宅ターミナルを受けた患者

	年	在宅ターミナルケア	後期高齢者利用率
		(件)	(1000 人あたり)
大紀町	2022	*	*
	2023	*	*
三重県 (秘匿値を除いた総計)	2022	2,943	10.1
	2023	3,081	10.2

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

\* 秘匿値

(出典) NDB



在宅ターミナルケアを受けた患者件数は 2022 年、2023 年ともに秘匿値であったため比較を控える。

図 10. 後期高齢者 1000 人あたり在宅ターミナルケアを受けた件数 \* 秘匿値は 0 と表記

## 1.2) 訪問診療、往診、訪問看護回数、看取り数

表 6. 訪問診療、往診、訪問看護回数、看取り数

	大紀町				三重県（秘匿値を除いた総計）			
	2022		2023		2022		2023	
	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)
訪問診療	893	43.8	960	45.0	137,846	473.2	146,495	485.1
往診	182	8.9	171	8.0	26,920	92.4	27,376	90.7
訪問看護利用者数	220	10.8	252	11.8	65,328	224.2	71,893	238.1
看取り数 （死亡診断書のみ の場合も含む）	26	1.3	30	1.4	4,718	16.2	4,716	15.6

(時点) 令和4.5年(2022.2023年)

(出典) 訪問診療・往診・看取り数：NDB、訪問看護利用者数：訪問看護レセプト

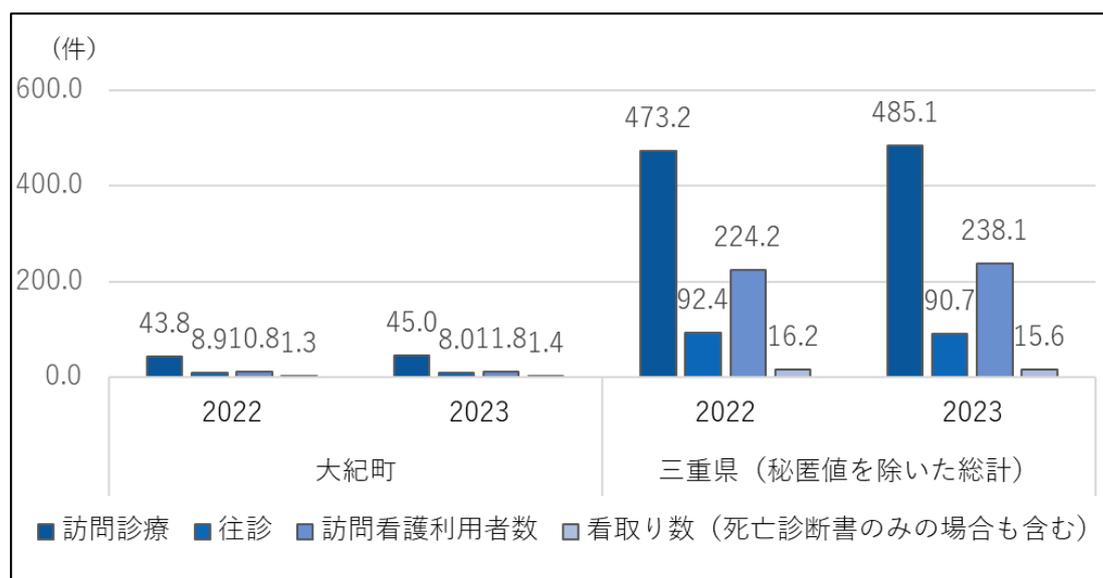


図 11. 訪問診療・往診・看取り数・訪問看護利用者数

(時点) 令和4.5年(2022.2023年)

(出典) 訪問診療・往診・看取り数：NDB、訪問看護利用者数：訪問看護レセプト

2022年と比較して、2023年は訪問診療、訪問看護利用者数、看取り数が高く、往診が低い。また、全ての件数で三重県より低い。

## 1.3) 在宅死亡者数

表 7. 在宅死亡者数

	大紀町		三重県	
	2022	2023	2022	2023
自宅	24	27	3,927	4,028
老人ホーム	20	22	3,084	3,123
介護老人保健施設	4	7	1,221	1,297
介護医療院（再掲）	24	27	116	126

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) NDB

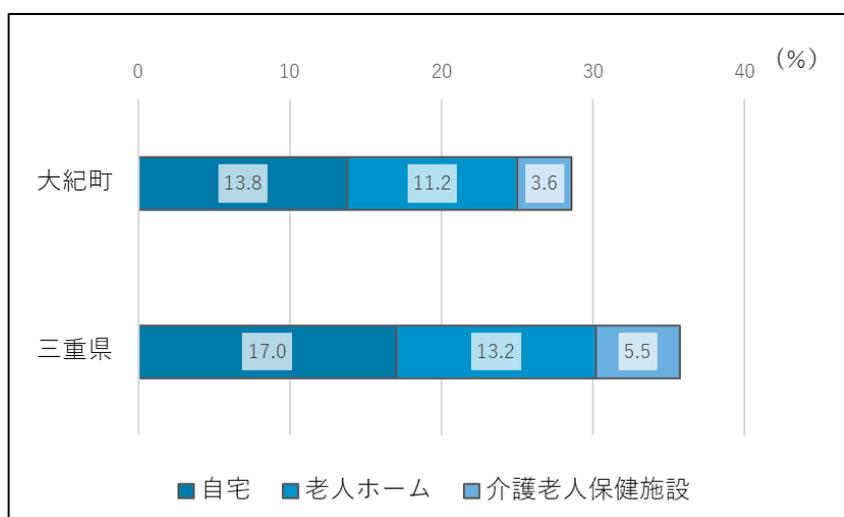


図 12. 在宅死亡者百分率

(時点) 令和 5 年(2023 年)

(出典) NDB

在宅死亡者数は三重県と比較して低い。在宅死亡者率は自宅が最も高い。

## まとめ

高齢化が進行しており、後期高齢者の割合も高い。介護サービスの受給率は県・全国と比較して低水準であるが、在宅サービスの活用は広がっている。訪問介護や訪問入浴介護、短期入所の利用がみられ、生活支援の機能は一定程度保たれている。医療・介護の連携に関しては、退院支援や関連指導の実績がなく、体制構築が今後の課題である。在宅ターミナルケアや看取り件数も少なく、終末期支援には課題が残る。一方で、平均寿命・健康寿命はいずれも県平均をやや上回っており、生活機能の維持は一定の水準にあると考えられる。

志摩市

1) 人口

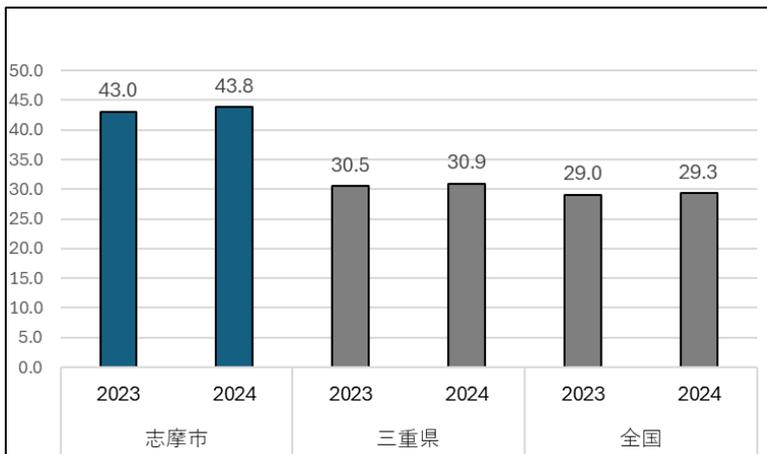
表1. 人口

	年	総人口	高齢化率 (%)	高齢者数	前期割合 (%)	後期割合 (%)	第1号被保 険者数
志摩市	2023	43,272	43.0	18,607	40.8	59.2	18,887
	2024	42,340	43.8	18,536	39.6	60.4	18,749
三重県	2023	1,729,981	30.5	527,893	43.4	56.6	530,560
	2024	1,716,519	30.9	529,839	42.1	57.9	530,737
全国	2023	—	29.0	36,051,271	43.9	56.1	35,845,134
	2024	—	29.3	36,290,413	42.4	57.6	35,889,733

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

第1号被保険者：厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報



総人口は、2023年と比較して高い。

高齢化率は、2023年と比較して高くなっている。また三重県・全国と比較して高い。

前期後期割合は後期が高い。

図1. 高齢化率

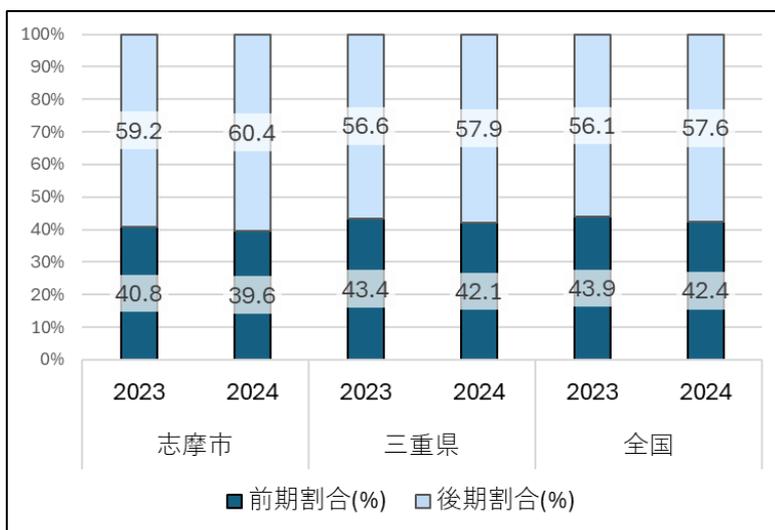


図2. 高齢化率の前期後期割合

## 2) 高齢者人口

表2. 高齢者人口

	年	人口(人)						合計
		65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	90歳以上	
志摩市	2023	3,557	4,043	3,975	3,092	2,315	1,625	18,607
	2024	3,446	3,887	4,107	3,086	2,323	1,688	18,536
三重県	2023	109,219	120,103	115,160	85,404	57,706	40,301	527,893
	2024	106,810	116,078	119,057	87,491	58,465	41,938	529,839
全国	2023	7,544,526	8,280,397	7,824,003	5,750,397	3,904,492	2,747,456	36,051,271
	2024	7,367,128	8,035,929	8,122,510	5,902,035	3,982,929	2,879,882	36,290,413

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

高齢者人口は、2023年と比較してやや高い。年齢別では、2024年は75-79歳、2023年は70-74歳が最も高く、三重県・全国と同様の分布である。

## 3) 高齢者1人あたり現役世代数

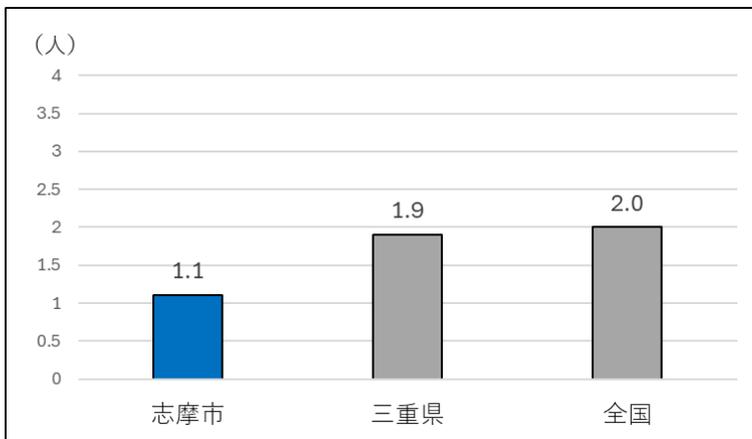
表3. 高齢者1人あたり現役世代数

	志摩市	三重県	全国
15~64歳人口	(人) 20,971	989,286	73,029,662
高齢者1人あたり現役世代数	(人) 1.1	1.9	2.0
65歳以上人口	(人) 18,607	527,893	36,051,271

(時点) 令和5年(2023年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

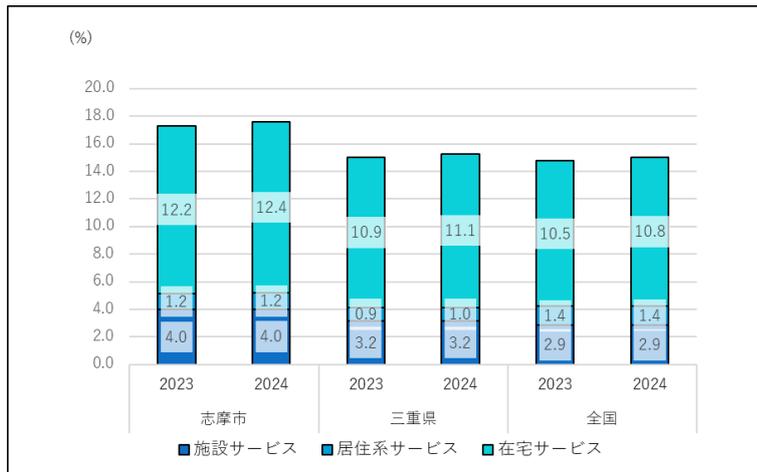
※国勢調査が出典のため2023年データのみ



高齢者1人あたり現役世代数は三重県・全国と比較して低い。

図3. 高齢者1人あたり現役世代数

#### 4) 介護費用額・給付金の状況



サービス受給率は、2023年と比較して増加しており、割合は在宅サービスが最も多かった。

三重県・全国と比較して受給率は高い。

図4. サービス受給率

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (各年度年報,R5はR6/2サービス提供月まで,R6はR7/2サービス提供月まで)

#### 5) 受給者1人あたり利用日数・回数

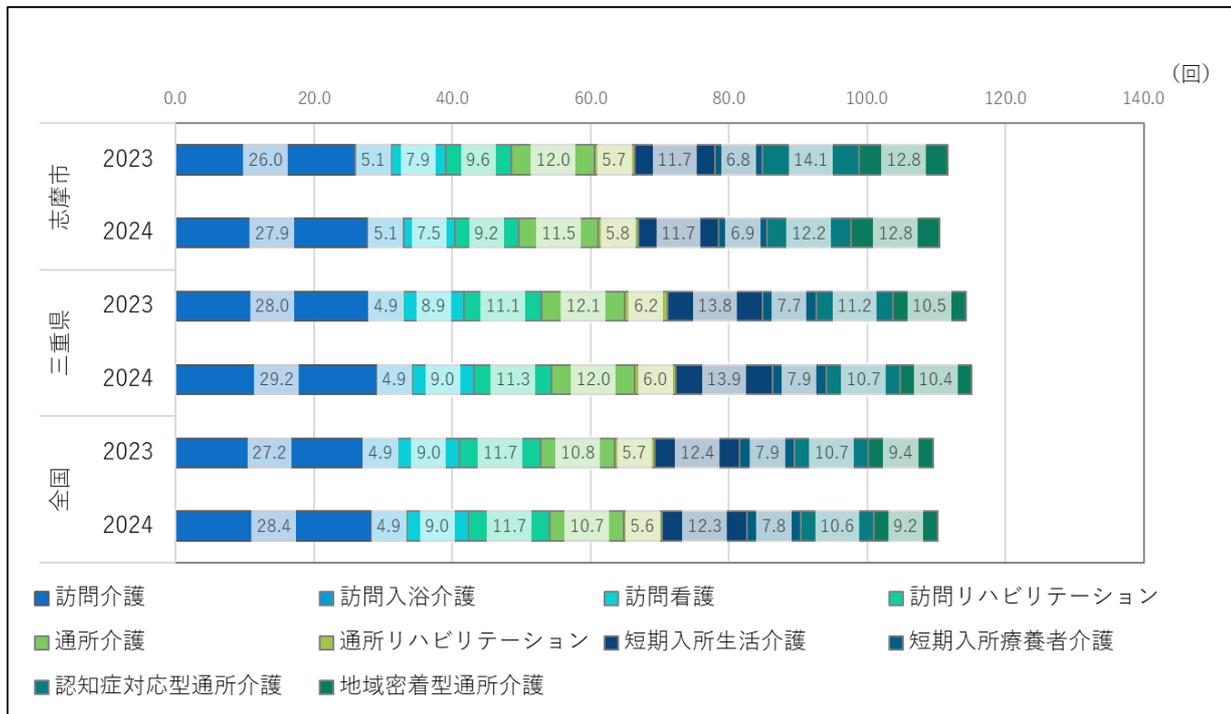


図5. 受給者1人あたり利用日数・回数

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (比較地域と比較)

## 6) 受給者1人あたり給付月額

表4. 受給者1人あたり給付月額

	志摩市	三重県	全国
訪問介護	83,031.5	79,317.1	82,954.4
訪問入浴介護	63,349.3	62,364.1	64,164.8
訪問看護	32,873.2	40,101.0	41,722.5
訪問リハビリテーション	25,046.2	32,951.8	34,488.5
居宅療養管理指導	7,387.7	9,506.0	13,139.8
通所介護	89,765.8	93,370.6	84,441.0
通所リハビリテーション	51,659.7	60,807.9	58,754.8
短期入所生活介護	96,411.4	118,597.1	107,731.7
短期入所療養介護	83,308.6	91,051.4	91,585.2
福祉用具貸与	12,396.4	11,396.7	12,212.0
特定施設入居者生活介護	191,750.3	187,860.3	190,209.2
介護予防支援・居宅介護支援	14,276.2	13,375.3	13,292.4
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	128,151.0	154,378.8	168,005.1
夜間対応型訪問介護	-	20,689.7	41,013.8
認知症対応型通所介護	65,181.0	107,273.5	119,285.6
小規模多機能型居宅介護	159,466.3	193,145.9	197,918.9
認知症対応型共同生活介護	268,084.1	267,600.4	269,967.9
地域密着型特定施設入居者生活介護	206,361.8	210,990.5	204,759.2
看護小規模多機能型居宅介護	-	225,952.6	270,931.0
地域密着型通所介護	98,390.6	82,701.9	74,158.0

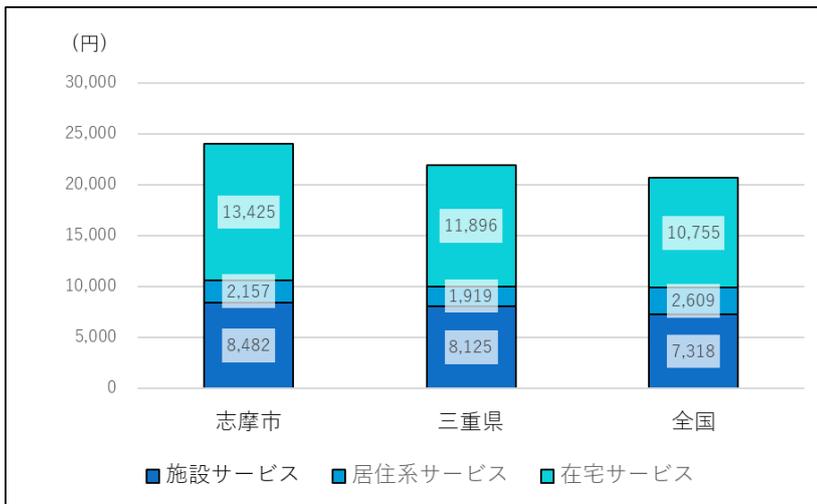
(時点) 令和6年(2024年)

(出典) 見える化・時系列(比較地域と比較)

受給者1人あたりサービス利用日数・回数は三重県・全国と比較してほぼ同じである。サービス利用回数は訪問介護が最も高く、費用は認知症対応型共同生活介護が最も高い。2023年と比較し利用回数・日数に変化があったものは、訪問介護が2023年から増加し、通所介護、認知症対応型通所介護が2023年から減少していた。

リハビリテーションは、回数は訪問と比較して通所が低く、費用は訪問と比較して通所が高い。また、三重県・全国と比較して、通所も訪問も費用は低い。

7) 調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額



調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額は、在宅サービスが最も高く、三重県・全国と比較して高い。総額は、三重県、全国と比較して高い。

図6. 調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額

(時点) 令和5年(2023年)

(出典) 「介護保険総合データベース」および総務省「住民基本台帳人口・世帯数」

8) 認定率

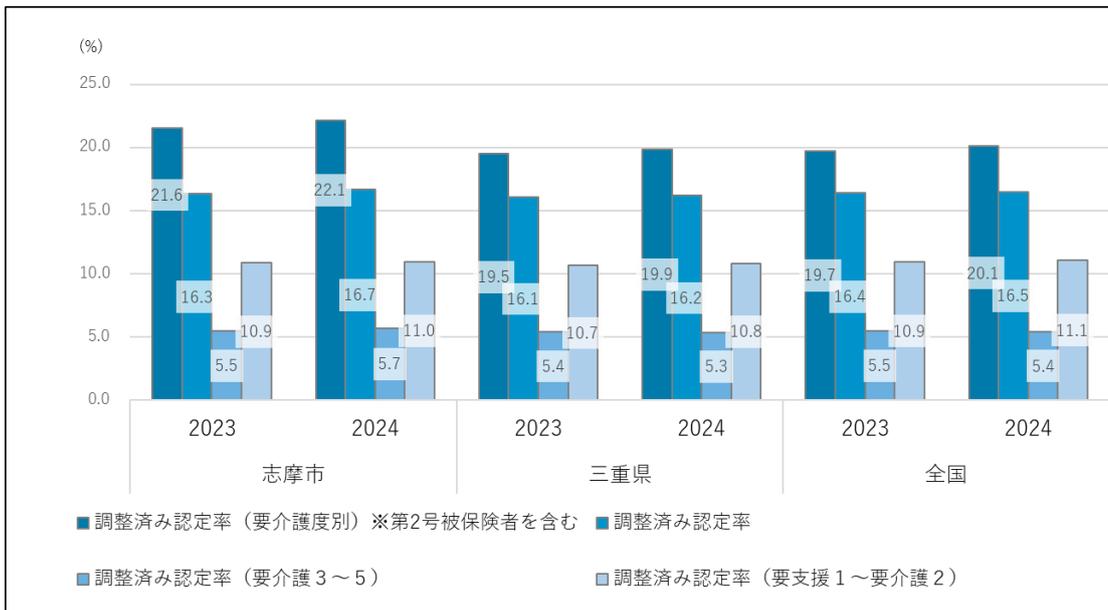


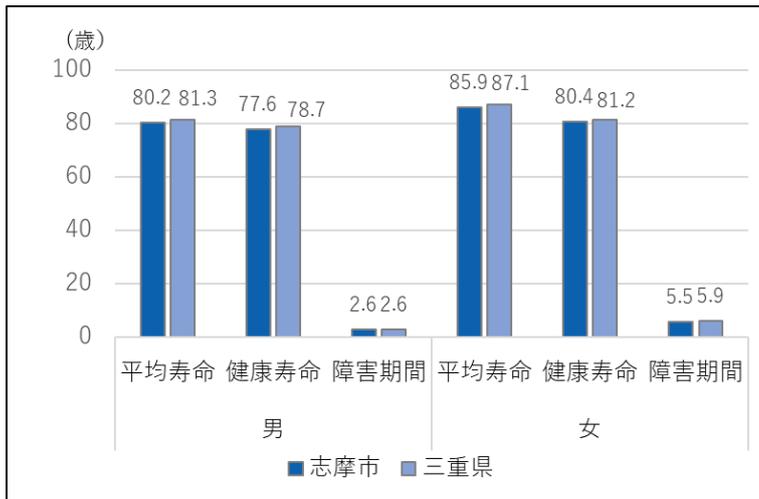
図7. 認定率

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (比較地域と比較)

認定率は2023年と比較し増加している。介護度別の認定率は2023年、2024年ともに要支援1～要介護2が高い。また、三重県・全国と比較して高い。

9) 健康寿命



平均寿命・健康寿命は三重県と比較して男女ともに低い。障害期間も男女ともに低い。

図 8. 健康寿命

(時点) 令和6年(2024年)

(出典) 令和6年度版「みえの健康指標」

10) 多職種連携・退院支援

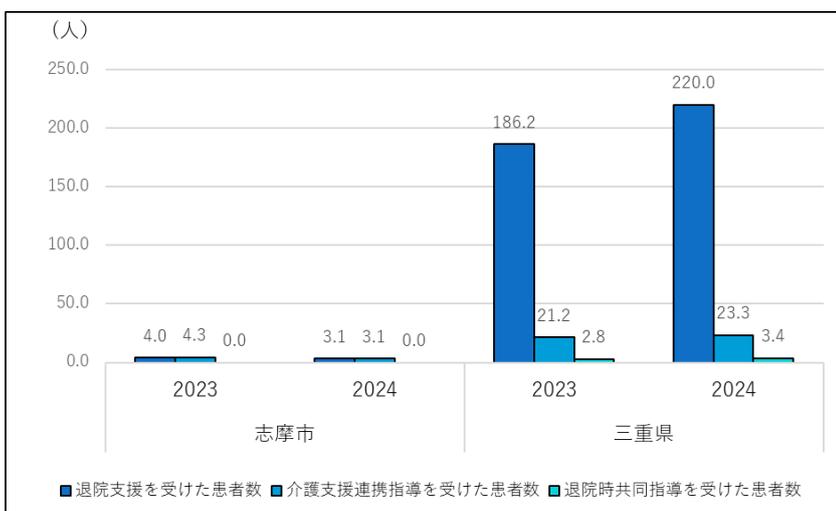
表 4. 多職種連携・退院支援

(人)

	志摩市		三重県	
	2022	2023	2022	2023
退院支援を受けた患者数	82	66	54,248	66,434
介護支援連携指導を受けた患者数	87	67	6,188	7,035
退院時共同指導を受けた患者数	*	0	809	1,033

(時点) 令和4.5年(2022.2023年)

(出典) NDB



退院支援を受けた患者数、介護支援連携指導を受けた患者数は2022年と比較して低い。退院時共同指導を受けた患者数は、2022年が秘匿値、2023年は0であった。

図 9. 後期高齢者 1000 人あたり多職種連携・退院支援

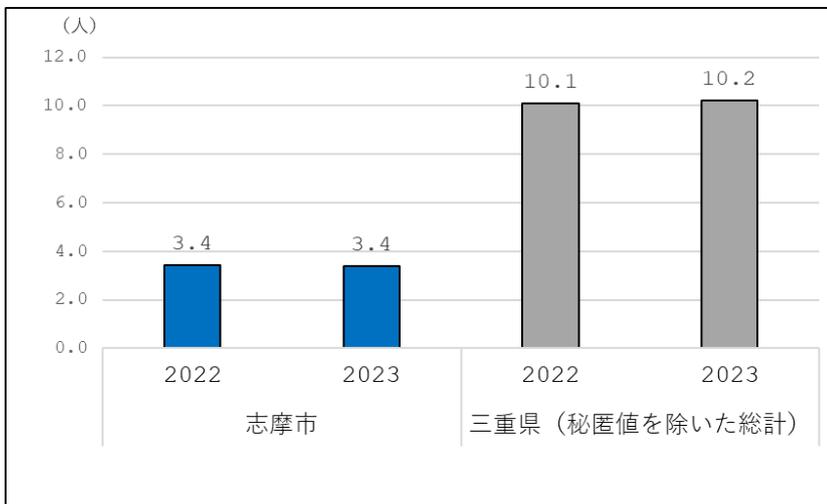
1 1) 在宅ターミナルを受けた患者

表 5. 在宅ターミナルを受けた患者

	年	在宅ターミナルケア (件)	後期高齢者利用率 (1000 人あたり)
志摩市	2022	70	3.4
	2023	72	3.4
三重県 (秘匿値を除いた総計)	2022	2,943	10.1
	2023	3,081	10.2

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) NDB



在宅ターミナルケアを受けた患者件数は 2022 年と比較して、2023 年とほぼ同じである。また、三重県と比較して低い。

図 10. 後期高齢者 1000 人あたり在宅ターミナルケアを受けた件数

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) NDB

1 2) 訪問診療、往診、訪問看護回数、看取り数

表 6. 訪問診療、往診、訪問看護回数、看取り数

	志摩市				三重県（秘匿値を除いた総計）			
	2022		2023		2022		2023	
	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)
訪問診療	6,147	301.2	6,558	307.5	137,846	473.2	146,495	485.1
往診	1,137	55.7	1,049	49.2	26,920	92.4	27,376	90.7
訪問看護利用者数	847	41.5	1,151	54.0	65,328	224.2	71,893	238.1
看取り数 （死亡診断書のみ の場合も含む）	316	15.5	279	13.1	4,718	16.2	4,716	15.6

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) 訪問診療・往診・看取り数：NDB、訪問看護利用者数：訪問看護レセプト

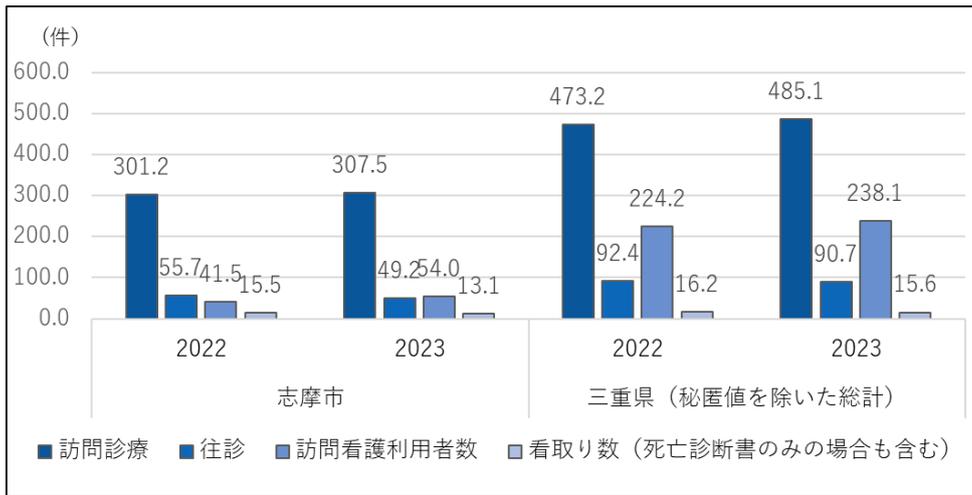


図 11. 訪問診療・往診・看取り数・訪問看護利用者数

訪問診療、往診、訪問看護回数はそれぞれ三重県と比較して低い。2022 年と比較して 2023 年は往診回数が減少している。

## 1 3) 在宅死亡者数

表 7. 在宅死亡者数

	志摩市		三重県	
	2022	2023	2022	2023
自宅	202	223	3,927	4,028
老人ホーム	195	157	3,084	3,123
介護老人保健施設	46	66	1,221	1,297
介護医療院（再掲）	1	2	116	126

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) NDB

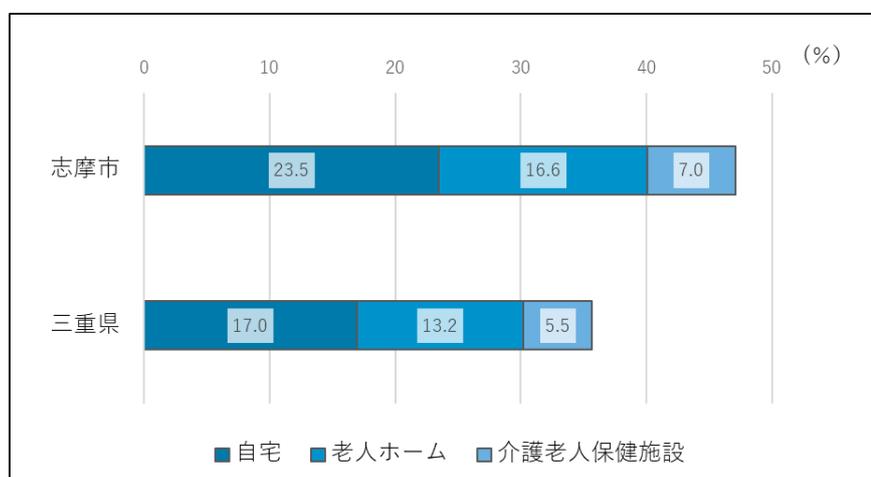


図 12. 在宅死亡者百分率

(時点) 令和 5 年(2023 年)

(出典) NDB

在宅死亡者数は三重県と比較して高い。在宅死亡者百分率は、自宅が最も多い。

## まとめ

高齢化率は県平均より高く、今後も後期高齢者の増加が予想される。介護サービスの受給率は緩やかに上昇しており、在宅サービスの利用割合も高い。特に通所リハビリテーションの利用が多く、地域におけるリハビリ支援が重要な役割を果たしている。退院支援や往診の実績は増加しており、医療と介護の連携が進展している様子がうかがえる。在宅死亡の割合は県平均を上回っており、地域での看取りや終末期支援への対応が一定程度行われていることが示唆される。

鳥羽市

1) 人口

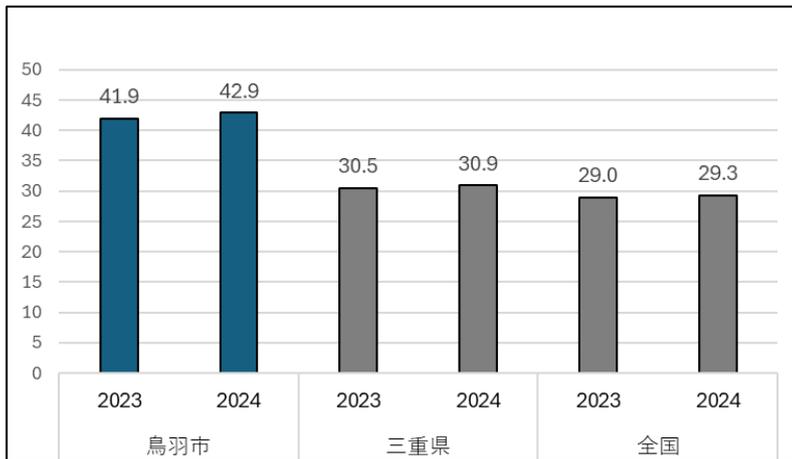
表1. 人口

	年	総人口	高齢化率 (%)	高齢者数	前期割合 (%)	後期割合 (%)	第1号被保険者数
鳥羽市	2023	16,318	41.9	6,839	44.2	55.8	6,934
	2024	15,915	42.9	6,823	43.3	56.7	6,879
三重県	2023	1,729,981	30.5	527,893	43.4	56.6	530,560
	2024	1,716,519	30.9	529,839	42.1	57.9	530,737
全国	2023	—	29.0	36,051,271	43.9	56.1	35,845,134
	2024	—	29.3	36,290,413	42.4	57.6	35,889,733

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

第1号被保険者：厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報



総人口は、2023年と比較して低い。

高齢化率は、2023年と比較して高い。また三重県・全国として高い。

前期後期割合は後期が高い。

図1. 高齢化率

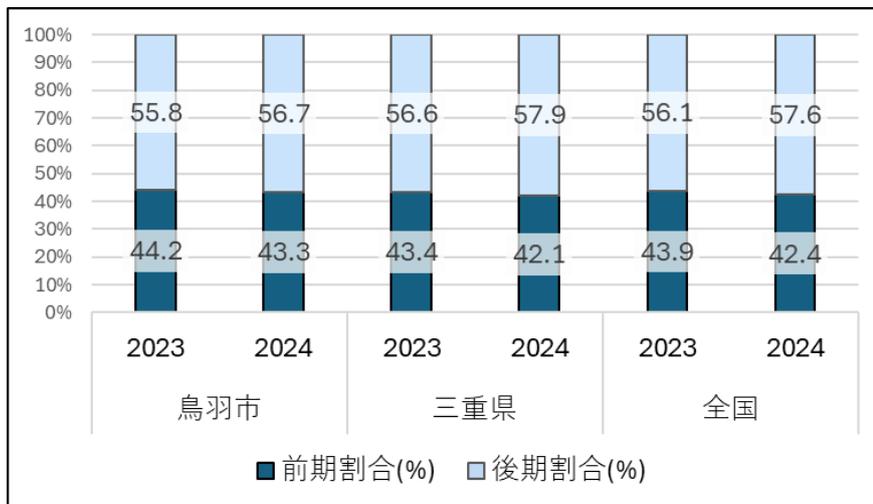


図2. 高齢化率の前期後期割合

## 2) 高齢者人口

表2. 高齢者人口

	年	人口(人)						合計
		65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	90歳以上	
鳥羽市	2023	1,439	1,586	1,365	1,024	782	642	6,839
	2024	1,384	1,572	1,420	1,011	772	664	6,823
三重県	2023	109,219	120,103	115,160	85,404	57,706	40,301	527,893
	2024	106,810	116,078	119,057	87,491	58,465	41,938	529,839
全国	2023	7,544,526	8,280,397	7,824,003	5,750,397	3,904,492	2,747,456	36,051,271
	2024	7,367,128	8,035,929	8,122,510	5,902,035	3,982,929	2,879,882	36,290,413

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

高齢者人口は、2023年と比較してやや高い。年齢別では、2024年は70-74歳が最も高く、2023年と同様である。三重県・全国では、2024年に最も高い年齢層は75-79歳であり、年齢階級の分布が異なる。

## 3) 高齢者1人あたり現役世代数

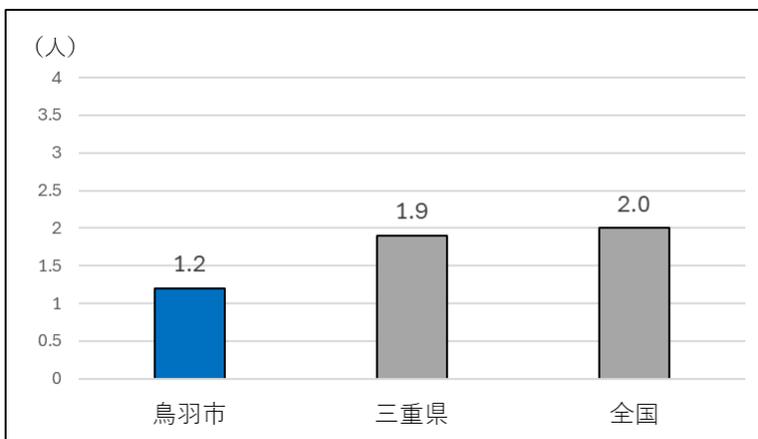
表3. 高齢者1人あたり現役世代数

	鳥羽市	三重県	全国
15~64歳人口 (人)	8,020	989,286	73,029,662
高齢者1人あたり現役世代数 (人)	1.2	1.9	2.0
65歳以上人口 (人)	6,839	527,893	36,051,271

(時点) 令和5年(2023年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

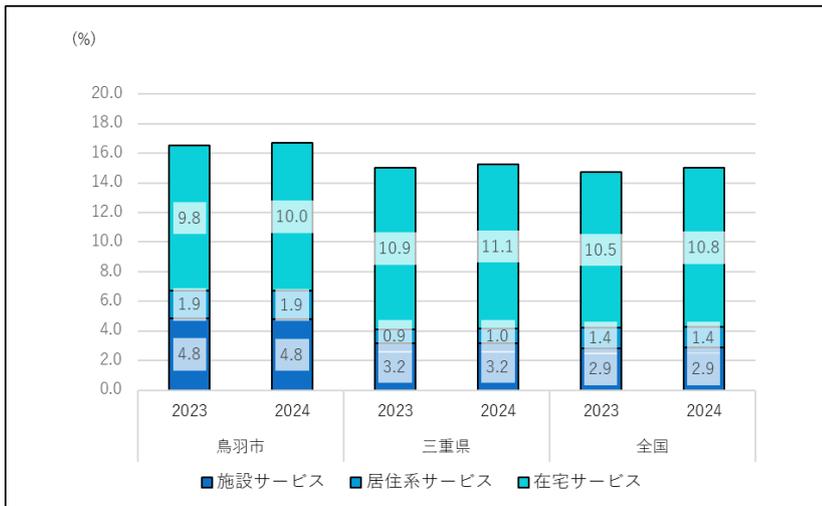
※国勢調査が出典のため2023年データのみ



高齢者1人あたり現役世代数は三重県・全国より低い。

図3. 高齢者1人あたり現役世代数

4) 介護費用額・給付金の状況



サービス受給率は、2023年と比較して高く、割合は在宅サービスが最も高い。

三重県・全国と比較して受給率は高い。

図4. サービス受給率

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (各年度年報,R5はR6/2サービス提供月まで,R6はR7/2サービス提供月まで)

5) 受給者1人あたり利用日数・回数

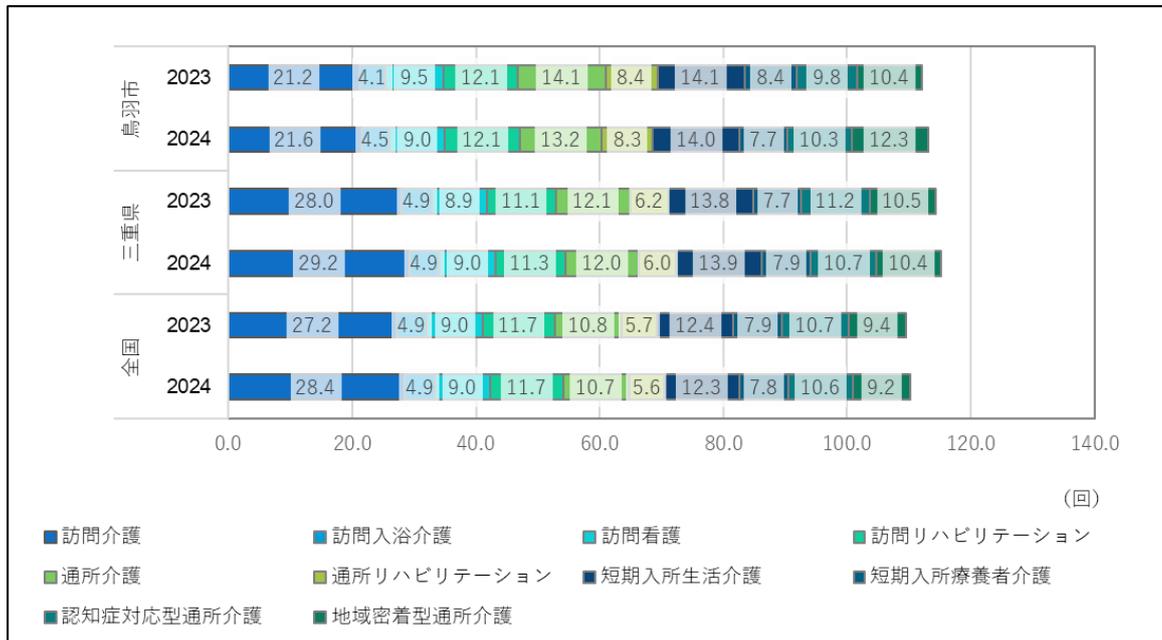


図5. 受給者1人あたり利用日数・回数

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (比較地域と比較)

## 6) 受給者1人あたり給付月額

表4. 受給者1人あたり給付月額

	鳥羽市	三重県	全国
訪問介護	63,303.7	79,317.1	82,954.4
訪問入浴介護	55,570.9	62,364.1	64,164.8
訪問看護	38,260.4	40,101.0	41,722.5
訪問リハビリテーション	31,786.3	32,951.8	34,488.5
居宅療養管理指導	9,563.8	9,506.0	13,139.8
通所介護	95,595.9	93,370.6	84,441.0
通所リハビリテーション	73,821.1	60,807.9	58,754.8
短期入所生活介護	109,854.8	118,597.1	107,731.7
短期入所療養介護	84,066.0	91,051.4	91,585.2
福祉用具貸与	11,526.2	11,396.7	12,212.0
特定施設入居者生活介護	170,760.5	187,860.3	190,209.2
介護予防支援・居宅介護支援	12,817.8	13,375.3	13,292.4
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	194,922.3	154,378.8	168,005.1
夜間対応型訪問介護	-	20,689.7	41,013.8
認知症対応型通所介護	103,850.5	107,273.5	119,285.6
小規模多機能型居宅介護	198,039.9	193,145.9	197,918.9
認知症対応型共同生活介護	269,910.6	267,600.4	269,967.9
地域密着型特定施設入居者生活介護	-	210,990.5	204,759.2
看護小規模多機能型居宅介護	-	225,952.6	270,931.0
地域密着型通所介護	99,945.6	82,701.9	74,158.0

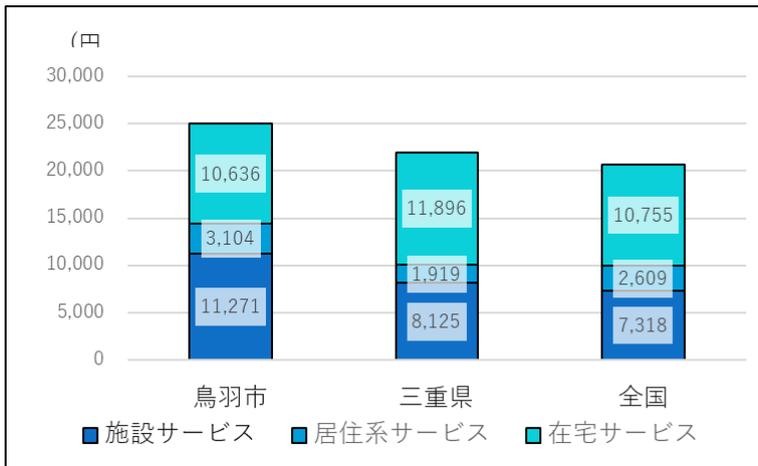
(時点) 令和6年(2024年)

(出典) 見える化・時系列(比較地域と比較)

受給者1人あたりサービス利用日数・回数は三重県と比較して低く、全国より高い。サービス利用回数は訪問介護が最も高く、費用は認知症対応型共同生活介護が最も高い。2023年と比較すると、地域密着型通所介護が高く、訪問リハビリテーションは低い。

リハビリテーションは、回数は訪問と比較して通所が低く、費用は訪問と比較して通所が高い。また、三重県・全国と比較して、通所の費用が高く、訪問は低い。

### 7) 調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額



調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額は、施設サービスが最も高く、三重県・全国と比較して高い。また、在宅サービスも施設サービスとほぼ同じで、三重県・全国と費用が同様である。

総額は、三重県・全国と比較して多い。

図6. 調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額

(時点) 令和5年(2023年)

(出典) 「介護保険総合データベース」 および総務省「住民基本台帳人口・世帯数」

### 8) 認定率

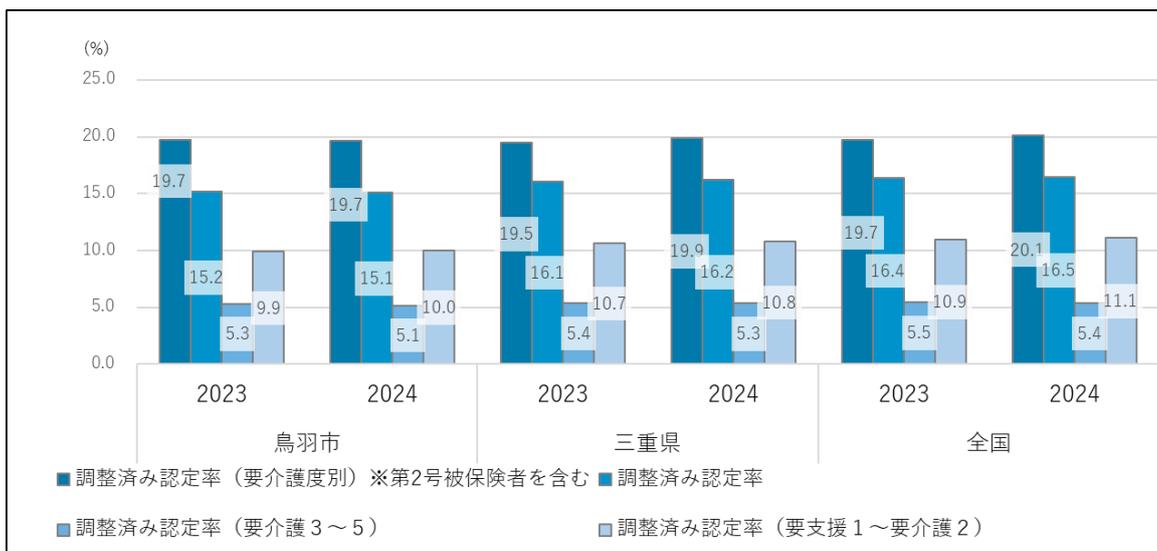


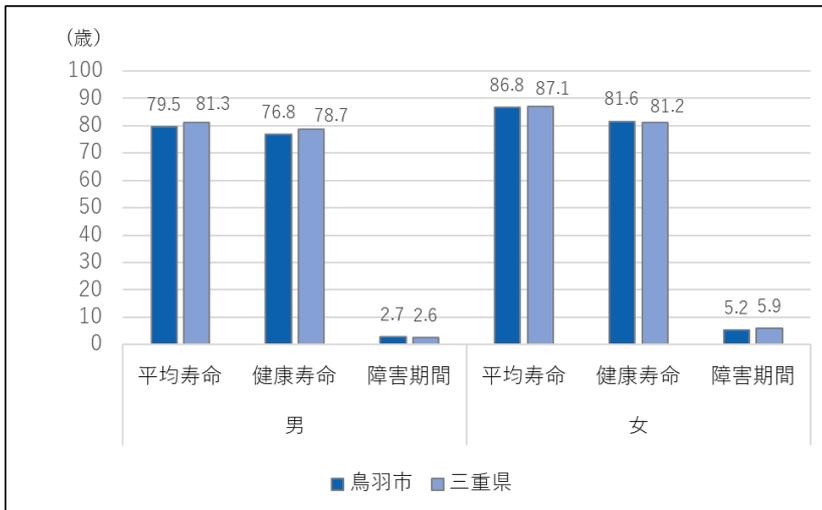
図7. 認定率

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (比較地域と比較)

認定率は2023年と比較しほぼ変化がない。介護度別の認定率は2023年、2024年ともに要支援1～要介護2が高い。また、三重県・全国と比較して高い。

9) 健康寿命



平均寿命・健康寿命期間は三重県と比較して男女ともに低く、障害期間は同様である。

図8. 健康寿命

(時点) 令和6年(2024年)

(出典) 令和6年度版「みえの健康指標」

10) 多職種連携・退院支援

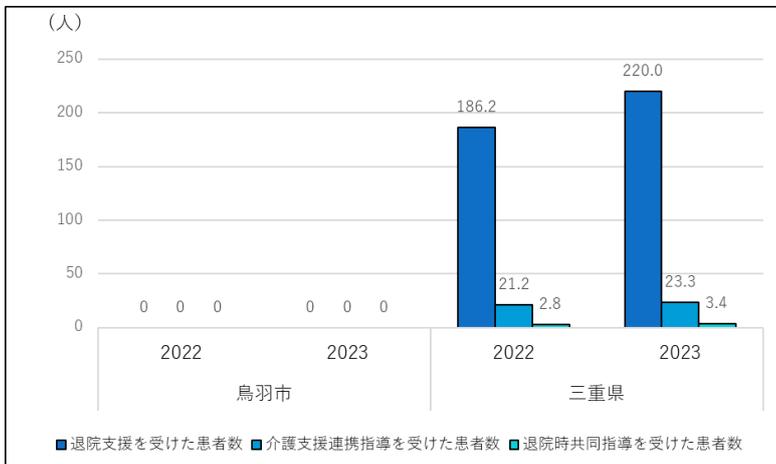
表4. 多職種連携・退院支援

(人)

	鳥羽市		三重県	
	2022	2023	2022	2023
退院支援を受けた患者数	0	0	54,248	66,434
介護支援連携指導を受けた患者数	0	0	6,188	7,035
退院時共同指導を受けた患者数	0	0	809	1,033

(時点) 令和4.5年(2022.2023年)

(出典) NDB



退院支援を受けた患者数、介護支援連携指導を受けた患者数、退院共同指導を受けた患者数は2022年、2023年ともに0であった。

図9. 後期高齢者1000人あたり多職種連携・退院支援

1 1) 在宅ターミナルを受けた患者

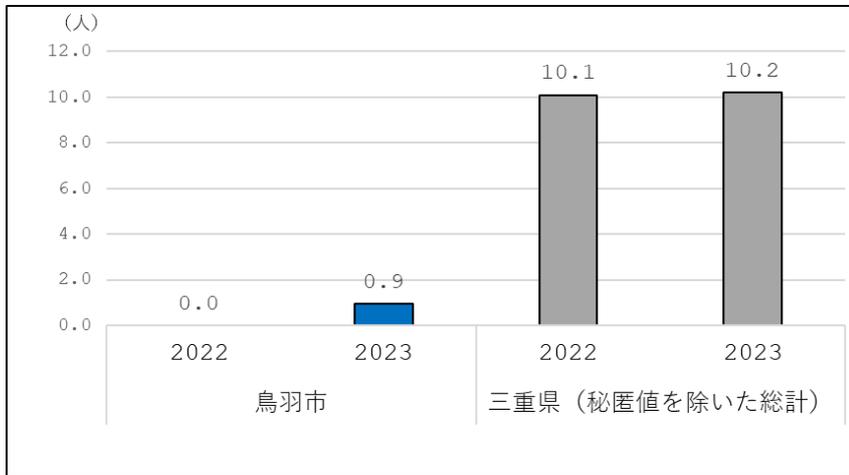
表 5. 在宅ターミナルを受けた患者

	年	在宅ターミナルケア	後期高齢者利用率
		(件)	(1000 人あたり)
鳥羽市	2022	*	*
	2023	20	0.9
三重県 (秘匿値を除いた総計)	2022	2,943	10.1
	2023	3,081	10.2

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

\* 秘匿値

(出典) ND



在宅ターミナルケアを受けた患者件数は 2022 年が秘匿値であるため比較を控える。

2023 年は三重県と比較して低い。

図 10. 後期高齢者 1000 人あたり在宅ターミナルケアを受けた件数 \* 秘匿値は 0 と表記

## 1 2) 訪問診療、往診、訪問看護回数、看取り数

表 6. 訪問診療、往診、訪問看護回数、看取り数

	鳥羽市				三重県（秘匿値を除いた総計）			
	2022		2023		2022		2023	
	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)
訪問診療	2,425	118.8	2,564	120.2	137,846	473.2	146,495	485.1
往診	224	11.0	234	11.0	26,920	92.4	27,376	90.7
訪問看護利用者数	12	0.6	30	1.4	65,328	224.2	71,893	238.1
看取り数 （死亡診断書のみ の場合も含む）	26	1.3	26	1.2	4,718	16.2	4,716	15.6

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) 訪問診療・往診・看取り数：NDB、訪問看護利用者数：訪問看護レセプト

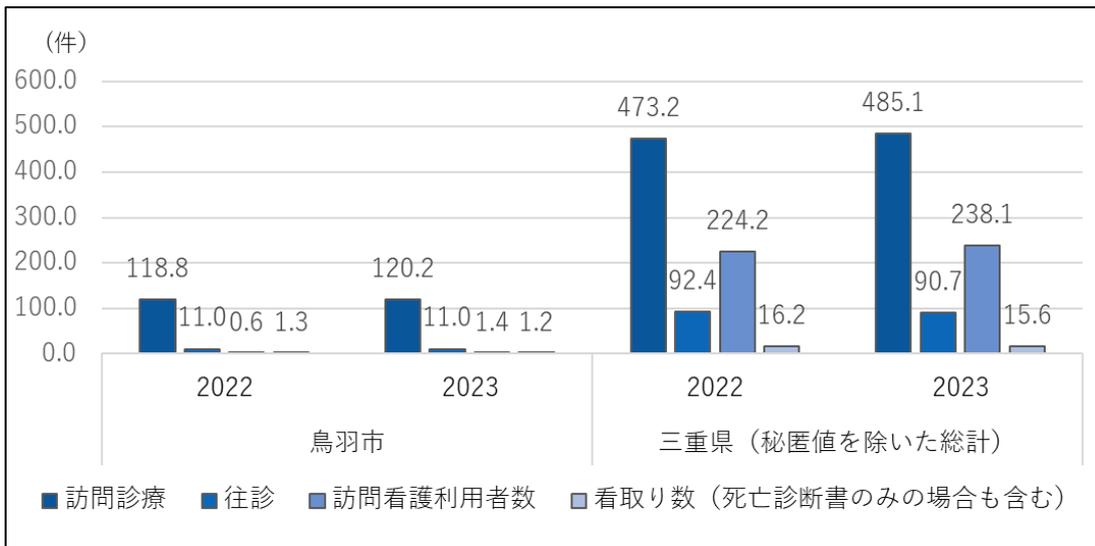


図 11. 訪問診療・往診・看取り数・訪問看護利用者数

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) 訪問診療・往診・看取り数：NDB、訪問看護利用者数：訪問看護レセプト

2022 年と比較して、2023 年は訪問診療、訪問看護利用者数、看取り数が高く、往診は同じである。また、全ての件数で三重県より低い。

## 13) 在宅死亡者

表 7. 在宅死亡者数

	鳥羽市		三重県	
	2022	2023	2022	2023
自宅	45	52	3,927	4,028
老人ホーム	58	67	3,084	3,123
介護老人保健施設	19	26	1,221	1,297
介護医療院（再掲）	1	3	116	126

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) NDB

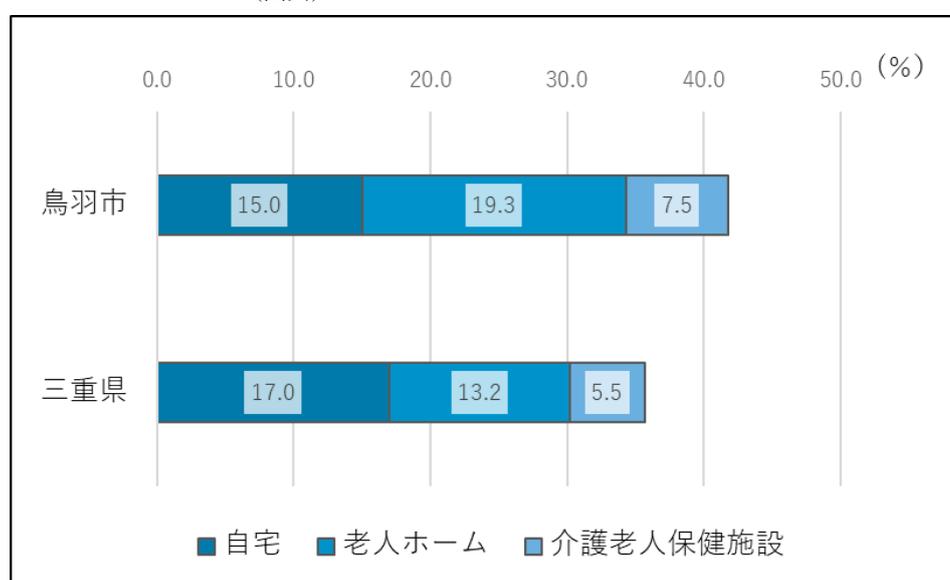


図 12. 在宅死亡者百分率

(時点) 令和 5 年(2023 年)

(出典) NDB

在宅死亡者数は三重県と比較して高い。在宅死亡者率は老人ホームが最も高い。

## まとめ

高齢化率は県平均を大きく上回り、特に後期高齢者の割合が高い。介護サービスの受給率は在宅サービスを中心にやや高い水準を示しており、訪問介護や訪問入浴介護の活用が確認されている。訪問診療・往診・訪問看護など在宅医療の実績は限定的であり、支援体制の構築が課題といえる。在宅ターミナルケアの実績はないものの、看取り件数や在宅死亡の割合は一定水準にあり、地域における終末期支援が一定程度行われていると考えられる。

玉城町

1) 人口

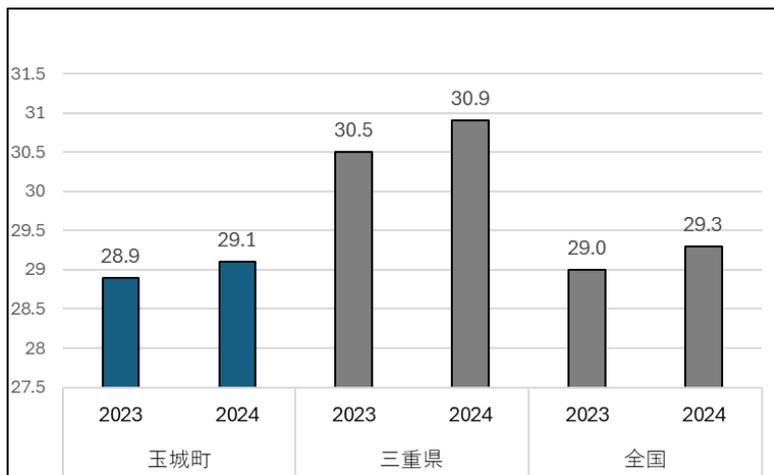
表 1. 人口

	年	総人口	高齢化率 (%)	高齢者数	前期割合 (%)	後期割合 (%)	第1号被保 険者数
玉城町	2023	14,856	28.9	4,297	44.0	56.0	4,177
	2024	14,795	29.1	4,310	42.7	57.3	4,206
三重県	2023	1,729,981	30.5	527,893	43.4	56.6	530,560
	2024	1,716,519	30.9	529,839	42.1	57.9	530,737
全国	2023	—	29.0	36,051,271	43.9	56.1	35,845,134
	2024	—	29.3	36,290,413	42.4	57.6	35,889,733

(時点) 令和 5.6 年(2023.2024 年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

第1号被保険者：厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報



総人口は、2023 年と比較して低い。

高齢化率は、2023 年と比較して高い。また三重県・全国として低い。

前期後期割合は後期が高い。

図 1. 高齢化率



図 2. 高齢化率の前期後期割合

## 2) 高齢者人口

表2. 高齢者人口

	年	人口(人)						合計
		65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	90歳以上	
玉城町	2023	896	995	888	677	478	364	4,297
	2024	860	982	925	683	491	370	4,310
三重県	2023	109,219	120,103	115,160	85,404	57,706	40,301	527,893
	2024	106,810	116,078	119,057	87,491	58,465	41,938	529,839
全国	2023	7,544,526	8,280,397	7,824,003	5,750,397	3,904,492	2,747,456	36,051,271
	2024	7,367,128	8,035,929	8,122,510	5,902,035	3,982,929	2,879,882	36,290,413

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

高齢者人口は、2023年と比較してやや高い。年齢別では、2024年は70-74歳が最も高く、2023年と同様である。三重県・全国では、2024年に最も高い年齢層は75-79歳であり、年齢階級の分布が異なる。

## 3) 高齢者1人あたり現役世代数

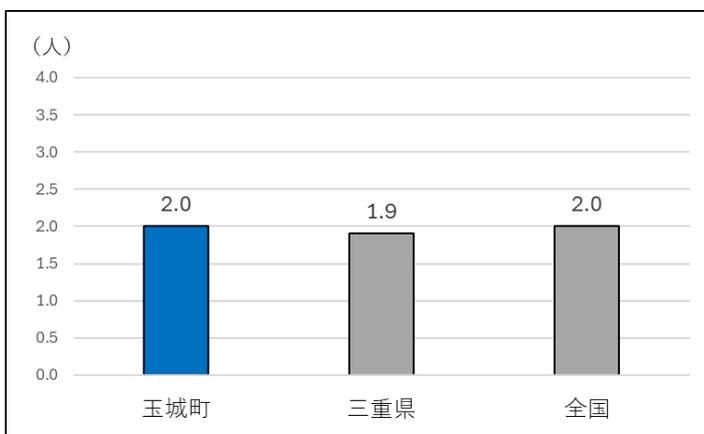
表3. 高齢者1人あたり現役世代数

		玉城町	三重県	全国
15~64歳人口	(人)	8,528	989,286	73,029,662
高齢者1人あたり現役世代数	(人)	2.0	1.9	2.0
65歳以上人口	(人)	4,297	527,893	36,051,271

(時点) 令和5年(2023年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

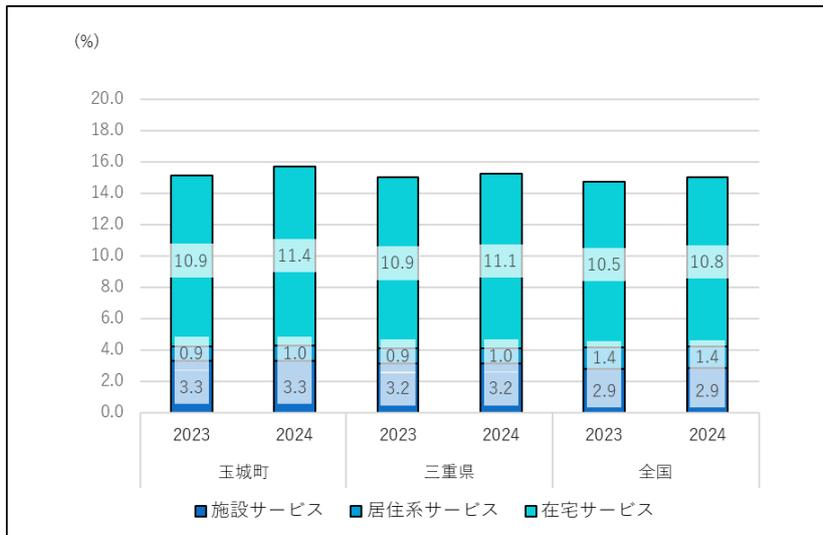
※国勢調査が出典のため2023年データのみ



高齢者1人あたり現役世代数は三重県より高く、全国と同様である。

図3. 高齢者1人あたり現役世代数

#### 4) 介護費用額・給付金の状況



サービス受給率は、2023年と比較して高く、割合は在宅サービスが最も高い。

三重県・全国と比較して受給率はやや高い。

図4. サービス受給率

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (各年度年報,R5はR6/2サービス提供月まで,R6はR7/2サービス提供月まで)

#### 5) 受給者1人あたり利用日数・回数

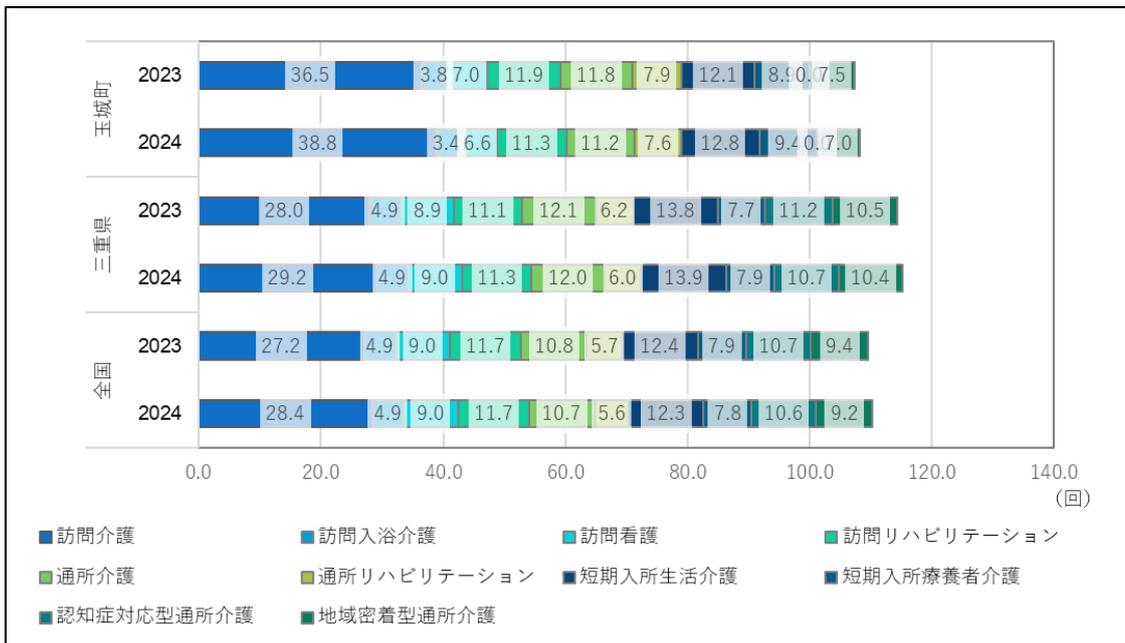


図5. 受給者1人あたり利用日数・回数

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (比較地域と比較)

## 6) 受給者1人あたり給付月額

表4. 受給者1人あたり給付月額

	玉城町	三重県	全国
訪問介護	94,459.6	79,317.1	82,954.4
訪問入浴介護	42,205.6	62,364.1	64,164.8
訪問看護	28,928.5	40,101.0	41,722.5
訪問リハビリテーション	35,381.7	32,951.8	34,488.5
居宅療養管理指導	6,873.5	9,506.0	13,139.8
通所介護	83,750.1	93,370.6	84,441.0
通所リハビリテーション	68,106.6	60,807.9	58,754.8
短期入所生活介護	107,529.2	118,597.1	107,731.7
短期入所療養介護	104,294.7	91,051.4	91,585.2
福祉用具貸与	11,577.5	11,396.7	12,212.0
特定施設入居者生活介護	198,892.0	187,860.3	190,209.2
介護予防支援・居宅介護支援	12,954.2	13,375.3	13,292.4
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	146,680.1	154,378.8	168,005.1
夜間対応型訪問介護	-	20,689.7	41,013.8
認知症対応型通所介護	-	107,273.5	119,285.6
小規模多機能型居宅介護	228,884.1	193,145.9	197,918.9
認知症対応型共同生活介護	265,985.4	267,600.4	269,967.9
地域密着型特定施設入居者生活介護	-	210,990.5	204,759.2
看護小規模多機能型居宅介護	-	225,952.6	270,931.0
地域密着型通所介護	47,371.4	82,701.9	74,158.0

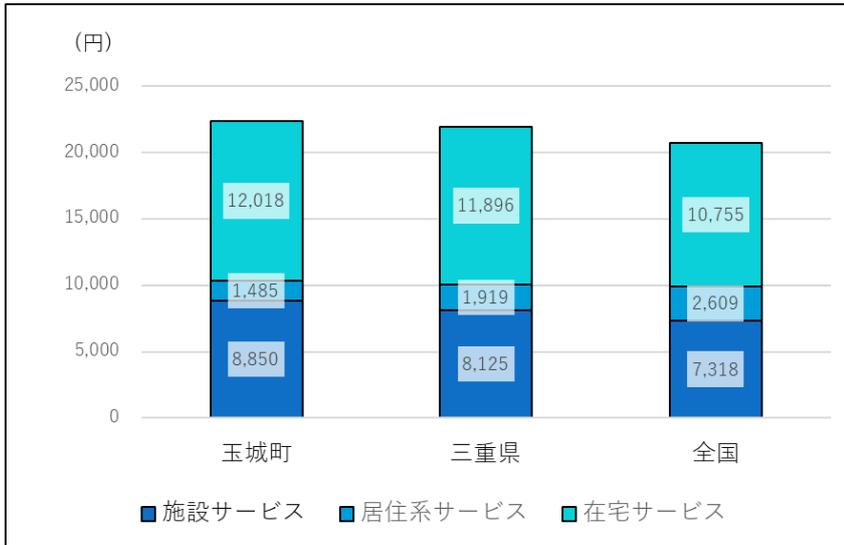
(時点) 令和6年(2024年)

(出典) 見える化・時系列(比較地域と比較)

受給者1人あたりサービス利用日数・回数は三重県・全国と比較してやや低い。サービス利用回数は訪問介護が最も高く、費用は認知症対応型共同生活介護が最も高い。2023年と比較すると、訪問介護の利用回数・利用日数が高い。

リハビリテーションは、回数は訪問と比較して通所が低く、費用は訪問と比較して通所が高い。また、三重県・全国と比較して、通所・訪問ともに費用がやや高い。

7) 調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額



調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額は、在宅サービスが最も高く、三重県・全国と比較して同様である。総額は、三重県・全国より高い。

図6. 調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額

(時点) 令和5年(2023年)

(出典) 「介護保険総合データベース」および総務省「住民基本台帳人口・世帯数」

8) 認定率

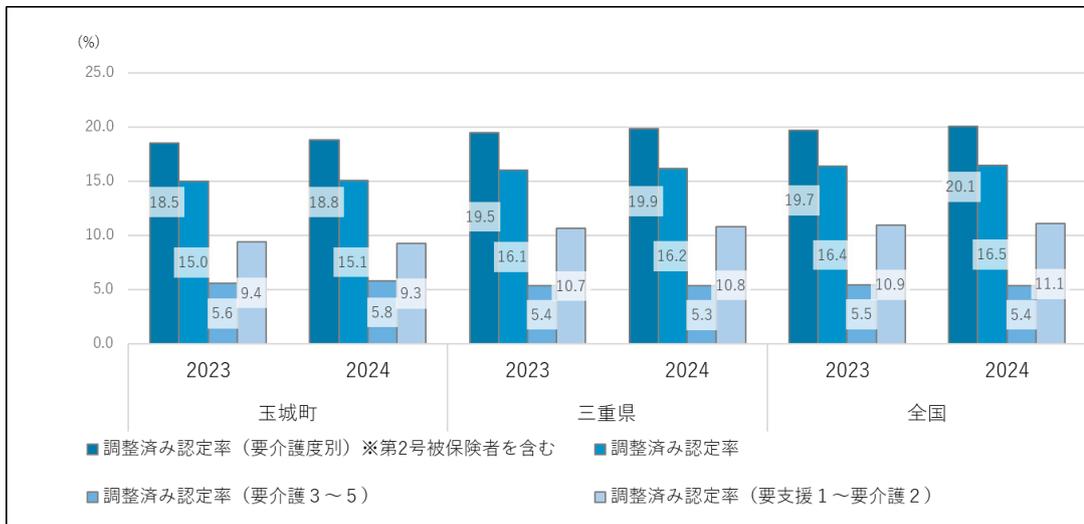


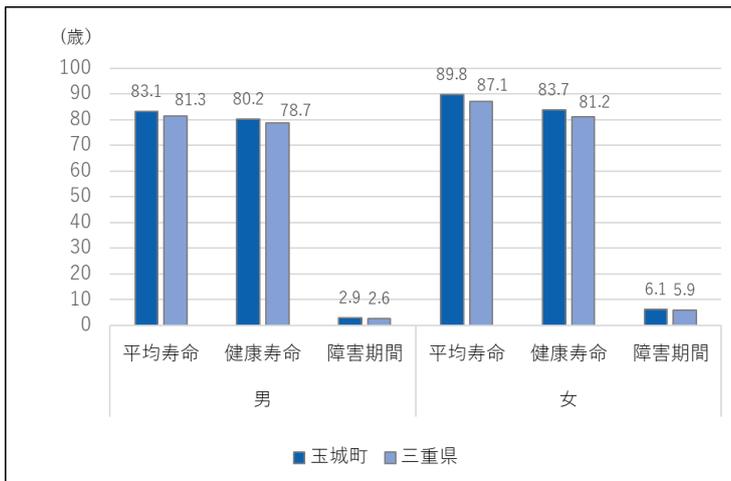
図7. 認定率

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (比較地域と比較)

認定率は2023年と比較しほぼ変化がない。介護度別の認定率は2023年、2024年ともに要支援1～要介護2が高い。また、三重県・全国と比較して低い。

9) 健康寿命



平均寿命・健康寿命期間は三重県と比較して男女ともに高く、障害期間は高い。

図 8. 健康寿命

(時点) 令和 6 年(2024 年)

(出典) 令和 6 年度版「みえの健康指標」

10) 多職種連携・退院支援

表 4. 多職種連携・退院支援

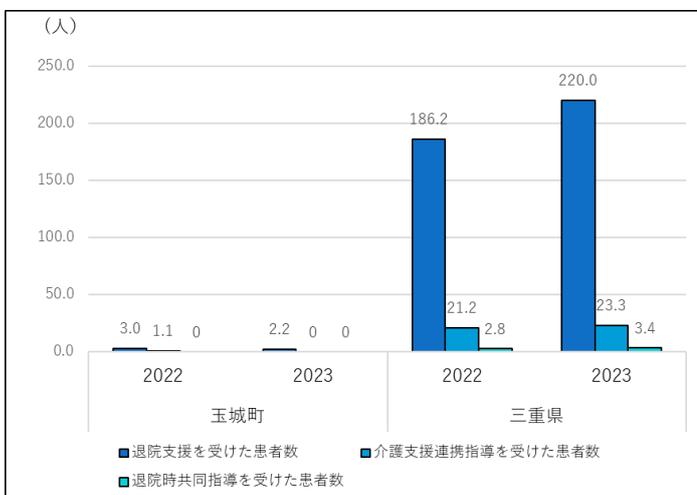
(人)

	玉城町		三重県	
	2022	2023	2022	2023
退院支援を受けた患者数	62	47	54,248	66,434
介護支援連携指導を受けた患者数	23	*	6,188	7,035
退院時共同指導を受けた患者数	0	*	809	1,033

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) NDB

\*は秘匿値のため記載なし



退院支援を受けた患者数は 2022 年と比較して 2023 年は低い。

2023 年の介護連携指導を受けた患者数、退院時共同指導を受けた患者数はそれぞれ秘匿値のため比較を控える。

図 9. 後期高齢者 1000 人あたり多職種連携・退院支援 \* 秘匿値は 0 と表記

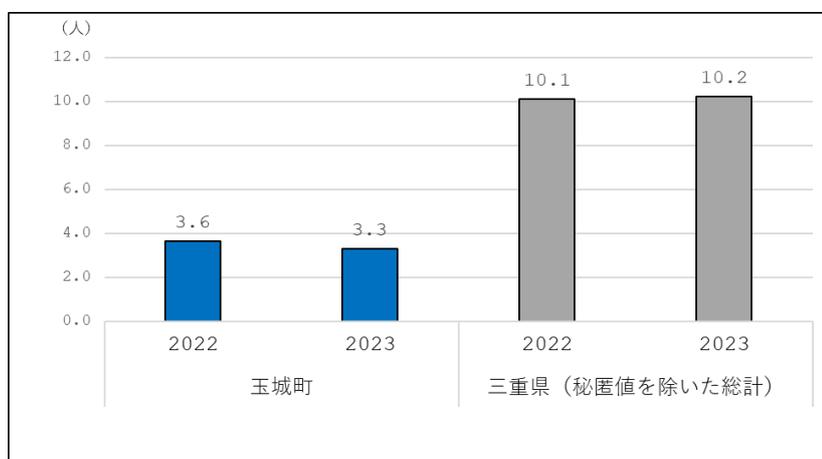
## 1 1) 在宅ターミナルを受けた患者

表 5. 在宅ターミナルを受けた患者

	年	在宅ターミナルケア	後期高齢者利用率
		(件)	(1000 人あたり)
玉城町	2022	74	
	2023	70	
三重県 (秘匿値を除いた総計)	2022	2,943	10.1
	2023	3,081	10.2

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) NDB



在宅ターミナルケアを受けた患者件数は 2022 年と比較して、2023 年は低い。また、三重県と比較して低い。

図 10. 後期高齢者 1000 人あたり在宅ターミナルケアを受けた件数

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) NDB

## 1 2) 訪問診療、往診、訪問看護回数、看取り数

表 6. 訪問診療、往診、訪問看護回数、看取り数

	玉城町				三重県（秘匿値を除いた総計）			
	2022		2023		2022		2023	
	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)
訪問診療	4,225	207.0	4,927	231.0	137,846	473.2	146,495	485.1
往診	643	31.5	798	37.4	26,920	92.4	27,376	90.7
訪問看護利用者数	270	13.2	333	15.6	65,328	224.2	71,893	238.1
看取り数 （死亡診断書のみ の場合も含む）	112	5.5	110	5.2	4,718	16.2	4,716	15.6

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) 訪問診療・往診・看取り数：NDB、訪問看護利用者数：訪問看護レセプト

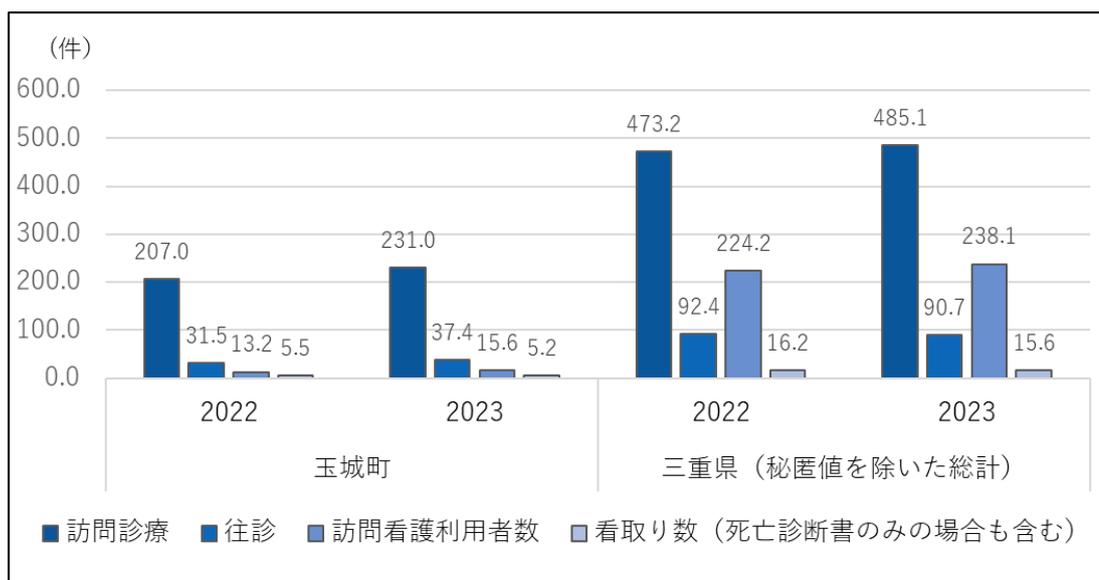


図 11. 訪問診療・往診・看取り数・訪問看護利用者数

2022 年と比較して、2023 年は訪問診療、往診、訪問看護利用者数が高く、看取り数が低い。また、全ての件数で三重県より低い。

## 13) 在宅死亡者数

表7. 在宅死亡者数

	玉城町		三重県	
	2022	2023	2022	2023
自宅			3,927	4,028
老人ホーム			3,084	3,123
介護老人保健施設			1,221	1,297
介護医療院（再掲）			116	126

(時点) 令和4.5年(2022.2023年)

(出典) NDB

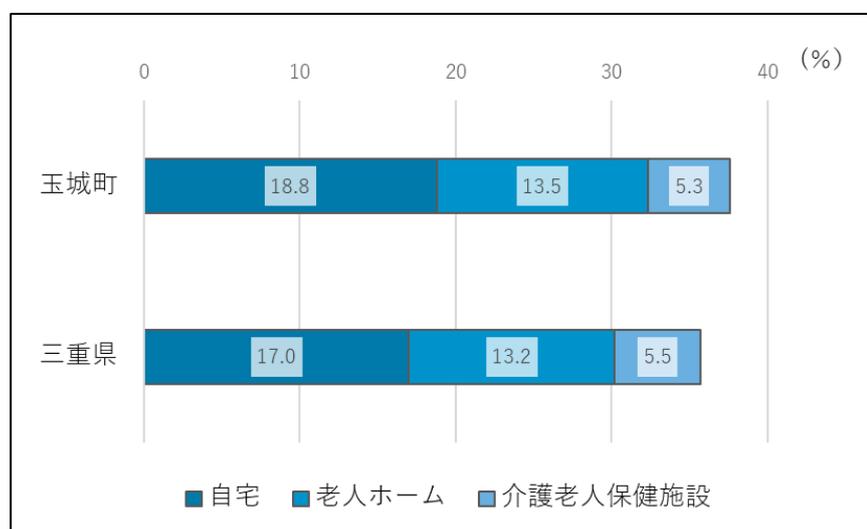


図12. 在宅死亡者百分率

(時点) 令和5年(2023年)

(出典) NDB

在宅死亡者数は三重県と比較して低い。在宅死亡者率は自宅が最も高い。

## まとめ

高齢化率は全国平均をやや上回るものの、現役世代の比率は県・全国と比べ高い。訪問介護や通所サービスが活用されており、認知症対応型サービスの給付額が高い点が特徴的である。2023年と比較して訪問診療・訪問看護・往診の実績が増加しており、地域内の在宅医療の支援体制が徐々に強化されている。退院支援の実施数は減少傾向であり、今後の推移を注視する必要がある。

度会町

1) 人口

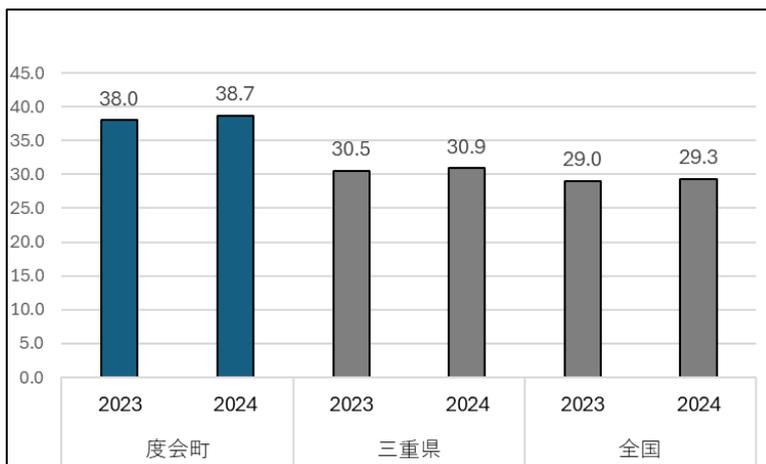
表1. 人口

	年	総人口	高齢化率 (%)	高齢者数	前期割合 (%)	後期割合 (%)	第1号被保 険者数
度会町	2023	7,538	38.0	2,866	44.1	55.9	2,804
	2024	7,435	38.7	2,876	42.9	57.1	2,790
三重県	2023	1,729,981	30.5	527,893	43.4	56.6	530,560
	2024	1,716,519	30.9	529,839	42.1	57.9	530,737
全国	2023	—	29.0	36,051,271	43.9	56.1	35,845,134
	2024	—	29.3	36,290,413	42.4	57.6	35,889,733

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

第1号被保険者：厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報



総人口は、2023年と比較して減少している。

高齢化率は、2023年と比較して高くなっている。また三重県・全国と比較して高い。

前期後期割合は後期が高い。

図1. 高齢化率



図2. 高齢化率の前期後期割合

## 2) 高齢者人口

表2. 高齢者人口

	年	人口(人)						合計
		65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	90歳以上	
度会町	2023	604	660	591	429	321	261	2,866
	2024	586	647	623	433	323	265	2,876
三重県	2023	109,219	120,103	115,160	85,404	57,706	40,301	527,893
	2024	106,810	116,078	119,057	87,491	58,465	41,938	529,839
全国	2023	7,544,526	8,280,397	7,824,003	5,750,397	3,904,492	2,747,456	36,051,271
	2024	7,367,128	8,035,929	8,122,510	5,902,035	3,982,929	2,879,882	36,290,413

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

高齢者人口は、2023年と比較してやや高い。年齢別では、2024年は70-75歳が最も高く、2023年と同様である。三重県・全国では、2024年に最も高い年齢層は75-79歳であり、年齢階級の分布が異なる。

## 3) 高齢者1人あたり現役世代数

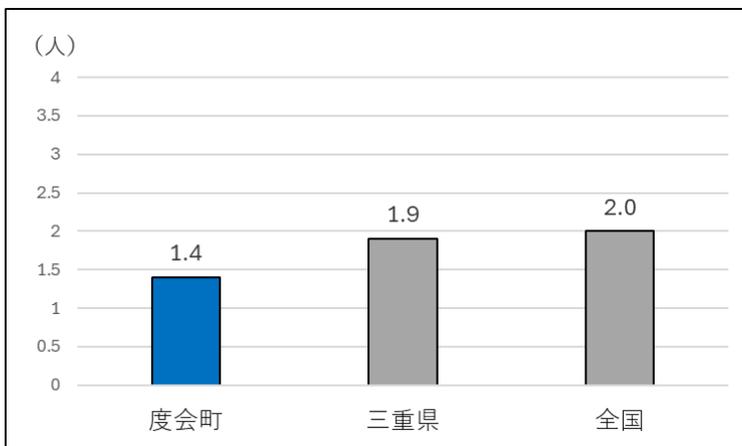
表3. 高齢者1人あたり現役世代数

	度会町	三重県	全国
15~64歳人口 (人)	3,879	989,286	73,029,662
高齢者1人あたり現役世代数 (人)	1.4	1.9	2.0
65歳以上人口 (人)	2,866	527,893	36,051,271

(時点) 令和5年(2023年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

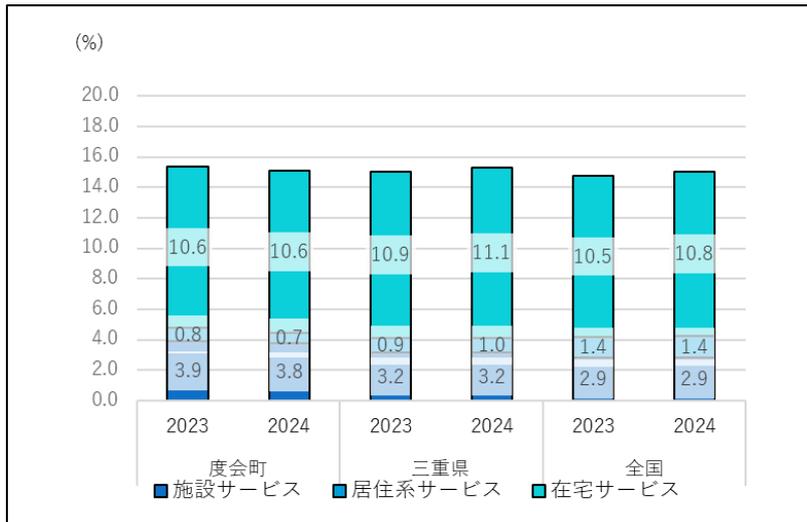
※国勢調査が出典のため2023年データのみ



高齢者1人あたり現役世代数は三重県・全国と比較して低い。

図3. 高齢者1人あたり現役世代数

4) 介護費用額・給付金の状況



サービス受給率は、2023年と比較して低く、割合は在宅サービスが最も高い。

三重県・全国と比較して受給率はほぼ同じである。

図4. サービス受給率

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (各年度年報,R5はR6/2サービス提供月まで,R6はR7/2サービス提供月まで)

5) 受給者1人あたり利用日数・回数

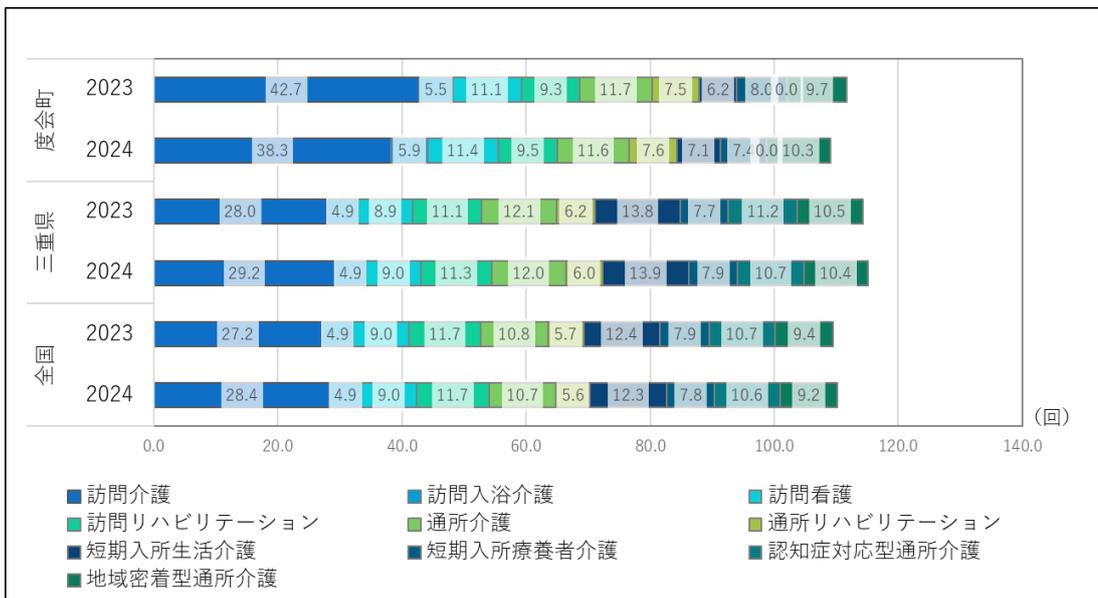


図5. 受給者1人あたり利用日数・回数

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (比較地域と比較)

## 6) 受給者1人あたり給付月額

表4. 受給者1人あたり給付月額

	度会町	三重県	全国
訪問介護	91,582.3	79,317.1	82,954.4
訪問入浴介護	76,472.4	62,364.1	64,164.8
訪問看護	43,513.7	40,101.0	41,722.5
訪問リハビリテーション	30,522.4	32,951.8	34,488.5
居宅療養管理指導	7,965.9	9,506.0	13,139.8
通所介護	85,748.5	93,370.6	84,441.0
通所リハビリテーション	78,872.0	60,807.9	58,754.8
短期入所生活介護	58,563.2	118,597.1	107,731.7
短期入所療養介護	95,691.8	91,051.4	91,585.2
福祉用具貸与	12,171.7	11,396.7	12,212.0
特定施設入居者生活介護	198,245.4	187,860.3	190,209.2
介護予防支援・居宅介護支援	13,516.2	13,375.3	13,292.4
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	176,370.8	154,378.8	168,005.1
夜間対応型訪問介護	-	20,689.7	41,013.8
認知症対応型通所介護	-	107,273.5	119,285.6
小規模多機能型居宅介護	219,716.4	193,145.9	197,918.9
認知症対応型共同生活介護	261,418.1	267,600.4	269,967.9
地域密着型特定施設入居者生活介護	-	210,990.5	204,759.2
看護小規模多機能型居宅介護	-	225,952.6	270,931.0
地域密着型通所介護	78,971.1	82,701.9	74,158.0

(時点) 令和6年(2024年)

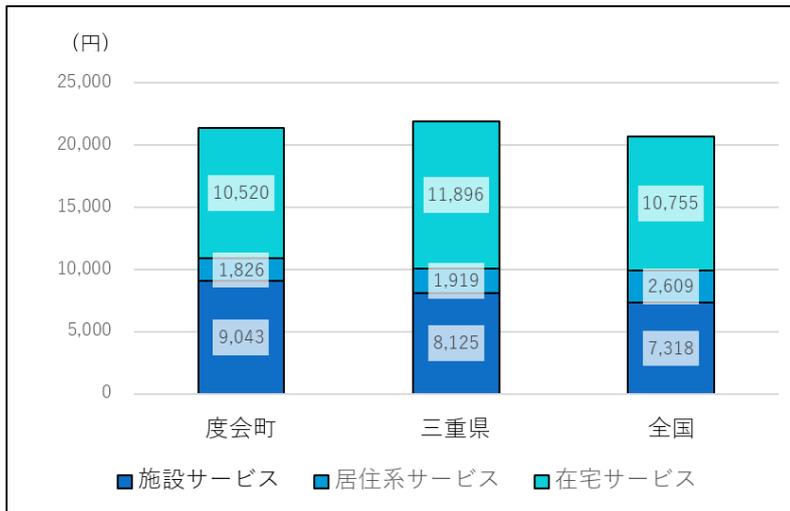
(出典) 見える化・時系列(比較地域と比較)

受給者1人あたりサービス利用日数・回数は三重県と比較して低く、全国と比較してほぼ同じである。サービス利用回数は訪問介護が最も高く、費用は認知症対応型共同生活介護が最も高い。

2023年と比較し利用回数・日数に変化があったものは、短期入所生活介護、地域密着型通所介護が2023年から増加し、訪問介護、短期入所療養者介護が2023年から減少していた。

リハビリテーションは、回数は訪問と比較して通所が低く、費用は訪問と比較して通所が高い。また、三重県・全国と比較して、通所の費用が高く、訪問の費用は低い。

### 7) 調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額



調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額は、在宅サービスが最も高く、三重県・全国と比較してやや低い。総額は、三重県、全国と比較してほぼ同じである。

図6. 調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額

(時点) 令和5年(2023年)

(出典) 「介護保険総合データベース」および総務省「住民基本台帳人口・世帯数」

### 8) 認定率

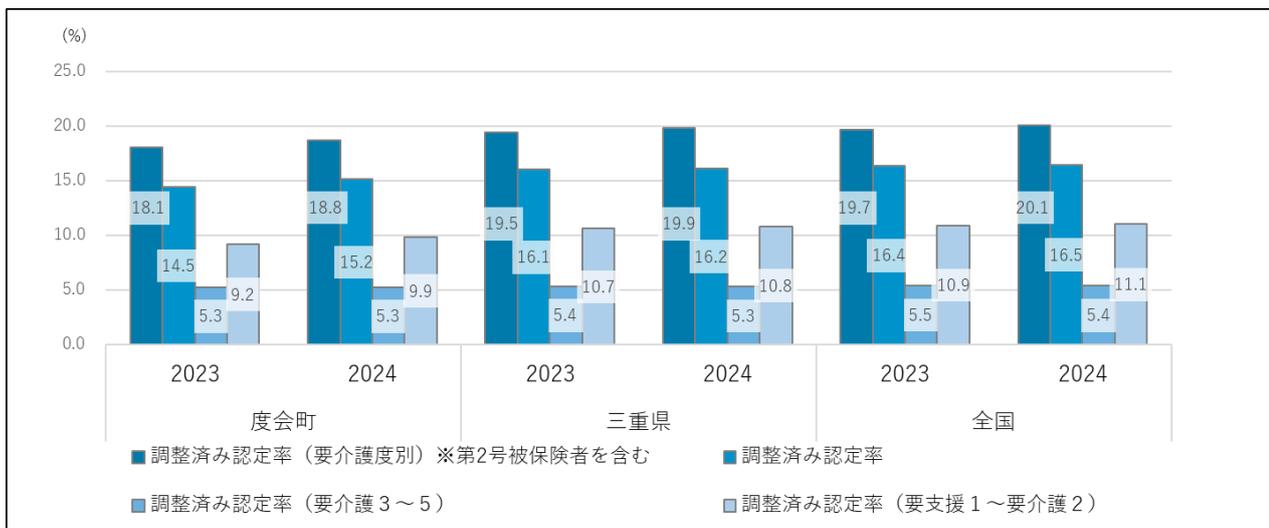


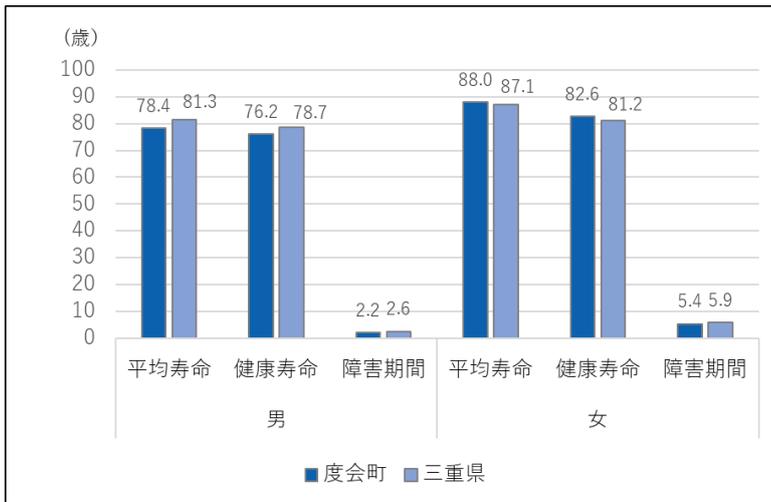
図7. 認定率

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (比較地域と比較)

認定率は2023年と比較し増加している。介護度別の認定率は2023年、2024年ともに要支援1～要介護2が多い。また、三重県・全国と比較して低い。

9) 健康寿命



平均寿命・健康寿命は三重県と比較して男が低く女は高い。障害期間は男女ともに低い。

図 8. 健康寿命

(時点) 令和6年(2024年)

(出典) 令和6年度版「みえの健康指標」

10) 多職種連携・退院支援

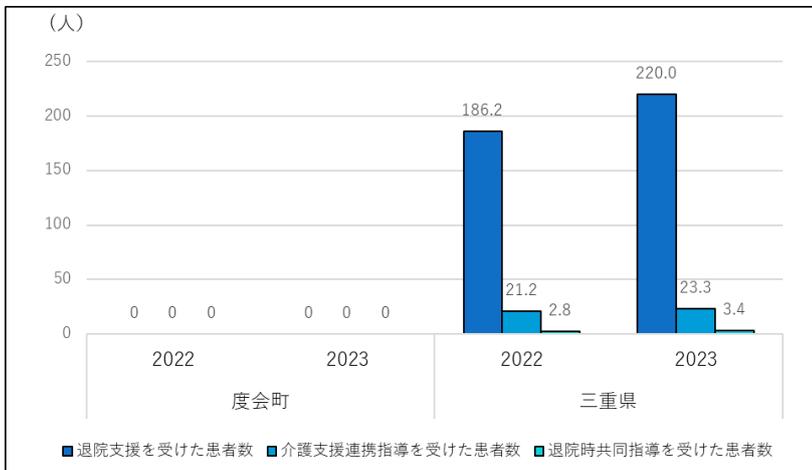
表 4. 多職種連携・退院支援

(人)

	度会町		三重県	
	2022	2023	2022	2023
退院支援を受けた患者数	0	0	54,248	66,434
介護支援連携指導を受けた患者数	0	0	6,188	7,035
退院時共同指導を受けた患者数	0	0	809	1,033

(時点) 令和4.5年(2022.2023年)

(出典) NDB



退院支援を受けた患者数、介護支援連携指導を受けた患者数、退院時共同指導を受けた患者数は、2022年、2023年ともに0であった。

図 9. 後期高齢者 1000 人あたり多職種連携・退院支援

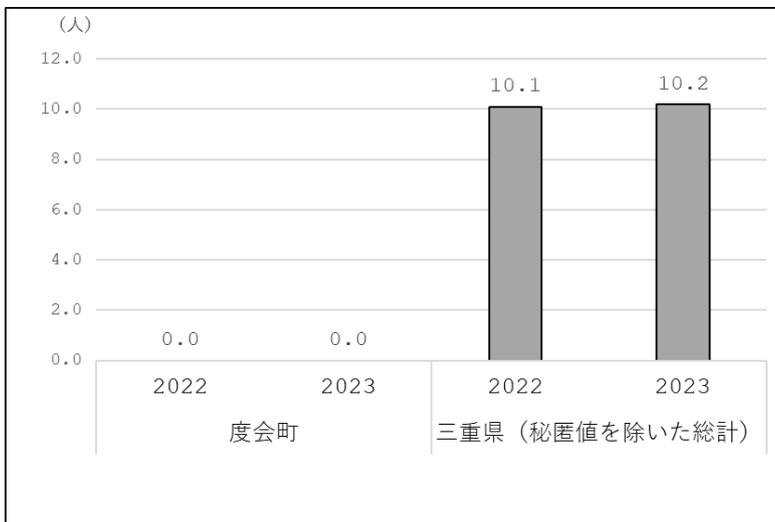
1 1) 在宅ターミナルを受けた患者

表 5. 在宅ターミナルを受けた患者

	年	在宅ターミナルケア	後期高齢者利用率
		(件)	(1000 人あたり)
度会町	2022	0	0
	2023	0	0
三重県 (秘匿値を除いた総計)	2022	2,943	10.1
	2023	3,081	10.2

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) NDB



在宅ターミナルケアを受けた患者件数は 2022 年、2023 年ともに 0 であった。

図 10. 後期高齢者 1000 人あたり在宅ターミナルケアを受けた件数

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) NDB

1 2) 訪問診療、往診、訪問看護回数、看取り数

表 6. 訪問診療、往診、訪問看護回数、看取り数

	度会町				三重県 (秘匿値を除いた総計)			
	2022		2023		2022		2023	
	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)
訪問診療	0	0.0	0	0	137,846	473.2	146,495	485.1
往診	0	0.0	*	0	26,920	92.4	27,376	90.7
訪問看護利用者数	0	0.0	0	0	65,328	224.2	71,893	238.1
看取り数 (死亡診断書のみ の場合も含む)	0	0.0	*	0	4,718	16.2	4,716	15.6

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) 訪問診療・往診・看取り数：NDB、訪問看護利用者数：訪問看護レセプト

\*は秘匿値のため記載なし

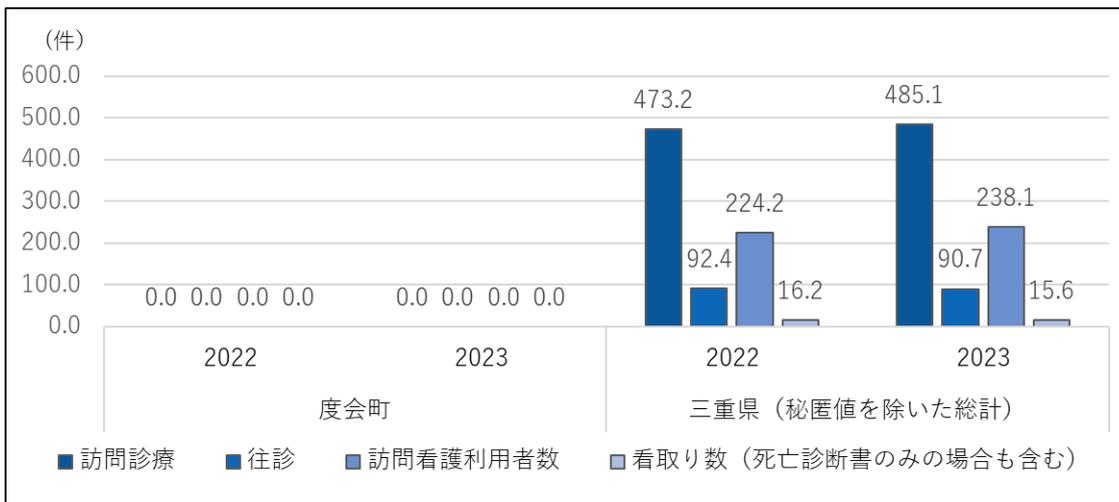


図 11. 訪問診療・往診・看取り数・訪問看護利用者数

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) 訪問診療・往診・看取り数：NDB、訪問看護利用者数：訪問看護レセプト

訪問診療、往診、訪問看護回数、看取り数は 0 または秘匿値であった。

## 1.3) 在宅死亡者数

表7. 在宅死亡者数

	度会町		三重県	
	2022	2023	2022	2023
自宅	15	28	3,927	4,028
老人ホーム	18	19	3,084	3,123
介護老人保健施設	2	6	1,221	1,297
介護医療院（再掲）	1	2	116	126

(時点) 令和4.5年(2022.2023年)

(出典) NDB

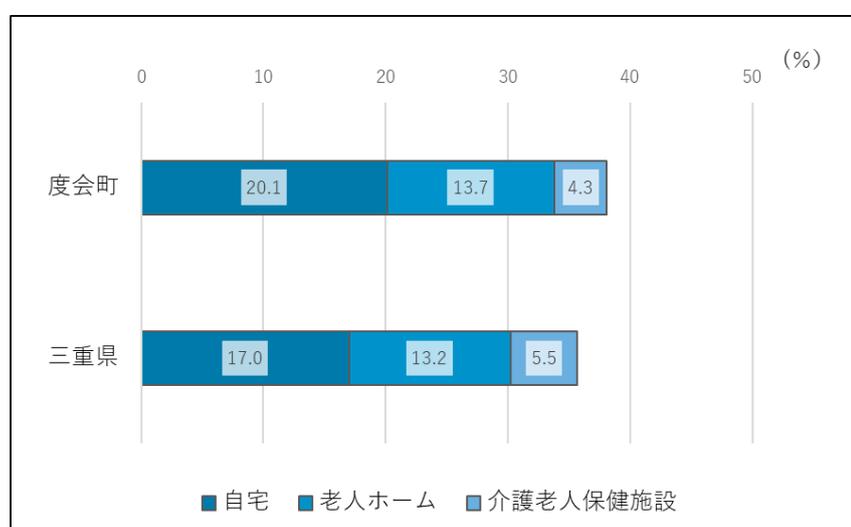


図12. 在宅死亡者百分率

(時点) 令和5年(2023年)

(出典) NDB

在宅死亡者数は三重県と比較して高い。在宅死亡者百分率は、自宅が最も多い。

## まとめ

高齢化率は県・全国より高く、今後も高齢化の進行が見込まれる。介護サービスの受給率はほぼ横ばいであるが、通所系・訪問系サービスの活用が確認されており、地域に根ざした生活支援体制が一定程度構築されている。在宅医療に関しては訪問診療や看取り件数などの実績が限定的ではあるが、在宅死亡の割合は一定水準にあり、地域内での看取りの対応が行われている様子がうかがえる。多職種連携や退院支援の実績は見られておらず、今後は医療と介護の接続体制の整備が期待される。

南伊勢町

1) 人口

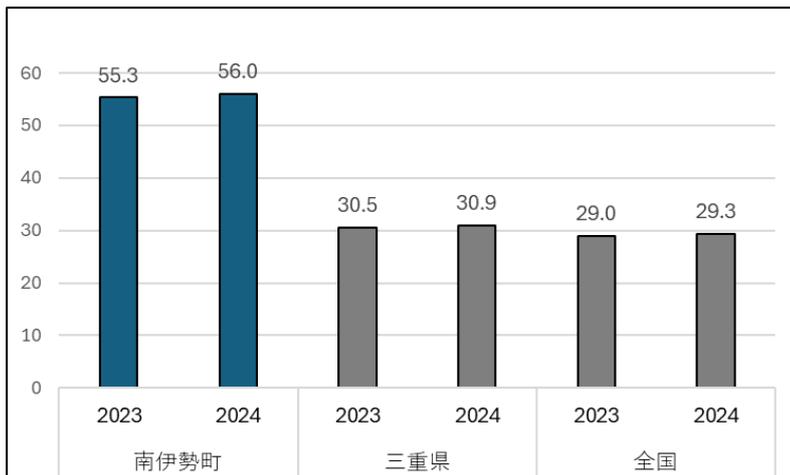
表1. 人口

	年	総人口	高齢化率 (%)	高齢者数	前期割合 (%)	後期割合 (%)	第1号被保険者数
南伊勢町	2023	9,904	55.3	5,475	35.2	64.8	5,881
	2024	9,542	56.0	5,344	34.3	65.7	5,762
三重県	2023	1,729,981	30.5	527,893	43.4	56.6	530,560
	2024	1,716,519	30.9	529,839	42.1	57.9	530,737
全国	2023	—	29.0	36,051,271	43.9	56.1	35,845,134
	2024	—	29.3	36,290,413	42.4	57.6	35,889,733

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

第1号被保険者：厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報



総人口は、2023年と比較して減少している。

高齢化率は、2023年と比較して高くなっている。また三重県・全国と比較して高い。

前期後期割合は後期が高い。

図1. 高齢化率

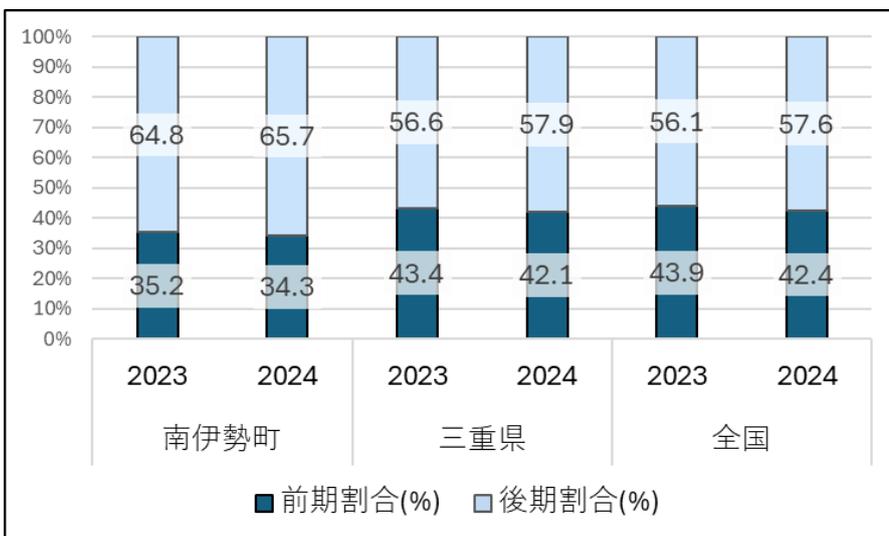


図2. 高齢化率の前期後期割合

## 2) 高齢者人口

表2. 高齢者人口

	年	人口(人)						合計
		65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	90歳以上	
南伊勢町	2023	1,050	1,134	1,084	812	521	5,475	1,050
	2024	1,002	1,096	1,066	817	533	5,344	1,002
三重県	2023	109,219	120,103	115,160	85,404	57,706	40,301	527,893
	2024	106,810	116,078	119,057	87,491	58,465	41,938	529,839
全国	2023	7,544,526	8,280,397	7,824,003	5,750,397	3,904,492	2,747,456	36,051,271
	2024	7,367,128	8,035,929	8,122,510	5,902,035	3,982,929	2,879,882	36,290,413

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

高齢者人口は、2023年と比較してやや高い。年齢別では、2024年は75-79歳、2023年は70-74歳が最も高く、三重県・全国と同様の分布である。

## 3) 高齢者1人あたり現役世代数

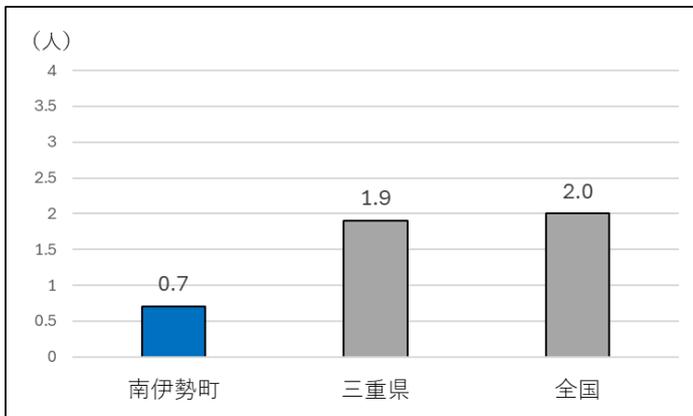
表3. 高齢者1人あたり現役世代数

	南伊勢町	三重県	全国
15~64歳人口 (人)	3,881	989,286	73,029,662
高齢者1人あたり現役世代数 (人)	0.7	1.9	2.0
65歳以上人口 (人)	5,475	527,893	36,051,271

(時点) 令和5年(2023年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

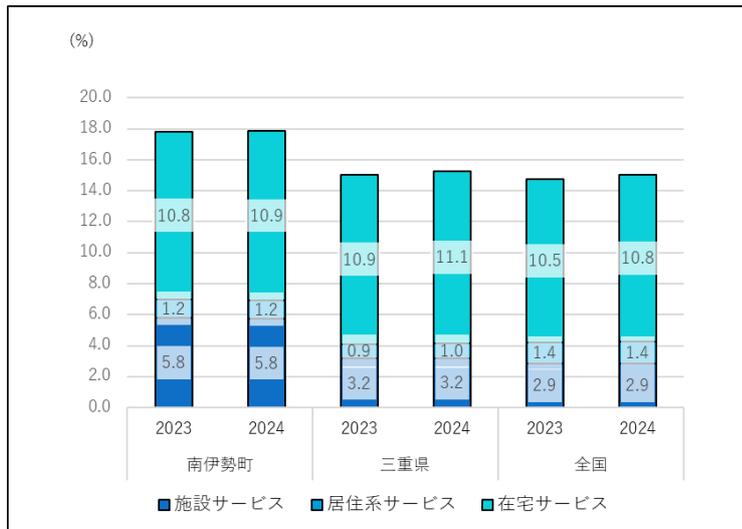
※国勢調査が出典のため2023年データのみ



高齢者1人あたり現役世代数は三重県・全国と比較して低い。

図3. 高齢者1人あたり現役世代数

#### 4) 介護費用額・給付金の状況



サービス受給率は、2023年と比較して同様であり、割合は在宅サービスが最も多い。

三重県・全国と比較して受給率は高い。

図4. サービス受給率

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (各年度年報,R5はR6/2サービス提供月まで,R6はR7/2サービス提供月まで)

#### 5) 受給者1人あたり利用日数・回数

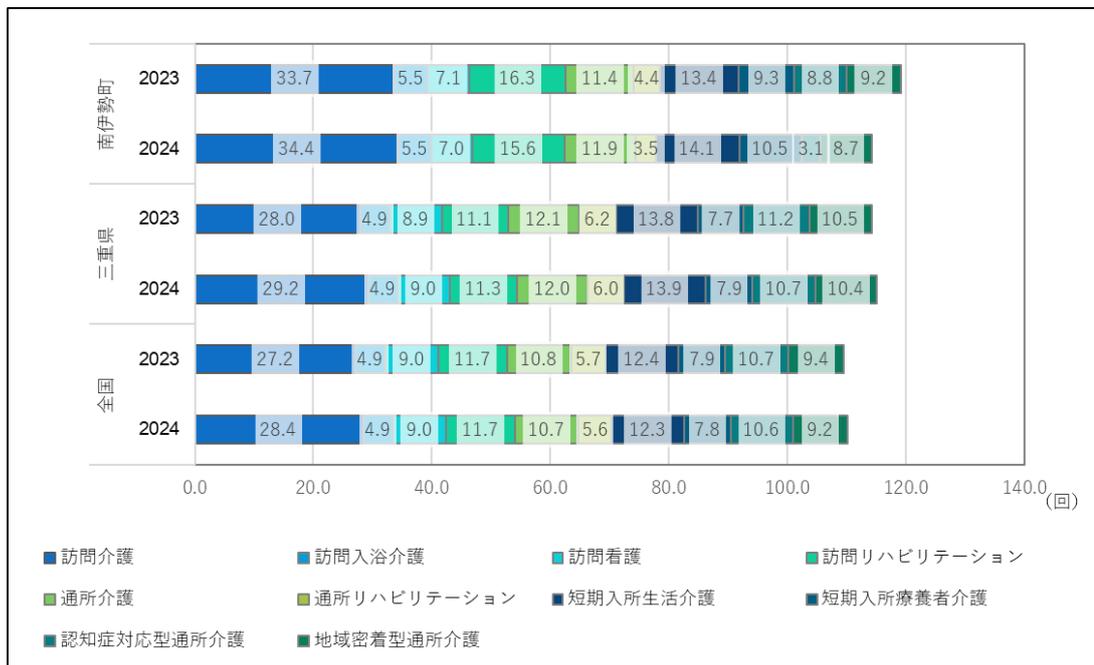


図5. 受給者1人あたり利用日数・回数

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (比較地域と比較)

## 6) 受給者1人あたり給付月額

表4. 受給者1人あたり給付月額

	南伊勢町	三重県	全国
訪問介護	98,970.7	79,317.1	82,954.4
訪問入浴介護	67,099.8	62,364.1	64,164.8
訪問看護	32,483.3	40,101.0	41,722.5
訪問リハビリテーション	45,165.3	32,951.8	34,488.5
居宅療養管理指導	6,970.4	9,506.0	13,139.8
通所介護	91,311.8	93,370.6	84,441.0
通所リハビリテーション	35,475.2	60,807.9	58,754.8
短期入所生活介護	111,458.9	118,597.1	107,731.7
短期入所療養介護	129,571.8	91,051.4	91,585.2
福祉用具貸与	11,741.2	11,396.7	12,212.0
特定施設入居者生活介護	193,615.2	187,860.3	190,209.2
介護予防支援・居宅介護支援	13,012.4	13,375.3	13,292.4
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	148,588.5	154,378.8	168,005.1
夜間対応型訪問介護	-	20,689.7	41,013.8
認知症対応型通所介護	17,802.0	107,273.5	119,285.6
小規模多機能型居宅介護	122,656.9	193,145.9	197,918.9
認知症対応型共同生活介護	251,778.5	267,600.4	269,967.9
地域密着型特定施設入居者生活介護	-	210,990.5	204,759.2
看護小規模多機能型居宅介護	-	225,952.6	270,931.0
地域密着型通所介護	71,579.4	82,701.9	74,158.0

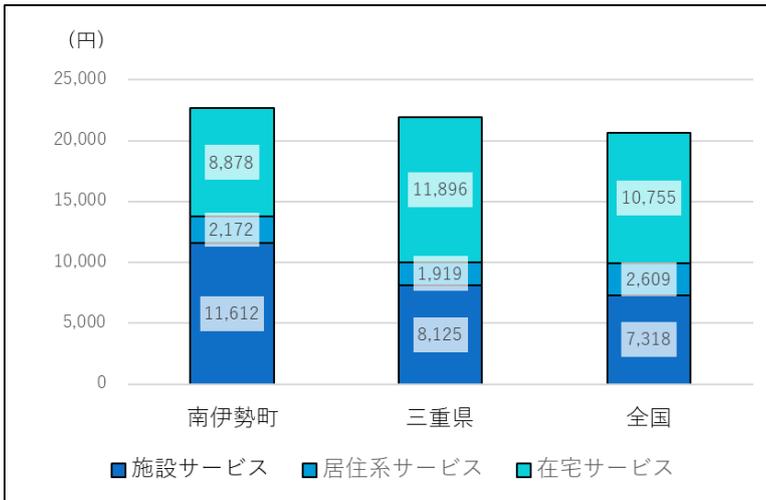
(時点) 令和6年(2024年)

(出典) 見える化・時系列(比較地域と比較)

受給者1人あたりサービス利用日数・回数は三重県・全国と比較して2023年は高いが2024年は同様である。サービス利用回数は訪問介護が最も高く、費用は認知症対応型共同生活介護が最も高い。2023年と比較し利用回数・日数に変化があったものは、訪問介護、短期入所生活介護、短期入所療養者介護が2023年から増加し、訪問介護リハビリテーション、通所リハビリテーション、認知症対応型通所介護、地域密着型通所介護が2023年から減少していた。

リハビリテーションは、回数は訪問と比較して通所が低く、費用は訪問と比較して通所が低い。また、三重県・全国と比較して、通所の費用が低く、訪問の費用が高い。

7) 調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額



調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額は、施設サービスが最も多く、三重県・全国と比較して高い。総額は、三重県・全国と比較して高い。

図6. 調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額

(時点) 令和5年(2023年)

(出典) 「介護保険総合データベース」および総務省「住民基本台帳人口・世帯数」

8) 認定率

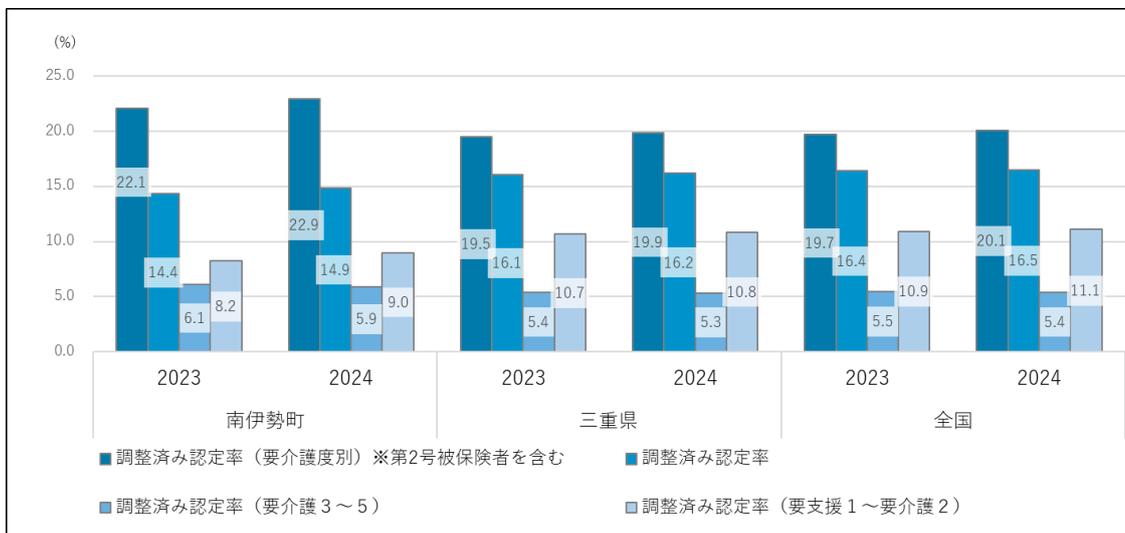


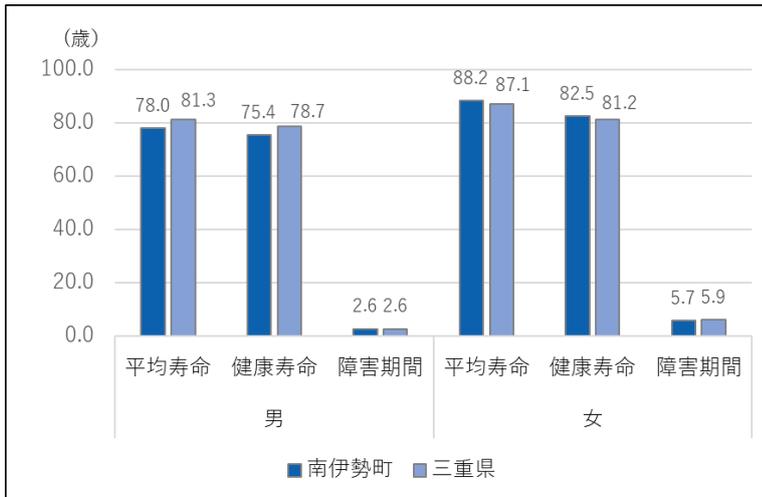
図7. 認定率

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (比較地域と比較)

認定率は2023年と比較しやや高くなっている。介護度別の認定率は2023年、2024年ともに要支援1～要介護2が多い。また、三重県・全国と比較して高い。

9) 健康寿命



平均寿命・健康寿命は三重県と比較して男女ともに低い。障害期間も男女ともに低い。

図 8. 健康寿命

(時点) 令和6年(2024年)

(出典) 令和6年度版「みえの健康指標」

10) 多職種連携・退院支援

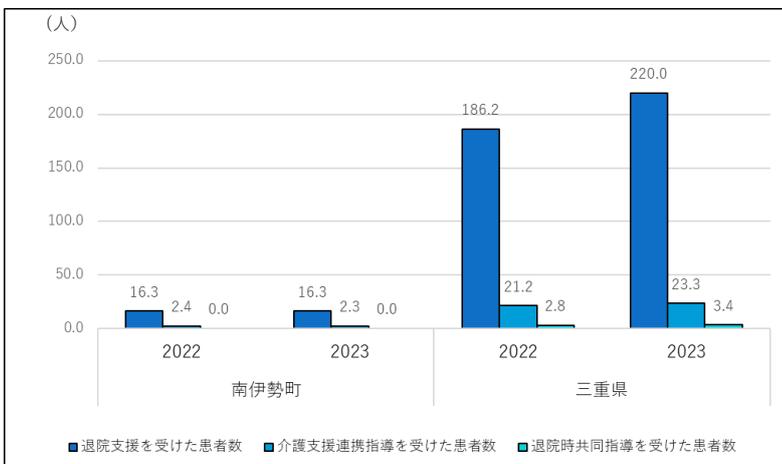
表 4. 多職種連携・退院支援

(人)

	南伊勢町		三重県	
	2022	2023	2022	2023
退院支援を受けた患者数	332	348	54,248	66,434
介護支援連携指導を受けた患者数	48	48	6,188	7,035
退院時共同指導を受けた患者数	0	0	809	1,033

(時点) 令和4.5年(2022.2023年)

(出典) NDB



退院支援を受けた患者数は2022年と比較して2023年は高く、介護支援連携指導を受けた患者数は低い。退院時共同指導を受けた患者数は、2022年、2023年ともに0であった。

また、いずれの件数も三重県と比較して低かった。

図 9. 後期高齢者 1000 人あたり多職種連携・退院支援

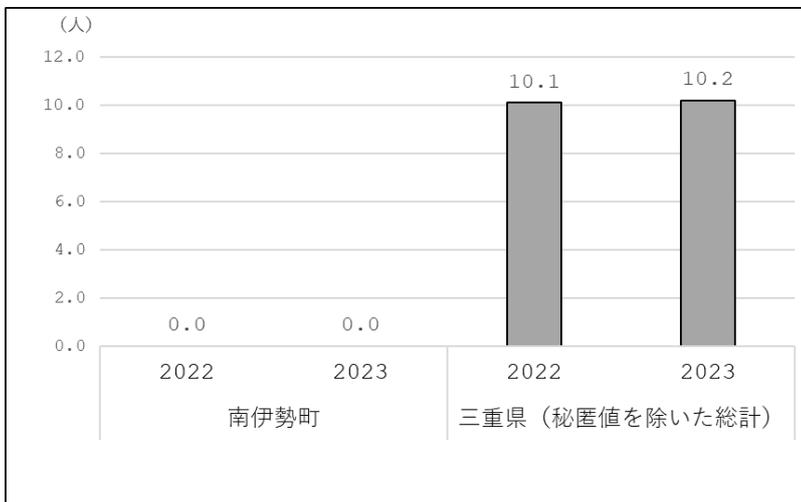
1 1) 在宅ターミナルを受けた患者

表 5. 在宅ターミナルを受けた患者

	年	在宅ターミナルケア (件)	後期高齢者利用率 (1000 人あたり)
南伊勢町	2022	*	*
	2023	*	*
三重県 (秘匿値を除いた総計)	2022	2,943	10.1
	2023	3,081	10.2

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) NDB



在宅ターミナルケアを受けた患者件数は 2022 年、2023 年共に秘匿値のため比較を控える。

図 10. 後期高齢者 1000 人あたり在宅ターミナルケアを受けた件数 \*秘匿値は 0 と表記

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) NDB

1 2) 訪問診療、往診、訪問看護回数、看取り数

表 6. 訪問診療、往診、訪問看護回数、看取り数

	南伊勢町				三重県 (秘匿値を除いた総計)			
	2022		2023		2022		2023	
	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)
訪問診療	562	27.5	569	26.7	137,846	473.2	146,495	485.1
往診	127	6.2	130	6.1	26,920	92.4	27,376	90.7
訪問看護利用者数	644	31.6	879	41.2	65,328	224.2	71,893	238.1
看取り数 (死亡診断書のみ の場合も含む)	32	1.6	40	1.9	4,718	16.2	4,716	15.6

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) 訪問診療・往診・看取り数：NDB、訪問看護利用者数：訪問看護レセプト

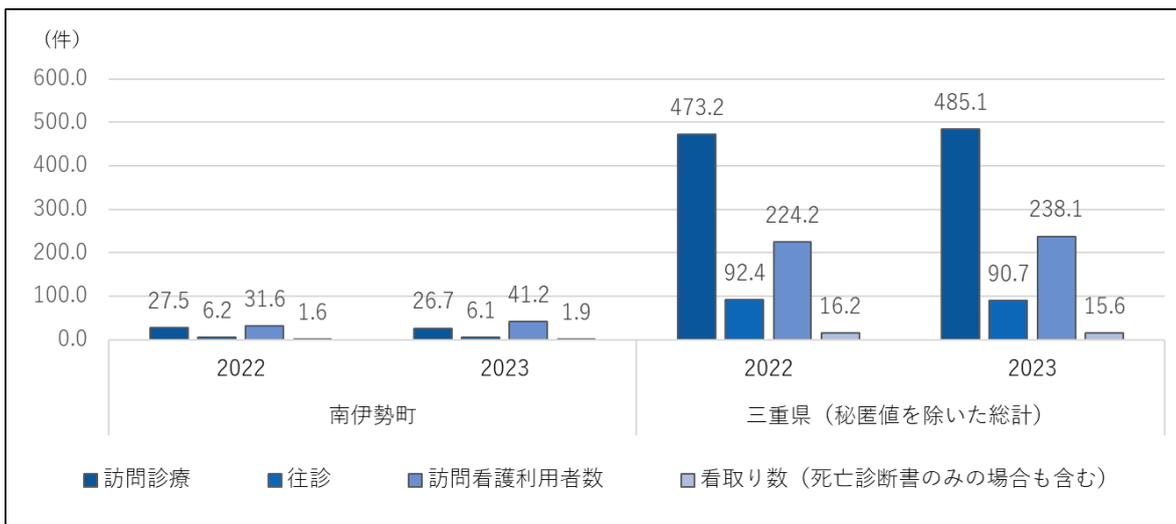


図 11. 訪問診療・往診・看取り数・訪問看護利用者数

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) 訪問診療・往診・看取り数：NDB、訪問看護利用者数：訪問看護レセプト

訪問診療、往診、訪問看護回数はそれぞれ三重県と比較して低い。2022 年と比較して 2023 年は訪問看護回数が増加している。

## 1 3) 在宅死亡者数

表 7. 在宅死亡者数

	南伊勢町		三重県	
	2022	2023	2022	2023
自宅	42	35	3,927	4,028
老人ホーム	61	59	3,084	3,123
介護老人保健施設	20	12	1,221	1,297
介護医療院（再掲）	-	-	116	126

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) NDB

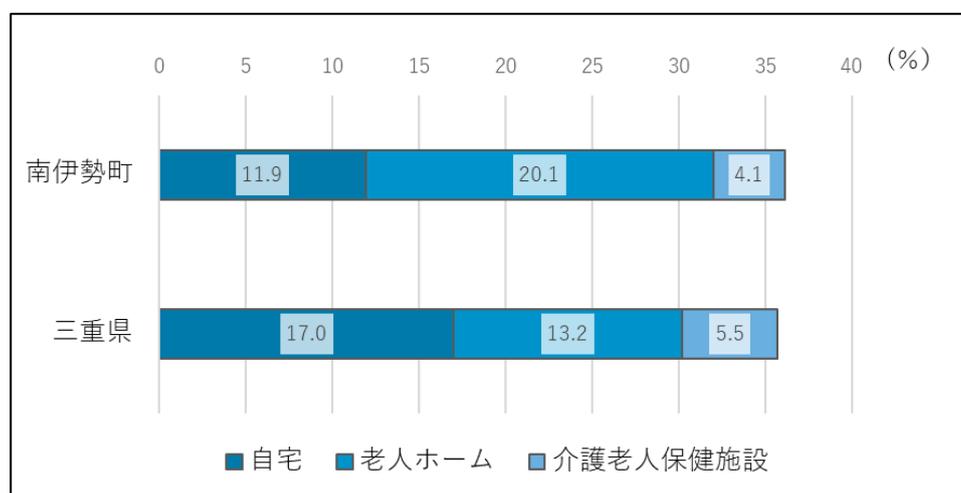


図 12. 在宅死亡者百分率

在宅死亡者数は三重県と比較して高い。在宅死亡者百分率は、老人ホームが最も多い。

## まとめ

高齢化率は県内でも特に高く、後期高齢者の割合が顕著に高い。現役世代が少なく、高齢者 1 人あたり現役世代数は県・全国と比較して最も低い水準である。

サービス受給率は高く、特に訪問介護の利用が多いが、施設サービスの給付額も大きい。認定率は上昇傾向にあり、軽度者の割合が多い。

退院支援の実施は一定数あるが、退院時共同指導は確認されておらず、連携体制の強化が望まれる。在宅ターミナルケアの件数は秘匿値のため不明だが、訪問看護利用者数は増加している。在宅死亡者百分率は三重県より高く、特に老人ホームでの死亡が多い。

今後は、限られた人的資源の中で地域包括ケアの質を維持・向上させる仕組みづくりが課題となる。

伊勢市

1) 人口

表1. 人口

	年	総人口	高齢化率 (%)	高齢者数	前期割合 (%)	後期割合 (%)	第1号被保 険者数
伊勢市	2023	119,399	32.9	39,289	42.4	57.6	39,635
	2024	118,274	33.3	39,352	41.3	58.7	39,588
三重県	2023	1,729,981	30.5	527,893	43.4	56.6	530,560
	2024	1,716,519	30.9	529,839	42.1	57.9	530,737
全国	2023	—	29.0	36,051,271	43.9	56.1	35,845,134
	2024	—	29.3	36,290,413	42.4	57.6	35,889,733

(時点) 令和 5.6 年(2023.2024 年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

第1号被保険者：厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報

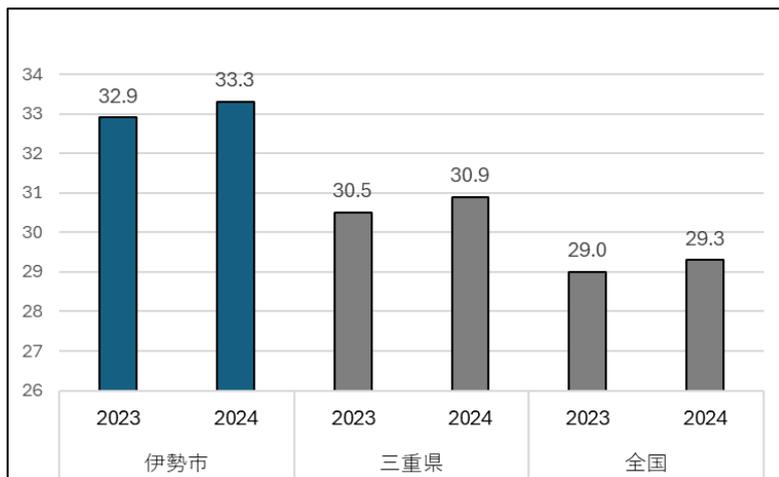


図1. 高齢化率

総人口は、2023 年と比較して減少している。

高齢化率は、2023 年と比較して高くなっている。また三重県・全国と比較して高い。

前期後期割合は後期が高い。



図2. 高齢化率の前期後期割合

## 2) 高齢者人口

表 2. 高齢者人口

	年	人口 (人)						合計
		65-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85-89 歳	90 歳以上	
伊勢市	2023	8,014	8,656	8,272	6,377	4,649	3,321	39,289
	2024	7,855	8,384	8,524	6,435	4,654	3,500	39,352
三重県	2023	109,219	120,103	115,160	85,404	57,706	40,301	527,893
	2024	106,810	116,078	119,057	87,491	58,465	41,938	529,839
全国	2023	7,544,526	8,280,397	7,824,003	5,750,397	3,904,492	2,747,456	36,051,271
	2024	7,367,128	8,035,929	8,122,510	5,902,035	3,982,929	2,879,882	36,290,413

(時点) 令和 5.6 年(2023.2024 年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

高齢者人口は、2023 年と比較してやや高い。年齢別では、2024 年は 75-79 歳、2023 年は 70-74 歳が最も高く、三重県・全国と同様の分布である。

## 3) 高齢者 1 人あたり現役世代数

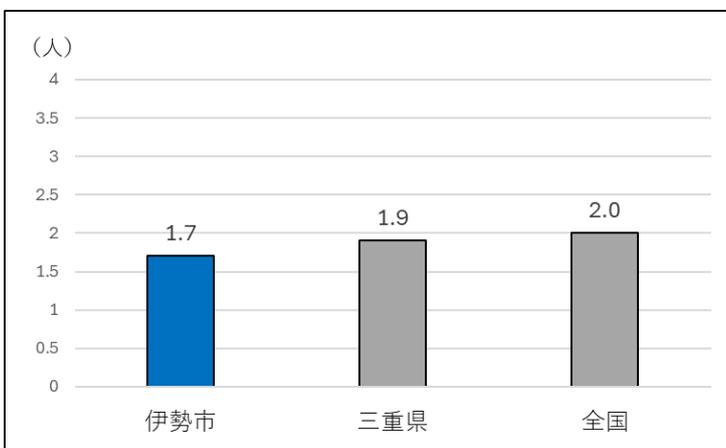
表 3. 高齢者 1 人あたり現役世代数

	伊勢市	三重県	全国
15~64 歳人口 (人)	66,351	989,286	73,029,662
高齢者 1 人あたり現役世代数 (人)	1.7	1.9	2.0
65 歳以上人口 (人)	39,289	527,893	36,051,271

(時点) 令和 5 年(2023 年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

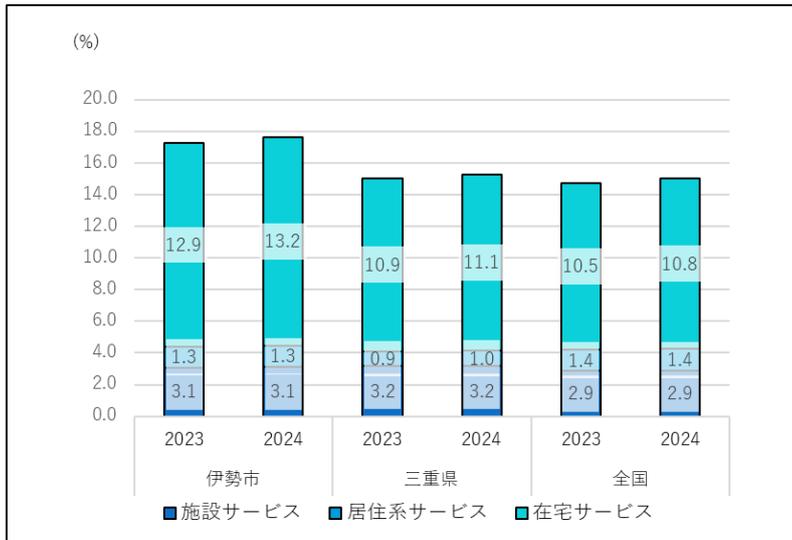
※国勢調査が出典のため 2023 年データのみ



高齢者 1 人あたり現役世代数は三重県・全国と比較して低い。

図 3. 高齢者 1 人あたり現役世代数

#### 4) 介護費用額・給付金の状況



サービス受給率は、2023年と比較して高く、割合は在宅サービスが最も高い。三重県・全国と比較して受給率は高い。

図4. サービス受給率

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (各年度年報,R5はR6/2サービス提供月まで,R6はR7/2サービス提供月まで)

#### 5) 受給者1人あたり利用日数・回数

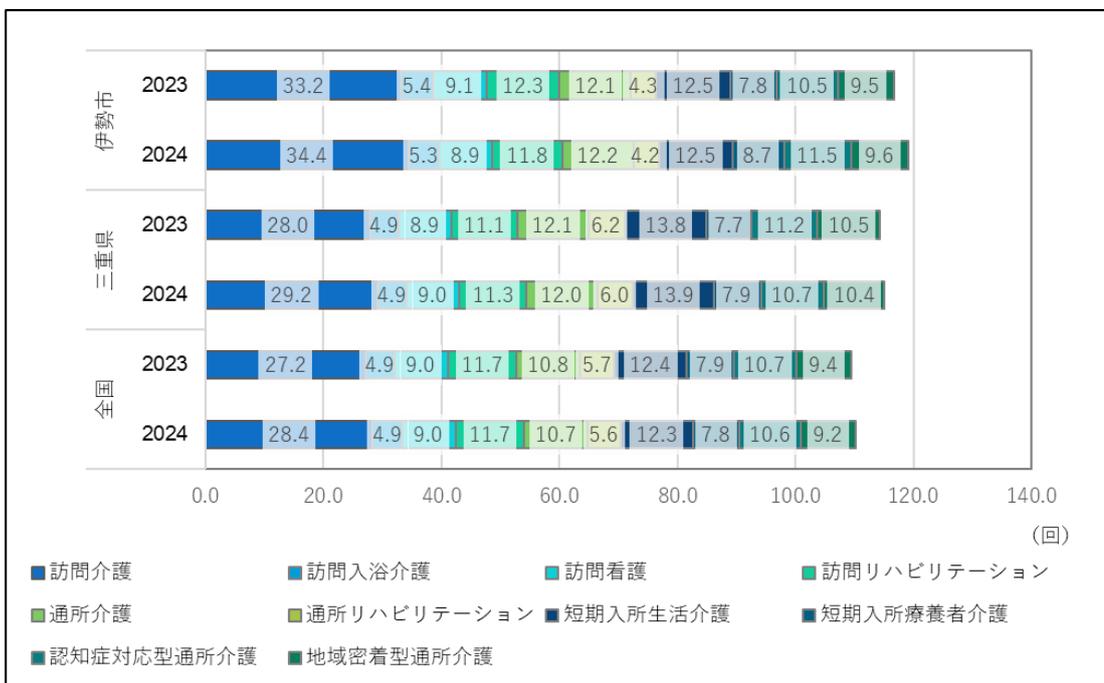


図5. 受給者1人あたり利用日数・回数

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (比較地域と比較)

## 6) 受給者1人あたり給付月額

表4. 受給者1人あたり給付月額

	伊勢市	三重県	全国
訪問介護	95,480.5	79,317.1	82,954.4
訪問入浴介護	64,673.4	62,364.1	64,164.8
訪問看護	39,408.8	40,101.0	41,722.5
訪問リハビリテーション	34,644.1	32,951.8	34,488.5
居宅療養管理指導	8,487.7	9,506.0	13,139.8
通所介護	94,711.4	93,370.6	84,441.0
通所リハビリテーション	45,473.9	60,807.9	58,754.8
短期入所生活介護	105,545.6	118,597.1	107,731.7
短期入所療養介護	88,187.0	91,051.4	91,585.2
福祉用具貸与	12,564.3	11,396.7	12,212.0
特定施設入居者生活介護	190,826.0	187,860.3	190,209.2
介護予防支援・居宅介護支援	12,633.6	13,375.3	13,292.4
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	147,226.2	154,378.8	168,005.1
夜間対応型訪問介護	-	20,689.7	41,013.8
認知症対応型通所介護	116,063.3	107,273.5	119,285.6
小規模多機能型居宅介護	203,603.7	193,145.9	197,918.9
認知症対応型共同生活介護	267,712.6	267,600.4	269,967.9
地域密着型特定施設入居者生活介護	-	210,990.5	204,759.2
看護小規模多機能型居宅介護	222,017.5	225,952.6	270,931.0
地域密着型通所介護	76,242.0	82,701.9	74,158.0

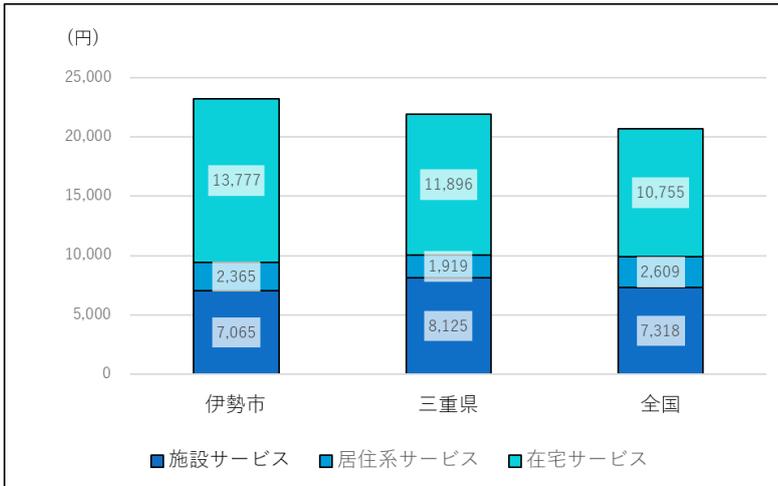
(時点) 令和6年(2024年)

(出典) 見える化・時系列(比較地域と比較)

受給者1人あたりサービス利用日数・回数は三重県・全国と比較して高い。サービス利用回数は訪問介護が最も高く、費用は認知症対応型共同生活介護が最も高い。2023年と比較し利用回数・日数に変化があったものは、短期入所療養者介護、認知症対応型通所介護が2023年から増加していた。

リハビリテーションは、回数は訪問と比較して通所が低く、費用は訪問と比較して通所が高い。また、三重県・全国と比較して、通所の費用が低く、訪問の費用は同様であった。

### 7) 調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額



調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額は、在宅サービスが最も多く、三重県・全国と比較して多い。総額は、三重県・全国と比較して多い。

図6. 調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額

(時点) 令和5年(2023年)

(出典) 「介護保険総合データベース」および総務省「住民基本台帳人口・世帯数」

### 8) 認定率

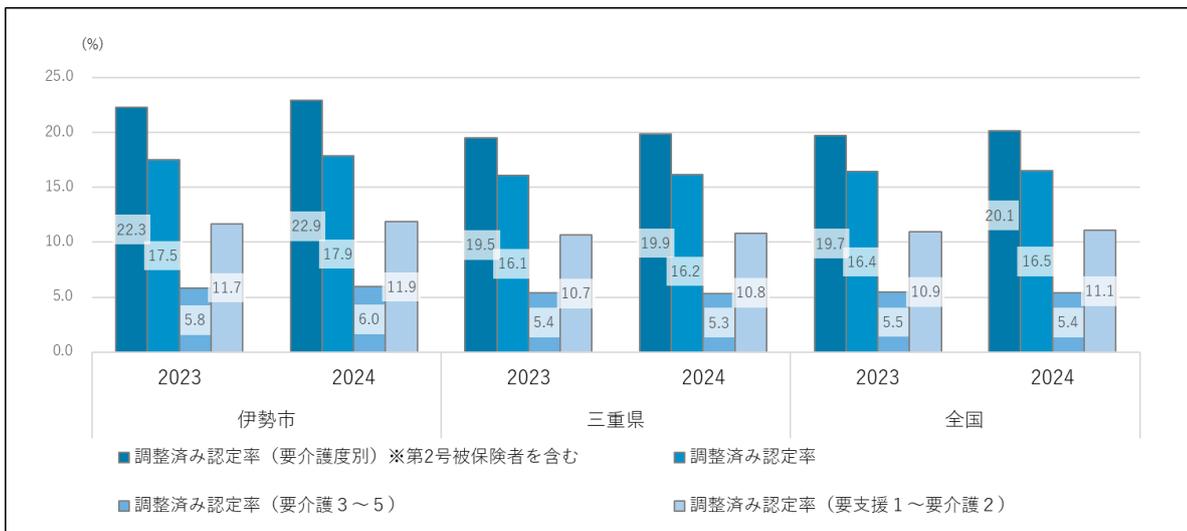


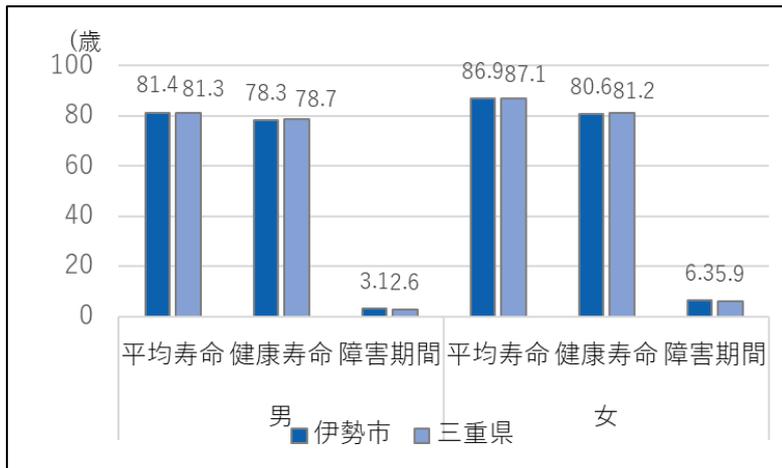
図7. 認定率

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (比較地域と比較)

認定率は2023年と比較しやや高くなっている。介護度別の認定率は2023年、2024年ともに要支援1～要介護2が多い。また、三重県・全国と比較して高い。

9) 健康寿命



平均寿命・健康寿命は三重県と比較して男女ともほぼ同じである。障害期間は男女ともに高い。

図 8. 健康寿命

(時点) 令和 6 年(2024 年)

(出典) 令和 6 年度版「みえの健康指標」

10) 多職種連携・退院支援

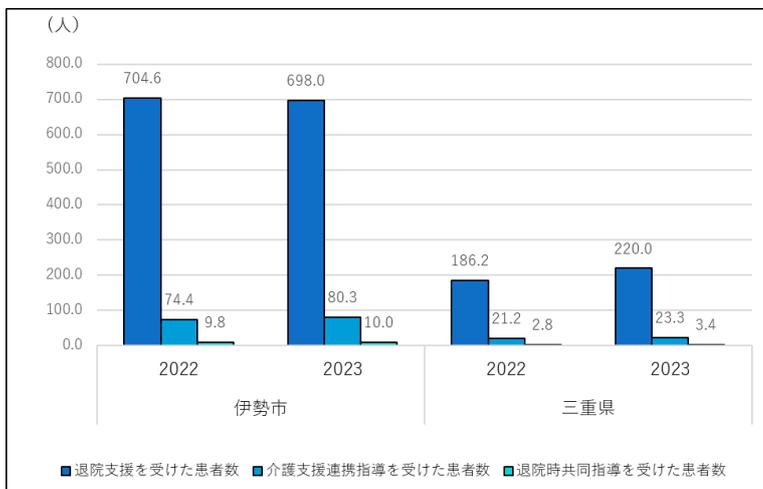
表 4. 多職種連携・退院支援

(人)

	伊勢市		三重県	
	2022	2023	2022	2023
退院支援を受けた患者数	14,381	14,887	54,248	66,434
介護支援連携指導を受けた患者数	1,519	1,713	6,188	7,035
退院時共同指導を受けた患者数	200	213	809	1,033

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) NDB



退院支援を受けた患者数は、2022 年と比較して 2023 年は低く、介護支援連携指導を受けた患者数、退院時共同指導を受けた患者数は高い。

また、いずれも三重県と比較して高い。

図 9. 後期高齢者 1000 人あたり多職種連携・退院支援

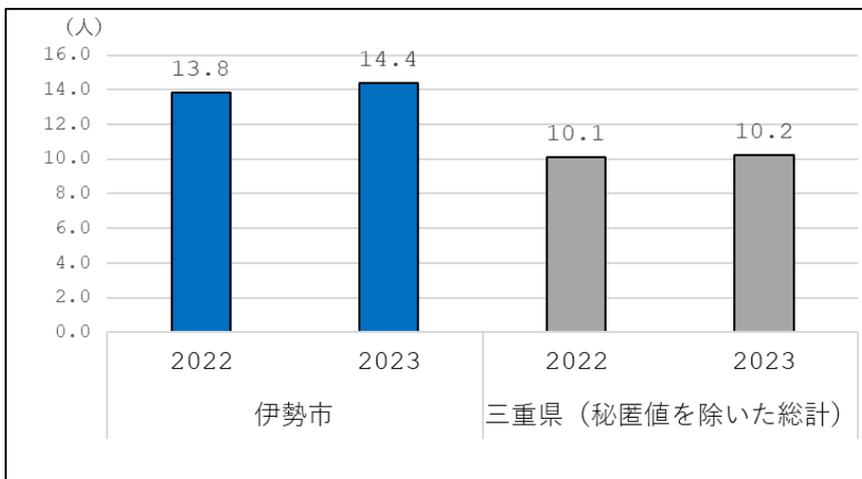
## 1 1) 在宅ターミナルを受けた患者

表 5. 在宅ターミナルを受けた患者

	年	在宅ターミナルケア	後期高齢者利用率
		(件)	(1000 人あたり)
伊勢市	2022	282	13.8
	2023	307	14.4
三重県 (秘匿値を除いた総計)	2022	2,943	10.1
	2023	3,081	10.2

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) NDB



在宅ターミナルケアを受けた患者件数は 2022 年と比較して、2023 年は高い。また、三重県と比較して高い。

図 10. 後期高齢者 1000 人あたり在宅ターミナルケアを受けた件数

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) NDB

## 1 2) 訪問診療、往診、訪問看護回数、看取り数

表 6. 訪問診療、往診、訪問看護回数、看取り数

	伊勢市				三重県（秘匿値を除いた総計）			
	2022		2023		2022		2023	
	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)
訪問診療	12,810	627.7	13,685	641.6	137,846	473.2	146,495	485.1
往診	2,520	123.5	2,313	108.4	26,920	92.4	27,376	90.7
訪問看護利用者数	6,801	333.2	7,218	338.4	65,328	224.2	71,893	238.1
看取り数 （死亡診断書のみ の場合も含む）	395	19.4	452	21.2	4,718	16.2	4,716	15.6

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) 訪問診療・往診・看取り数：NDB、訪問看護利用者数：訪問看護レセプト

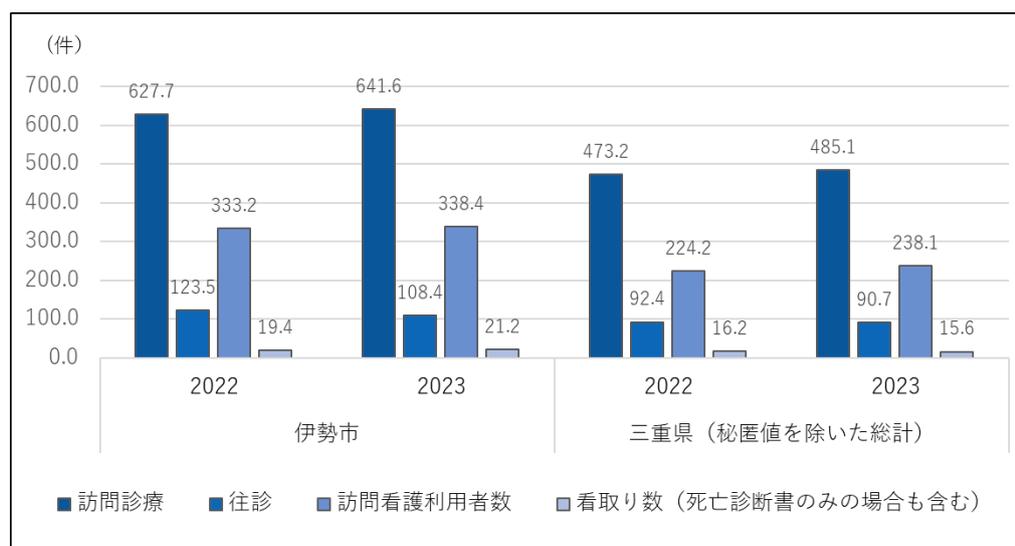


図 11. 訪問診療・往診・看取り数・訪問看護利用者数

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) 訪問診療・往診・看取り数：NDB、訪問看護利用者数：訪問看護レセプト

訪問診療、往診、訪問看護回数はそれぞれ三重県と比較して高い。2022 年と比較して 2023 年は訪問診療回数が高い。

## 1.3) 在宅死亡者数

表7. 在宅死亡者数

	伊勢市		三重県	
	2022	2023	2022	2023
自宅	344	385	3,927	4,028
老人ホーム	315	332	3,084	3,123
介護老人保健施設	39	63	1,221	1,297
介護医療院（再掲）	10	25	116	126

(時点) 令和4.5年(2022.2023年)

(出典) NDB

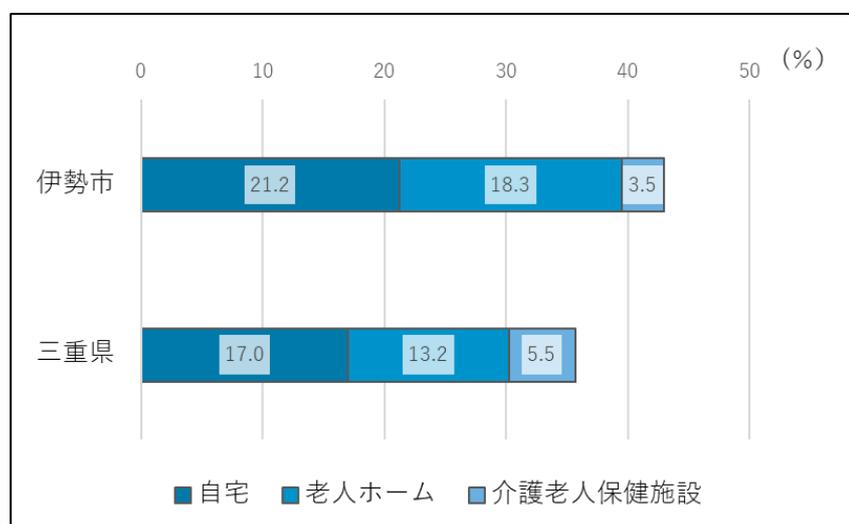


図12. 後期高齢者1000人あたり在宅死亡者数

(時点) 令和5年(2023年)

(出典) NDB

在宅死亡者数は三重県と比較して高い。在宅死亡者百分率は、自宅が最も多い。

## まとめ

高齢化率は全国・県平均を上回っており、後期高齢者の割合も高い。介護サービスの受給率は三重県内でも高く、在宅サービスの割合が最も高い。訪問介護や通所介護が広く活用されており、地域での生活支援体制が整えられている。認定率はやや上昇傾向にあり、今後の支援ニーズの増加が見込まれる。

退院支援や介護支援連携指導の件数は増加しており、県平均と比較しても高い水準にある。訪問診療・訪問看護の利用率も高く、特に訪問診療は2023年に増加がみられた。在宅ターミナルケアの実施や在宅での看取り件数も三重県を上回っており、終末期支援を含む在宅医療体制の整備が進んでいると考えられる。

## 熊野市（紀南介護保険広域連合）

## 1) 人口

表1. 人口

	年	総人口	高齢化率(%)	高齢者数	前期割合(%)	後期割合(%)	第1号被保険者数*
熊野市	2023	15,142	45.3	6,866	39.6	60.4	
	2024	14,866	45.6	6,783	38.7	61.3	
紀南介護保険 広域連合	2023	32,694	42.7	13,952	40.7	59.3	14,036
	2024	32,135	43.1	13,842	39.6	60.4	13,870
三重県	2023	1,729,981	30.5	527,893	43.4	56.6	530,560
	2024	1,716,519	30.9	529,839	42.1	57.9	530,737
全国	2023	—	29.0	36,051,271	43.9	56.1	35,845,134
	2024	—	29.3	36,290,413	42.4	57.6	35,889,733

\* 紀南介護保険広域連合

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

第1号被保険者：厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報

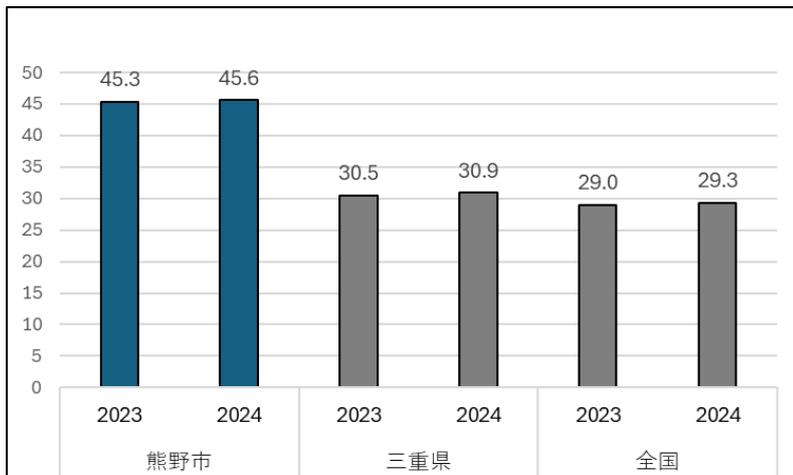


図1. 高齢化率

総人口は、2023年と比較して低い。

高齢化率は、2023年と比較して高い。また三重県・全国として低い。

前期後期割合は後期が高い。



図2. 高齢化率の前期後期割合

## 2) 高齢者人口

表2. 高齢者人口

年	人口(人)						合計	
	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	90歳以上		
熊野市	2023	1,262	1,460	1,436	1,173	857	678	6,866
	2024	1,208	1,414	1,442	1,186	837	696	6,783
三重県	2023	109,219	120,103	115,160	85,404	57,706	40,301	527,893
	2024	106,810	116,078	119,057	87,491	58,465	41,938	529,839
全国	2023	7,544,526	8,280,397	7,824,003	5,750,397	3,904,492	2,747,456	36,051,271
	2024	7,367,128	8,035,929	8,122,510	5,902,035	3,982,929	2,879,882	36,290,413

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

高齢者人口は、2023年と比較してやや高い。年齢別では、2024年は75-79歳、2023年は70-74歳が最も高く、三重県・全国と同様の分布である。

### 3) 高齢者1人あたり現役世代数

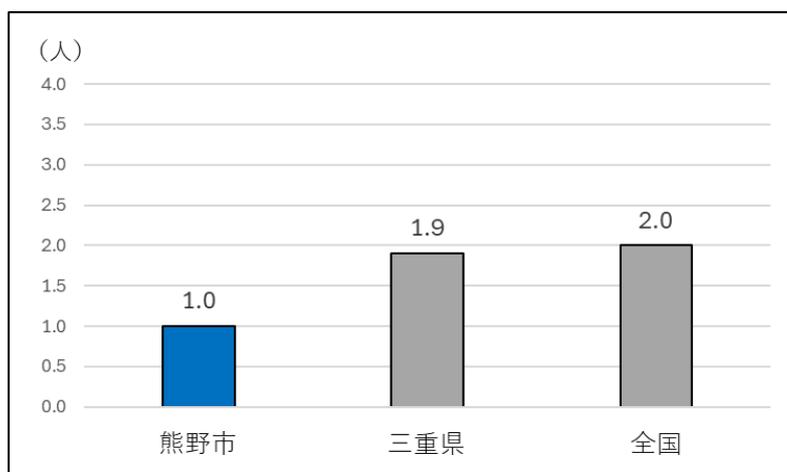
表3. 高齢者1人あたり現役世代数

		熊野市	三重県	全国
15～64 歳人口	(人)	6,839	989,286	73,029,662
ss 高齢者1人あたり現役世代数	(人)	1.0	1.9	2.0
65 歳以上人口	(人)	6,866	527,893	36,051,271

(時点) 令和5年(2023年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

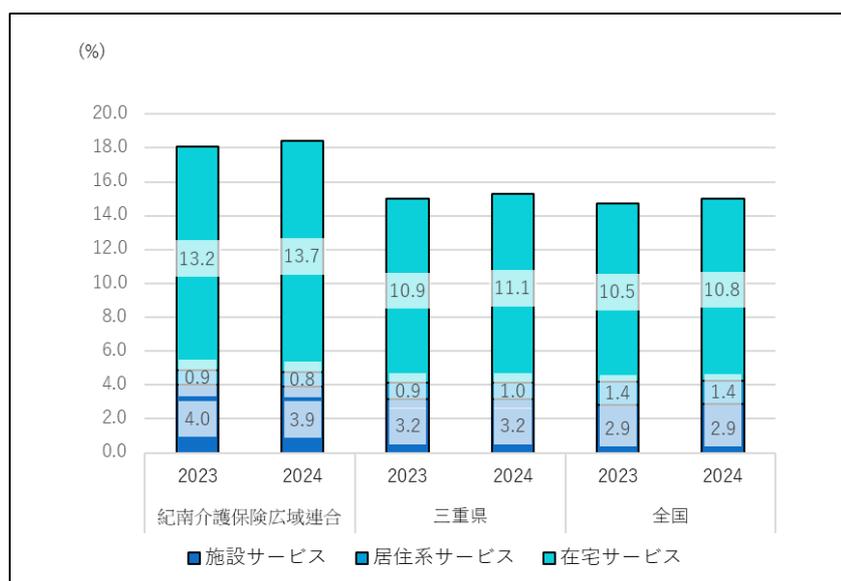
※国勢調査が出典のため2023年データのみ



高齢者1人あたり現役世代数は三重県・全国より低い。

図3. 高齢者1人あたり現役世代数

### 4) 介護費用額・給付金の状況(紀南介護保険広域連合)



サービス受給率は、2023年と比較して高く、割合は在宅サービスが最も高い。

三重県・全国と比較して受給率は高い。

図4. サービス受給率

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列(各年度年報,R5はR6/2サービス提供月まで,R6はR7/2サービス提供月まで)

5) 受給者1人あたり利用日数・回数(紀南介護保険広域連合)

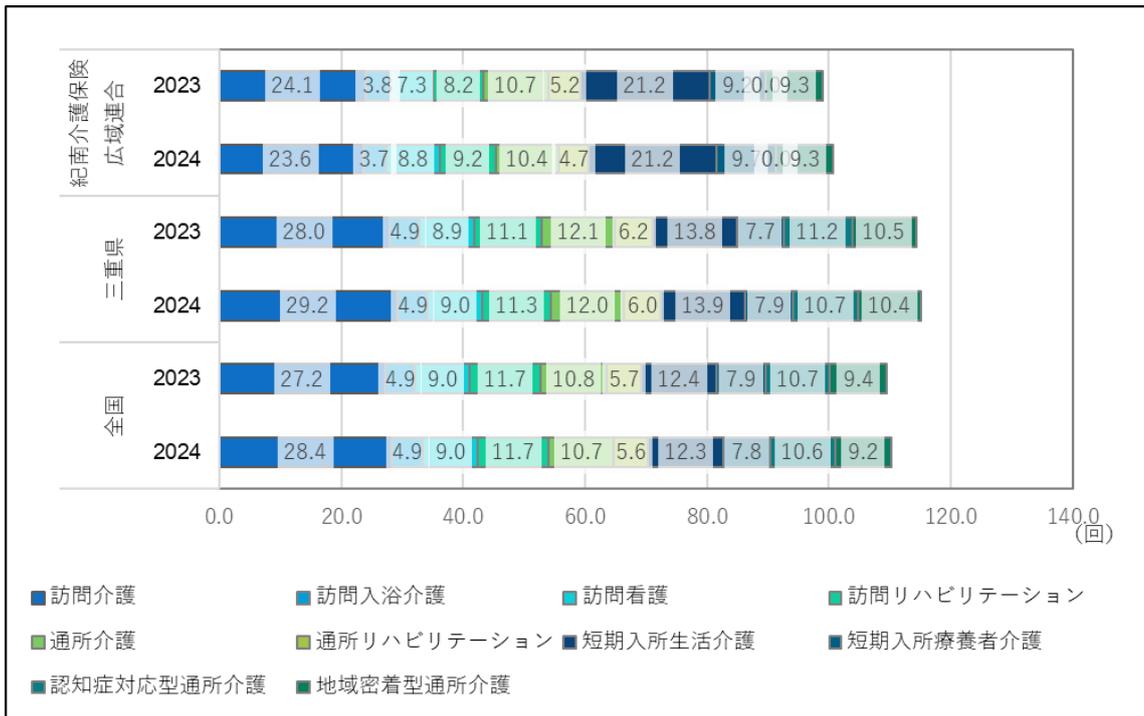


図5. 受給者1人あたり利用日数・回数

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列(比較地域と比較)

## 6) 受給者1人あたり給付月額

表4. 受給者1人あたり給付月額

	紀南介護保険 広域連合	三重県	全国
訪問介護	67,232.4	79,317.1	82,954.4
訪問入浴介護	45,529.5	62,364.1	64,164.8
訪問看護	36,285.4	40,101.0	41,722.5
訪問リハビリテーション	25,906.3	32,951.8	34,488.5
居宅療養管理指導	7,031.4	9,506.0	13,139.8
通所介護	84,739.6	93,370.6	84,441.0
通所リハビリテーション	55,000.3	60,807.9	58,754.8
短期入所生活介護	171,778.2	118,597.1	107,731.7
短期入所療養介護	114,961.7	91,051.4	91,585.2
福祉用具貸与	9,566.8	11,396.7	12,212.0
特定施設入居者生活介護	185,405.9	187,860.3	190,209.2
介護予防支援・居宅介護支援	14,712.2	13,375.3	13,292.4
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	-	154,378.8	168,005.1
夜間対応型訪問介護	-	20,689.7	41,013.8
認知症対応型通所介護	-	107,273.5	119,285.6
小規模多機能型居宅介護	159,270.0	193,145.9	197,918.9
認知症対応型共同生活介護	257,515.2	267,600.4	269,967.9
地域密着型特定施設入居者生活介護	-	210,990.5	204,759.2
看護小規模多機能型居宅介護	301,719.8	225,952.6	270,931.0
地域密着型通所介護	84,043.7	82,701.9	74,158.0

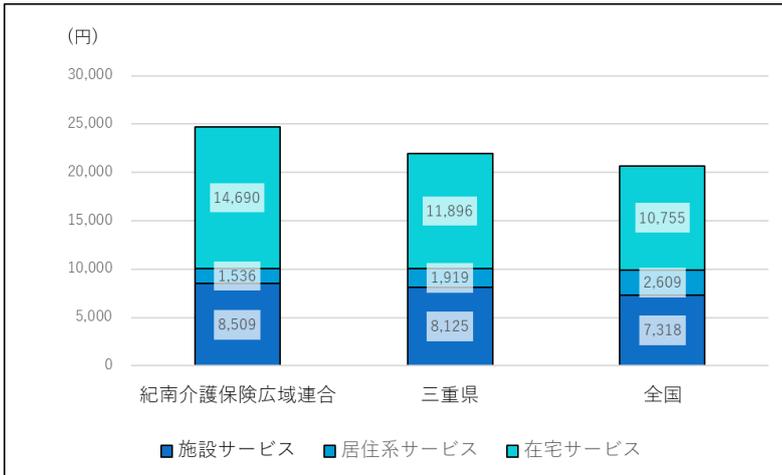
(時点) 令和6年(2024年)

(出典) 見える化・時系列(比較地域と比較)

受給者1人あたりサービス利用日数・回数は三重県・全国と比較して低い。サービス利用回数は訪問介護が最も高く、次いで短期入所生活介護が多く、これは三重県・全国と比較して高い。また、費用は看護小規模多機能型居宅介護が最も高い。2023年と比較すると、訪問リハビリテーションの利用回数・利用日数が高く、訪問介護は低い。

リハビリテーションは、回数は訪問と比較して通所が低く、費用は訪問と比較して通所が高い。また、三重県・全国と比較して、通所・訪問ともに低い。

7) 調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額



調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額は、在宅サービスが最も高く、三重県・全国と比較して高い。

総額は、三重県・全国より高い。

図6. 調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額

(時点) 令和5年(2023年)

(出典) 「介護保険総合データベース」および総務省「住民基本台帳人口・世帯数」

8) 認定率

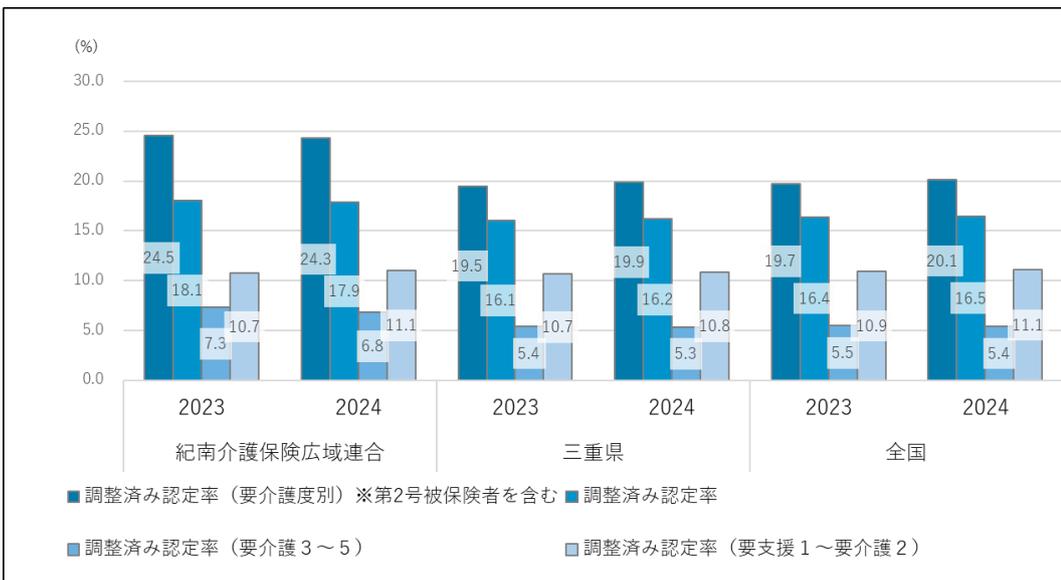


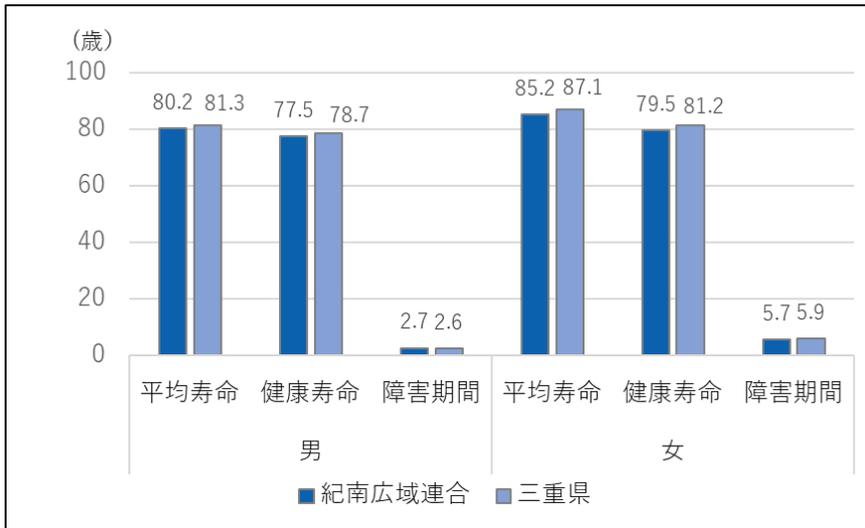
図7. 認定率

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (比較地域と比較)

認定率は2023年と比較しほぼ変化がない。介護度別の認定率は2023年、2024年ともに要支援1～要介護2が高い。また、三重県・全国と比較して高い。

9) 健康寿命



平均寿命・健康寿命期間は三重県と比較して男女ともに低く、障害期間は男が高く、女は低い。

図 8. 健康寿命

(時点) 令和6年(2024年)

(出典) 令和6年度版「みえの健康指標」

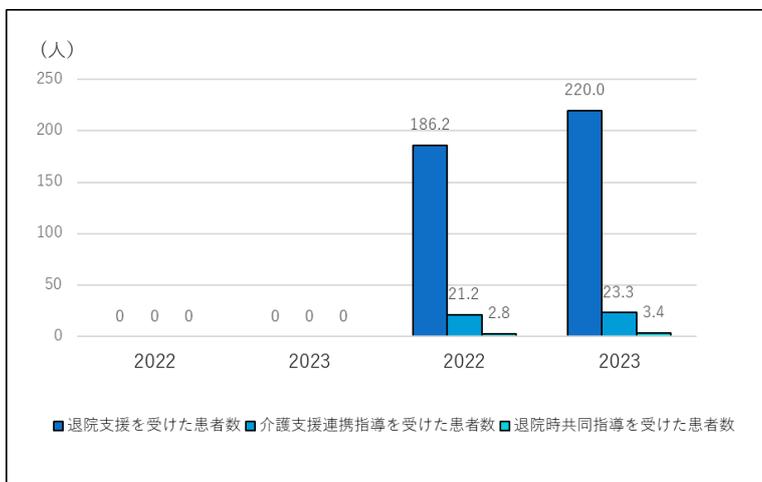
10) 多職種連携・退院支援

表 4. 多職種連携・退院支援

(人)

	熊野市		三重県	
	2022	2023	2022	2023
退院支援を受けた患者数	0	0	54,248	66,434
介護支援連携指導を受けた患者数	*	*	6,188	7,035
退院時共同指導を受けた患者数	0	0	809	1,033

(時点) 令和4.5年(2022.2023年) (出典) NDB



退院支援を受けた患者数、介護支援連携指導を受けた患者数は0または秘匿値のため比較を控える。

図 9. 後期高齢者 1000 人あたり多職種連携・退院支援

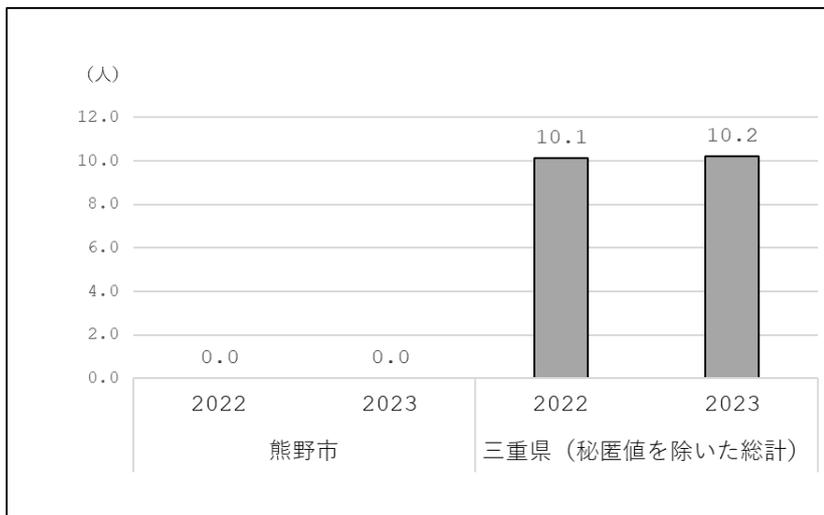
1 1) 在宅ターミナルを受けた患者

表 5. 在宅ターミナルを受けた患者

	年	在宅ターミナルケア	後期高齢者利用率
		(件)	(1000 人当たり)
熊野市	2022	*	*
	2023	*	*
三重県 (秘匿値を除いた総計)	2022	2,943	10.1
	2023	3,081	10.2

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) NDB



在宅ターミナルケアを受けた患者件数は 2022 年、2023 年ともに秘匿値であった。

図 10. 後期高齢者 1000 人あたり在宅ターミナルケアを受けた件数 \* 秘匿値は 0 と表記

## 1 2) 訪問診療、往診、訪問看護回数、看取り数

表 6. 訪問診療、往診、訪問看護回数、看取り数

	熊野市				三重県（秘匿値を除いた総計）			
	2022		2023		2022		2023	
	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)
訪問診療	963	47.2	963	47.2	137,846	473.2	146,495	485.1
往診	209	10.2	209	10.2	26,920	92.4	27,376	90.7
訪問看護利用者数	589	28.9	589	28.9	65,328	224.2	71,893	238.1
看取り数 (死亡診断書のみ の場合も含む)	25	1.2	25	1.2	4,718	16.2	4,716	15.6

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) 訪問診療・往診・看取り数：NDB、訪問看護利用者数：訪問看護レセプト

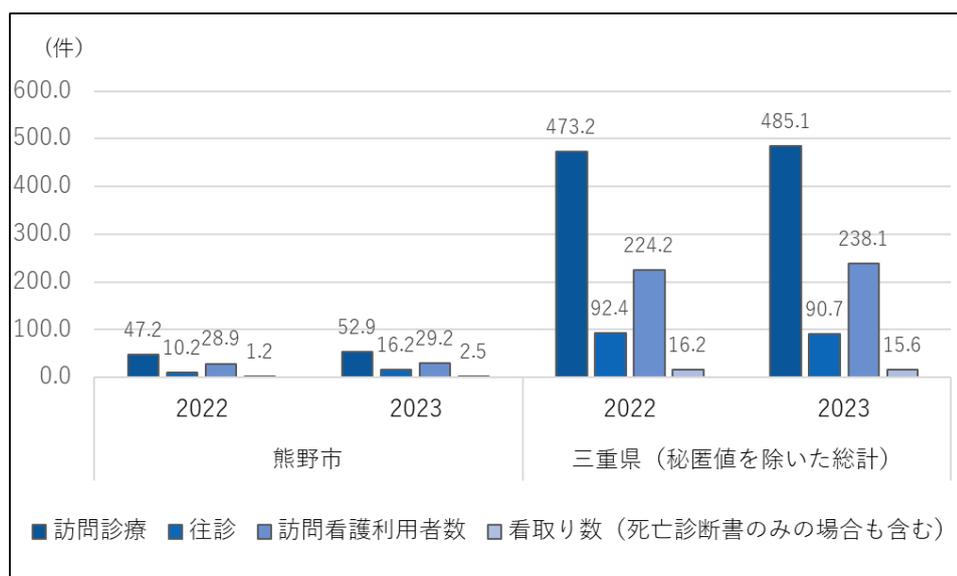


図 11. 訪問診療・往診・看取り数・訪問看護利用者数

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) 訪問診療・往診・看取り数：NDB、訪問看護利用者数：訪問看護レセプト

2022 年と比較して、2023 年は訪問診療、往診、訪問看護利用者数、看取りが高い。また、全ての件数で三重県より低い。

## 13) 在宅死亡者数

表7. 在宅死亡者数

	熊野市		三重県	
	2022	2023	2022	2023
自宅	60	80	3,927	4,028
老人ホーム	17	17	3,084	3,123
介護老人保健施設	8	9	1,221	1,297
介護医療院（再掲）	-	1	116	126

(時点) 令和4.5年(2022.2023年)

(出典) NDB

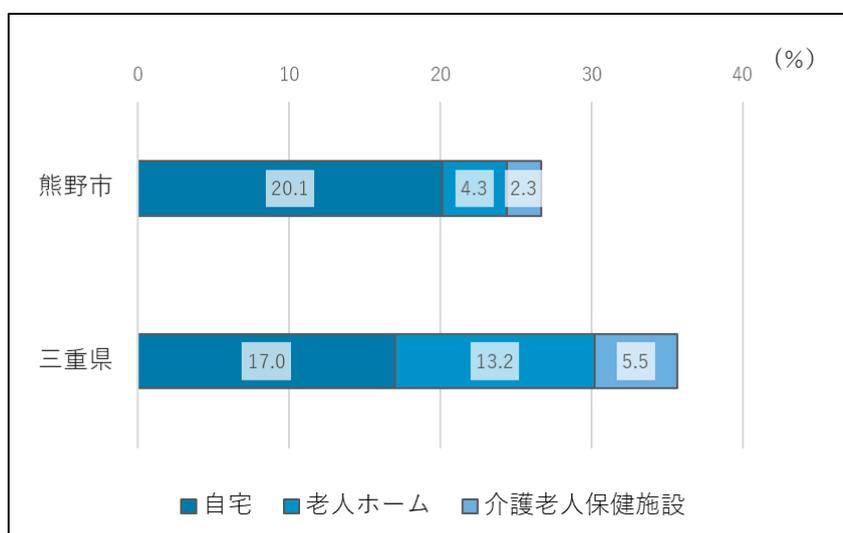


図12. 後期高齢者1000人あたり在宅死亡者数

(時点) 令和5年(2023年)

(出典) NDB

在宅死亡者数は三重県と比較して低い。在宅死亡者率は自宅が最も高い。

## まとめ

高齢化率は高く、1人あたり現役世代数も県平均を大きく下回っている。介護サービスの受給率は高く、在宅サービスが中心となっている。看護小規模多機能型居宅介護の費用が高く、複合的サービスの利用がみられる。訪問診療や訪問看護の件数は2022年と比較して増加しているが、全体としては県平均を下回っている。在宅死亡百分率のうち自宅での死亡が中心であり、住み慣れた環境での看取りを支える体制が一定程度存在すると考えられる。退院支援や介護支援連携指導は秘匿値のため比較できず、今後の体制強化が期待される。

紀宝町（紀南介護広域連合）

1) 人口

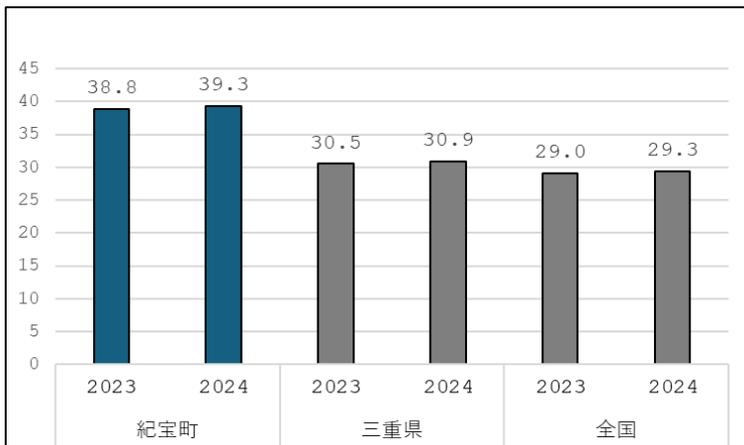
表1. 人口

	年	総人口	高齢化率 (%)	高齢者数	前期割合 (%)	後期割合 (%)	第1号被保 険者数
紀宝町	2023	9,842	38.8	3,823	43.0	57.0	—
	2024	9,682	39.3	3,809	41.4	58.6	—
紀南介護保険 広域連合	2023	32,694	42.7	13,952	40.7	59.3	14,036
	2024	32,135	43.1	13,842	39.6	60.4	13,870
三重県	2023	1,729,981	30.5	527,893	43.4	56.6	530,560
	2024	1,716,519	30.9	529,839	42.1	57.9	530,737
全国	2023	—	29.0	36,051,271	43.9	56.1	35,845,134
	2024	—	29.3	36,290,413	42.4	57.6	35,889,733

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

第1号被保険者：厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報



総人口は、2023年と比較して低い。

高齢化率は、2023年と比較して高い。また三重県・全国として低い。

前期後期割合は後期が高い。

図1. 高齢化率

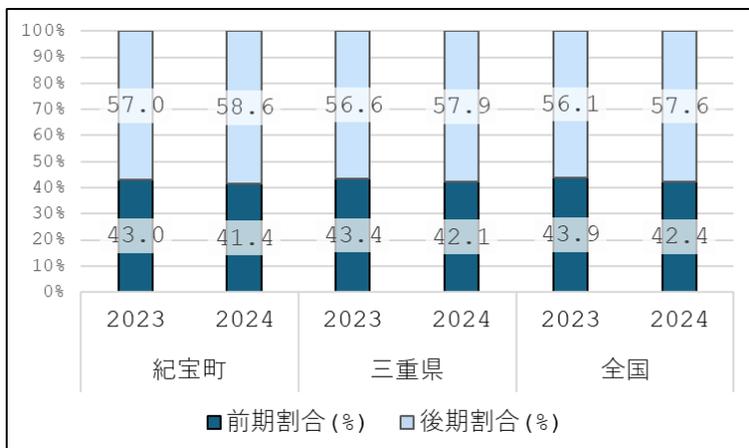


図2. 高齢化率の前期後期割合

## 2) 高齢者人口

表 2. 高齢者人口

	年	人口 (人)						合計
		65-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85-89 歳	90 歳以上	
紀宝町	2023	757	885	806	569	438	368	3,823
	2024	727	848	848	568	437	380	3,809
三重県	2023	109,219	120,103	115,160	85,404	57,706	40,301	527,893
	2024	106,810	116,078	119,057	87,491	58,465	41,938	529,839
全国	2023	7,544,526	8,280,397	7,824,003	5,750,397	3,904,492	2,747,456	36,051,271
	2024	7,367,128	8,035,929	8,122,510	5,902,035	3,982,929	2,879,882	36,290,413

(時点) 令和 5.6 年(2023.2024 年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

高齢者人口は、2023 年と比較してやや高い。年齢別では、2024 年は 75-79 歳、2023 年は 70-74 歳が最も高く、三重県・全国と同様の分布である。

## 3) 高齢者 1 人あたり現役世代数

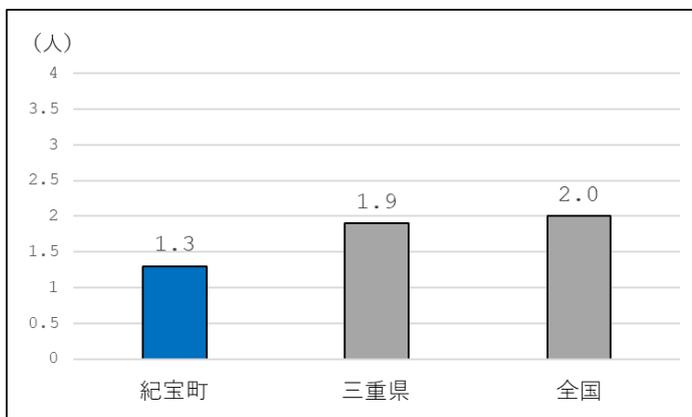
表 3. 高齢者 1 人あたり現役世代数

	紀宝町	三重県	全国
15~64 歳人口 (人)	4968	989,286	73,029,662
高齢者 1 人あたり現役世代数 (人)	1.3	1.9	2.0
65 歳以上人口 (人)	3823	527,893	36,051,271

(時点) 令和 5 年(2023 年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

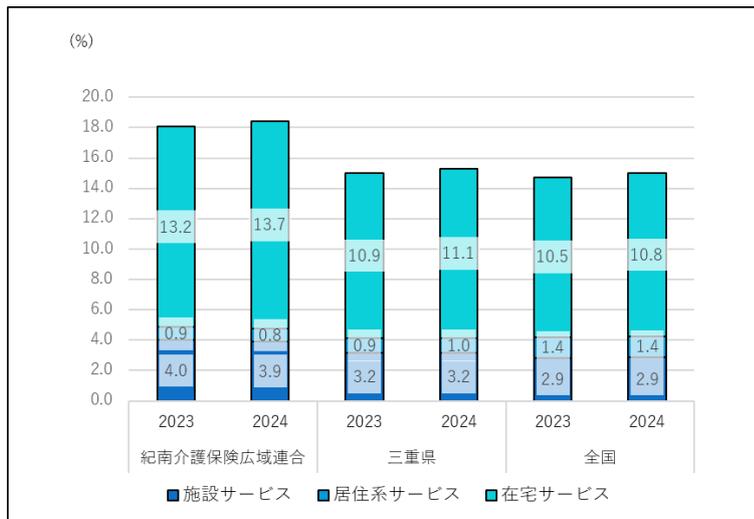
※国勢調査が出典のため 2023 年データのみ



高齢者 1 人あたり現役世代数は三重県・全国より低い。

図 3. 高齢者 1 人あたり現役世代数

#### 4) 介護費用額・給付金の状況



サービス受給率は、2023年と比較して高く、割合は在宅サービスが最も高い。

三重県・全国と比較して受給率が高い。

図4. サービス受給率

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (各年度年報,R5はR6/2サービス提供月まで,R6はR7/2サービス提供月まで)

#### 5) 受給者1人あたり利用日数・回数

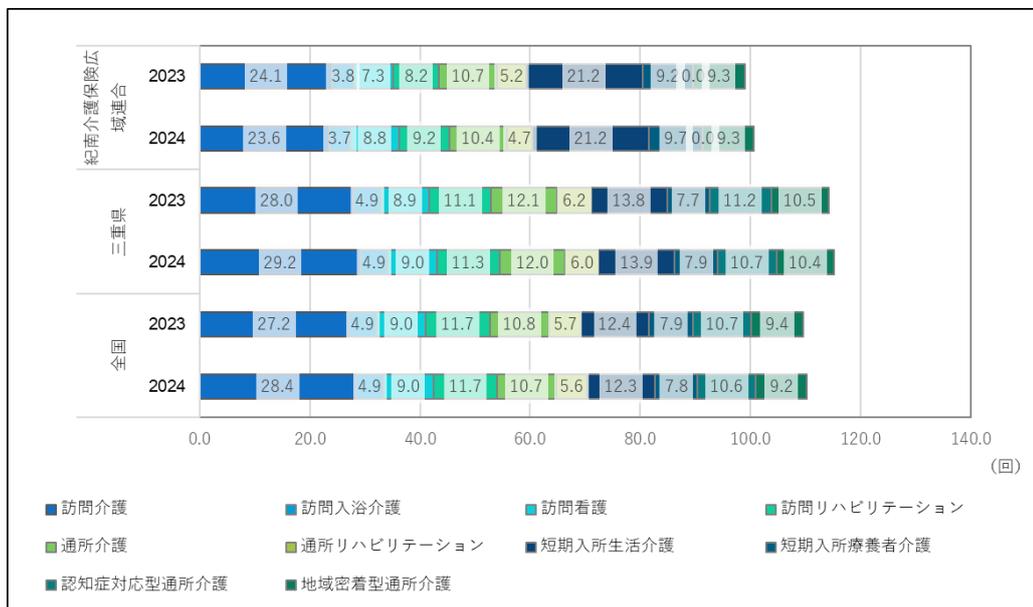


図5. 受給者1人あたり利用日数・回数

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (比較地域と比較)

## 6) 受給者1人あたり給付月額

表4. 受給者1人あたり給付月額

	紀南介護保険 広域連合	三重県	全国
訪問介護	67,232.4	79,317.1	82,954.4
訪問入浴介護	45,529.5	62,364.1	64,164.8
訪問看護	36,285.4	40,101.0	41,722.5
訪問リハビリテーション	25,906.3	32,951.8	34,488.5
居宅療養管理指導	7,031.4	9,506.0	13,139.8
通所介護	84,739.6	93,370.6	84,441.0
通所リハビリテーション	55,000.3	60,807.9	58,754.8
短期入所生活介護	171,778.2	118,597.1	107,731.7
短期入所療養介護	114,961.7	91,051.4	91,585.2
福祉用具貸与	9,566.8	11,396.7	12,212.0
特定施設入居者生活介護	185,405.9	187,860.3	190,209.2
介護予防支援・居宅介護支援	14,712.2	13,375.3	13,292.4
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	-	154,378.8	168,005.1
夜間対応型訪問介護	-	20,689.7	41,013.8
認知症対応型通所介護	-	107,273.5	119,285.6
小規模多機能型居宅介護	159,270.0	193,145.9	197,918.9
認知症対応型共同生活介護	257,515.2	267,600.4	269,967.9
地域密着型特定施設入居者生活介護	-	210,990.5	204,759.2
看護小規模多機能型居宅介護	301,719.8	225,952.6	270,931.0
地域密着型通所介護	84,043.7	82,701.9	74,158.0

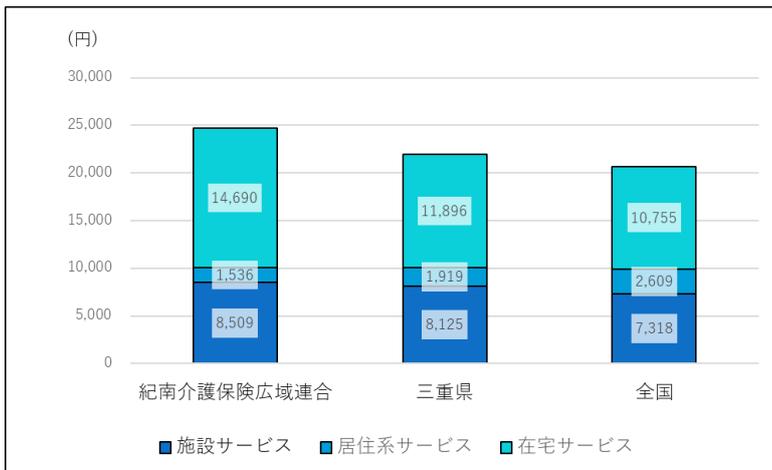
(時点) 令和6年(2024年)

(出典) 見える化・時系列(比較地域と比較)

受給者1人あたりサービス利用日数・回数は三重県・全国と比較して低い。サービス利用回数は訪問介護が最も高く、次いで短期入所生活介護が多く、これは三重県・全国と比較して高い。また、費用は看護小規模多機能型居宅介護が最も高い。2023年と比較すると、訪問リハビリテーションの利用回数・利用日数が高く、訪問介護は低い。

リハビリテーションは、回数は訪問と比較して通所が低く、費用は訪問と比較して通所が高い。また、三重県・全国と比較して、通所・訪問ともに低い。

7) 調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額



調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額は、在宅サービスが最も高く、三重県・全国と比較して高い。  
総額は、三重県・全国より高い。

図6. 調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額

(時点) 令和5年(2023年)

(出典) 「介護保険総合データベース」 および総務省「住民基本台帳人口・世帯数」

8) 認定率

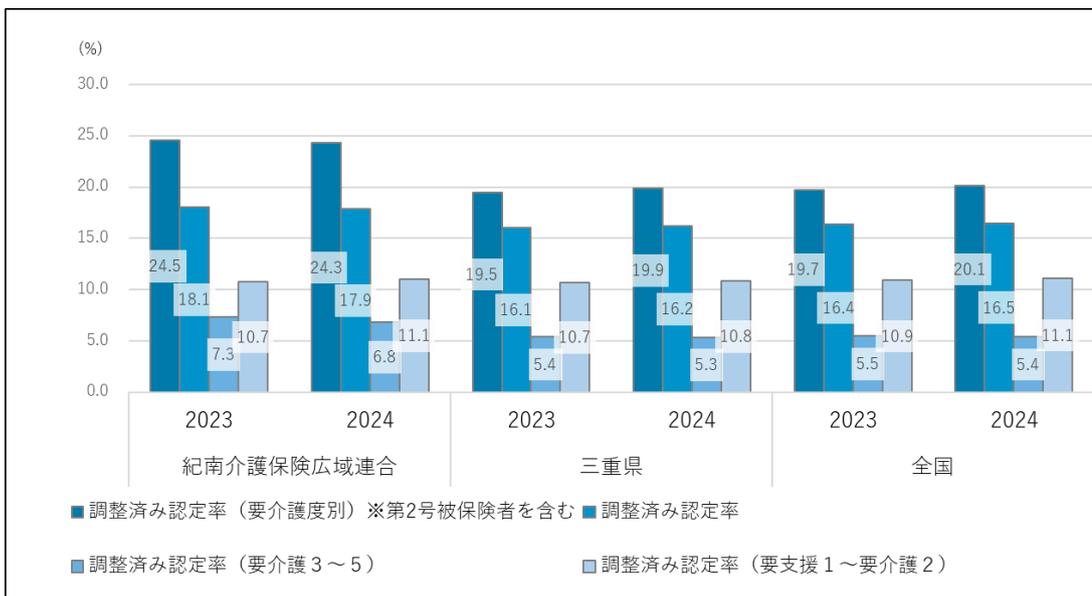


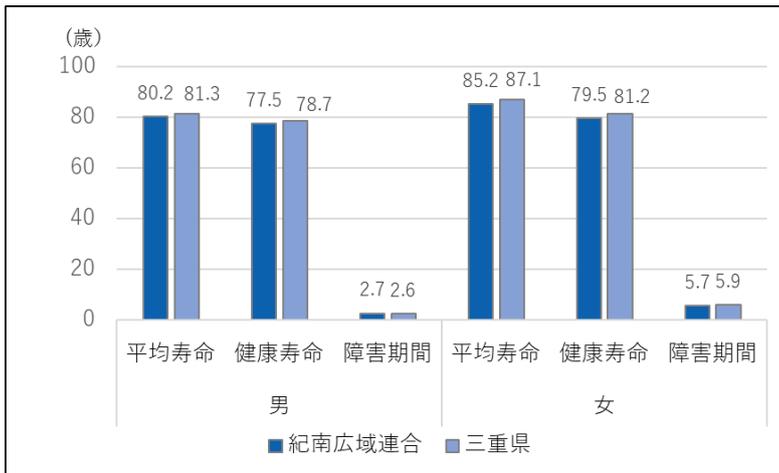
図7. 認定率

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (比較地域と比較)

認定率は2023年と比較しほぼ変化がない。介護度別の認定率は2023年、2024年ともに要支援1～要介護2が高い。また、三重県・全国と比較して高い。

9) 健康寿命



平均寿命・健康寿命期間は三重県と比較して男女ともに低く、障害期間は男が高く、女は低い。

図 8. 健康寿命

(時点) 令和6年(2024年)

(出典) 令和6年度版「みえの健康指標」

10) 多職種連携・退院支援

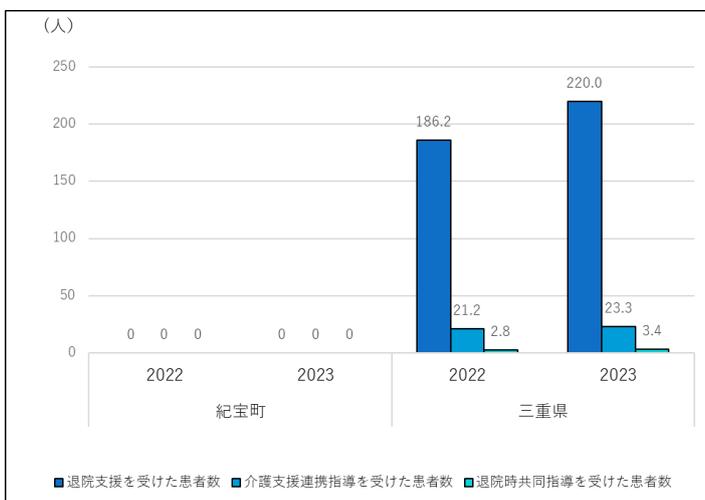
表 4. 多職種連携・退院支援

(人)

	紀宝町		三重県	
	2022	2023	2022	2023
退院支援を受けた患者数	0	0	54,248	66,434
介護支援連携指導を受けた患者数	0	0	6,188	7,035
退院時共同指導を受けた患者数	0	0	809	1,033

(時点) 令和4.5年(2022.2023年)

(出典) NDB



退院支援を受けた患者数、介護支援連携指導を受けた患者数は0であった。

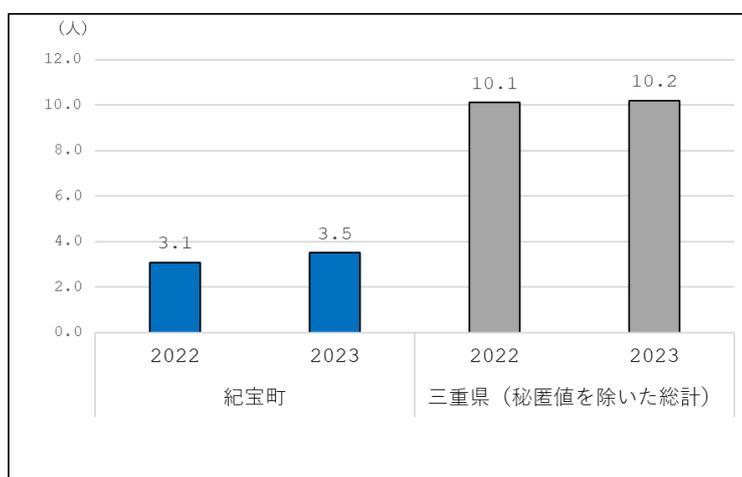
図 9. 後期高齢者 1000 人あたり多職種連携・退院支援

## 1 1) 在宅ターミナルを受けた患者

表 5. 在宅ターミナルを受けた患者	年	在宅ターミナルケア	後期高齢者利用率
		(件)	(1000人当たり)
紀宝町	2022	63	3.1
	2023	75	3.5
三重県 (秘匿値を除いた総計)	2022	2,943	10.1
	2023	3,081	10.2

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) NDB



在宅ターミナルケアを受けた患者件数は 2022 年と比較して、2023 年は高い。また、三重県と比較して低い。

図 10. 後期高齢者 1000 人あたり在宅ターミナルケアを受けた件数

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) NDB

1 2) 訪問診療、往診、訪問看護回数、看取り数

表 6. 訪問診療、往診、訪問看護回数、看取り数

	紀宝町				三重県（秘匿値を除いた総計）			
	2022		2023		2022		2023	
	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)
訪問診療	1,025	50.2	1,295	60.7	137,846	473.2	146,495	485.1
往診	382	18.7	369	17.3	26,920	92.4	27,376	90.7
訪問看護利用者数	25	1.2	12	0.6	65,328	224.2	71,893	238.1
看取り数 （死亡診断書のみ の場合も含む）	71	3.5	78	3.7	4,718	16.2	4,716	15.6

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) 訪問診療・往診・看取り数：NDB、訪問看護利用者数：訪問看護レセプト

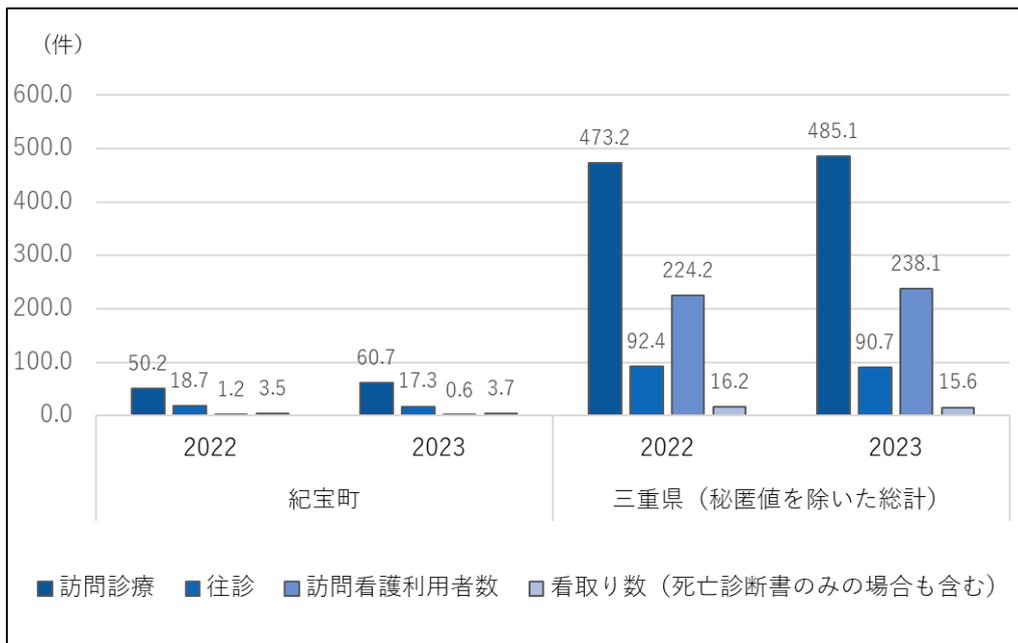


図 11. 訪問診療・往診・看取り数・訪問看護利用者数

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) 訪問診療・往診・看取り数：NDB、訪問看護利用者数：訪問看護レセプト

2022 年と比較して、2023 年は訪問診療、看取り数が高く、往診、訪問看護利用者数が低い。また、全ての件数で三重県より低い。

## 1 3) 在宅死亡者数

表 7. 在宅死亡者数

	紀宝町		三重県	
	2022	2023	2022	2023
自宅	36	40	3,927	4,028
老人ホーム	19	22	3,084	3,123
介護老人保健施設	1	4	1,221	1,297
介護医療院（再掲）	-	-	116	126

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) NDB

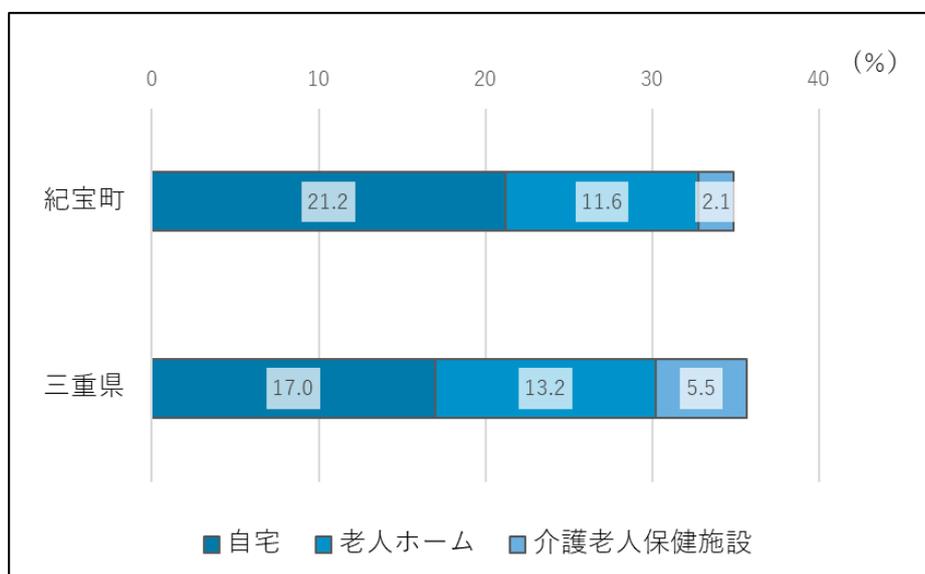


図 12. 後期高齢者 1000 人あたり在宅死亡者数

在宅死亡者数は三重県と比較して低い。在宅死亡者率は自宅が最も高い。

## まとめ

高齢化率は上昇傾向にあり、後期高齢者の割合も高い。介護サービスの受給率は三重県や全国と比較して高く、特に訪問介護や短期入所生活介護の利用が多い。費用面では、看護小規模多機能型居宅介護が高額であり、複合的な在宅サービスの利用がうかがえる。多職種連携や退院支援の実績はなく、訪問看護の利用者数は減少しているものの、訪問診療や看取り数は増加傾向にある。在宅死亡百分率のうち自宅での死亡が最も多く、住み慣れた場所での看取りに向けた地域の支援が進んでいると考えられる。

御浜町（紀南介護保険広域連合）

1) 人口

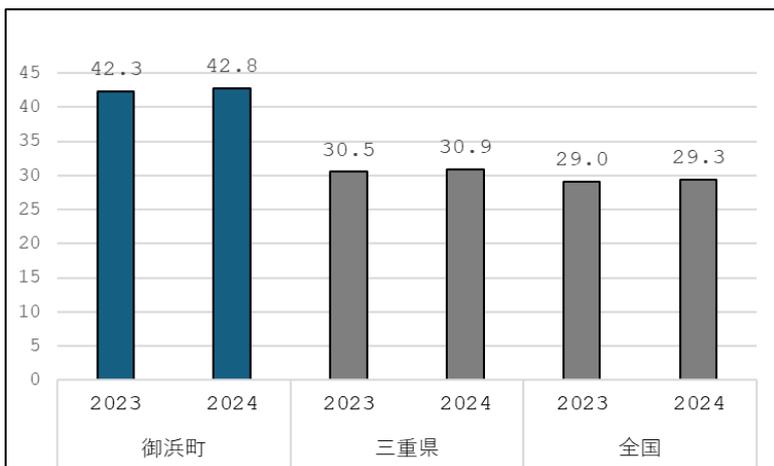
表1. 人口

	年	総人口	高齢化率 (%)	高齢者数	前期割合 (%)	後期割合 (%)	第1号被保険者数
御浜町	2023	7,710	42.3	3,263	40.5	59.5	—
	2024	7,587	42.8	3,250	39.3	60.6	—
紀南介護保 険広域連合	2023	32,694	42.7	13,952	40.7	59.3	14,036
	2024	32,135	43.1	13,842	39.6	60.4	13,870
三重県	2023	1,729,981	30.5	527,893	43.4	56.6	530,560
	2024	1,716,519	30.9	529,839	42.1	57.9	530,737
全国	2023	—	29.0	36,051,271	43.9	56.1	35,845,134
	2024	—	29.3	36,290,413	42.4	57.6	35,889,733

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

第1号被保険者：厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報



総人口は、2023年と比較して低い。

高齢化率は、2023年と比較して高い。また三重県・全国として低い。

前期後期割合は後期が高い。

図1. 高齢化率



図2. 高齢化率の前期後期割合

## 2) 高齢者人口

表2. 高齢者人口

	年	人口(人)						合計
		65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	90歳以上	
御浜町	2023	619	702	673	495	405	368	3,263
	2024	609	669	705	494	391	381	3,250
三重県	2023	109,219	120,103	115,160	85,404	57,706	40,301	527,893
	2024	106,810	116,078	119,057	87,491	58,465	41,938	529,839
全国	2023	7,544,526	8,280,397	7,824,003	5,750,397	3,904,492	2,747,456	36,051,271
	2024	7,367,128	8,035,929	8,122,510	5,902,035	3,982,929	2,879,882	36,290,413

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

高齢者人口は、2023年と比較してやや高い。年齢別では、2024年は75-79歳、2023年は70-74歳が最も高く、三重県・全国と同様の分布である。

## 3) 高齢者1人あたり現役世代数

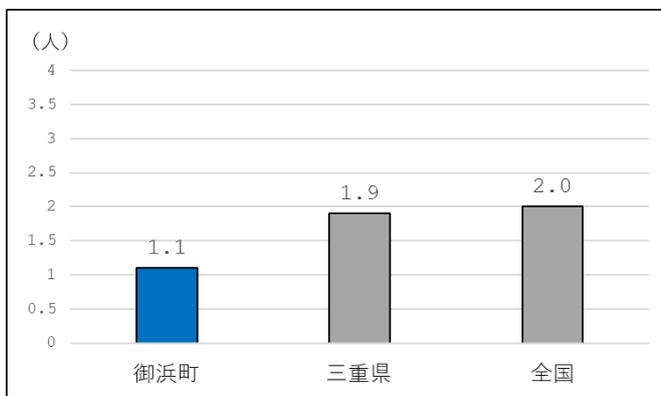
表3. 高齢者1人あたり現役世代数

	御浜町	三重県	全国
15~64歳人口 (人)	3,703	989,286	73,029,662
高齢者1人あたり現役世代数 (人)	1.1	1.9	2.0
65歳以上人口 (人)	3,263	527,893	36,051,271

(時点) 令和5年(2023年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

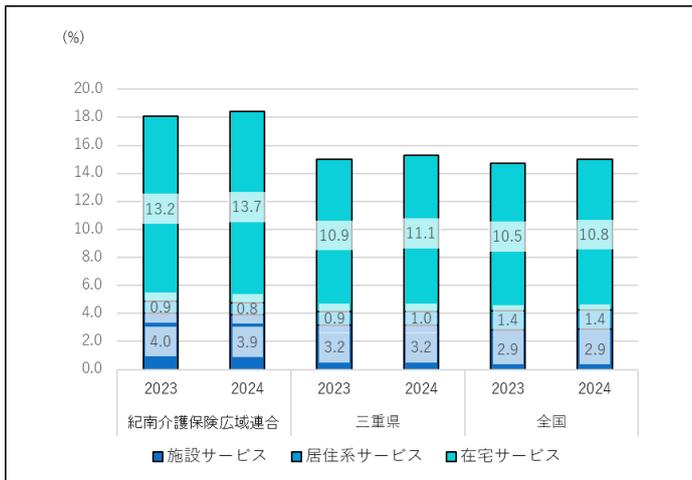
※国勢調査が出典のため2023年データのみ



高齢者1人あたり現役世代数は三重県・全国より低い。

図3. 高齢者1人あたり現役世代数

#### 4) 介護費用額・給付金の状況



サービス受給率は、2023年と比較して高く、割合は在宅サービスが最も高い。

三重県・全国と比較して受給率は高い。

図4. サービス受給率

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (各年度年報,R5はR6/2サービス提供月まで,R6はR7/2サービス提供月まで)

#### 5) 受給者1人あたり利用日数・回数

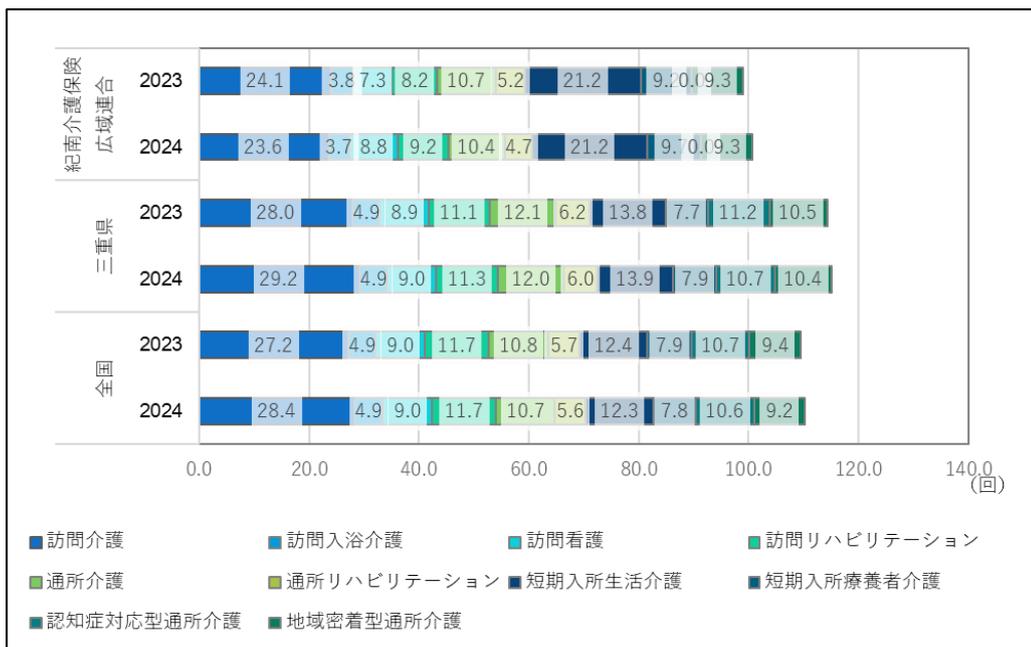


図5. 受給者1人あたり利用日数・回数

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (比較地域と比較)

## 6) 受給者1人あたり給付月額

表4. 受給者1人あたり給付月額

	紀南介護保険 広域連合	三重県	全国
訪問介護	67,232.4	79,317.1	82,954.4
訪問入浴介護	45,529.5	62,364.1	64,164.8
訪問看護	36,285.4	40,101.0	41,722.5
訪問リハビリテーション	25,906.3	32,951.8	34,488.5
居宅療養管理指導	7,031.4	9,506.0	13,139.8
通所介護	84,739.6	93,370.6	84,441.0
通所リハビリテーション	55,000.3	60,807.9	58,754.8
短期入所生活介護	171,778.2	118,597.1	107,731.7
短期入所療養介護	114,961.7	91,051.4	91,585.2
福祉用具貸与	9,566.8	11,396.7	12,212.0
特定施設入居者生活介護	185,405.9	187,860.3	190,209.2
介護予防支援・居宅介護支援	14,712.2	13,375.3	13,292.4
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	-	154,378.8	168,005.1
夜間対応型訪問介護	-	20,689.7	41,013.8
認知症対応型通所介護	-	107,273.5	119,285.6
小規模多機能型居宅介護	159,270.0	193,145.9	197,918.9
認知症対応型共同生活介護	257,515.2	267,600.4	269,967.9
地域密着型特定施設入居者生活介護	-	210,990.5	204,759.2
看護小規模多機能型居宅介護	301,719.8	225,952.6	270,931.0
地域密着型通所介護	84,043.7	82,701.9	74,158.0

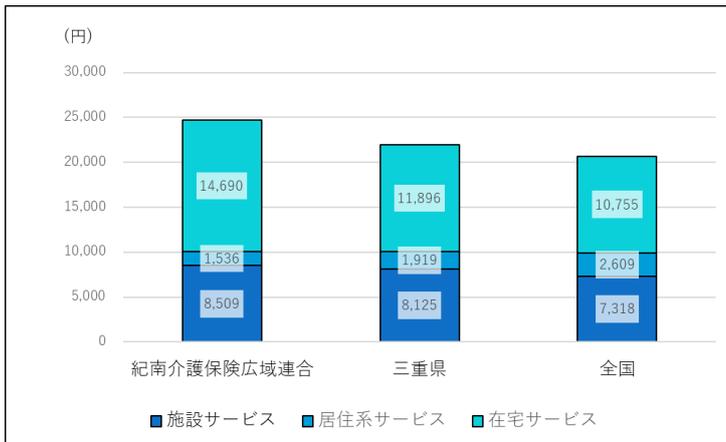
(時点) 令和6年(2024年)

(出典) 見える化・時系列(比較地域と比較)

受給者1人あたりサービス利用日数・回数は三重県・全国と比較して低い。サービス利用回数は訪問介護が最も高く、次いで短期入所生活介護が多く、これは三重県・全国と比較して高い。また、費用は看護小規模多機能型居宅介護が最も高い。2023年と比較すると、訪問リハビリテーションの利用回数・利用日数が高く、訪問介護は低い。

リハビリテーションは、回数は訪問と比較して通所が低く、費用は訪問と比較して通所が高い。また、三重県・全国と比較して、通所・訪問ともに低い。

7) 調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額



調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額は、在宅サービスが最も高く、三重県・全国と比較して高い。

総額は、三重県・全国より高い。

図6. 調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額

(時点) 令和5年(2023年)

(出典)「介護保険総合データベース」および総務省「住民基本台帳人口・世帯数」

8) 認定率

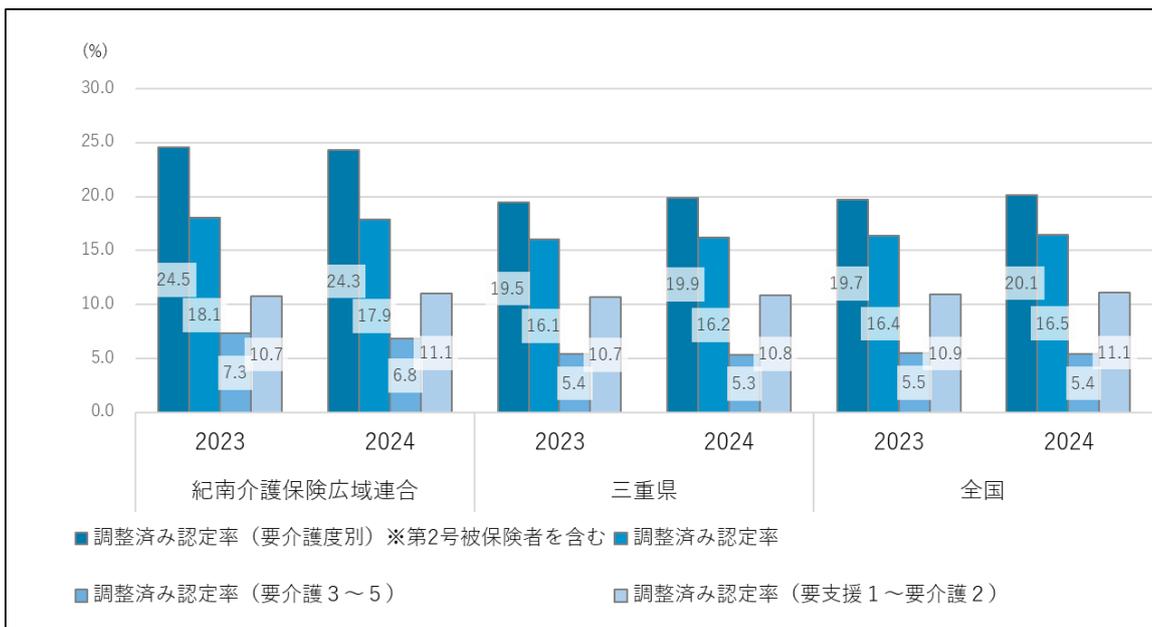


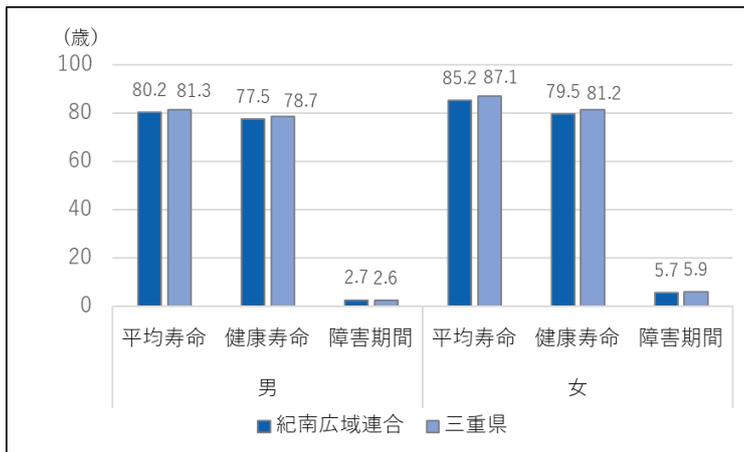
図7. 認定率

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (比較地域と比較)

認定率は2023年と比較しほぼ変化がない。介護度別の認定率は2023年、2024年ともに要支援1～要介護2が高い。また、三重県・全国と比較して高い。

9) 健康寿命



平均寿命・健康寿命期間は三重県と比較して男女ともに低く、障害期間は男は高く、女は低い。

図 8. 健康寿命

(時点) 令和6年(2024年)

(出典) 令和6年度版「みえの健康指標」

10) 多職種連携・退院支援

表 4. 多職種連携・退院支援

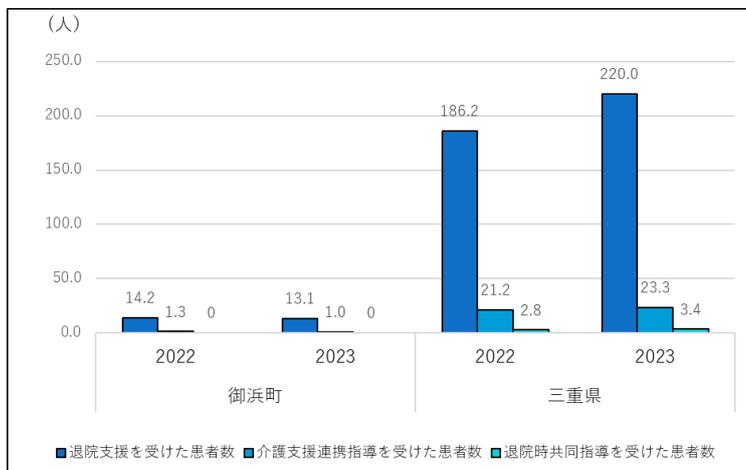
(人)

	御浜町		三重県	
	2022	2023	2022	2023
退院支援を受けた患者数	289	280	54,248	66,434
介護支援連携指導を受けた患者数	27	22	6,188	7,035
退院時共同指導を受けた患者数	*	*	809	1,033

(時点) 令和4.5年(2022.2023年)

\* 秘匿値

(出典) NDB



退院支援を受けた患者数、介護支援連携指導を受けた患者数は2022年と比較して2023年は低い。また、三重県と比較すると低い。

退院時共同支援を受けた患者数は秘匿値のため比較を控える。

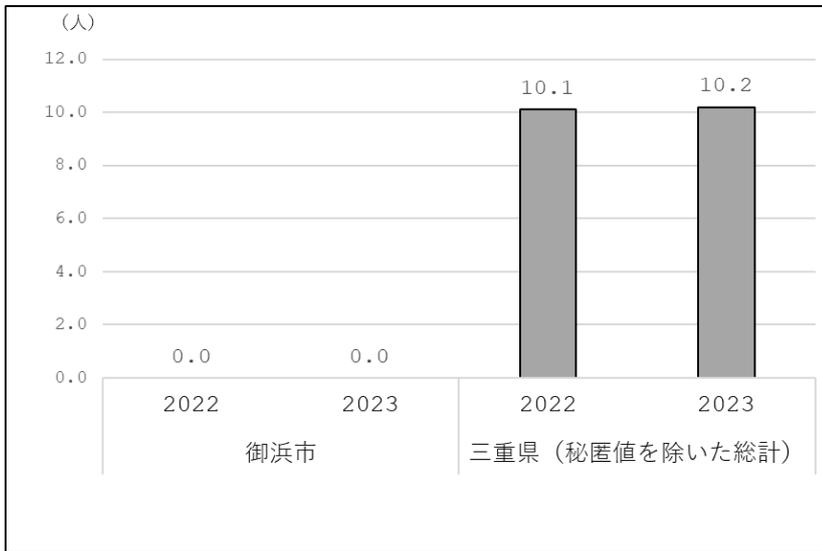
図 9. 後期高齢者 1000 人あたり多職種連携・退院支援 \* 秘匿値は 0 と表記

1 1) 在宅ターミナルを受けた患者

表 5. 在宅ターミナルを受けた患者	年	在宅ターミナルケア	後期高齢者利用率
		(件)	(1000 人当たり)
御浜町	2022	*	0
	2023	0	0
三重県 (秘匿値を除いた総計)	2022	2,943	10.1
	2023	3,081	10.2

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) NDB



在宅ターミナルケアを受けた患者件数について 2022 年は秘匿値、2023 年は 0 であった。

図 10. 後期高齢者 1000 人あたり在宅ターミナルケアを受けた件数

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) NDB

## 1.2) 訪問診療、往診、訪問看護回数、看取り数

表6. 訪問診療、往診、訪問看護回数、看取り数

	御浜町				三重県（秘匿値を除いた総計）			
	2022		2023		2022		2023	
	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)
訪問診療	245	12.0	207	9.7	137,846	473.2	146,495	485.1
往診	30	1.5	39	1.8	26,920	92.4	27,376	90.7
訪問看護利用者数	249	12.2	105	4.9	65,328	224.2	71,893	238.1
看取り数 （死亡診断書のみ の場合も含む）	*	*	*	*	4,718	16.2	4,716	15.6

(時点) 令和4.5年(2022.2023年)

(出典) 訪問診療・往診・看取り数：NDB、訪問看護利用者数：訪問看護レセプト

\*は秘匿値のため記載なし

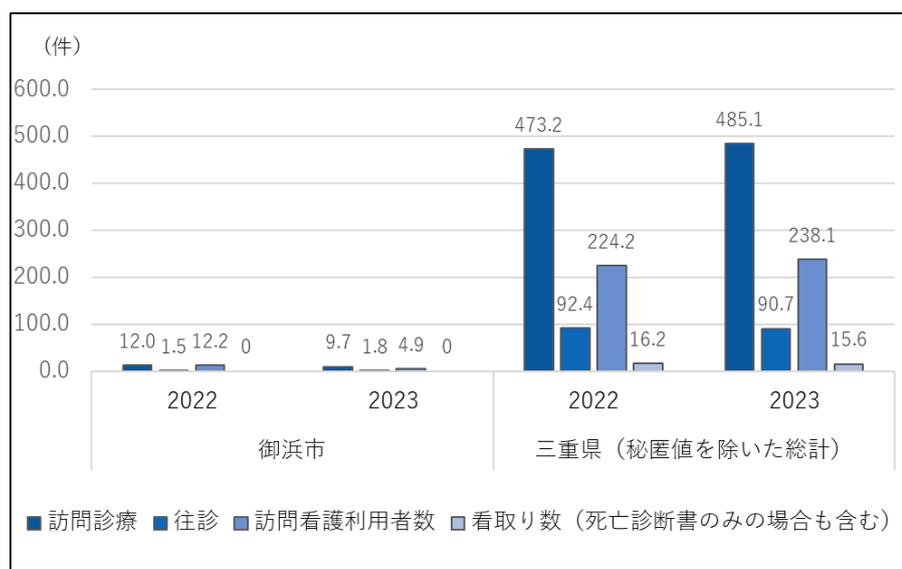


図11. 訪問診療・往診・看取り数・訪問看護利用者数 \*秘匿値は0と表記

2022年と比較して、2023年は訪問診療は低く、往診、訪問看護利用者数は高い。看取りは秘匿値のため比較を控える。

### 13) 在宅死亡者数

表7. 在宅死亡者数

	御浜町		三重県	
	2022	2023	2022	2023
自宅	30	28	3,927	4,028
老人ホーム	6	3	3,084	3,123
介護老人保健施設	5	5	1,221	1,297
介護医療院（再掲）	-	-	116	126

(時点) 令和4.5年(2022.2023年)

(出典) NDB

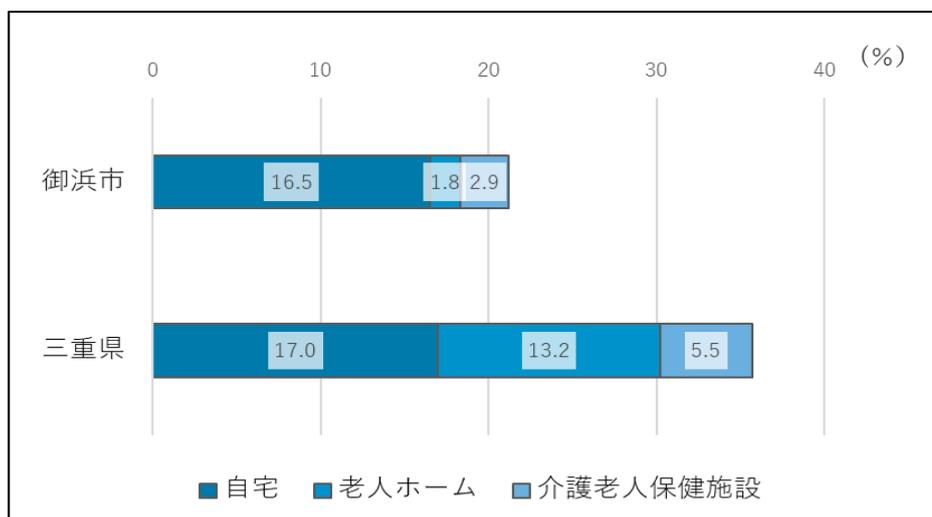


図12. 在宅死亡者百分率

在宅死亡者数は三重県と比較して低い。在宅死亡者率は自宅が最も高い。

#### まとめ

高齢化率は上昇傾向で県平均を大きく上回り、特に後期高齢者の割合が高い。介護サービスの受給率は2023年と比較して微増しており、訪問介護や訪問入浴の利用が見られる。在宅サービスの給付費用が高く、看護小規模多機能型居宅介護の利用が特徴的である。一方で、退院支援や多職種連携の実績は見られず、今後の在宅医療との連携構築が課題となる。在宅死亡百分率のうち自宅での死亡が多く、住み慣れた場所での看取りが一定程度行われていることが示唆される。

尾鷲市（紀北広域連合）

1) 人口

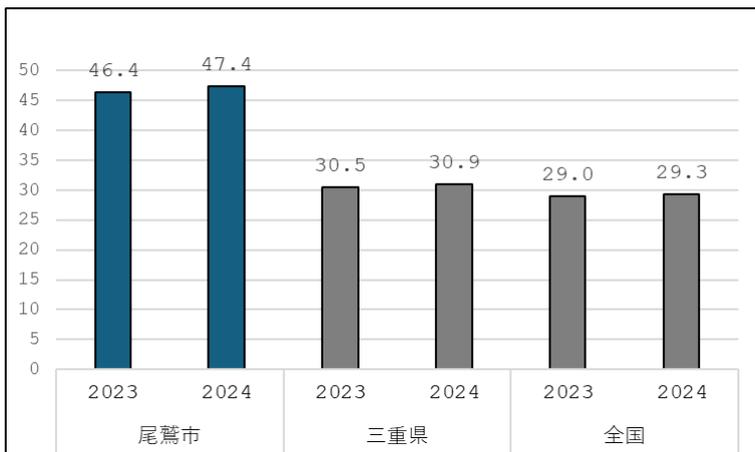
表1. 人口

	年	総人口	高齢化率 (%)	高齢者数	前期割合 (%)	後期割合 (%)	第1号被保険者数
尾鷲市	2023	15,112	46.4	7,019	38.8	61.2	
	2024	14,731	47.4	6,985	37.4	62.6	
紀北広域連合	2023	32694	42.7	13952	40.7	59.3	14,036
	2024	32135	43.1	13842	39.6	60.4	13,870
三重県	2023	1,729,981	30.5	527,893	43.4	56.6	530,560
	2024	1,716,519	30.9	529,839	42.1	57.9	530,737
全国	2023	—	29.0	36,051,271	43.9	56.1	35,845,134
	2024	—	29.3	36,290,413	42.4	57.6	35,889,733

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

第1号被保険者：厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報



総人口は、2023年と比較して低い。

高齢化率は、2023年と比較して高い。また三重県・全国として低い。

前期後期割合は後期が高い。

図1. 高齢化率

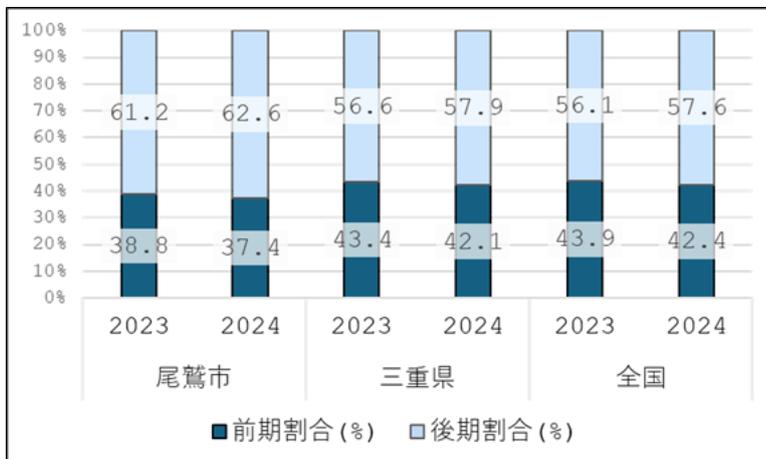


図2. 高齢化率の前期後期割合

## 2) 高齢者人口

表2. 高齢者人口

	年	人口(人)						合計
		65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	90歳以上	
尾鷲市	2023	1,244	1,479	1,546	1,294	867	589	7,019
	2024	1,197	1,414	1,549	1,315	886	625	6,985
三重県	2023	109,219	120,103	115,160	85,404	57,706	40,301	527,893
	2024	106,810	116,078	119,057	87,491	58,465	41,938	529,839
全国	2023	7,544,526	8,280,397	7,824,003	5,750,397	3,904,492	2,747,456	36,051,271
	2024	7,367,128	8,035,929	8,122,510	5,902,035	3,982,929	2,879,882	36,290,413

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

高齢者人口は、2023年と比較してやや高い。年齢別では、2024年は75-79歳が最も高く、2023年と同様である。三重県・全国では、2024年に最も高い年齢層は75-79歳であり、年齢階級の分布が異なる。

## 3) 高齢者1人あたり現役世代数

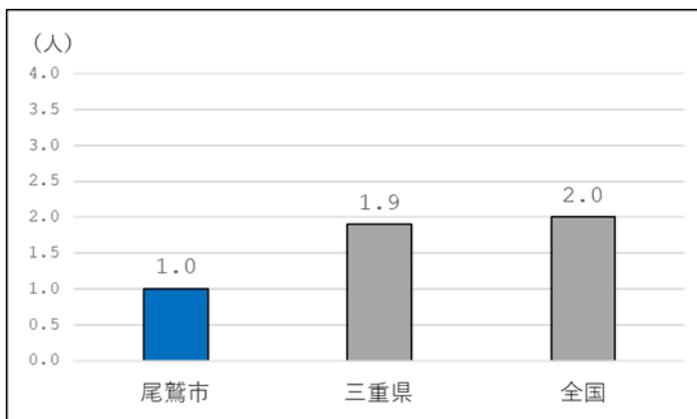
表3. 高齢者1人あたり現役世代数

	尾鷲市	三重県	全国
15~64歳人口 (人)	6,750	989,286	73,029,662
高齢者1人あたり現役世代数 (人)	1.0	1.9	2.0
65歳以上人口 (人)	7,019	527,893	36,051,271

(時点) 令和5年(2023年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

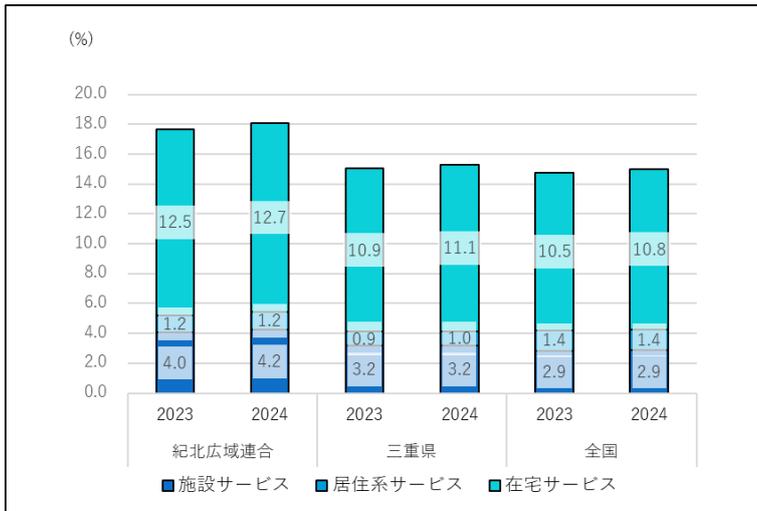
※国勢調査が出典のため2023年データのみ



高齢者1人あたり現役世代数は三重県・全国より低い。

図3. 高齢者1人あたり現役世代数

#### 4) 介護費用額・給付金の状況



サービス受給率は、2023年と比較して高く、割合は在宅サービスが最も高い。

三重県・全国と比較して受給率は高い。

図4. サービス受給率

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (各年度年報,R5はR6/2サービス提供月まで,R6はR7/2サービス提供月まで)

#### 5) 受給者1人あたり利用日数・回数

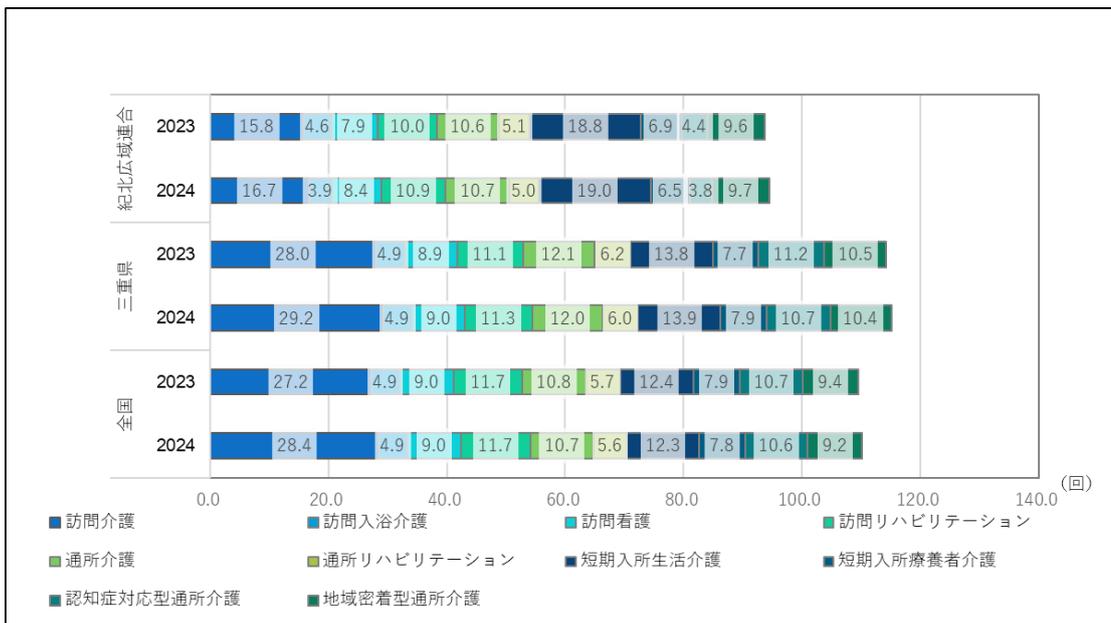


図5. 受給者1人あたり利用日数・回数

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (比較地域と比較)

## 6) 受給者1人あたり給付月額

表4. 受給者1人あたり給付月額

	紀北広域連合	三重県	全国
訪問介護	67,232.4	79,317.1	82,954.4
訪問入浴介護	45,529.5	62,364.1	64,164.8
訪問看護	36,285.4	40,101.0	41,722.5
訪問リハビリテーション	25,906.3	32,951.8	34,488.5
居宅療養管理指導	7,031.4	9,506.0	13,139.8
通所介護	84,739.6	93,370.6	84,441.0
通所リハビリテーション	55,000.3	60,807.9	58,754.8
短期入所生活介護	171,778.2	118,597.1	107,731.7
短期入所療養介護	114,961.7	91,051.4	91,585.2
福祉用具貸与	9,566.8	11,396.7	12,212.0
特定施設入居者生活介護	185,405.9	187,860.3	190,209.2
介護予防支援・居宅介護支援	14,712.2	13,375.3	13,292.4
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	-	154,378.8	168,005.1
夜間対応型訪問介護	-	20,689.7	41,013.8
認知症対応型通所介護	-	107,273.5	119,285.6
小規模多機能型居宅介護	159,270.0	193,145.9	197,918.9
認知症対応型共同生活介護	257,515.2	267,600.4	269,967.9
地域密着型特定施設入居者生活介護	-	210,990.5	204,759.2
看護小規模多機能型居宅介護	301,719.8	225,952.6	270,931.0
地域密着型通所介護	84,043.7	82,701.9	74,158.0

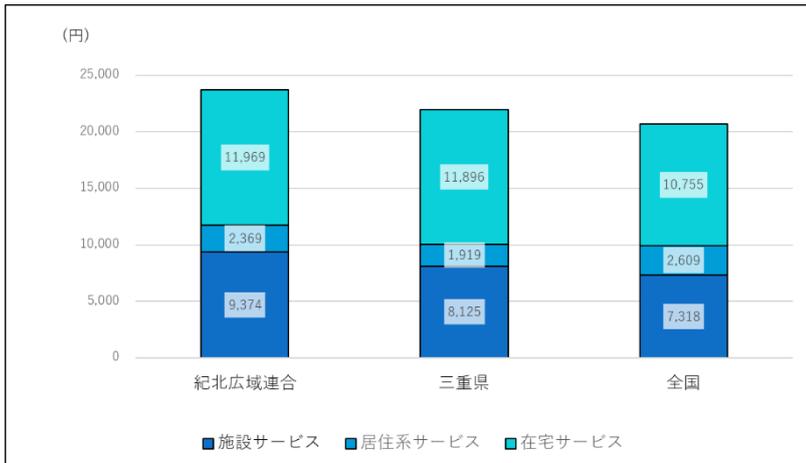
(時点) 令和6年(2024年)

(出典) 見える化・時系列(比較地域と比較)

受給者1人あたりサービス利用日数・回数は三重県・全国と比較して低い。サービス利用回数は短期入所生活介護が最も高い。また、費用は認知症対応型共同生活介護が最も高い。2023年と比較してサービス回数の大きな変化はない。

リハビリテーションは、回数は訪問と比較して通所が低く、費用は訪問と比較して通所が高い。また、三重県・全国と比較して、通所・訪問ともに低い。

7) 調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額



調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額は、在宅サービスが最も高く、三重県・全国と比較して高い。

総額は、三重県・全国より高い。

図6. 調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額

(時点) 令和5年(2023年)

(出典)「介護保険総合データベース」および総務省「住民基本台帳人口・世帯数」

8) 認定率

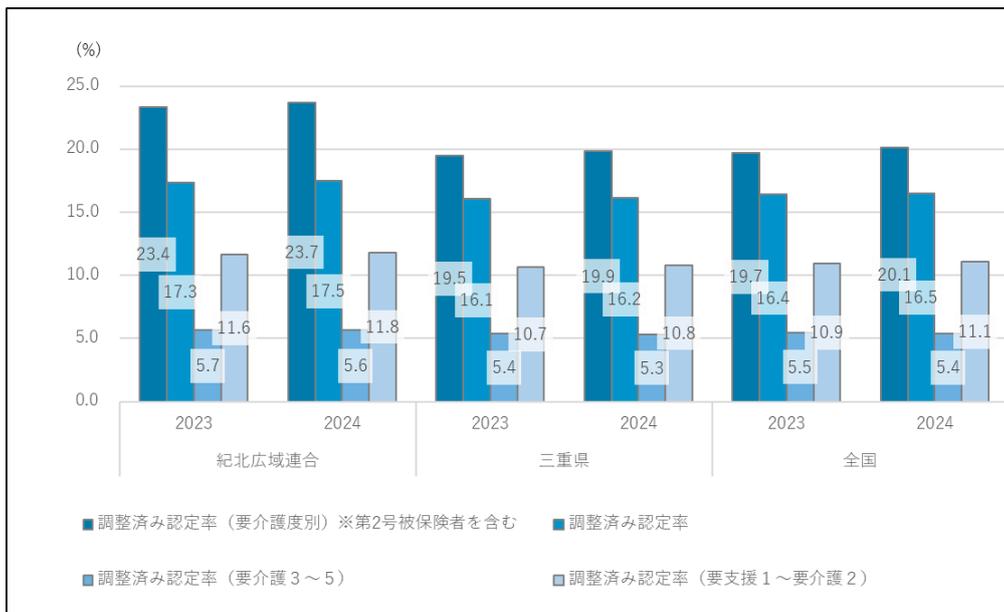


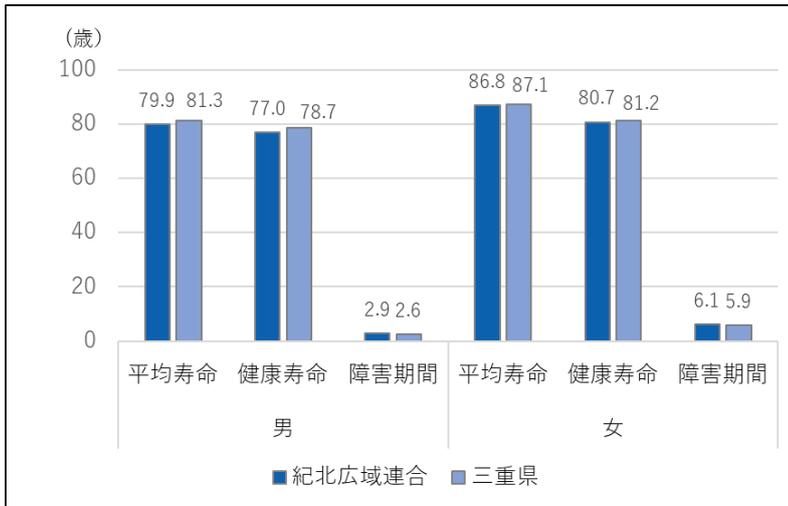
図7. 認定率

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (比較地域と比較)

認定率は2023年と比較しほぼ変化がない。介護度別の認定率は2023年、2024年ともに要支援1～要介護2が高い。また、三重県・全国と比較して高い。

9) 健康寿命



平均寿命・健康寿命期間は三重県と比較して男女ともに低く、障害期間は男女ともに高い。

図 8. 健康寿命

(時点) 令和6年(2024年)

(出典) 令和6年度版「みえの健康指標」

10) 多職種連携・退院支援

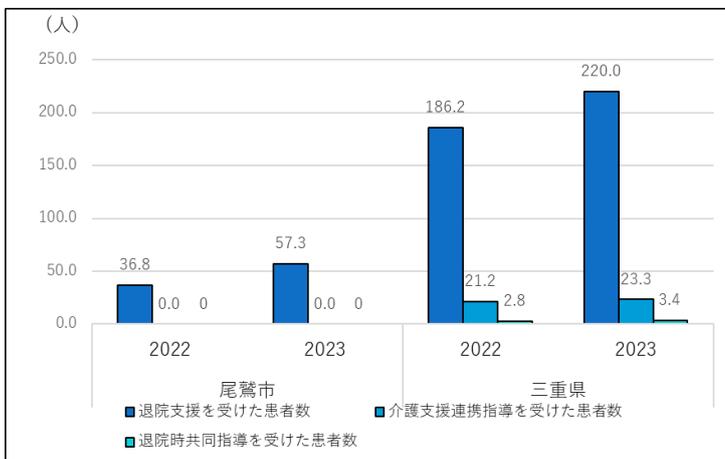
表 4. 多職種連携・退院支援

	(人)			
	尾鷲市		三重県	
	2022	2023	2022	2023
退院支援を受けた患者数	751	1,223	54,248	66,434
介護支援連携指導を受けた患者数	*	*	6,188	7,035
退院時共同指導を受けた患者数	0	0	809	1,033

(時点) 令和4.5年(2022.2023年)

\*は秘匿値

(出典) NDB



退院支援を受けた患者数は2022年と比較すると2023年は高い。また介護支援連携指導を受けた患者数は0または秘匿値のため比較を控える。

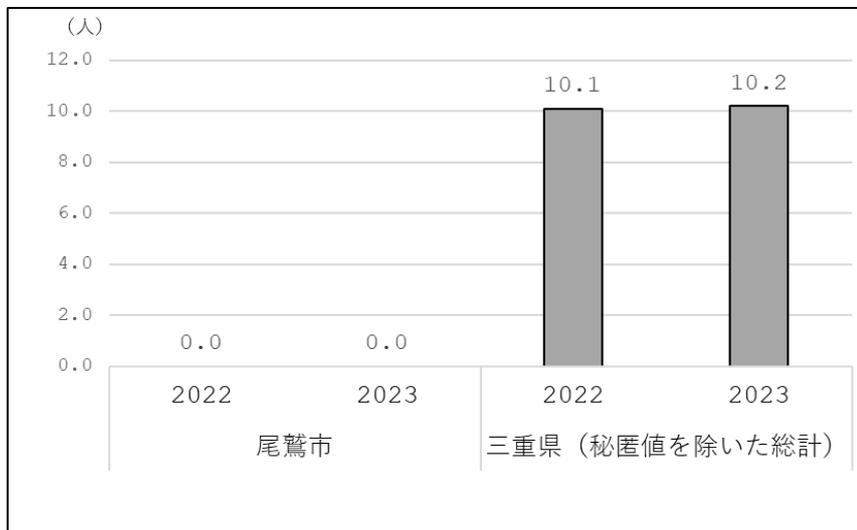
図 9. 後期高齢者 1000 人あたり多職種連携・退院支援 \* 秘匿値は 0 と表記

1 1) 在宅ターミナルを受けた患者

表 5. 在宅ターミナルを受けた患者	年	在宅ターミナルケア	後期高齢者利用率
		(件)	(1000 人あたり)
尾鷲市	2022	0	0
	2023	0	0
三重県 (秘匿値を除いた総計)	2022	2,943	10.1
	2023	3,081	10.2

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) NDB



在宅ターミナルケアを受けた患者件数は 2022 年、2023 年ともに 0 であった。

図 10. 後期高齢者 1000 人あたり在宅ターミナルケアを受けた件数

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) NDB

## 1 2) 訪問診療、往診、訪問看護回数、看取り数

表 6. 訪問診療、往診、訪問看護回数、看取り数

	尾鷲市				三重県（秘匿値を除いた総計）			
	2022		2023		2022		2023	
	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)
訪問診療	669	32.8	495	23.2	137,846	473.2	146,495	485.1
往診	282	13.8	248	11.6	26,920	92.4	27,376	90.7
訪問看護利用者数	353	17.3	350	16.4	65,328	224.2	71,893	238.1
看取り数 （死亡診断書のみ の場合も含む）	33	1.6	23	1.1	4,718	16.2	4,716	15.6

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) 訪問診療・往診・看取り数：NDB、訪問看護利用者数：訪問看護レセプト

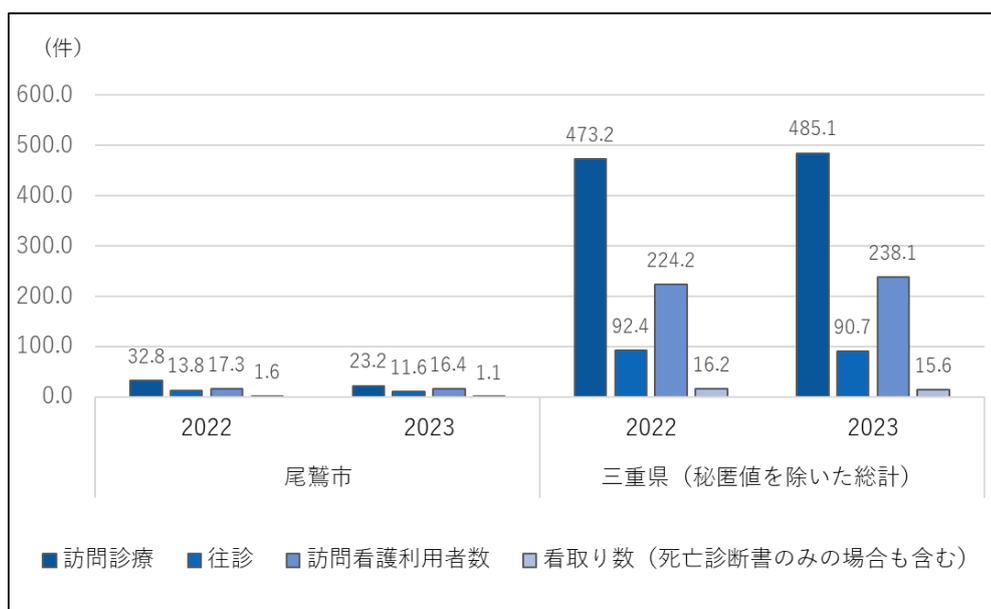


図 11. 訪問診療・往診・看取り数・訪問看護利用者数

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) 訪問診療・往診・看取り数：NDB、訪問看護利用者数：訪問看護レセプト

2022 年と比較して、2023 年は訪問診療、往診、訪問看護利用者数、看取りが低い。また、全ての件数で三重県より低い。

## 1 3) 在宅死亡者数

表 7. 在宅死亡者数

	尾鷲市		三重県	
	2022	2023	2022	2023
自宅	65	36	3,927	4,028
老人ホーム	8	7	3,084	3,123
介護老人保健施設	5	2	1,221	1,297
介護医療院（再掲）	1	-	116	126

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) NDB

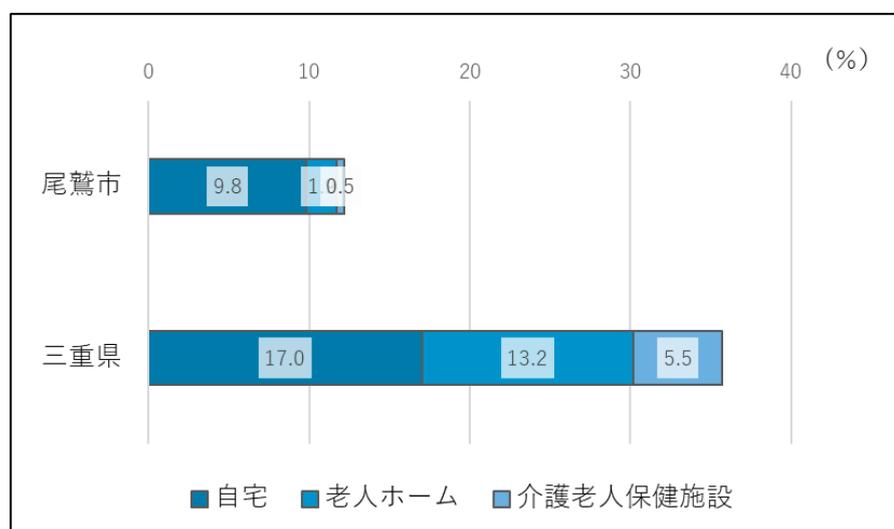


図 12. 在宅死亡者百分率

在宅死亡者数は三重県と比較してかなり低い。在宅死亡者率は自宅が最も高い。

## まとめ

高齢化率は高く、後期高齢者の割合も大きい。介護サービスの受給率は高く、特に在宅サービスの利用が中心となっている。三重県内の多くの市町では訪問介護の利用回数が最も多い中、短期入所生活介護の利用が最も多く、特定の支援ニーズがうかがえる。認知症対応型共同生活介護の給付額も高く、専門的な支援への取り組みがみられる。訪問診療・往診・訪問看護の実績は少なく、退院支援や看取りの体制も限定的である。在宅死亡百分率は低く、自宅での看取りに向けた支援の推進が今後の課題といえる。

紀北町（紀北広域連合）

1) 人口

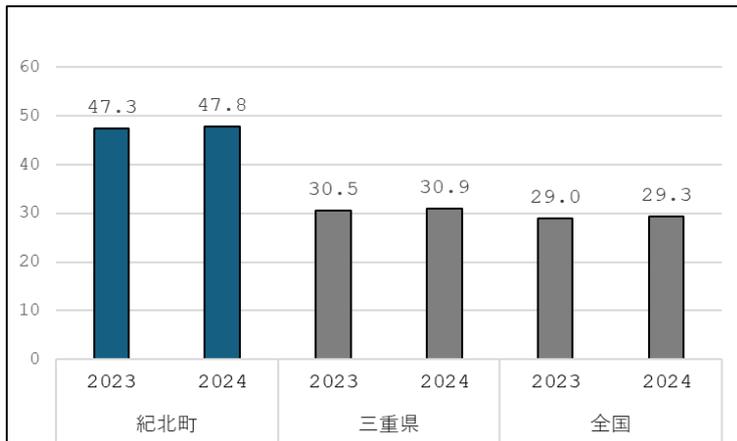
表1. 人口

	年	総人口	高齢化率 (%)	高齢者数	前期割合 (%)	後期割合 (%)	第1号被保 険者数
紀北町	2023	13,495	47.3	6,378	38.3	61.7	—
	2024	13,125	47.8	6,275	37.2	62.8	—
紀北広域連合	2023	1,729,981	30.5	527,893	43.4	56.6	530,560
	2024	1,716,519	30.9	529,839	42.1	57.9	530,737
三重県	2023	1,729,981	30.5	527,893	43.4	56.6	530,560
	2024	1,716,519	30.9	529,839	42.1	57.9	530,737
全国	2023	—	29.0	36,051,271	43.9	56.1	35,845,134
	2024	—	29.3	36,290,413	42.4	57.6	35,889,733

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

第1号被保険者：厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報



総人口は、2023年と比較して低い。

高齢化率は、2023年と比較して高い。また三重県・全国として低い。

前期後期割合は後期が高い。

図1. 高齢化率

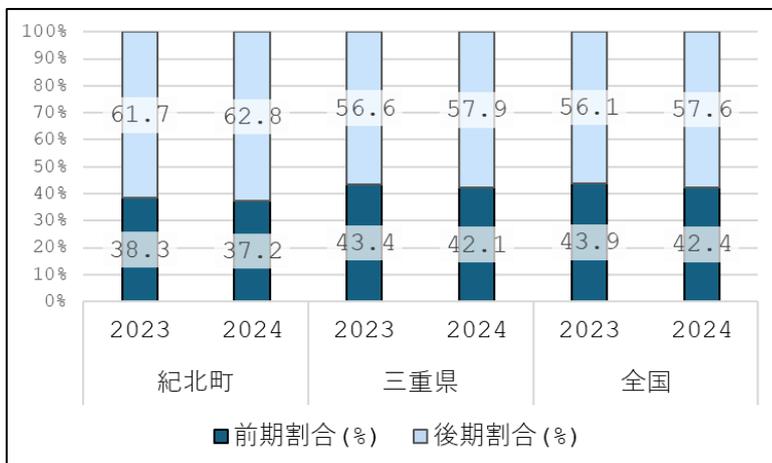


図2. 高齢化率の前期後期割合

## 2) 高齢者人口

表2. 高齢者人口

	年	人口(人)						合計
		65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	90歳以上	
紀北町	2023	1,118	1,327	1,324	1,137	849	622	6,378
	2024	1,053	1,281	1,323	1,136	852	630	6,275
三重県	2023	109,219	120,103	115,160	85,404	57,706	40,301	527,893
	2024	106,810	116,078	119,057	87,491	58,465	41,938	529,839
全国	2023	7,544,526	8,280,397	7,824,003	5,750,397	3,904,492	2,747,456	36,051,271
	2024	7,367,128	8,035,929	8,122,510	5,902,035	3,982,929	2,879,882	36,290,413

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

高齢者人口は、2023年と比較してやや高い。年齢別では、2024年は75-79歳、2023年は70-74歳が最も高く、三重県・全国と同様の分布である。

## 3) 高齢者1人あたり現役世代数

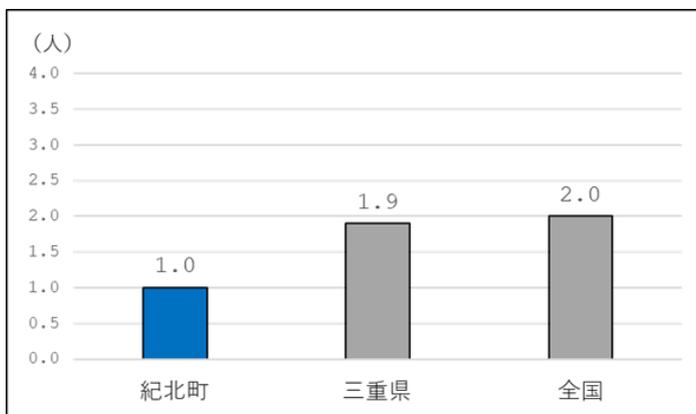
表3. 高齢者1人あたり現役世代数

		紀北町	三重県	全国
15~64歳人口	(人)	6,100	989,286	73,029,662
高齢者1人あたり現役世代数	(人)	1.0	1.9	2.0
65歳以上人口	(人)	6,378	527,893	36,051,271

(時点) 令和5年(2023年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

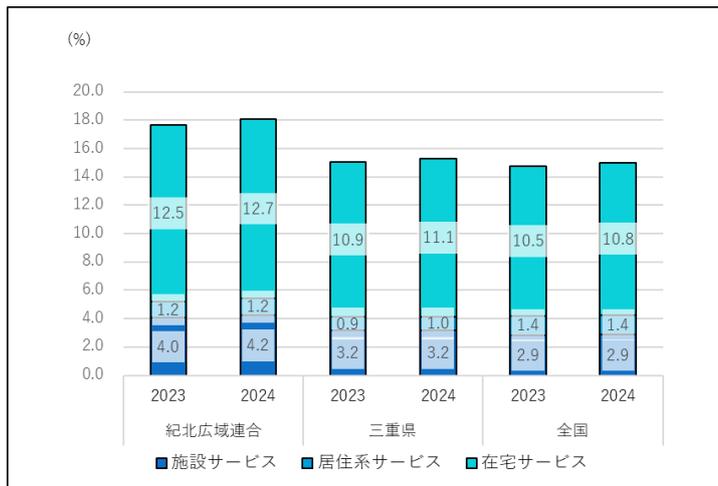
※国勢調査が出典のため2023年データのみ



高齢者1人あたり現役世代数は三重県・全国より低い。

図3. 高齢者1人あたり現役世代数

#### 4) 介護費用額・給付金の状況



サービス受給率は、2023年と比較して高く、割合は在宅サービスが最も高い。

三重県・全国と比較して受給率は高い。

図4. サービス受給率

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (各年度年報,R5はR6/2サービス提供月まで,R6はR7/2サービス提供月まで)

#### 5) 受給者1人あたり利用日数・回数

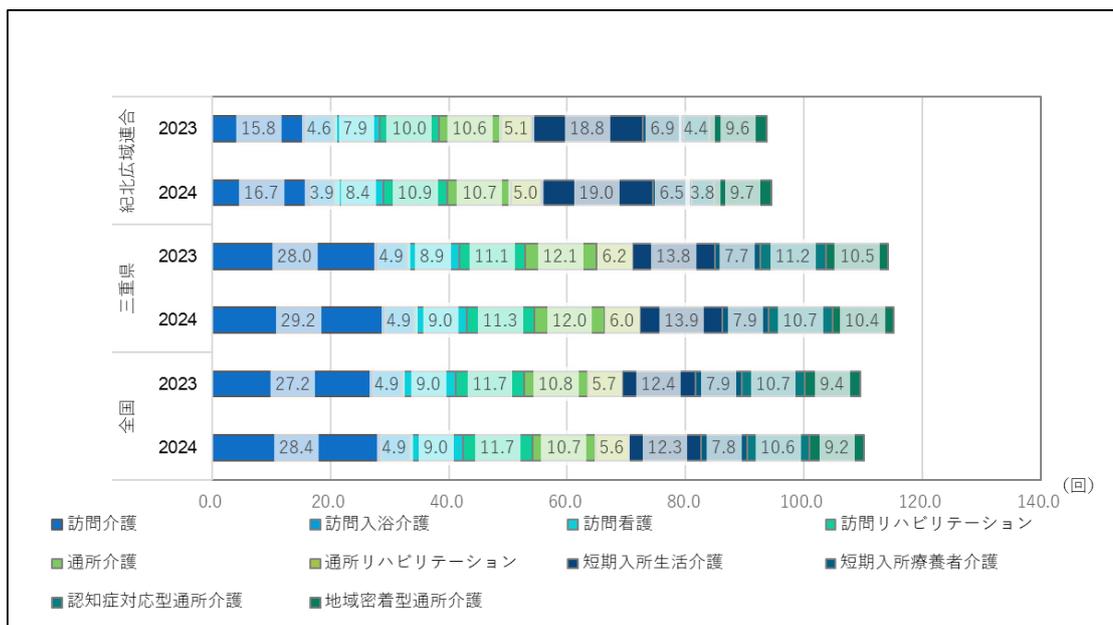


図5. 受給者1人あたり利用日数・回数

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (比較地域と比較)

## 6) 受給者1人あたり給付月額

表4. 受給者1人あたり給付月額

	紀北広域連合	三重県	全国
訪問介護	67,232.4	79,317.1	82,954.4
訪問入浴介護	45,529.5	62,364.1	64,164.8
訪問看護	36,285.4	40,101.0	41,722.5
訪問リハビリテーション	25,906.3	32,951.8	34,488.5
居宅療養管理指導	7,031.4	9,506.0	13,139.8
通所介護	84,739.6	93,370.6	84,441.0
通所リハビリテーション	55,000.3	60,807.9	58,754.8
短期入所生活介護	171,778.2	118,597.1	107,731.7
短期入所療養介護	114,961.7	91,051.4	91,585.2
福祉用具貸与	9,566.8	11,396.7	12,212.0
特定施設入居者生活介護	185,405.9	187,860.3	190,209.2
介護予防支援・居宅介護支援	14,712.2	13,375.3	13,292.4
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	-	154,378.8	168,005.1
夜間対応型訪問介護	-	20,689.7	41,013.8
認知症対応型通所介護	-	107,273.5	119,285.6
小規模多機能型居宅介護	159,270.0	193,145.9	197,918.9
認知症対応型共同生活介護	257,515.2	267,600.4	269,967.9
地域密着型特定施設入居者生活介護	-	210,990.5	204,759.2
看護小規模多機能型居宅介護	301,719.8	225,952.6	270,931.0
地域密着型通所介護	84,043.7	82,701.9	74,158.0

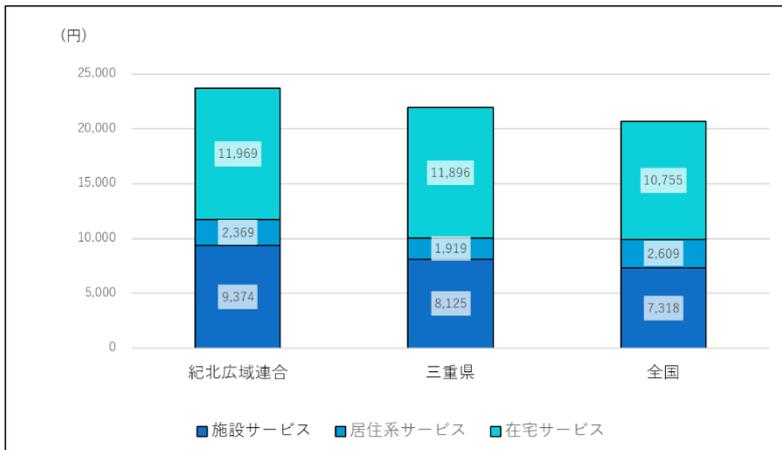
(時点) 令和6年(2024年)

(出典) 見える化・時系列(比較地域と比較)

受給者1人あたりサービス利用日数・回数は三重県・全国と比較して低い。サービス利用回数は短期入所生活介護が最も高い。また、費用は認知症対応型共同生活介護が最も高い。2023年と比較してサービス回数の大きな変化はない。

リハビリテーションは、回数は訪問と比較して通所が低く、費用は訪問と比較して通所が高い。また、三重県・全国と比較して、通所・訪問ともに低い。

### 7) 調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額



調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額は、在宅サービスが最も高く、三重県・全国と比較して高い。

総額は、三重県・全国より高い。

図6. 調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額

(時点) 令和5年(2023年)

(出典) 「介護保険総合データベース」 および総務省「住民基本台帳人口・世帯数」

### 8) 認定率

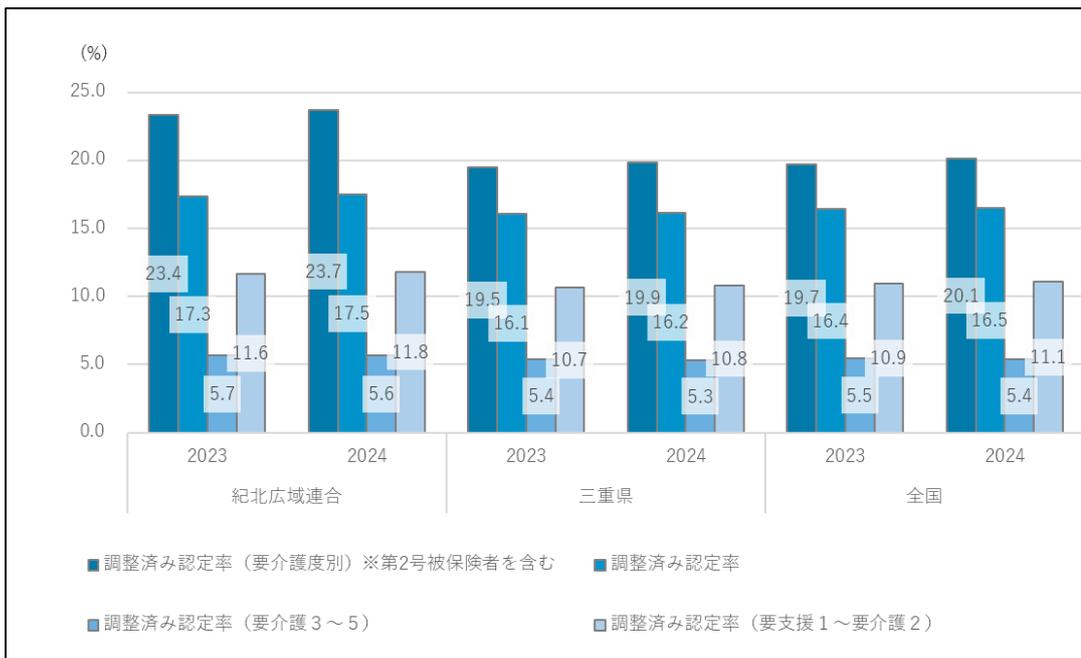


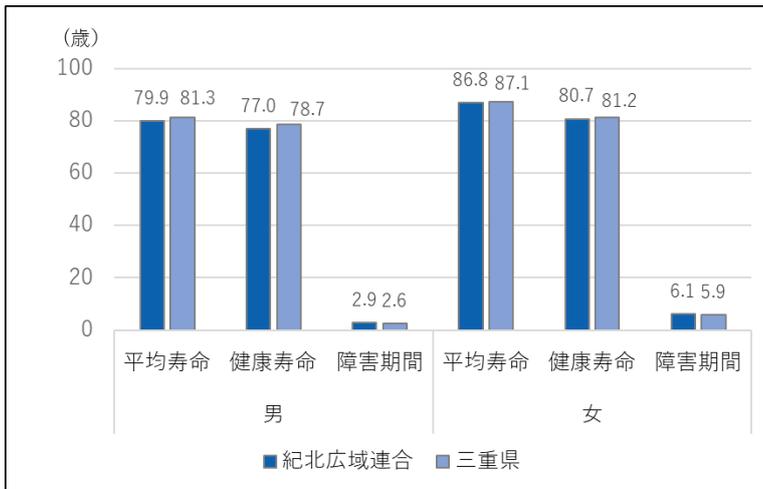
図7. 認定率

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (比較地域と比較)

認定率は2023年と比較しほぼ変化がない。介護度別の認定率は2023年、2024年ともに要支援1～要介護2が高い。また、三重県・全国と比較して高い。

9) 健康寿命



平均寿命・健康寿命期間は三重県と比較して男女ともに低く、障害期間は男女ともに高い。

図8. 健康寿命

(時点) 令和6年(2024年)

(出典) 令和6年度版「みえの健康指標」

10) 多職種連携・退院支援

表4. 多職種連携・退院支援

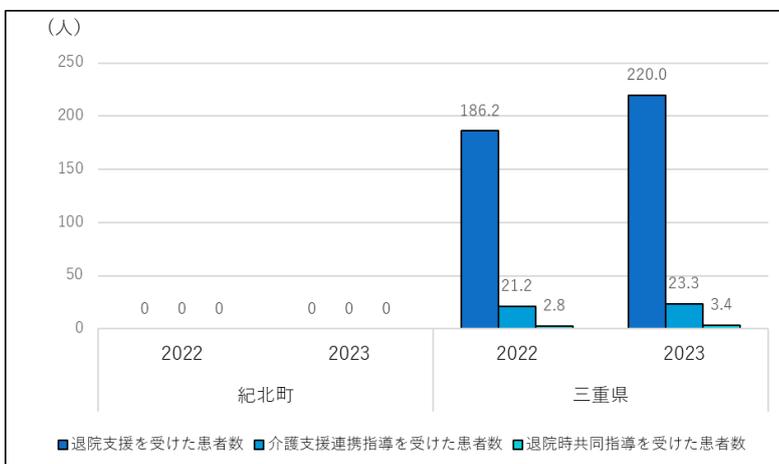
(人)

	紀北町		三重県	
	2022	2023	2022	2023
退院支援を受けた患者数	0	0	54,248	66,434
介護支援連携指導を受けた患者数	*	*	6,188	7,035
退院時共同指導を受けた患者数	0	0	809	1,033

(時点) 令和4.5年(2022.2023年)

\* 秘匿値

(出典) NDB



退院支援を受けた患者数、介護支援連携指導を受けた患者数は0または秘匿値のため比較を控える。

図9. 後期高齢者1000人あたり多職種連携・退院支援 \* 秘匿値は0と表記

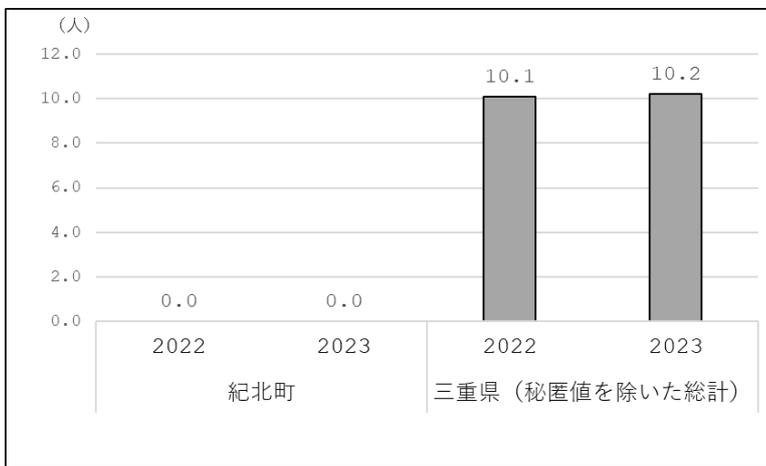
1 1) 在宅ターミナルを受けた患者

表 5. 在宅ターミナルを受けた患者

	年	在宅ターミナルケア (件)	後期高齢者利用率 (1000 人あたり)
紀北町	2022	*	*
	2023	*	*
三重県 (秘匿値を除いた総計)	2022	2,943	10.1
	2023	3,081	10.2

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) NDB



在宅ターミナルケアを受けた患者件数は 2022 年、2023 年ともに秘匿値であった。

図 10. 後期高齢者 1000 人あたり在宅ターミナルケアを受けた件数 \* 秘匿値は 0 と表記

1 2) 訪問診療、往診、訪問看護回数、看取り数

表 6. 訪問診療、往診、訪問看護回数、看取り数

	紀北町				三重県（秘匿値を除いた総計）			
	2022		2023		2022		2023	
	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)
訪問診療	2,491	122.1	2,528	118.5	137,846	473.2	146,495	485.1
往診	311	15.2	286	13.4	26,920	92.4	27,376	90.7
訪問看護利用者数	0	0.0	14	0.7	65,328	224.2	71,893	238.1
看取り数	*	*	*	*				
（死亡診断書のみ の場合も含む）					4,718	16.2	4,716	15.6

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) 訪問診療・往診・看取り数：NDB、訪問看護利用者数：訪問看護レセプト

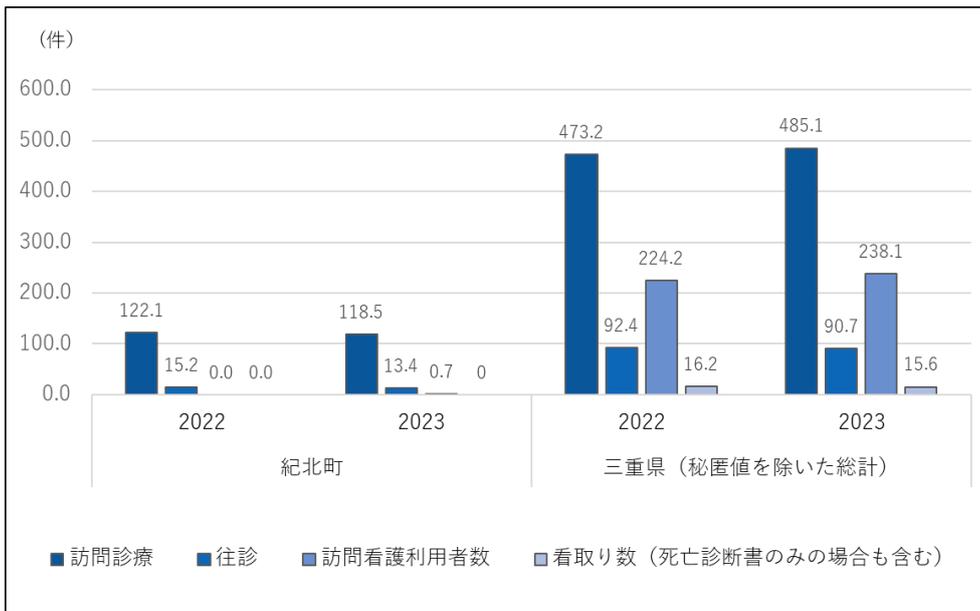


図 11. 訪問診療・往診・看取り数・訪問看護利用者数

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) 訪問診療・往診・看取り数：NDB、訪問看護利用者数：訪問看護レセプト

2022 年と比較して、2023 年は訪問診療、往診が低い。訪問看護利用者数は高く、看取りは秘匿値のため比較を控える。また、全ての件数で三重県より低い。

## 1.3) 在宅死亡者数

表 7. 在宅死亡者数

	紀北町		三重県	
	2022	2023	2022	2023
自宅	36	35	3,927	4,028
老人ホーム	11	5	3,084	3,123
介護老人保健施設	4	7	1,221	1,297
介護医療院（再掲）	-	-	116	126

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) NDB

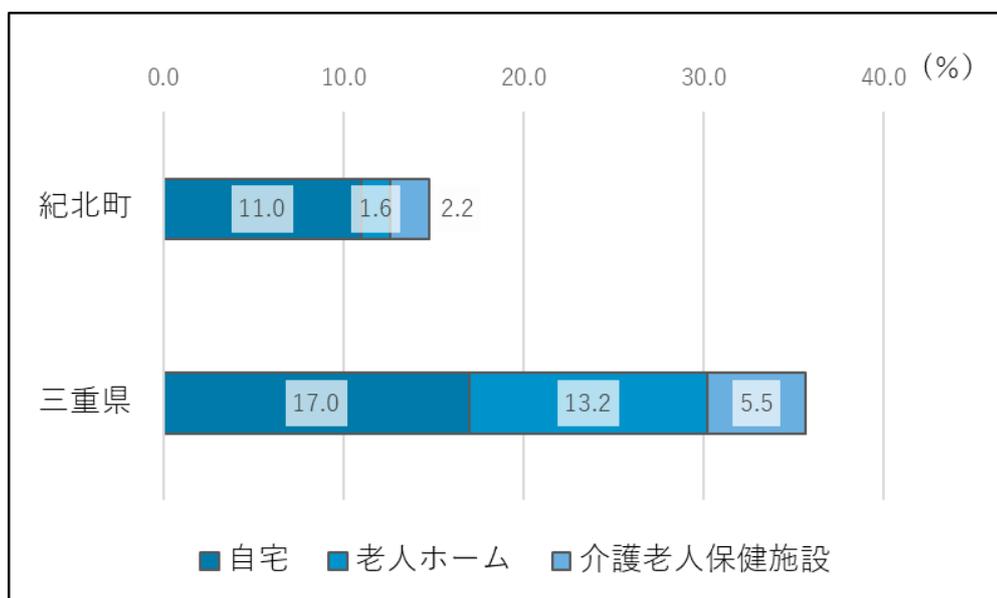


図 12. 後期高齢者 1000 人あたり在宅死亡者数

在宅死亡者数は三重県と比較してかなり低い。在宅死亡者率は自宅が最も高い。

## まとめ

高齢化率が高く、後期高齢者の割合も上昇傾向にある。介護サービスの受給率は高く、在宅サービスの割合が大きい。三重県内の多くの市町では訪問介護の利用回数が最も多い中、短期入所生活介護の利用が最も多く、地域特性や支援ニーズの違いがうかがえる。認知症対応型共同生活介護の給付額も高く、専門的ケアの活用がみられる。訪問診療・訪問看護・往診の件数は少なく、退院支援などの医療との連携体制は今後の課題である。在宅死亡百分率は県平均と比較して低く、自宅での死亡は一定数みられるものの、今後の支援体制の整備が期待される。